

(仮称) あたみ認定こども園改修工事 (その2)

図面リスト

意匠図		構造図	
図面番号	内容	図面番号	内容
A-01	図面リスト	S-01	耐震補強 構造特記仕様書
02	建築改修工事特記仕様書<1>	02	接着系あと施行アンカー特記仕様書
03	建築改修工事特記仕様書<2>	03	地階梁伏図 (改修後)
04	建築改修工事特記仕様書<3>	04	1階梁伏図 (改修後)
05	建築改修工事特記仕様書<4>	05	2階梁伏図 (改修後)
06	建築改修工事特記仕様書<5>	06	R階梁伏図 (改修後)
07	建築改修工事特記仕様書<6>	07	軸組図 (1) (改修後)
08	建築材料等品質性能表<1>	08	軸組図 (2) (改修後)
09	建築材料等品質性能表<2>	09	(Aゾーン) 補強 鉄骨ブレース補強標準図
10	解体特記仕様書<1>	10	(Aゾーン) 枠付き鉄骨ブレース補強 (1) アンカー及びスタッド配置詳細図
11	解体特記仕様書<2>	11	(Aゾーン) 枠付き鉄骨ブレース補強 (1) 鉄骨詳細図
12	設計概要・外部仕上表・案内図	12	(Aゾーン) 枠付き鉄骨ブレース補強 (2) アンカー及びスタッド配置詳細図
13	建物求積図	13	(Aゾーン) 枠付き鉄骨ブレース補強 (2) 鉄骨詳細図
14	各室求積図・採光・換気・排煙算定表	14	(Aゾーン) 枠付き鉄骨ブレース補強 (3) アンカー及びスタッド配置詳細図
15	改修 配置図	15	(Aゾーン) 枠付き鉄骨ブレース補強 (3) 鉄骨詳細図
16	既存 内部仕上表 (1)	16	(Aゾーン) 枠付き鉄骨ブレース補強 (4) アンカー及びスタッド配置詳細図
17	既存 内部仕上表 (2)	17	(Aゾーン) 枠付き鉄骨ブレース補強 (4) 鉄骨詳細図
18	改修 内部仕上表 (1)	18	(Aゾーン) 枠付き鉄骨ブレース補強 (5) アンカー及びスタッド配置詳細図
19	改修 内部仕上表 (2)	19	(Aゾーン) 枠付き鉄骨ブレース補強 (5) 鉄骨詳細図
20	既存 地階、1階平面図 (撤去図)	20	(Aゾーン) 枠付き鉄骨ブレース補強 (6) アンカー及びスタッド配置詳細図
21	既存 2階平面図、屋根伏図 (撤去図)	21	(Aゾーン) 枠付き鉄骨ブレース補強 (6) 鉄骨詳細図
22	撤去後 地階、1階平面図	22	(Aゾーン) 鉄筋コンクリート壁増設標準図
23	撤去後 2階平面図、屋根伏図	23	(Aゾーン) EW23A 増設補強壁詳細図
24	改修 地階、1階平面図	24	(Aゾーン) EW23B 増設補強壁詳細図
25	改修 2階平面図、屋根伏図	25	(Aゾーン) B1階開口閉塞壁詳細図
26	改修 立面図	26	(Aゾーン) 1階開口閉塞壁詳細図
27	改修 断面図	27	(Bゾーン) 補強 鉄骨ブレース補強標準図
28	改修 断面詳細図 (1)	28	(Bゾーン) 枠付き鉄骨ブレース補強 (1) アンカー及びスタッド配置詳細図
29	改修 断面詳細図 (2)	29	(Bゾーン) 枠付き鉄骨ブレース補強 (1) 鉄骨詳細図
30	改修 断面詳細図 (3)	30	(Bゾーン) 枠付き鉄骨ブレース補強 (2) アンカー及びスタッド配置詳細図
31	改修 断面詳細図 (4)	31	(Bゾーン) 枠付き鉄骨ブレース補強 (2) 鉄骨詳細図
32	改修 断面詳細図 (5)	32	(Bゾーン) 枠付き鉄骨ブレース補強 (3) アンカー及びスタッド配置詳細図
A-33	改修 断面詳細図 (6)	S-33	(Bゾーン) 枠付き鉄骨ブレース補強 (3) 鉄骨詳細図
34	改修 屋外階段詳細図	34	(Bゾーン) 枠付き鉄骨ブレース補強 (4) アンカー及びスタッド配置詳細図
35	改修 地階平面詳細図	35	(Bゾーン) 枠付き鉄骨ブレース補強 (4) 鉄骨詳細図
36	改修 1階平面詳細図 (1)	36	(Bゾーン) 鉄筋コンクリート壁増設標準図
37	改修 1階平面詳細図 (2)	37	(Bゾーン) EW23 増設補強壁詳細図
38	改修 2階平面詳細図 (1)	38	(Aゾーン) EW20 増設補強壁詳細図 (1)
39	改修 2階平面詳細図 (2)	39	(Aゾーン) EW20 増設補強壁詳細図 (2)
40	改修 展開図 (1)	40	(Aゾーン) EW20 増設補強壁詳細図 (3)
41	改修 展開図 (2)	41	(Aゾーン) EW20 増設補強壁詳細図 (4)
42	改修 展開図 (3)	42	新設 壁スリーブ 構造図 (1)
43	改修 展開図 (4)	43	新設 壁スリーブ 構造図 (2)
44	改修 展開図 (5)	44	新設 壁スリーブ 構造図 (3), 雑詳細図
45	改修 地階、1階天井伏図	45	雑詳細図 (2)
46	改修 2階天井伏図	46	雑詳細図 (3)
47	改修 建具平面図	47	鉄骨階段構造詳細図 (2)
48	改修 建具表 (1)	48	柱炭素繊維シート巻き付け補強図
49	改修 建具表 (2)		
50	改修 建具表 (3)		
51	改修 家具平面図		
52	改修 家具詳細図 (1)		
53	改修 家具詳細図 (2)		
54	改修 家具詳細図 (3)		
55	改修 雑詳細図 (1)		
56	改修 雑詳細図 (2)		
57	改修 雑詳細図 (3)		
58	改修 雑詳細図 (4)		
59	改修 サイン計画図		
60	改修 調理室計画図		
61	改修 小荷物専用昇降機詳細図		
62	改修 外構平面図		
63	改修 外構詳細図 (1)		
64	改修 外構詳細図 (2)		

3 防水改修工事
5 アスファルト防水
屋根保護防水 (3.1.4)(表3.1.1)(3.3.2~4)(3.3.5)(表3.3.3~6)
工法 種別 施工箇所 断熱材G 仕上塗料 高日射反射率 備考
・P2A ・A-1 ※A-2 ・A-3
・PIB ・B-1 ※B-2 ・B-3
・P2AI ・AI-1 ※AI-2 ・AI-3
・PIBI ・BI-1 ※BI-2 ・BI-3
改質777ポリアーフォーラムの種類及び厚さ
※改修標準仕様書表3.3.3から表3.3.9Iによる
部分粘着層付改質777ポリアーフォーラムの種類及び厚さ
※改修標準仕様書表3.3.3から表3.3.9Iによる
平場の保護コンクリートの厚さ 全て仕上げ ※水下 80mm以上
床材張り ※水下 60mm以上
乾式保護材
・ 兼業系バ 無石綿の繊維質原料等を主原料として、板状に押出成形したオートレフ養生したもの。
・ 金属複合板：金属板と樹脂を積層一体化したもの。
(品質・性能・試験方法) 建築材料等品質性能表による
屋根露出防水 (3.1.4)(表3.1.1)(3.3.2~4)(表3.3.7~9)
工法 種別 施工箇所 断熱材G 仕上塗料 高日射反射率 備考
・M4C ・C-1 ※C-2 ・C-3 ・C-4
・M3D ・D-1 ※D-2 ・D-3 ・D-4
・POD1 ・DI-1 ※D1-2
・M3D1 ※D1-2
・M4D1
断熱材の材質 (POD1、M3D1、M4D1)
※JISA9521による高湿高気圧断熱材2種1号もしくは2号又はJISA9511によるA層高湿高気圧断熱材の保温板の2種1号もしくは2号(透湿係数を除く規格に適合するもの)
脱気装置の種類及び設置基準
※アスファルトルーフィング種類製造所の指定による
・脱気装置の種類： 、設置数量： 個/m²
屋根露出防水断熱材の場合、1/2の1/2回り及び立上り部周辺の断熱材の張りじまい位置 ※図示
屋内防水 (3.1.4)(表3.1.1)(3.3.2~4)(表3.3.10)
工法 種別 施工箇所 備考
・PIE ・E-1
・PZE ※E-2
屋上排水溝 ※図示
4 改質アスファルトシート防水 (3.1.4)(表3.1.1)(3.4.2~4)(表3.4.1~表3.4.3)
工法 種別 施工箇所 断熱材G 仕上塗料 高日射反射率 備考
・M4AS ・AS-T1 ・AS-T2 ・AS-J2
・M3AS ・AS-T3 ・AS-T4 ・AS-J1 ・AS-J3
・POAS ・AS-T3 ・AS-T4 ・AS-J1 ・AS-J3
・M3ASI ・ASI-T1 (材質)下記による
・M4ASI ・ASI-J1 (厚さ)・25mm
・POASI
断熱材の材質 (M3ASI、M4ASI、POASI)
※JISA9521による高湿高気圧断熱材2種1号もしくは2号又はJISA9511によるA層高湿高気圧断熱材の保温板の2種1号もしくは2号(透湿係数を除く規格に適合するもの)
改質アスファルトシートの種類及び厚さ
※改修標準仕様書表3.4.1から表3.4.3Iによる
粘着層付改質アスファルトシートの種類及び厚さ
※改修標準仕様書表3.4.1から表3.4.3Iによる
部分粘着層付改質アスファルトシートの種類及び厚さ
※改修標準仕様書表3.4.1から表3.4.3Iによる
脱気装置の種類及び設置基準
※改質アスファルトシート製造所の指定による
・脱気装置の種類： 、設置数量： 個/m²
押え金物
※改質アスファルトシート製造所の仕様による

5 合成高分子ルーフィング防水
(3.1.4)(表3.1.1)(3.5.2~4)(表3.5.1~2)
工法 種別 施工箇所 断熱材G 仕上塗料 高日射反射率 備考
・POS ・S-F1
・S4S ・S-F2
・S-M1
・S-M2
・S-M3
・S3S ・S-F1
・S-F2
・M4S ・S-M1
・S-M2
・S-M3
・S-M4
・POSI ・SI-F1 (材質) ※3.5.2(c)(3)(ii)による
・S3SI ・SI-F2 ※3.5.2(c)(3)(i)による
・S4SI (厚さ)・25mm
・M4SI (材質) ※3.5.2(c)(3)(i)による
・SI-M1 (厚さ)・25mm
・SI-M2
屋内防水
種別 施工箇所 塗厚 床塗り工法 保護層 立上り部の保護モルタル塗厚
・S-C1 図示 ※6.15.6(b)(2)及び(3)に準ずる ※6.15.6(c)(1)に準ずる ※7mm以下
ルーフィングシートの種類及び厚さ
※改修標準仕様書表5.3.1から表5.3.2
絶縁用シート ※発泡ポリイソシアヌレート (3.5.2)
脱気装置の種類及び設置数量
※ルーフィングシート製造所の指定による
・脱気装置の種類： 、設置数量： 個/m²
既存防水層下地がPCコンクリート材の場合
目地処理 ・行方(工法：) ・行わない
入隅部の増張り ・行方(S-F1、SI-F1、S-C1の場合) ・行わない
機械的固定工法の場合の一般部のルーフィングシートの張付け
建築基準法に基づき定まる風圧力及び積雪荷重に対応した工法
※適用する(建築基準法に基づき定まる風圧力の※1・1.15・1.3)倍の風圧力及び積雪荷重に対応した工法
・適用しない
(3.1.4)(表3.1.1)(3.6.2~4)(表3.6.1)(表3.6.2)
工法 種別 施工箇所 断熱材G 仕上塗料 高日射反射率 備考
・POX ※X-1
・X-2
・L4X ・X-1
・X-2
・PIY ※Y-2
・PYI ※Y-2
※一部、全撤去の上、X-1
脱気装置の種類及び設置数量
※主材製造所の指定による
・脱気装置の種類： 、設置数量： 個/m²
シーリング
シーリング材の種類、施工箇所
下記以外は(表3.7.1)による
施工箇所 シーリング材の種類(記号)
4-2 外壁改修工事(コンクリート打放し仕上げ外壁改修)
1 ひび割れ部改修工法
・樹脂注入工法(ひび割れ幅0.2~1.0mm未満の場合に適用) (4.3.4)
種類 ひび割れ幅(mm) 注入口間隔(mm) 注入量(ml/m)
※自動式低圧球樹脂注入工法 0.2以上~1.0以下 ※200~300・130
・手動式球樹脂注入工法 0.2以上~0.3未満 ※50~100・40
・機械式球樹脂注入工法 0.3以上~0.5未満 ※100~200・70
0.5以上~1.0以下 ※150~250・130
コ抜き取り検査 ・行方(抜取り部の補修方法：) ・行わない (4.3.4)
2 欠損部改修
鉄筋等の防錆処理 ・行方(処理方法 ※図示) ・行わない
※充填工法 (・球樹脂モルタル ・ポリマーセメントモルタル) (4.2.2)(4.3.7)
4-3 外壁改修工事(モルタル塗り仕上げ外壁改修)
1 ひび割れ部改修工法
既存モルタル塗りの撤去
※行かない ・行方(範囲 ※図示)
撤去後の処置 「4-2.1ひび割れ部改修工法」の後、「4-4.2欠損部改修」を行う。
・樹脂注入工法 (4.4.5)
種類 ひび割れ幅(mm) 注入口間隔(mm) 注入量(ml/m)
※自動式低圧球樹脂注入工法 0.2以上~1.0以下 ※200~300・130
・手動式球樹脂注入工法 0.2以上~0.3未満 ※50~100・40
・機械式球樹脂注入工法 0.3以上~0.5未満 ※100~200・70
0.5以上~1.0以下 ※150~250・130
コ抜き取り検査 ・行方(抜取り部の補修方法：) ・行わない (4.3.4)
2 欠損部改修
鉄筋等の防錆処理 ・行方(処理方法 ※図示)
充填工法 (・球樹脂モルタル ・ポリマーセメントモルタル) (4.2.2)(4.4.8)
・球樹脂モルタル ・ポリマーセメントモルタル
(4.2.2)(4.4.9)
(4.2.2)(4.4.8)
(4.2.2)(4.4.9)

4-1 外壁改修工事(共通事項・材料)
1 ①施工数量調査
調査範囲 ①外壁改修範囲 ・ 図示の範囲 (1.5.2、3)
調査内容 (調査内容は壁面へ表示する)
ひび割れ ひび割れの幅(0.2mm未満、0.2~0.3mm未満、0.3~0.5mm未満、0.5~1.0mm未満、1.0mm以上)及び長さ、ひび割れ部の挙動の有無、漏水の有無、及び錆汁の流出の有無を調査する。
浮き もみれ塗仕上げ及び張り張り仕上げについては浮き部分、欠損部の形状、寸法等を調査する。
剝離・剝落コンクリート表面のはがれ及びひびはく落部を調査する。
塗り仕上げ コンクリートまたはもみれ表面のはがれ及びひびはく落部を調査する。
また、既存塗膜と新規塗材との適合性を確認する。
調査業者は使用予定材料メーカーの指定する施工業者とする。
既存部分の破壊を行った場合の補修方法 ・ 図示
調査報告書の部数 ※1部
報告書の内容 調査者(氏名、資格等)、調査日、調査結果一覧表、図面、写真等
2 ②樹脂注入工法
工法 エポキシ樹脂 (4.2.2)
※JIS A 6024(建築補修用注入球樹脂)
ひび割れ幅 0.2~0.5mm未満 ※低粘度形
ひび割れ幅 0.5~1.0mm未満 ※中粘度形
3 ③アンカーピン
アンカーピン (4.2.2)
※スチール鋼(SUS304)呼び径4mmの丸棒で全長1/2切り加工したもの
注入口付アンカーピン (4.2.2)
※スチール鋼(SUS304)呼び径6mm
4 ④可とう性エポキシ樹脂
(品質・性能・試験方法) 建築材料等品質性能表による (4.2.2)
5 ⑤パテ状エポキシ樹脂
(品質・性能・試験方法) 建築材料等品質性能表による (4.2.2)
6 ⑥タイル張替え工法
適用箇所 張替え面積が比較的小さく、下地もみれが健全な箇所に用いる (4.2.2)
接着剤の種類 JIS A 5557(外装タイル張り用有機系接着剤)による一液反応硬化型変成シリコン樹脂系又は、ウレタン樹脂系とする
7 ⑦エポキシ樹脂モルタル
(品質・性能・試験方法) 建築材料等品質性能表による (4.2.2)
8 ⑧ポリマーセメントモルタル
(品質・性能) 建築材料等品質性能表による (4.2.2)
9 ⑨ポリマーセメントスラリー
(品質・性能) 建築材料等品質性能表による (4.2.2)
10 ⑩既製コンクリートモルタル
もみれ下地としたタイル工事に使用する張付け用もみれとして、セメント、細骨材、(4.2.2)
混和材等を予め工場において所定の割合に配合した材料とする。
(品質・性能・試験方法) 建築材料等品質性能表による
12 ⑫タイル
タイルの形状、寸法等 (4.2.2)
主な用途 形状寸法 再生材の吸水率による区分 区分I 区分II 区分III
色 耐凍害性 標準特注ありなし
標準的な曲り半径の役物は一体成形とする
見本焼き ・行方 ・行わない
試験張り ・行方 ・行わない
再生材の主材 陶磁器質タイルで再生材利用率は原材料の重量比で20%以上使用されていること。
ただし、再生材は通常利用している同一工場からの廃材は除くものとする。
4-2 外壁改修工事(コンクリート打放し仕上げ外壁改修)
1 ひび割れ部改修工法
・樹脂注入工法(ひび割れ幅0.2~1.0mm未満の場合に適用) (4.3.4)
種類 ひび割れ幅(mm) 注入口間隔(mm) 注入量(ml/m)
※自動式低圧球樹脂注入工法 0.2以上~1.0以下 ※200~300・130
・手動式球樹脂注入工法 0.2以上~0.3未満 ※50~100・40
・機械式球樹脂注入工法 0.3以上~0.5未満 ※100~200・70
0.5以上~1.0以下 ※150~250・130
コ抜き取り検査 ・行方(抜取り部の補修方法：) ・行わない (4.3.4)
2 欠損部改修
鉄筋等の防錆処理 ・行方(処理方法 ※図示) ・行わない
※充填工法 (・球樹脂モルタル ・ポリマーセメントモルタル) (4.2.2)(4.3.7)
4-3 外壁改修工事(モルタル塗り仕上げ外壁改修)
1 ひび割れ部改修工法
既存モルタル塗りの撤去
※行かない ・行方(範囲 ※図示)
撤去後の処置 「4-2.1ひび割れ部改修工法」の後、「4-4.2欠損部改修」を行う。
・樹脂注入工法 (4.4.5)
種類 ひび割れ幅(mm) 注入口間隔(mm) 注入量(ml/m)
※自動式低圧球樹脂注入工法 0.2以上~1.0以下 ※200~300・130
・手動式球樹脂注入工法 0.2以上~0.3未満 ※50~100・40
・機械式球樹脂注入工法 0.3以上~0.5未満 ※100~200・70
0.5以上~1.0以下 ※150~250・130
コ抜き取り検査 ・行方(抜取り部の補修方法：) ・行わない (4.3.4)
2 欠損部改修
鉄筋等の防錆処理 ・行方(処理方法 ※図示)
充填工法 (・球樹脂モルタル ・ポリマーセメントモルタル) (4.2.2)(4.4.8)
・球樹脂モルタル ・ポリマーセメントモルタル
(4.2.2)(4.4.9)
(4.2.2)(4.4.8)
(4.2.2)(4.4.9)

3 浮き部改修
既存もみれの撤去 ・行わない ・行方(範囲 ※図示、) (4.4.4)
撤去後の処置 下記 ・「充填工法」 ・「もみれ塗替え工法」を行う (4.4.10~15)
改修工法の種類 アンカーピンの本数(本/m²) 注入口の箇所数(箇所/m²) 充填量(ml/箇所) 注入量(ml/箇所)
一般部 指定部 一般部 指定部
・アンカーピン樹脂注入工法 ※16 ※25 ※25 ※25
・アンカーピン全面球樹脂注入工法 ※13 ※20 ※12 ※20 ※25 ※25
・アンカーピン全面ポリマーセメントスラリー注入工法 ※13 ※20 ※12 ※20 ※50 ※50
・注入口付アンカーピン樹脂注入工法 ※9 ※16 ※25 ※25
・注入口付アンカーピン全面球樹脂注入工法 ※9 ※16 ※9 ※16 ※25 ※25
・注入口付アンカーピン全面ポリマーセメントスラリー注入工法 ※9 ※16 ※9 ※16 ※50 ※50
充填工法 (・球樹脂モルタル ・ポリマーセメントモルタル) (4.2.2)(4.4.8)
もみれ塗替え工法 既製目地材 ・使用する(形状 ※図示) (4.2.2)(4.4.9)
4-4 外壁改修工事(タイル張り仕上げ外壁改修)
1 ひび割れ部改修工法
既存もみれの撤去 ・行わない (4.5.2)
・行方 撤去範囲 ※図示(・下地もみれまで ・張付けもみれまで ・もみれのみ)
撤去後の処置
「4-2.1ひび割れ部改修工法」の後、「4-4.2欠損部改修」を行う。
「4-3.1ひび割れ部改修工法」の後、「4-4.2欠損部改修」を行う。
・樹脂注入工法 (4.5.5)
種類 ひび割れ幅(mm) 注入口間隔(mm) 注入量(ml/m)
※自動式低圧球樹脂注入工法 0.2以上~1.0以下 ※200~300・130
・手動式球樹脂注入工法 0.2以上~0.3未満 ※50~100・40
・機械式球樹脂注入工法 0.3以上~0.5未満 ※100~200・70
0.5以上~1.0以下 ※150~250・130
コ抜き取り検査 ・行方(抜取り部の補修方法：) ・行わない (4.3.4)(4.5.5)
・ウレタン材充填工法(ひび割れ幅1.0mm以上の場合に適用) (4.5.6)
・シーリング材 充填材料 ※1成分又は2成分形ウレタン系
・ポリマーセメントモルタルの充填 ・行方
・可とう性球樹脂
2 欠損部改修工法
タイル部分張替え工法 (4.2.2)(4.5.7、8)
接着剤の種類
・ポリマーセメントモルタル
・JIS A 5557による一液反応硬化型変成シリコン樹脂系
・JIS A 5557による一液反応硬化型ウレタン樹脂系
・タイル張替え工法
接着剤の種類
・ポリマーセメントモルタル
・JIS A 5557による一液反応硬化型変成シリコン樹脂系
・JIS A 5557による一液反応硬化型ウレタン樹脂系
伸縮調整目地及びひび割れ誘発目地
位置 ※改修標準仕様書表4.5.1Iによる
タイル張り下地等の均しもみれの接着剤試験 ・行方 ・行わない
・セメントモルタルによる陶磁器質タイル張り
タイル張りの工法
外装タイル ・密着張り ・改良圧着張り ・改良積上げ張り
外装ウレタン ・マダ張り ・マダタイル張り
有機系接着剤による陶磁器質タイル張り
シーリング材の種類
打継ぎ目地、ひび割れ誘発目地 ※ウレタン系
伸縮調整目地その他の目地 ※変成シリコン系
3 浮き部改修
既存もみれの撤去 ・行わない (4.5.4)
・行方 範囲 ※図示 ()
切り込み深さ(・下地もみれまで ・張付けもみれまで ・もみれのみ)
撤去後の処置
「4-4.2欠損部改修」を行う。
(4.5.9~15)
改修工法の種類 アンカーピンの本数(本/m²) 注入口の箇所数(箇所/m²) 充填量(ml/箇所) 注入量(ml/箇所)
一般部 指定部 一般部 指定部
・アンカーピン樹脂注入工法 ※16 ※25 ※25 ※25
・アンカーピン全面球樹脂注入工法 ※13 ※20 ※12 ※20 ※25 ※25
・アンカーピン全面ポリマーセメントスラリー注入工法 ※13 ※20 ※12 ※20 ※50 ※50
・注入口付アンカーピン樹脂注入工法 ※9 ※16 ※25 ※25
・注入口付アンカーピン全面球樹脂注入工法 ※9 ※16 ※9 ※16 ※25 ※25
・注入口付アンカーピン全面ポリマーセメントスラリー注入工法 ※9 ※16 ※9 ※16 ※50 ※50
目地ひび割れ部改修工法 (4.2.2)(4.5.16)
伸縮調整目地改修工法
伸縮調整目地 位置 ※図示
寸法 幅() mm 深さ() mm

4-5 外壁 改修 工事 (塗り 仕上げ 外壁 改修)	①既存塗膜等の除去、下地処理及び下地調整	(4.6.3)
	②下地調整塗材	下地調整 ※下地調整塗材 ・『リマセメント』 ・防水形仕上げ塗材主材 (4.6.4)
	③仕上塗材仕上げ	建物内部に使用する塗料の揮発性有機化合物放散量 ※規制対象外 ・第三種 新規仕上塗材の種類 (4.1.5)(4.2.2)(表4.2.4)
	4 マスチック塗材塗り	・塗替え ・A種 ・B種 ・新規 ・A種 ・B種 (4.6.6)(表4.6.7)
5 建具 改修 工事	①改修工法	①アルミ製建具(・かぶせ工法 ②撤去工法) (5.1.3) ・樹脂製建具 (・かぶせ工法 ③撤去工法) ④鋼製建具 ・外部(・かぶせ工法 ④撤去工法(引き抜き工法 ⑤ハツリ工法)) ・内部(・かぶせ工法 ④撤去工法(引き抜き工法 ⑤ハツリ工法)) ・鋼製軽量建具(・かぶせ工法 ④撤去工法(引き抜き工法 ⑤ハツリ工法)) ・ステン製建具 (・かぶせ工法 ④撤去工法(引き抜き工法 ⑤ハツリ工法))
	②防火戸	①適用する 適用箇所 (・建具表による) (5.1.4) ②適用しない
	③見本の製作等	建具見本の製作 ①行う (建具符号:) ・行わない (5.1.5) 建具見本の程度 ・工事に使用するものとして、あらかじめ製作する ・納まり等が分かる程度のもの 特殊な建具の仮組 ①行う (建具符号:) ・行わない
	4 防犯建物部品	①適用する(※建具表による) ・適用しない (5.1.7)
	⑤アルミニウム製建具	外部に面する建具 (5.2.2)(表5.2.1)(表5.2.2)
⑥網戸等	種類	種類
	①防虫網	②防鳥網
7 樹脂製建具	外部に面する建具 (5.3.2)(表5.3.1)(表5.3.2)(表5.3.3)	種類
	①防音戸	②断熱戸

⑧鋼製建具	簡易気密型戸 ①適用する(適用箇所※図示) ・適用しない (5.4.2)(表5.2.1) 外部に面する鋼製建具の耐風圧性 ・S-4 ・S-5 ・S-6 防音戸 ①適用する(適用箇所※図示) ・適用しない (5.4.2)(表5.2.1) 断熱戸 ①適用する(適用箇所※図示) ・適用しない (5.4.2)(表5.2.1) 耐震戸 ①適用する(適用箇所※図示) ・適用しない (5.4.2)(表5.2.1)
9 鋼製軽量建具	簡易気密型戸 ①適用する(適用箇所※図示) ・適用しない (5.5.3) 防音戸 ①適用する(適用箇所※図示) ・適用しない (5.5.3) 断熱戸 ①適用する(適用箇所※図示) ・適用しない (5.5.3) 耐震戸 ①適用する(適用箇所※図示) ・適用しない (5.5.3)
10 ステンレス製建具	簡易気密型戸 ①適用する(適用箇所※図示) ・適用しない (5.6.2) 外部に面する鋼製建具の耐風圧性 ※S-4 ・S-5 ・S-6 防音戸 ①適用する(適用箇所※図示) ・適用しない (5.6.2) 断熱戸 ①適用する(適用箇所※図示) ・適用しない (5.6.2) 耐震戸 ①適用する(適用箇所※図示) ・適用しない (5.6.2)
①建具用金物	金物の種類 ・見え掛り部の材質等 ※改修標準仕様書5.7.11による 樹脂製建具に使用する丁番 ※改修標準仕様書5.7.31による 握り玉、レバーハンドル、押板類、カレットの取付位置 建具表による ・錠前類 【シリンダ錠及びバネ錠(本錠り錠)】 (品質・性能・試験方法)建築材料等品質性能表による ・錠前類 【レバーハンドル】 (性能・試験方法)建築材料等品質性能表による ・加サネ類 (品質・性能・試験方法)建築材料等品質性能表による
②鍵	マスター ①製作する ・既存のマスターに合わせる ・製作しない (5.7.4) その他の鍵 ※3本組 ・
③自動ドア開閉装置	自動ドア ①性能 ②防錆 (5.8.2~3)(表5.8.1~3)
14 自閉式上吊り引戸装置	(性能) ※改修標準仕様書 5.9.1 による (5.9.3) (試験方法) 建築材料等品質性能表による
15 重量シャッター	シャッターの種類 ・管理用シャッター 耐風圧強度 ()N/m2 (5.10.2) ・外壁用防火シャッター 耐風圧強度 ()N/m2 ・屋内用防火シャッター ・屋内用防煙シャッター 開閉機能による種類 ※上部電動式(手動併用) ・上部手動式(5.10.2)(表5.10.1) 管理用シャッターのシャッターケース ・設ける ・設けない スラット及びシャッター用鋼板 (5.10.2)
16 軽量シャッター	開閉形式 ※手動式 ・上部電動式(手動併用) (5.11.2)(表5.11.1) 耐風圧強度 ()N/m2 (5.11.2) スラットの材質 ・JIS G 3312(塗装溶融亜鉛めっき鋼板) めっき付着量(※Z06またはF06) ・JIS G 3322(塗装溶融55%Zn-Ni-Cr-亜鉛合金めっき鋼板) めっき付着量(※AZ90)
17 オーバーヘッドドア	セクション材料による区画閉方式による区分 ①収納形式による区分 ②材料による区分 (5.12.2~3) ※『レバーハンドル』 ・『ハンドル』形 ※溶融亜鉛めっき鋼板 ・『ハンドル』形 ・『ハンドル』形 ・ステンレス鋼板 ・『ハンドル』形 ・電動式 ・『ハンドル』形 ・『ハンドル』形

⑩ガラス	①合わせガラス	②強化ガラス	③フロートガラス	④複層ガラス	⑤熱線反射ガラス	⑥倍強度ガラス	⑦フロート倍強度ガラス	⑧熱線吸収倍強度ガラス
	⑨ガラスブロック積み	⑩ガラス用フィルム	⑪改修範囲	⑫既存床の撤去及び下地補修	⑬既存壁の撤去及び下地補修	⑭木材の含水率	⑮木下地	

⑫製材	※県内産木材 ・6.5.2による木材 ・市販品 (6.5.2)(表6.5.2) 適用樹種(・杉 ・松) 県内産木材の適用がない場合でも可能な範囲で県内産木材の使用に努めること 報告: 静岡県産材証明制度の「県産材販売管理票」により報告すること ・合法的に生産された木材を使用すること。 報告: 木材・木製品の合法性、持続可能性の証明のためのガイドライン (平成18年2月15日林野庁作成)に準拠した証明書により報告すること 造作材の材面の品質の基準 ※A種 ・B種
⑬集成材	①製材の日本農林規格による下地用針葉樹製材 (6.5.2)
⑭集成材	①製材の日本農林規格による造作用針葉樹製材 (6.5.2)
⑮集成材	①製材の日本農林規格による広葉樹製材 (6.5.2)
⑯集成材	①製材の日本農林規格以外の製材 (6.5.2)
⑰集成材	①製材の日本農林規格による化粧ばり造作用集成材 (6.5.2)
⑱集成材	①製材の日本農林規格以外の造作用集成材 (6.5.2)
⑲集成材	①製材の日本農林規格による化粧ばり構造用集成材 (6.5.2)
⑳集成材	①製材の日本農林規格以外の造作用集成材 (6.5.2)
㉑集成材	①製材の日本農林規格による化粧ばり構造用集成材 (6.5.2)
㉒集成材	①製材の日本農林規格以外の造作用集成材 (6.5.2)
㉓集成材	①製材の日本農林規格による化粧ばり構造用集成材 (6.5.2)
㉔集成材	①製材の日本農林規格以外の造作用集成材 (6.5.2)
㉕集成材	①製材の日本農林規格による化粧ばり構造用集成材 (6.5.2)
㉖集成材	①製材の日本農林規格以外の造作用集成材 (6.5.2)
㉗集成材	①製材の日本農林規格による化粧ばり構造用集成材 (6.5.2)
㉘集成材	①製材の日本農林規格以外の造作用集成材 (6.5.2)
㉙集成材	①製材の日本農林規格による化粧ばり構造用集成材 (6.5.2)
㉚集成材	①製材の日本農林規格以外の造作用集成材 (6.5.2)
㉛集成材	①製材の日本農林規格による化粧ばり構造用集成材 (6.5.2)
㉜集成材	①製材の日本農林規格以外の造作用集成材 (6.5.2)
㉝集成材	①製材の日本農林規格による化粧ばり構造用集成材 (6.5.2)
㉞集成材	①製材の日本農林規格以外の造作用集成材 (6.5.2)
㉟集成材	①製材の日本農林規格による化粧ばり構造用集成材 (6.5.2)
㊱集成材	①製材の日本農林規格以外の造作用集成材 (6.5.2)
㊲集成材	①製材の日本農林規格による化粧ばり構造用集成材 (6.5.2)
㊳集成材	①製材の日本農林規格以外の造作用集成材 (6.5.2)
㊴集成材	①製材の日本農林規格による化粧ばり構造用集成材 (6.5.2)
㊵集成材	①製材の日本農林規格以外の造作用集成材 (6.5.2)
㊶集成材	①製材の日本農林規格による化粧ばり構造用集成材 (6.5.2)
㊷集成材	①製材の日本農林規格以外の造作用集成材 (6.5.2)
㊸集成材	①製材の日本農林規格による化粧ばり構造用集成材 (6.5.2)
㊹集成材	①製材の日本農林規格以外の造作用集成材 (6.5.2)
㊺集成材	①製材の日本農林規格による化粧ばり構造用集成材 (6.5.2)
㊻集成材	①製材の日本農林規格以外の造作用集成材 (6.5.2)
㊼集成材	①製材の日本農林規格による化粧ばり構造用集成材 (6.5.2)
㊽集成材	①製材の日本農林規格以外の造作用集成材 (6.5.2)
㊾集成材	①製材の日本農林規格による化粧ばり構造用集成材 (6.5.2)
㊿集成材	①製材の日本農林規格以外の造作用集成材 (6.5.2)

6 内装改修工事

⑧床張り用合板等
⑧ 普通合板G

種別	規格	防火	防虫	防蟻	難燃
施工箇所	厚さ(mm) ※5.5	表板の樹種名 ※1類・2類	接合の程度 ※2等以上	板面の品質 ※C-D以上	防虫処理 ・適用する ・適用しない

⑨接着剤

10防蟻・防蟻処理

①軽量鉄骨天井下地

②軽量鉄骨壁下地

13ビニル床シート
ビニル床タイルの特殊機能

⑭ビニル床シート

15ビニル床タイル張りG

16視覚障害者用床タイル

①ビニル幅木

18ゴム床タイル

①カーペット敷き

20合成樹脂塗床

②フローリング張り

①天然木化粧複合フローリングG

②合成樹脂系材料の合計重量が製品の総重量比で15%以上使用されていること(PFの場合を除く)

③フローリング張りG

④フローリング張りG

22畳敷き

23せっこうボード
その他ボード及び合板張り

⑦塗装改修工事

24壁紙張り

25モルタル塗り

26タイル

27セルフレベルング材塗り

28壁紙張り

⑦塗装改修工事

30壁紙張り

31壁紙張り

32壁紙張り

既製調目地材
(品質・性能・試験方法)建築材料等品質性能表による

①材料

②下地調整

3 錆止め塗料塗り

④塗装

既製調目地材
(品質・性能・試験方法)建築材料等品質性能表による

この建築材料等品質性能表は、特記仕様書記載の材料の品質、性能、試験方法を詳細に示したものである。

章	項目	品質	性能	試験方法
5	建具 改修 工事	自動ドア 開閉 装置	〈自動ドア開閉装置〉 (品質・性能) 駆動装置・制御装置	
			項目	品質・性能
		作動電圧	定格電圧に対し90%～110%の電圧で作動に異常がない	
		適用使用周囲温度(℃)	-10℃～40℃	
		電動機の焼損防止措置	電動機にサーマルプロテクターを内蔵、又は制御装置に保護回路を設置	
		検出装置(本体センサー、補助センサー)		
		項目	品質・性能	
		作動電圧範囲	定格電圧90%～110%で作動させた時に異常がないこと。	
		出力接点容量	有接点	無接点
			AC 100V 0.3A以上(抵抗負荷)	DC 50V 0.1A以上(抵抗負荷)
			DC 30V 0.3A以上(抵抗負荷)	-
			DC 50V 0.1A以上(抵抗負荷)	-
		応答時間(秒)	0.3以下	
		適用使用周囲温度(℃)	-10℃～40℃	
		(試験方法)		
		(1) 応答時間 0.3m/secの早さで移動している標準被試験体が検出範囲に入ってから、ON信号を出力するまでの時間を測定する。		
		(2) 検出範囲 a. ゴムマットスイッチは、直径100mmの鋼製円柱(質量10kg)を不感部を除く全面に静かに置いたとき、確実に作動すること。 b. 上部取り付け形の動体検出形は、0.15m/secの速度で、検出範囲に近づけたとき確実に作動すること。 c. 上部取り付け形の静止体検出形は、0.05m/secの速度で、検出範囲に近づけたとき、確実に作動すること。 注) 取り付け位置などにより、上記によりがたい場合は、当該センサーに適した方法の試験を行い確実に作動することを確認する。 <試験条件> (1) 無目付センサー又は天井付センサーの検出体及び検出範囲試験は、JIS A 1551 の7.6による。 (2) 熱線スイッチ: 被検出体表面温度、33±2℃とし、周辺温度は、被検出体表面温度より5℃±2℃低い値とする。 (3) 超音波スイッチ: 温度-10℃、湿度75%、風速10m/secとする。 (4) 試験室の状態は、JIS Z 8703「試験場所の標準状態」の常温、常湿による。 (3) 耐放射ノイズ 放射線周波電磁界イミュニティ試験とする。(ただし、電界強度は一定とする。)		
6	内装 改修 工事	自閉式上 吊り引戸 装置	〈自閉式上吊り引戸装置〉 (試験方法) (1) 耐久性(開閉繰り返し)試験 閉については外力によらず、試験体の自閉装置及び制御装置のみにより戸を開端位置から開端位置までの作動を確認できる試験を行う。 同試験に用いる試験体は片引戸とし、開口内法有効高さ2,000mm、幅は最大寸法とする。 適用戸総質量の区分毎に試験を行う。自閉装置、制御装置は10万回以上の時点で1回のみ調整を行えるものとし、また、その他の制御装置についてはメーカーの耐久性試験成績書において2万回以上の耐久性性能を確認することで、試験に代えることができるものとする。 (2) 耐衝撃性試験 落下高さ170cmにて、ドアの中央部にドアが外れる方向に衝撃を与える。耐衝撃性試験に用いる試験体は片引戸、開口内法有効寸法は高さ2,000mm、幅900mmとする。適用戸総質量の区分毎に試験を行う。 (3) 気密性能試験 JIS A 1516「建具の気密性試験方法」による。	
			〈防水剤〉 (品質・性能)	
		項目	品質・性能	
		防水剤の種類	建築用のモルタルに用いるセメント防水剤	
		混合割合	セメント重量の5%以下	
		凝結及び安定性	(凝結) JIS R 5201「セメントの物理試験方法」の8の規定によって行う。 凝結時間 始発: 1時間以上 終結: 10時間以内 (安定性) JIS R 5201「セメントの物理試験方法」の9の規定によって行い、収縮性、膨張性のひび割れ及びそりについて観察する。	
		曲げ及び圧縮強度比	70%以上	
		吸水比	95%以下	
		透水比	80%以下	
		(試験方法) JIS A 1404「建築用セメント防水剤の試験方法」による。ただし、透水試験における水圧は、294.0kPaとし1時間行う。		
7	外装 改修 工事	タイル 張り	〈既製調合モルタル〉 (品質・性能)	
			項目	品質・性能
		保水率	70.0%以上	
		単位容積質量	1.8kg/L以上	
		接着強さ	標準時 0.6N/mm ² 以上 温冷繰り返し後 0.4N/mm ² 以上	
		長さ変化率	0.2%以下	
		曲げ強さ	4.0N/mm ² 以上	
		(試験方法) (1) 試料の調製 製造業者の定める、正味質量と標準練り上がり量より換算して、所定量の試料を練り上げるのに要する材料と練り混ぜ水を計算して用意する。 練り混ぜは、JIS R5201「セメントの物理試験方法」の9.1に規定する練り混ぜ機を使用し、練りばちに用意した水を入れ、攪拌しながら30秒間に材料を投入し、3分間練り混ぜて試料とする。 (2) 保水率の試験方法 JIS R3202「フロート板ガラス及び磨き板ガラス」に規定するみがき板ガラス(縦150mm、横150mm、厚さ5mm)の上にJIS P3801「ろ紙(化学分析用)」に規定する5Aろ紙(直径11cm)をのせ、その中央部に真鍮製リング型枠(内径50mm、高さ10mm、厚さ3mm)を設置し、(1)で調製した試料を金べらで平滑に詰め込む。その後、直ちにリング型枠上部にガラス板を当てて上下を逆さまにし、ろ紙部分が上部になるようにして静置する。10分後にろ紙へにじみ出した水分の広がり最大と認められた方向とこれに直角な方向の長さをノギスを用いて、1mmの単位まで測定する。試験は3回実施し、その平均値を用いて次式により保水率を求める。 保水率=50/平均値×100 (注) 50: リング型枠の内径 mm		

(3) 単位容積質量の試験方法
JIS A 1171「ポリマーセメントモルタルの試験方法」に準ずる。
(4) 接着強さ(標準時)の試験方法
イ) 適用タイルが「モザイクタイル」の場合
(試験体の作製) JIS A5371「プレキャスト無筋コンクリート製品」の附属書B(規定)及び推奨仕様B-1に規定する普通平板N-300を下地板とし、表面をサンドペーパーを用いて軽く研磨した後、水湿しを行い直ちに(1)で調製した試料を厚さ5mmになるように塗付ける。直ちにJIS A 5209「セラミックタイル」に規定する外装壁モザイクタイルで乾式成形の1類(施ゆう)「50角ユニットタイル(外のり寸法約300mm×300mm)」を圧着する。
その後、28日間、温度20±2℃、湿度80%以上の状態で湿空養生を行い、これを試験体とする。(試験方法) JIS A 6909「建築用仕上塗材」の7.9付着強さ試験に準じて行う。試験体をダイヤモンドカッターを用いて、タイル周辺に沿って下地板に達するまで切り込みを入れ、エポキシ樹脂接着剤で鋼製アタッチメントを接着し、引張試験機を用いて接着強さ試験を行う。なお、接着強さの測定箇所は、試験体の中からまんべんなく5箇所を選び抜き取る。
(全てが0.6N/mm²以上)
ロ) 適用タイルが「小ロタイル・二丁掛タイル」の場合
(試験体の作製) JIS A5371「プレキャスト無筋コンクリート製品」の附属書B(規定)及び推奨仕様B-1に規定する普通平板N-300を下地板とし、表面をサンドペーパーを用いて軽く研磨した後、水湿しを行い直ちに(1)で調製した試料を厚さ7mmになるように塗付ける。直ちに JIS A 5209「セラミックタイル」に規定する外装壁モザイクタイルで乾式成形の1類(施ゆう)「小ロタイル108mm×60mm×12mm」を4枚2列、計8枚を圧着する。
その後、28日間、温度20±2℃、湿度80%以上の状態で湿空養生を行い、これを試験体とする。(試験方法)「モザイクタイル」の場合と同様に行う。
(5) 接着強さ(温冷繰返し後)の試験方法
(試験体の作製)「モザイクタイル」及び「小ロタイル・二丁掛タイル」とも、各々(4)接着強さ(標準時)の試験方法の「試験体」と同様とする。
(温冷繰返し試験)「モザイクタイル」及び「小ロタイル・二丁掛タイル」とも、各々JIS A 6909「建築用仕上塗材」の7.10温冷繰返し試験に準じて行う。
試験の手順は、試験体を20±2℃の水中に18時間浸せきした後、直ちに-20±2℃の恒温器中で3時間冷却し、次いで50±3℃の別の恒温器中で3時間加熱し、この24時間を1サイクルとする操作を10回繰返した後、試験室に2時間静置し、ひび割れ及び膨れの有無を目視によって調べる。(温冷繰返し後の接着強さ試験方法)「モザイクタイル」及び「小ロタイル・二丁掛タイル」とも、各々温冷繰返し試験完了後の試験体を標準状態で2日間静置養生した後、標準時の接着強さ試験方法と同様に行う。(全てが0.4N/mm²以上)
(6) 長さ変化率の試験方法
JIS A6203「セメント混和用ポリマーディスペーション及び再乳化形粉末樹脂」9.9長さ変化率に準ずる。
(7) 曲げ強さの試験方法
JIS A 6916「建築用下地調整塗材」7.11 曲げ強さ試験に準ずる。
試験室の状態: 試験室は、温度20±2℃、湿度65±10%とする。

〈既製調合目地材〉 (品質・性能)	
項目	品質・性能
保水率	30.0%以上
長さ変化率	0.2%以下(収縮)
吸水量	50g以下
単位容積質量	1.8kg/L以上

(試験方法)
(1) 試験の条件
試験室は、温度20±2℃、湿度65±5% RHの標準状態とする。また、試験に使用する材料、器具などを、予め24時間以上標準状態に置いた後使用する。
(2) 試料の調整
正味質量と標準練り上がり量より、1.0～1.2Lの試料を練り上げるのに要する材料に相当する量を計算して用意し、さらに標準加水量より用意した材料に相当する量の練り混ぜ水を計算して用意する。
練り混ぜは、JIS R 5201「セメントの物理試験方法」10.1に規定する練り混ぜ機を使用し、練りばちに用意した水を入れ、攪拌しながら30秒間に材料を投入し3分間練り混ぜて試料とする。
(3) 保水性(ろ紙法)
JIS R 3202「フロート板ガラス及び磨き板ガラス」に規定する磨き板ガラス(縦200mm、横200mm、厚さ5mm)の上にJIS P 3801「ろ紙(化学分析用)」に規定する5Aろ紙(直径18.5cm)をのせ、その中央部に真鍮製リング型枠(内径50mm、高さ10mm、厚さ3mm)を設置し、(2)で練り混ぜた試料を金べらで平滑に詰め込む。その後、直ちにリング型枠上部にガラス板を当てて上下逆さまにし、ろ紙部分が上部になるようにして静置する。10分後にろ紙へにじみ出した水分の広がり最大と認められた方向とこれに直角な方向の長さをノギスを用いて1mmまで測定する。試験は3回実施し、その平均値を用いて次式により保水率を求める。
保水率(%)=50/平均値×100 注) 50: リング型枠の内径(mm)
(4) 単位容積質量
(2)で練り混ぜた試料を、JIS A 1171「ポリマーセメントモルタルの試験方法」の6.3に規定する方法で求める。
(5) 長さ変化率
(2)で調整した試料を用いてJIS A 1171の7.6長さ変化率試験に従って行う。
(6) 吸水量
(3)で調整した試料を用いて JIS A 1404「建築セメント防水剤の試験方法」10.1に規定する方法で24時間の吸水量を求める。試験体数は3個とし、その平均値とする。

〈現場発泡断熱材〉 (品質・性能)	
項目	品質・性能
難燃性	下記のいずれかによっていること (1) JIS A 1321「建築物の内装材及び工法の難燃性試験方法」による難燃2級表面加熱試験又は難燃3級表面加熱試験に適合していること。 (2) 法定準不燃材料、難燃材料の評価方法に使用している発熱性試験(コンカロリー試験)に適合していること。
発熱性	準不燃材料試験の加熱時間は10分、難燃材料試験の加熱時間は5分において次の(1)～(3)に適合していること。 (1) 総発熱量が8MJ/m ² 以下であること。 (2) 防火上有害な表面まで貫通する亀裂及び穴がないこと。 (3) 最高発熱速度が、10秒以上継続して200KJ/m ² を超えないこと。

(試験方法)
(1) 原液試験
JIS K 7117-1「ブラスチック-液状、乳濁状又は分散状の樹脂-ブ」の「ケイムール」形回転粘度計による見掛け粘度の測定方法」による。
(2) 発泡品試験
1) 試料の作成は、JIS A 9526「建築物断熱用吹付け硬質ウレタンフォーム」の6.2.1による。
2) 試料の状態調節は、JIS A 9526の6.2.2による。また、試験片の作成はJIS A 9526の6.2.3による。
3) 試験片の状態調節及び試験場所は、JIS A 9526の6.2.4による。
(3) 圧縮強さ試験
JIS A 9526の6.2.5により、測定はJIS K 7220「硬質発泡ブラスチック-圧縮特性の求め方」による。
(4) 熱伝導率試験
JIS A 9526の6.2.6により、JIS A 1412-1「熱絶縁材の熱抵抗及び熱伝導率の測定方法-第1部: 保護熱板法(GHP法)」又はJIS A 1412-2「熱絶縁材の熱抵抗及び熱伝導率の測定方法-第2部: 熱流計法(HFM法)」によって、平均温度(23±2)℃、高温板と低温板の温度差(25±5)℃で熱伝導を測定する。
(5) 接着強さ試験
JIS A 9526の6.2.7による。
(6) 透湿率試験
JIS A 9526の6.2.8により、測定はJIS A 1324「建築材料の透湿性測定方法」又はJIS K 7225「硬質発泡ブラスチック-水蒸気透過性の求め方」による。
(7) 難燃性の表面加熱試験
JIS A 1321に規定する試験方法に準じる。
(8) 発熱性試験
建築基準法に基づく指定性能評価機関が準不燃材料、難燃材料の評価方法に使用している試験方法に準じる。

〈屋上緑化軽量システム〉 (品質・性能)	
項目	品質・性能
透水、排水層等構材材の主要材質	合成樹脂等で耐腐食性及び耐久性のあるものであること。 (保水層を有する場合は、保水層共)
透水層	目詰まりにより植物の生育に支障を生じることがなく、植え込み用土を流出させない構造であること。
排水層	植物の生育に必要な排水性能を持ち、通気性及び補込み土壌を支え、流出しない構造をもつこと。
排水層の鉛直方向の排水性能	240L/m ² ・h以上
耐荷重性能	一般メンテナンス時の上部歩行に際し破壊しないこと。
排水層の許容圧縮強度	3×10 ⁴ N/m ² 以上の載荷重で破壊・有害なひずみなど異常のないこと。(保水層を有する場合は保水層共)
耐根層	重荷合わせ部を含め、クマザサ等の地下茎伸長力の強い植物に対して3年以上の耐根性能を有し、かつ、耐腐食性及び耐久性のあるものであること。
防水層保護層	材質は、合成樹脂等とし、耐腐食性及び耐久性を有し、かつ、施工中及び施工後の耐根層を保護するものであること。ただし、耐根層を保護コンクリート(断線シート含む)の下に設ける場合は省略することができるものとする。

(試験方法)
(1) 排水基盤の耐荷重性能
イ) 3×10 N/m²の等分荷重による加圧試験を行ない、排水層及び耐根層等に有害な変形・破壊の起きないことを確認する。又その時の圧縮応力に対する歪み(%)を測定する(保水層を有する場合は保水層も対象とする。)
ロ) 試験体は耐根層から透水層までを通常使用状態にセットした3体とする。加圧速度は10mm/min以下とする。

5 特別管理産業廃棄物の処分等

2 特別管理産業廃棄物の処分等 (5.4.1)

特別管理産業廃棄物の種類	処理施設の名称等	所在地等

注) 上記については、積算上の条件明示であり、処理施設を指定するものではない。
尚、受注者の提示する施設と異なる場合においても、設計変更の対象としない。

3 PCBを含む機器類 (5.4.3)

引渡しを要する機器類

- ・
- ・
- ・

注) 照明器具安定器にPCBが使用されている場合、安定器を本体より分離して金属箱に収納し表示を付して建物管理者に引き渡すこと。(報告書共)

4 PCB含有シーリング材 (5.4.4)

PCB含有分析調査

- ・第一次判定
現場にてサンプルを採取し、シーリング材種及び分析の要否を判定する。
採取箇所数 (箇所)
採取箇所 ※図示
- ・第二次判定
専門分析機関にてPCB含有量の分析を行う。
分析箇所数 (箇所)

撤去方法

- ・「標準施工要領書(日本シーリング工業協会/日本シーリング材工業会)」による。
- ・

撤去範囲 ※図示

5 特殊な建設副産物の回収及び処分 (5.5.1)

回収又は処分を行う特殊な建設副産物の種類	対象機器名称	回収業者又は処分場の名称等	保管場所・処分場の所在地等

注) 上記については、積算上の条件明示であり、処理施設を指定するものではない。
尚、受注者の提示する施設と異なる場合においても、設計変更の対象としない。

6 アスベスト含有建材の除去等

1 用語の定義 (6.1.2)

アスベスト含有建材とは、アスベスト含有量が、労働安全衛生法及び石綿障害予防規則等に規定する含有量を超えるものとする。

2 作業主任者 (6.2.2)

アスベスト含有建材の除去に当たっては、石綿作業主任者技能講習会又は平成18年度3月以前の特定化学物質等作業主任者技術講習会を終了した者のうちから選任する。

3 施工調査 (6.1.3)

○ 行う ○ 行わない

分析方法は、「建材中の石綿含有率の分析方法について」(厚生労働省労働基準局安全衛生部化学物質対策課長通達 平成18年8月21日 基安化発第0821001号)による。
定量分析は、分析方法に基づくエクスクレタ分析による定量分析を行う。

分析対象

- ・材料名() 採取場所()
- ・定性分析(試料数:) 定量分析(試料数:)
- ・材料名() 採取場所()
- ・定性分析(試料数:) 定量分析(試料数:)
- ・材料名() 採取場所()
- ・定性分析(試料数:) 定量分析(試料数:)
- ・材料名() 採取場所()
- ・定性分析(試料数:) 定量分析(試料数:)
- ・材料名() 採取場所()
- ・定性分析(試料数:) 定量分析(試料数:)
- ・材料名() 採取場所()
- ・定性分析(試料数:) 定量分析(試料数:)

4 アスベスト含有吹付け材の除去 (6.3.2)

処理を行う吹付けアスベストの仕様等

材料名	厚さ(mm)	処理を行う範囲	数量(m ²)
		※図示	
		※図示	
		※図示	

処理工法
※除去工法 ○ 封じ込め工法
吹付けアスベストの調査等
※行う

5 アスベスト含有吹付け材の粉塵濃度測定及び測定方法 (改9.1.1)

アスベスト粉塵濃度測定等 (○ 行う ○ 行わない)
測定室 ()

適用	測定時期	測定名称	測定場所	測定点(各施工箇所ごと)	備考
・	処理作業前	測定1	処理作業室内	各2点又は3点	注1
		測定2	調査対象室外部の付近	計2点	大気
		測定3	処理作業室内	各2点又は3点	注1
・	処理作業中	測定4	負圧・除塵装置の排気出口	出口吹出し風速1m/sec以下の位置を1点	—
		測定5	処理作業室外	4方向各1点(敷地境界)	—
		測定6	処理作業室内	各2点	—
・	処理作業後(シート養生中)	測定7	処理作業室内	各2点又は3点	注1
		測定8	調査対象室外部の付近	計2点	大気

注1 各施工箇所ごとの室面積が50㎡以下までは2点、300㎡以下までは3点とする。300㎡を超えるものは、監督員と協議する。

アスベスト粉塵濃度測定方法

項目	測定3	測定1, 2, 4, 6, 7, 8	測定5
計数機器	位相差顕微鏡		
ノズル径	25mm		47mm
試料の吸引流量	1ℓ/min	5ℓ/min	10ℓ/min
試料の吸引時間	5min	120min	240min
試料の透明化	アセトントリアセチン法又はシュウ酸ジメチル法		
計数条件	総アスベスト繊維数200本又は視野数50視野		
計数アスベスト	直径3μm未満、長さ5μm以上、長さ径比3:1以上		
定量限界	50f/ℓ	0.5f/ℓ	0.3f/ℓ

6 吹付けアスベストの処理方法

※密封処理(二重袋梱包)
隔離養生に用いたシート、使用した使い捨て保護衣、高性能真空掃除機フィルタ、除塵機フィルタ等も密封処理を行う。
※セメント固化をしない ○ セメント固化をする

7 アスベスト含有保温材等の除去 (6.4.2)

工法 ○ 手ばらし ○ 手ばらし以外

「手ばらし工法」の除去は『アスベスト含有吹付け材の除去』を適用する。
「手ばらし以外工法」の除去は『アスベスト含有成形板の除去』を適用する。

8 アスベスト含有成形板の除去 (6.5.2)

処理を行うアスベスト含有成形板の仕様等

材料名	厚さ(mm)	処理を行う範囲	数量(m ²)

処理工法
※手ばらし
施工調査
○ 行う ○ 行わない

9 アスベスト含有成形板の粉塵濃度測定及び測定方法

アスベスト粉塵濃度測定 (○ 行う ○ 行わない)
測定室 ()

適用	測定時期	測定名称	測定場所	測定点(各施工箇所ごと)	備考
・	作業前	測定1	処理作業室外	4方向各1点(敷地境界)	
		測定2	処理作業室外	4方向各1点(敷地境界)	
・	処理作業後	測定3	処理作業室外	4方向各1点(敷地境界)	

測定方法はアスベスト含有吹付け材のアスベスト粉塵濃度測定方法の「測定5」による。

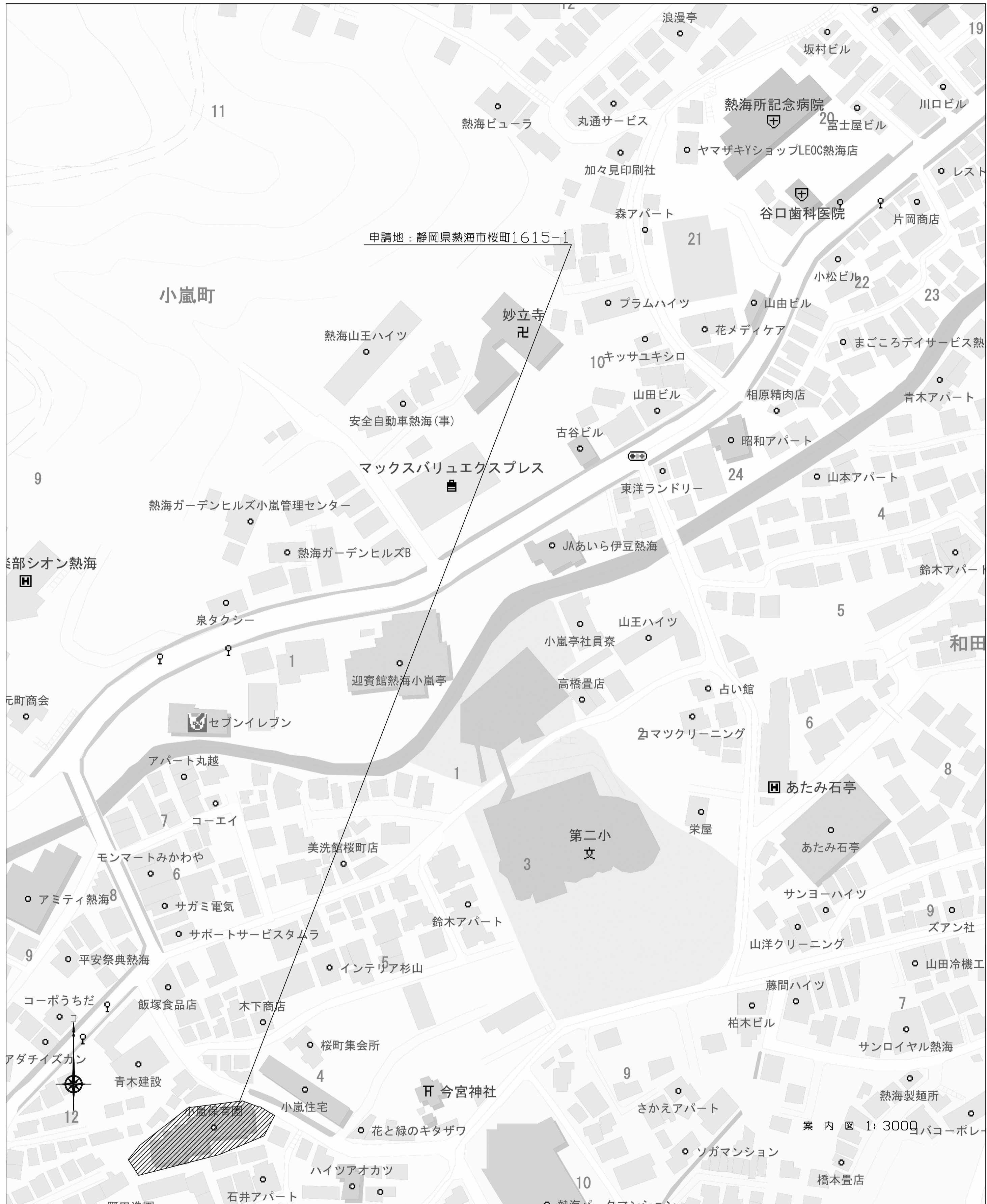
10 アスベスト成形板の処理等

シート等で覆うなどの飛散防止措置を講ずる。

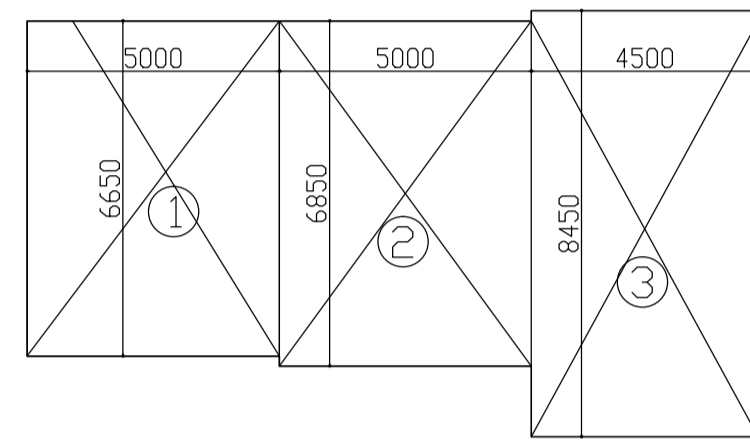
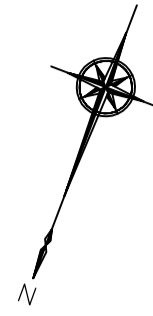
設 計 概 要				
敷 地	地名地番	静岡県熱海市桜町13-4	敷地面積(㎡)	1188.88㎡
	用途地域	第二種住居地域	その他の	
	防火地域	指定なし(法22条区域)	地域地区	第1種高度地区
建 物	主要用途	認定こども園	構 造	鉄筋コンクリート造 耐火建築物
	工事種別	「保育園」から「認定こども園(乳児棟)」への改修工事	最高の高さ(m)	
	階 数	地下1階、地上2階	軒 高(m)	
面 積	建築面積(㎡)	430.56	建 ぺ 率(%)	36.22% ≦ 60%
	延床面積(㎡)	792.16	容 積 率(%)	66.64% ≦ 300%
そ の 他	静岡県建築基準条例			
	静岡県福祉のまちづくり条例			

外 部 仕 上 表

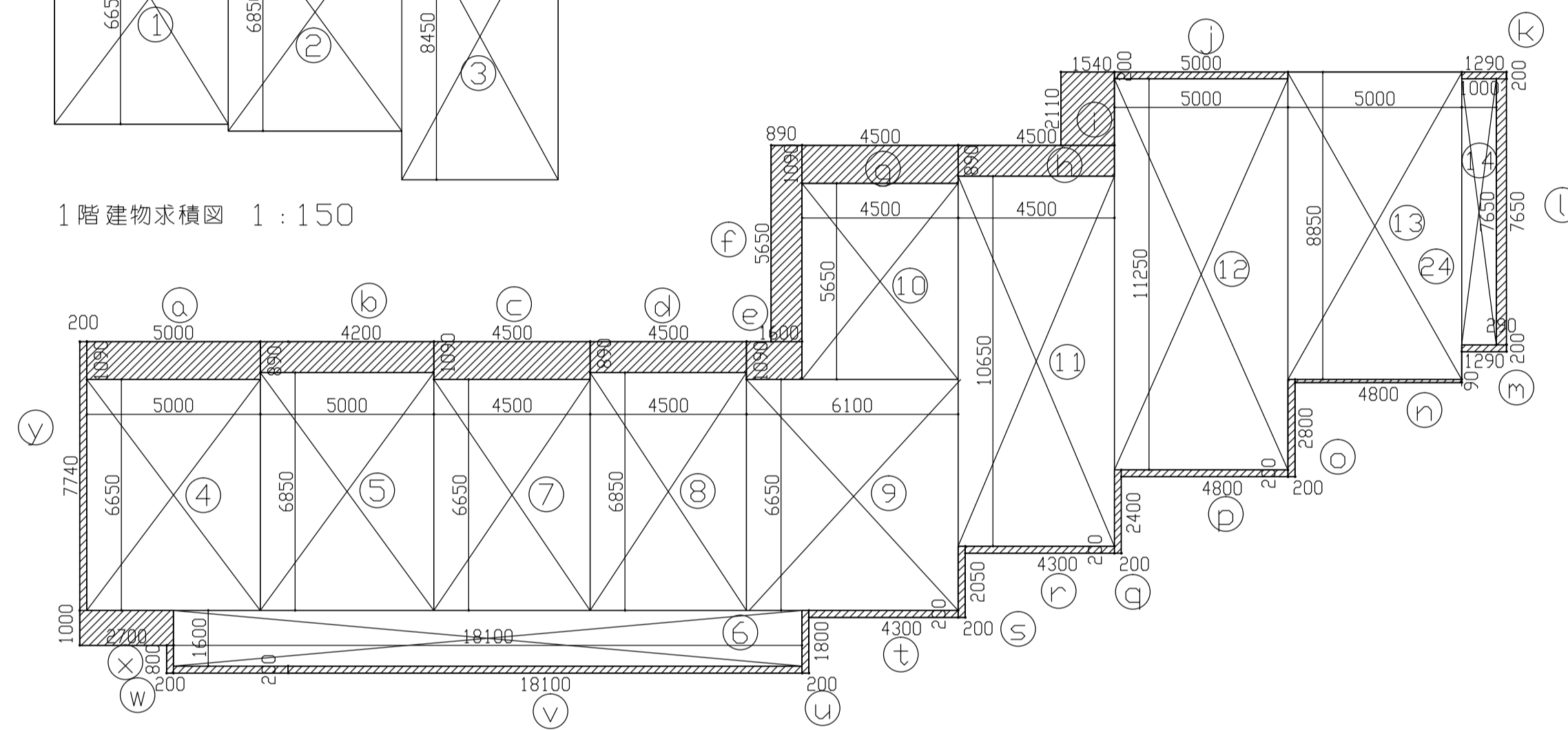
部 位	仕 上
1. 屋根	下地処理工事1：ベランダバルコニー（既存防水層不良部2%）、まち風テラス（既存防水層不良部5%） ※既存ドレン撤去・周囲モルタル成型 既存防水層不良部撤去 防水層撤去後クレン清掃 高圧洗浄(15pa) 不陸調整(立上り用ウレタン) 平場・立上りクラック補修 ※鋼製改修用二重ドレン新設 ※部分はドレン改修部のみ、その他管理者と協議の上必要な処理を行う
	下地処理工事2：うみ風テラス（既存防水層不良部5%）、屋根（既存防水層不良部5%） ※既存ドレン撤去・周囲モルタル成型 既存防水層（保護モルタル コーレックス防水 均しモルタル）撤去 防水層撤去後クレン清掃 高圧洗浄(15pa) 不陸調整(立上り用ウレタン) 平場・立上りクラック補修 ※鋼製改修用二重ドレン新設 ※部分はドレン改修部のみ、その他管理者と協議の上必要な処理を行う
	防水工事1 X-1工法（ベランダバルコニー、うみ風テラス、まち風テラス、屋根） ウレタン伸介用プライマー0.1kg/㎡（田島ルーフィング 速硬化型PTプライマーMブルー同等） 部分粘着層付絶縁シート1.0mm（田島ルーフィング オルタックシートGS同等） 特化則・有機則非該当2液ウレタン塗膜防水1.8kg/㎡（田島ルーフィング オルタックエース同等） 特化則・有機則非該当2液ウレタン塗膜防水1.8kg/㎡（田島ルーフィング オルタックエース同等） シリコン含有高耐久トップコート0.2kg/㎡（田島ルーフィング PTコートシリコン同等） ※テッキ部分のみ
	防水工事2 X-2工法（立上り部分のみ） ウレタン伸介用プライマー0.1kg/㎡（田島ルーフィング 速硬化型PTプライマーMブルー同等） 特化則・有機則非該当2液ウレタン塗膜防水0.4kg/㎡（田島ルーフィング オルタックエース同等） メッシュ補強布（田島ルーフィング メッシュUB同等） 特化則・有機則非該当2液ウレタン塗膜防水1.8kg/㎡（田島ルーフィング オルタックエース同等） 特化則・有機則非該当2液ウレタン塗膜防水1.4kg/㎡（田島ルーフィング オルタックエース同等） シリコン含有高耐久トップコート0.2kg/㎡（田島ルーフィング PTコートシリコン同等）
	既存（ゴムシート防水+モルタル仕上げ）+（ウレタン塗膜防水）撤去後 ウレタン塗膜防水
	既存 吹付タイル 水洗い清掃 下地調整の上 防水形複層塗材（エスケー化研レナフレンドゆず肌） 吹付
	既存 ガルバリウム鋼板（下地共）撤去後 軽鉄下地（外部用）フレキシブルボードt=6.0（目透）貼の上 VP
	全面の施工数量調査を行い、必要に応じて下地モルタル等の補修をすること 既存 吹付タイル 水洗い清掃、下地調整の上、防水形複層塗材（エスケー化研レナフレンドゆず肌） 吹付
	既存 タイル 撤去後 ポリマーセメントモルタル 金ゴテ押さえにより不陸調整、下地調整の上、防水形複層塗材（エスケー化研レナフレンドゆず肌） 吹付
	既存 コンクリート壁 撤去後 ALCパネル（フラット）t=100 防水形複層塗材（エスケー化研レナフレンドゆず肌） 吹付
	壁 種： 既存 硬質塩ビ管100φ 撤去後 アルミ製114φ（バンドレストタイプ）（新設） ドレイン： 既存 鍍鉄製引きドレイン 撤去後 鍍鉄製引きドレイン（ウレタン塗膜防水用）（新設）
7. 外部建具	アルミ製建具： 既存 アルミ製建具 撤去後 二次電解着色（ブラック） 鋼製建具： 既存 鋼製建具 撤去後 防錆処理鋼板 ポリウレタン樹脂塗装
	サッシュ廻り： 変性シリコン系 ALCパネル： ウレタン系
9. 木製デッキ	再生木材145×30 目地5mm ノンビスタイプ 根木：スーパーダイヤ40×40×500、大引・束柱：スーパーダイヤ40×40×900（防水材に接する部分にゴムシートt=10敷）
	サ サ ラ： S-t-PL t=16 溶融亜鉛めっき処理の上、ポリウレタン樹脂塗装 踏 板： S-t-40×20×2.3 (L=230) 下地の上、テッキ材（再生木材145×30） 手 廻り： S-t-FB t=9 H1200 溶融亜鉛めっき処理の上、ポリウレタン樹脂塗装
11. 屋外遊覧階段	サ サ ラ： S-t-PL t=16 溶融亜鉛めっき処理の上、ポリウレタン樹脂塗装 踏 板： S-t-40×20×2.3 (L=230) 下地の上、テッキ材（再生木材145×30） 手 廻り： S-t-FB t=9 H1200 溶融亜鉛めっき処理の上、ポリウレタン樹脂塗装
	サ サ ラ： S-t-PL t=16 溶融亜鉛めっき処理の上、ポリウレタン樹脂塗装 踏 板： S-t-40×20×2.3 (L=230) 下地の上、テッキ材（再生木材145×30） 手 廻り： S-t-FB t=9 H1200 溶融亜鉛めっき処理の上、ポリウレタン樹脂塗装



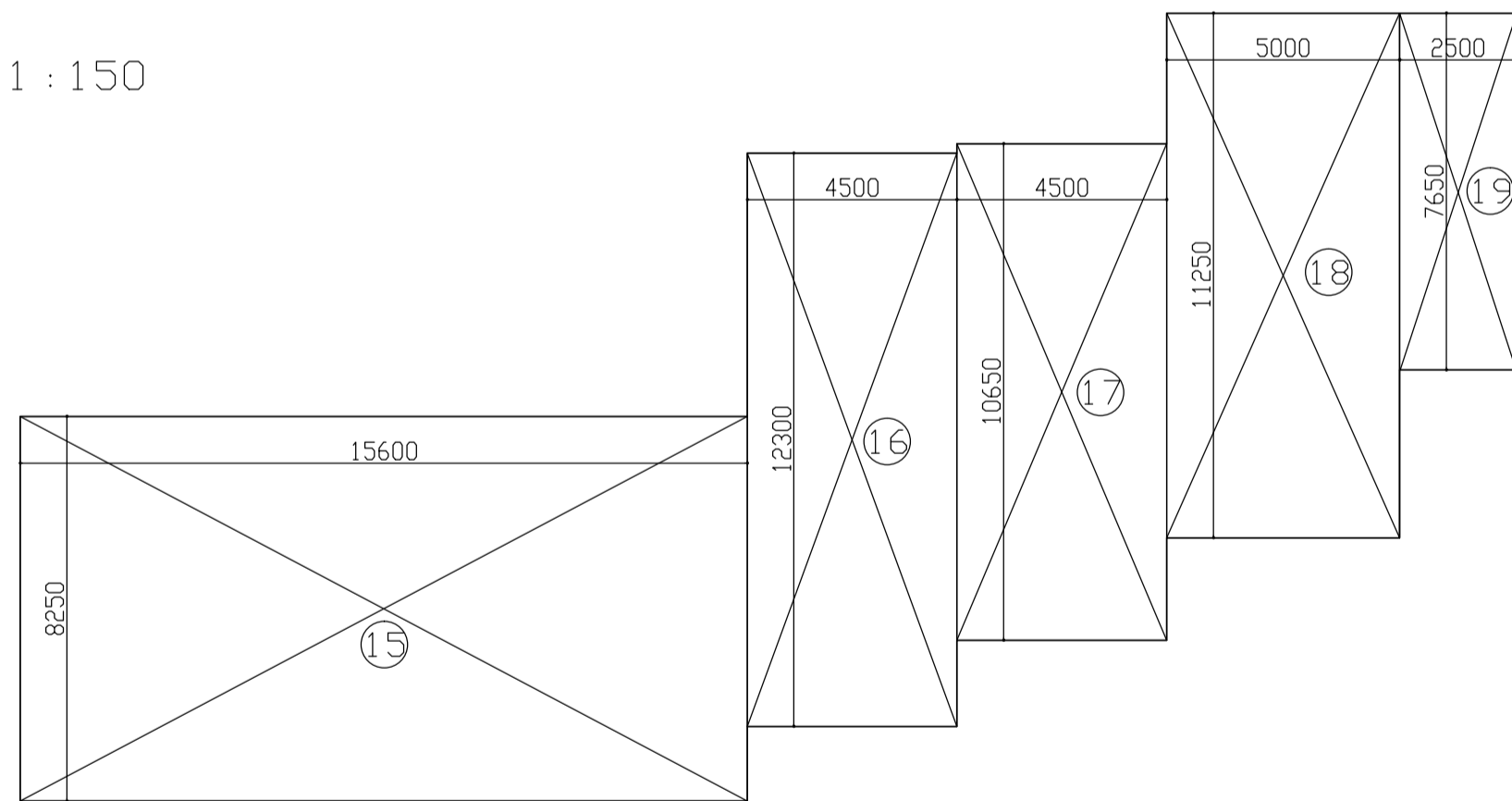
耐火建築物	柱	梁	屋根	床	外壁（非耐力壁）	階段
	1時間	1時間	1時間	1時間	1時間	30分間
					軽量気相コンクリートパネルt=50以上	鉄造
					FP060NE-9293	
					平12建告1399	



1階建物求積図 1:150



1階建物求積図 1:150



2階建物求積図 1:150

■地階 延床面積算定表

記号	計算式	面積
1	6.650 × 5.000	33.250
2	6.850 × 5.000	34.250
3	8.450 × 4.500	38.025
合計面積 (㎡)		105.525

-A

■1階 延床面積算定表

記号	計算式	面積
4	6.650 × 5.000	33.250
5	6.850 × 5.000	34.250
6	1.600 × 18.100	28.960
7	6.650 × 4.500	29.925
8	6.850 × 4.500	30.825
9	6.650 × 6.100	40.565
10	5.650 × 4.500	25.425
11	10.650 × 4.500	47.925
12	11.250 × 5.000	56.25
13	8.850 × 5.000	44.250
14	7.650 × 1.000	7.650
合計面積 (㎡)		379.275

-B

■2階 延床面積算定表

記号	計算式	面積
15	8.250 × 15.600	128.7
16	12.300 × 4.500	55.35
17	10.650 × 4.500	47.925
18	11.250 × 5.000	56.25
19	7.650 × 2.500	19.125
合計面積 (㎡)		307.350

-C

記号	計算式	面積
a	1.090 × 5.000	5.450
b	0.890 × 4.200	3.738
c	1.090 × 4.500	4.905
d	0.890 × 4.500	4.005
e	1.090 × 1.600	1.744
f	0.890 × 5.650	5.0285
g	1.090 × 4.500	4.905
h	0.890 × 4.500	4.005
i	2.110 × 1.540	3.2494
j	0.200 × 5.000	1.000
k	0.200 × 1.290	0.258
l	0.290 × 7.650	2.2185
m	0.200 × 1.290	0.258
n	0.090 × 4.800	0.432
o	2.800 × 0.200	0.56
p	0.200 × 4.800	0.96
q	2.400 × 0.200	0.48
r	0.200 × 4.300	0.86
s	2.250 × 0.200	0.45
t	0.200 × 4.300	0.86
u	1.800 × 0.200	0.36
v	0.200 × 18.100	3.62
w	0.800 × 0.200	0.16
x	1.000 × 2.700	2.7
y	7.740 × 0.200	1.548
合計面積 (㎡)		51.2779

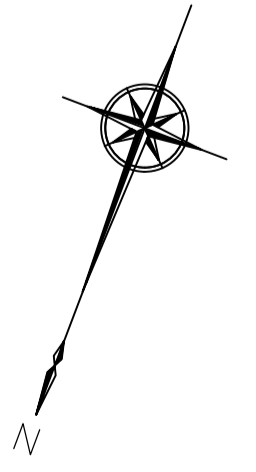
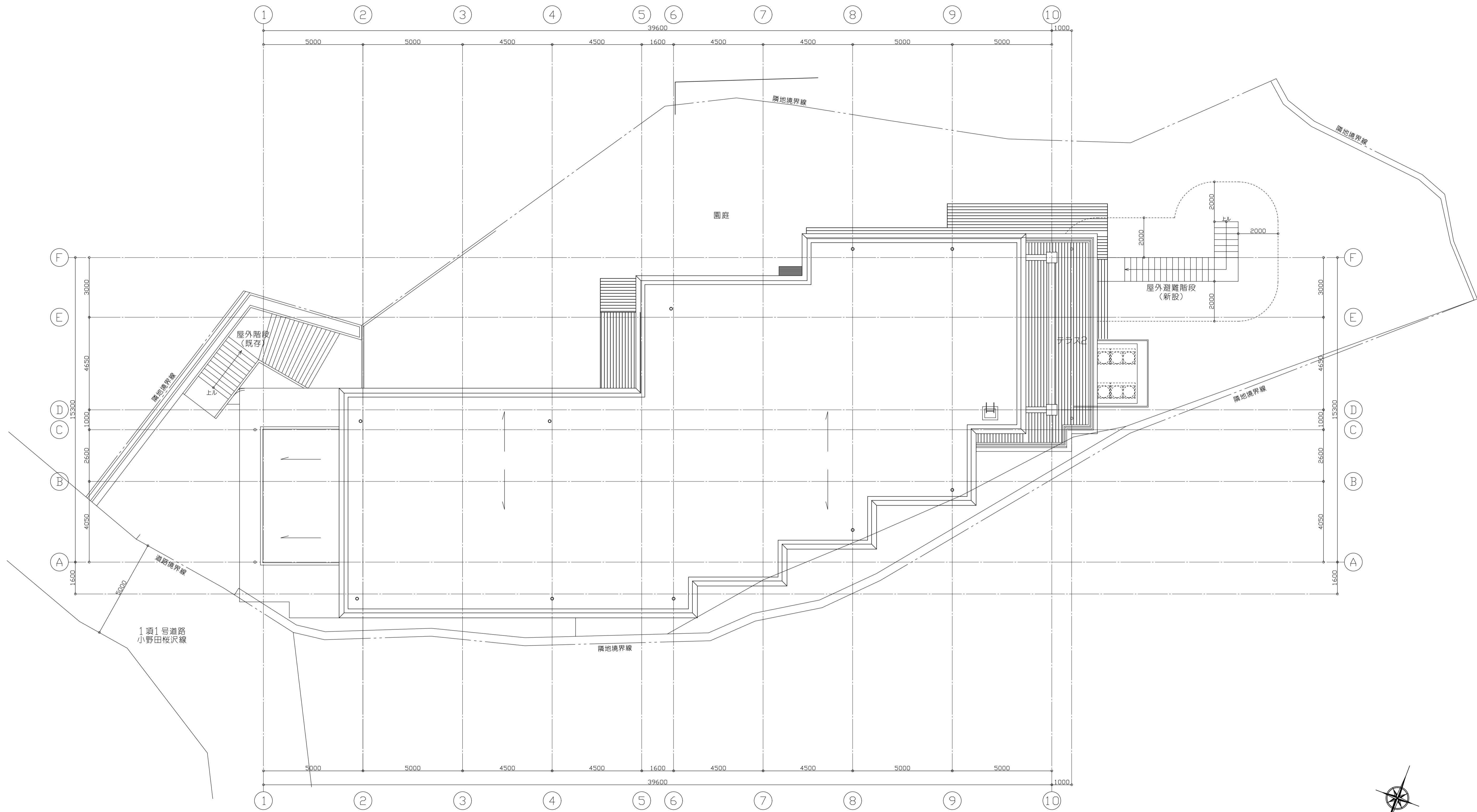
-D

延床面積<A+B+C> =
105.53 + 379.28 + 307.35 = 792.16

建築面積<B+D> =
379.28 + 51.28 = 430.56


■建ぺい率 = 430.56 / 1188.88 × 100
= 36.22% < 60%

■容積率 = 792.16 / 1188.88 × 100
= 66.64% < 300%



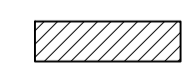
内 部 仕 上 表

階	室 名	床	仕 牌 記号	巾 木	高さ 記号	腰	高さ 記号	壁	記号	天 井	記号 天井高	室 名	法規制等
地下一階	管理人室 玄関	色モルタル金ゴテ仕上		色モルタル金ゴテ仕上	100			モルタル金ゴテの上エマルジョンペイントp		耐火ボードt=9目透し貼り EP塗装	2300	管理人室 玄関	
	管理人室 台所	耐水ベニヤt=9下地、ビニルタイル貼り仕上		木製巾木 オイルステン、クリアラッカー仕上	100		色モルタル金ゴテ仕上	モルタル金ゴテの上エマルジョンペイントp		耐火ボードt=9目透し貼り EP塗装	2300	管理人室 台所	
	管理人室 和室 6帖	ヘリ付き畳敷き		タタミ寄せ	100			ジュラク壁		杉板ベニヤ敷目貼り	2300	管理人室 和室 6帖	
	管理人室 和室 4.5帖	ヘリ付き畳敷き		タタミ寄せ	100			ジュラク壁		杉板ベニヤ 箒線天井	2300	管理人室 和室 4.5帖	
	管理人室 浴室	モルタル下地、玉タイル貼り仕上						モルタル下地 スレンタータイル貼り		木製下地 リシン掻き落とし仕上	2300	管理人室 浴室	
	管理人室 洗面所	木造下地 桧フローリング貼り ラッカー仕上		木製巾木 オイルステン、クリアラッカー仕上	100			モルタル下地75角タイル貼り 仕上		耐火ボードt=9 目透し貼り ビニールペイント塗装	2300	管理人室 洗面所	
	管理人室 便所	モルタル下地 モザイクタイル貼り付け						モルタル下地75角タイル貼り 仕上		耐水ベニヤ t=6 目透し貼り ビニールペイント塗装	2300	管理人室 便所	
	ボイラー室	モルタル金ゴテ仕上 化粧目地切		モルタル金ゴテ仕上	100			モルタル金ゴテ仕上		プラトン打ち込みの上 セメントガン吹き付け仕上	2880	ボイラー室	
	食品庫	モルタル金ゴテ仕上		モルタル金ゴテ仕上	100			モルタル金ゴテ仕上		プラトン打ち込みの上 セメントガン吹き付け仕上	2880	食品庫	
	厨房	人造石研出し 真鍮目地6mm入仕上						モルタル金ゴテ仕上		コンクリートの上トムレックス吹付仕上	2880	厨房	
1階	和室 2帖	ヘリ付き畳敷き		タタミ寄せ	100			ジュラク壁		杉板ベニヤ 箒線天井	2250	和室 2帖	
	階段室	踏音：リノリウムタイル貼り真鍮ゴム入ノンストップ		踏込み リノリウムタイル貼り	100		ササラ板（巾木）オーダー人造大理石研出し仕上	モルタル金ゴテ仕上 ソーラコート吹付仕上		段裏：モルタル金ゴテ仕上の上ソーラコート吹付		階段室	
	玄関	現場テラソー研出し 真鍮目地切仕上		現場テラソー研出し真鍮目地仕切り	100			ベニヤ下地 クロス貼り		ラワンベニヤ下地t=3 クロス貼り	2800	玄関	
	医務室	耐水ベニヤ9mm下地リノリウムタイル貼り仕上		木製 オイルステン、クリアラッカー仕上	100			モルタル金ゴテ仕上の上 ソーラコート吹付		テックウステ=12貼り	2250	医務室	
園長事務	耐水ベニヤ9mm下地リノリウムタイル貼り仕上		木製 オイルステン、クリアラッカー仕上	100			モルタル金ゴテ仕上の上 ソーラコート吹付		テックウステ=12貼り	2860	園長事務		
便所	ゴレックス防水の上、モザイクタイル貼り仕上		ゴレックス防水の上、75角タイル貼り仕上	1000			モルタル下地 75角タイル貼り仕上		耐火ボード目透し貼り ビニールペイント塗装	2680	便所		
ホール	耐水ベニヤ9mm下地リノリウムタイル貼り仕上		木製 オイルステン、クリアラッカー仕上	100			モルタル金ゴテ仕上の上 ソーラコート吹付		テックウステ=12貼り	2800	ホール		
廊下	耐水ベニヤ9mm下地リノリウムタイル貼り仕上		木製 オイルステン、クリアラッカー仕上	100			モルタル金ゴテ仕上の上 ソーラコート吹付		テックウステ=12貼り	2750	廊下		
配膳室	耐水ベニヤ9mm下地リノリウムタイル貼り仕上		木製 オイルステン、クリアラッカー仕上	100			モルタル下地 75角タイル貼り仕上		テックウステ=12貼り	2800	配膳室		
階段室	踏音：リノリウムタイル貼り真鍮ゴム入ノンストップ付		踏込み：リノリウムタイル貼り			ササラ板（巾木）オーダー人造大理石研出し仕上	モルタル金ゴテ仕上の上 ソーラコート吹付		段裏：モルタル金ゴテ仕上の上ソーラコート吹付			階段室	
保育室	木造下地 ナラフローリングブロック貼りマーブラック仕上		木製 オイルステン、クリアラッカー仕上				ラワンベニヤt=6下地 クロス貼り仕上		テックウステ=12貼り	2750	保育室		
保育室	木造下地 ナラフローリングブロック貼りマーブラック仕上		木製 オイルステン、クリアラッカー仕上				ラワンベニヤt=6下地 クロス貼り仕上		テックウステ=12貼り	2750	保育室		
保育室	木造下地 ナラフローリングブロック貼りマーブラック仕上		木製 オイルステン、クリアラッカー仕上				ラワンベニヤt=6下地 クロス貼り仕上		テックウステ=12貼り	2750	保育室		
便所	防水モルタル下地 モザイクタイル貼り仕上						モルタル下地 75角タイル貼り仕上		耐火ボード目透し貼り ビニールペイント塗装	2600	便所		
シャワー室	防水モルタル下地 モザイクタイル貼り仕上						モルタル下地 75角タイル貼り仕上		木製下地 リシン掻き落とし仕上	2500	シャワー室		
脱衣室	木造下地 ナラフローリングブロック貼りマーブラック仕上		木製 オイルステン、クリアラッカー仕上				モルタル金ゴテ仕上 ソーラコート吹付		耐火ボード目透し貼り ビニールペイント塗装	2400	脱衣室		
物置	モルタル金ゴテ仕上		モルタル金ゴテ仕上				モルタル金ゴテ仕上 エマルジョンペイント仕上		ベニヤ板目透し貼り オイルペイント塗装	2500	物置		

 アスベストが含有されている可能性がある仕上げ材

内 部 仕 上 表

階	室 名	床	仕 牌 記号	巾 木	高さ 記号	腰	高さ 記号	壁	記号	天 井	記号 天井高	室 名	法規制等
1階	便所	防水モルタル下地 モザイクタイル貼り仕上						モルタル下地 75角タイル貼り仕上		耐火ボード目隠し貼り ビニールペイント塗装	2600	便所	
	遊戯室	木造下地 ナラフローリングブロック貼りマーブラック仕上		木製 オイルステン、クリアラッカー仕上				ラワンベニヤt=6下地 クロス貼り仕上		テックステ=12貼り(防音)	2750	遊戯室	
	リフト					内部：コンクリート打放し		モルタル下地 75角タイル貼り仕上				リフト	
	階段室	踏面：リノリウムタイル貼り真鍮ゴム入ノンストップ		踏込み リノリウムタイル貼り		ササラ桁(中木) オーダー人造大理石研出し仕上		モルタル金ゴテ仕上の上 ソーラコート吹付		モルタル金ゴテ仕上の上 ソーラコート吹付		階段室	
	物置	モルタル金ゴテ仕上の上 エマルジョンペイント		モルタル金ゴテ仕上				モルタル金ゴテ仕上 エマルジョンペイント仕上		モルタル金ゴテ仕上 エマルジョンペイント仕上	2500	物置	
	配膳室	耐水ベニヤ9mm下地リノリウムタイル貼り仕上		モルタル金ゴテ仕上				モルタル下地 75角タイル貼り仕上		テックステ=12貼り	2600	配膳室	
2階	リフト					内部：コンクリート打放し		モルタル下地 75角タイル貼り仕上				リフト	
	受渡室	耐水ベニヤ9mm下地リノリウムタイル貼り仕上		木製 オイルステン、クリアラッカー仕上				モルタル金ゴテ仕上の上 ソーラコート吹付		テックステ=12貼り	2600	受渡室	
	保母室	ヘリ付き畳敷き		タタミ寄せ				ジュラク壁		杉 桎ベニヤ 敷目貼り 化粧丸太付 60φ	2300	保母室	
	保育室	木造下地 ナラフローリングブロック貼りマーブラック仕上		木製 オイルステン、クリアラッカー仕上				ベニヤ下地t=6 クロス貼り		ベニヤ板t=3下地 クロス貼り	2600	保育室	
	便所	ゴレックス防水の上、モザイクタイル貼り仕上		ゴレックス防水の上、75角タイル貼り仕上				モルタル下地 75角タイル貼り仕上		耐火ボード目隠し貼り ビニールペイント塗装	2500	便所	
	脱衣所	木造下地 ナラフローリングブロック貼りマーブラック仕上		木製 オイルステン、クリアラッカー仕上				モルタル金ゴテ仕上の上 ソーラコート吹付		耐火ボード目隠し貼り ビニールペイント塗装	2400	脱衣所	
	浴室	ゴレックス防水の上、モザイクタイル貼り仕上		ゴレックス防水の上、75角タイル貼り仕上				モルタル下地 75角タイル貼り仕上		木製下地 リシン掻き落とし仕上	2530	浴室	
	汚物処理室	ゴレックス防水の上、モザイクタイル貼り仕上		ゴレックス防水の上、75角タイル貼り仕上				モルタル下地 75角タイル貼り仕上		耐火ボード目隠し貼り ビニールペイント塗装	2600	汚物処理室	
	便所	ゴレックス防水の上、モザイクタイル貼り仕上		ゴレックス防水の上、75角タイル貼り仕上				モルタル下地 75角タイル貼り仕上		耐火ボード目隠し貼り ビニールペイント塗装	2530	便所	
	浴室	ゴレックス防水の上、モザイクタイル貼り仕上		ゴレックス防水の上、75角タイル貼り仕上				モルタル下地 75角タイル貼り仕上		木製下地 リシン掻き落とし仕上	2530	浴室	
	前室	木製下地リノリウムタイル貼り仕上		木製 オイルステン、クリアラッカー仕上				モルタル金ゴテ仕上の上 ソーラコート吹付		テックステ=12貼り	2300	前室	
	乳児室	木造下地 ナラフローリングブロック貼りマーブラック仕上		木製 オイルステン、クリアラッカー仕上				ベニヤ下地t=6 クロス貼り		ベニヤ板t=3下地 クロス貼り	2600	乳児室	
	ほふく室	ヘリ付き畳敷き		タタミ寄せ				ベニヤ下地t=6 クロス貼り		ベニヤ板t=3下地 クロス貼り	2520	ほふく室	
	廊下	耐水ベニヤ9mm下地リノリウムタイル貼り仕上		木製 オイルステン、クリアラッカー仕上				モルタル金ゴテ仕上の上 ソーラコート吹付		テックステ=12貼り	2600	廊下	

 アスベストが含有されている可能性がある仕上げ材

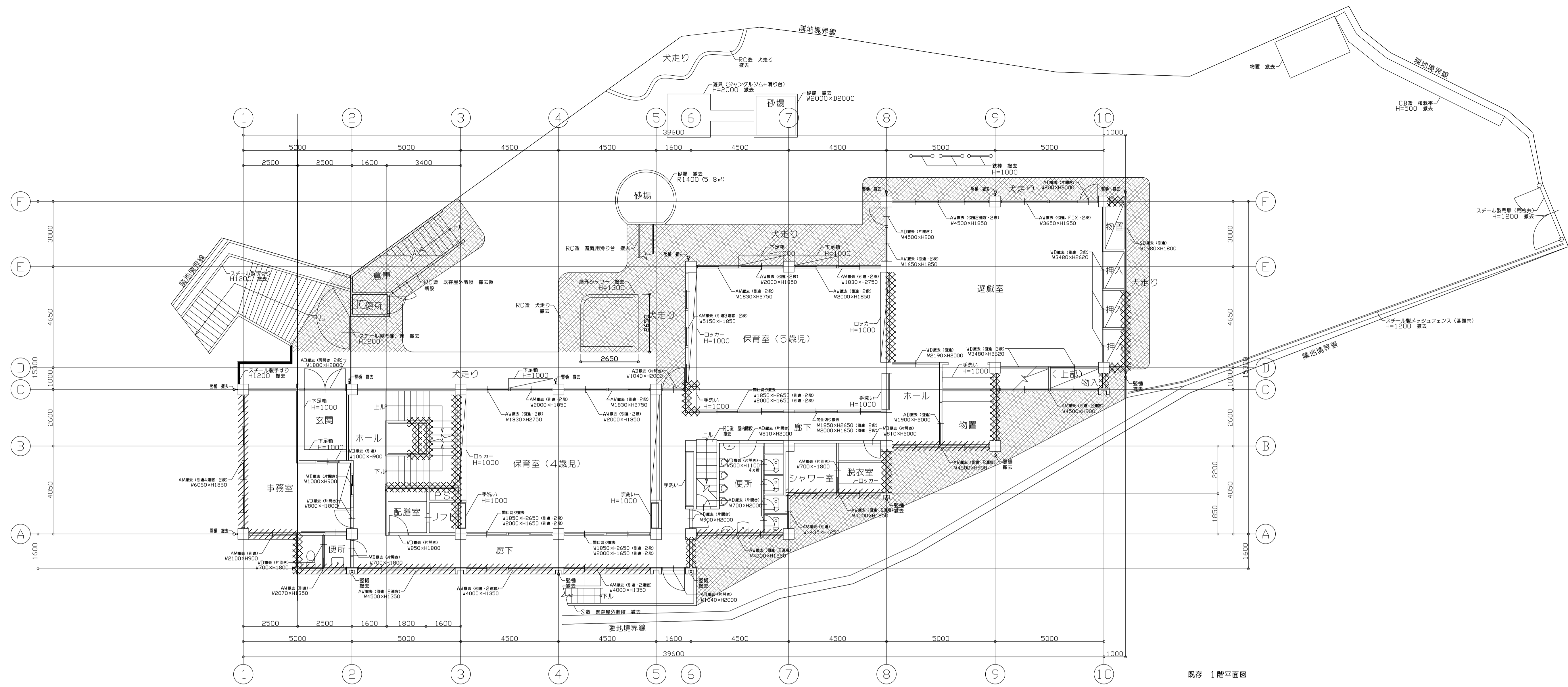
内部仕上表

Main table with columns: 階室名, 床, 仕上, 記号, 巾木, 高さ, 記号, 壁, 記号, 天井, 記号, 天井高, 室名, 法規制等. It details construction specifications for various rooms like 倉庫, 玄関ホール, 事務室, etc.

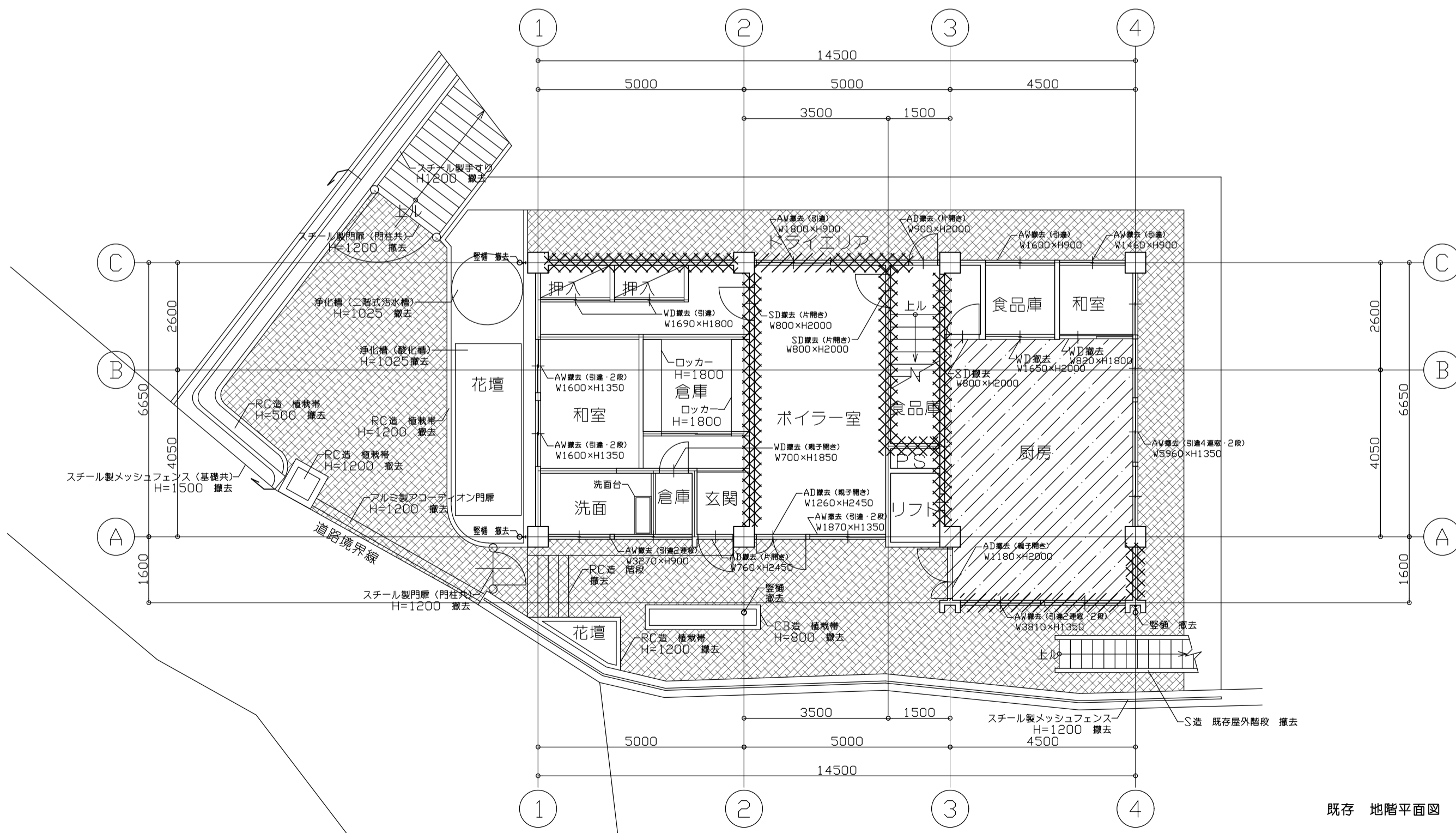
Technical specifications table with columns: 内装制限, 使用建材材料表, 室内空気汚染物質対策について, ビニル床シート貼り特記, 軽量鉄骨壁下地特記. Includes material lists, air quality measures, and installation notes.

内部仕上表

階	室名	床	仕上	記号	巾	木	高さ	記号	腰	高さ	記号	壁	記号	天井	記号	天井高	室名	法規制等		
1階	押入	既存コンクリート下地、二重床システム パーティクルボードt=20、腐水合板t=15+12接合の上 ビニル床シートt=2.0敷(サンガツ エスリウムブルーン 同等)	180	F-6a	軟質ビニル巾木		60	H-2				軽鉄下地 石膏ボードt=12.5貼の上 クロス(ルノン同等)貼	W-4	軽鉄下地 化粧PBt=9.5	C-4	2400	押入			
2階	ホール	既存コンクリート下地、二重床システム パーティクルボードt=20、腐水合板t=15接合の上、 複合フローリングt=14(壁紙 HSチーク UVマット W127 同等)	180	F-5	軟質ビニル巾木		60	H-2				軽鉄下地 石膏ボードt=12.5の上 薄付仕上塗材(エスケー化研 ベルアートゆず肌同等) 吹付	W-2	軽鉄下地 石膏ボードt=9.5+9.5貼の上 EP	C-2	2250	ホール			
	廊下3	既存コンクリート下地、二重床システム パーティクルボードt=20、腐水合板t=15接合の上、 複合フローリングt=14(壁紙 HSチーク UVマット W127 同等)	180	F-5	軟質ビニル巾木		60	H-2				軽鉄下地 石膏ボードt=12.5の上 薄付仕上塗材(エスケー化研 ベルアートゆず肌同等) 吹付	W-2	軽鉄下地 石膏ボードt=9.5+9.5貼の上 EP	C-2	2250	廊下3			
	配膳室2	既存コンクリート下地、二重床システム パーティクルボードt=20、腐水合板t=15+12接合の上 ビニル床シートt=2.0敷(サンガツ エスリウムブルーン 同等)	180	F-6a	軟質ビニル巾木		60	H-2				軽鉄下地 石膏ボードt=12.5の上 薄付仕上塗材(エスケー化研 ベルアートゆず肌同等) 吹付	W-2'	軽鉄下地 化粧石石膏ボードt=9.5	C-3	2400	配膳室2			
	職員室	既存コンクリート下地、二重床システム パーティクルボードt=20、腐水合板t=15接合の上、 複合フローリングt=14(壁紙 HSチーク UVマット W127 同等)	180	F-5	軟質ビニル巾木		60	H-2				軽鉄下地 石膏ボードt=12.5の上 ビニルクロス貼(ルノン同等)	W-3	軽鉄下地 化粧石石膏ボードt=9.5	C-3	2310	職員室			
	1歳児保育室1・2	既存コンクリート下地、二重床システム パーティクルボードt=20、腐水合板t=12+12接合の上、 複合フローリングt=14(壁紙 HSチーク UVマット W127 同等)	180	F-5	軟質ビニル巾木		60	H-2				軽鉄下地 石膏ボードt=12.5の上 ビニルクロス貼(ルノン同等)	W-3	軽鉄下地 化粧石石膏ボード(吉野石膏:スクエアトーン同等) t=9.5	C-5	2400	1歳児保育室1・2	床暖房		
	トイレ3	既存コンクリート下地、二重床システム パーティクルボードt=20、腐水合板t=15接合の上、 複合フローリングt=14(壁紙 HSチーク UVマット W127 同等)	330	F-5	軟質ビニル巾木		60	H-2				軽鉄下地 石膏ボードt=12.5の上 ビニルクロス貼(ルノン同等)	W-3	軽鉄下地 化粧石石膏ボードt=9.5	C-3	2250	トイレ3			
	乳児トイレ	既存コンクリート下地、二重床システム パーティクルボードt=20、腐水合板t=15+12接合の上 ビニル床シートt=2.0敷(サンガツ エスリウムブルーン 同等)	330	F-6a	軟質ビニル巾木		60	H-2				軽鉄下地 石膏ボードt=12.5の上 磁器質タイル貼 (名古屋モザイクタイル oキューブマット 同等)	W-5a	軽鉄下地 石膏ボードt=9.5+9.5貼の上 EP	C-2	2250	乳児トイレ			
	倉庫3・4	既存コンクリート下地、二重床システム パーティクルボードt=20、腐水合板t=15+12接合の上 ビニル床シートt=2.0敷(サンガツ エスリウムブルーン 同等)	180	F-6a	軟質ビニル巾木		60	H-2				軽鉄下地 石膏ボードt=12.5貼	W-4	軽鉄下地 化粧PBt=9.5	C-4	2400	倉庫3・4			
	押入	既存コンクリート下地、二重床システム パーティクルボードt=20、腐水合板t=15+12接合の上 ビニル床シートt=2.0敷(サンガツ エスリウムブルーン 同等)	180	F-6a	軟質ビニル巾木		60	H-2				軽鉄下地 石膏ボードt=12.5貼の上 クロス(ルノン同等)貼	W-4	軽鉄下地 化粧PBt=9.5	C-4	2400	押入			
	更衣室	既存コンクリート下地、二重床システム パーティクルボードt=20、腐水合板t=15+12接合の上 ビニル床シートt=2.0敷(サンガツ エスリウムブルーン 同等)	330	F-6a	軟質ビニル巾木		60	H-2				軽鉄下地 石膏ボードt=12.5の上 ビニルクロス貼(ルノン同等)	W-3	軽鉄下地 化粧石石膏ボードt=9.5	C-3	2250	更衣室			
共通	屋内階段	既存コンクリート下地、二重床システム パーティクルボードt=20、腐水合板t=15接合の上、 複合フローリングt=14(壁紙 HSチーク UVマット W127 同等)	180	F-5	軟質ビニル巾木		60	H-2					軽鉄下地 石膏ボードt=9.5+9.5貼の上 EP	W-2		C-2		屋内階段		

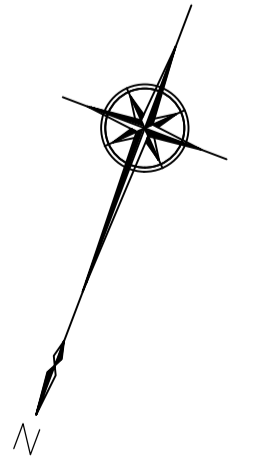


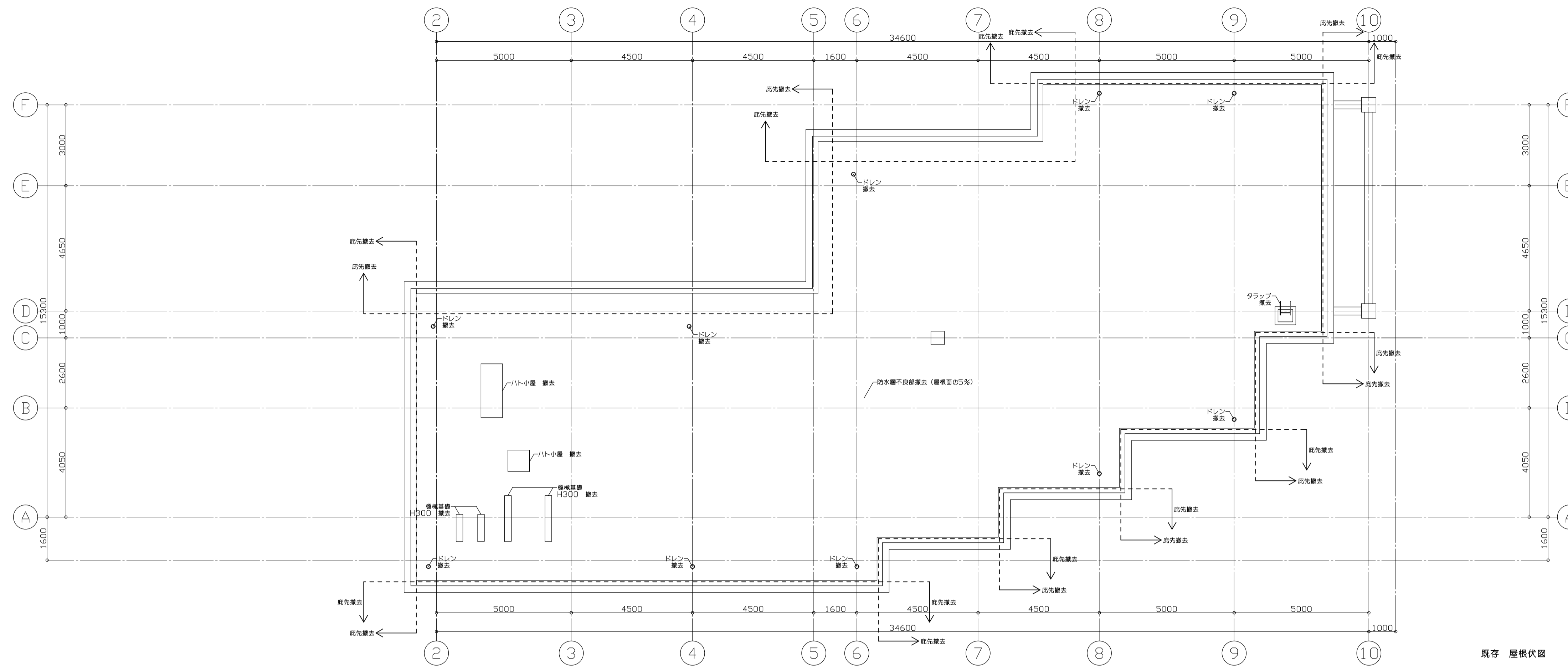
既存 1階平面図



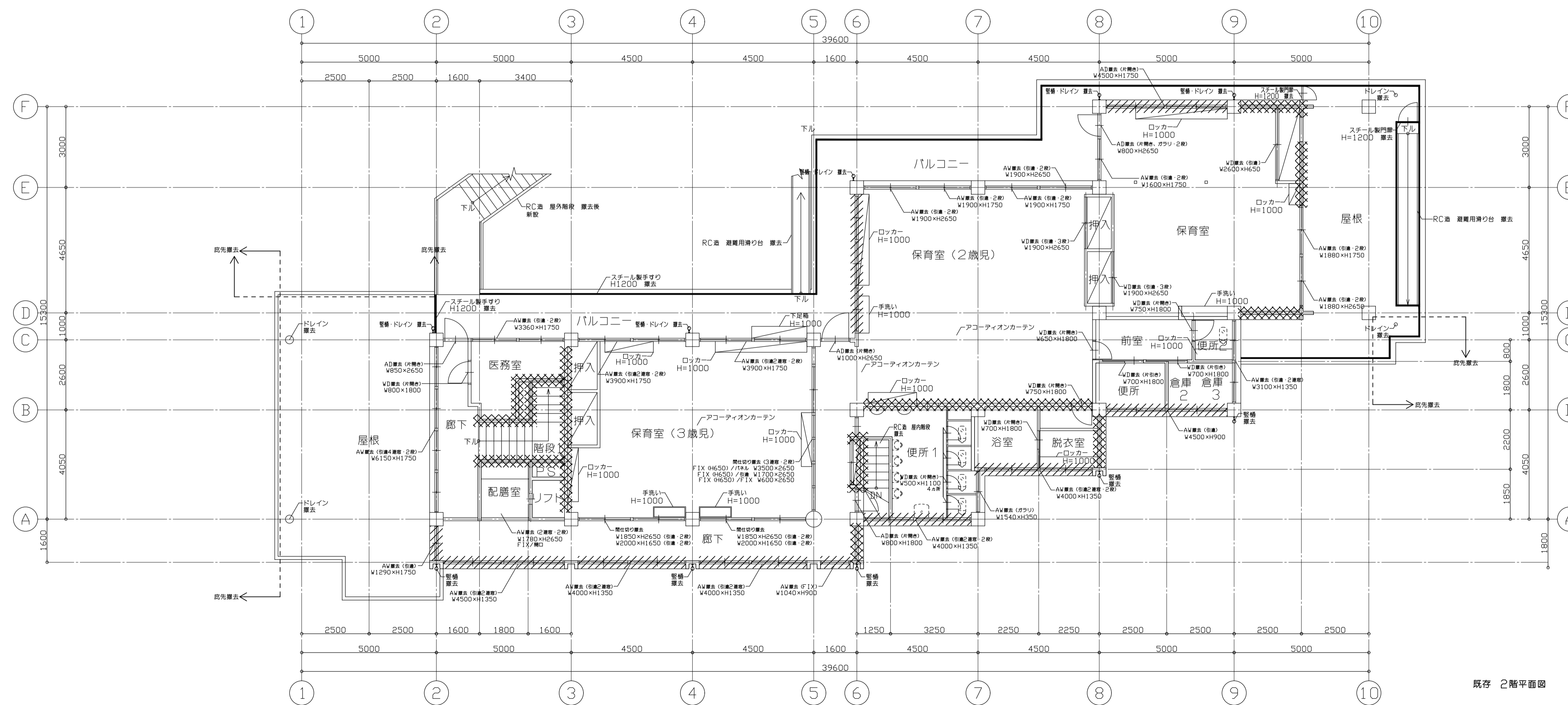
既存 地階平面図

- ・柱・梁・スラブは、撤去しない
- ・XXXX印のある壁は、撤去しない
- ・////印のある壁は、撤去しない
- ・指定のない床・壁・天井は、下地仕上げ共にすべて撤去
- ・アルミサッシ、鋼製建具は、すべて撤去
- ・家具は、すべて撤去
- ・////印の厨房の壁・天井のトムレックス吹付仕上げ
7=50は、法律に基づく適切な方法で撤去
- ・撤去建具について
AW…アルミ製建具
AD…アルミ製ドア
SD…スチールドア
WD…木製建具
- ・XXXXRC犬走り撤去



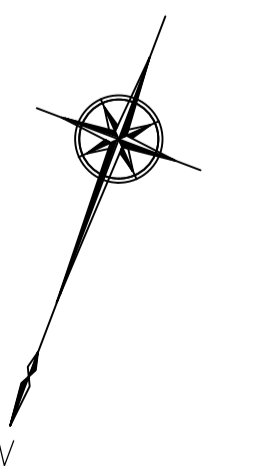


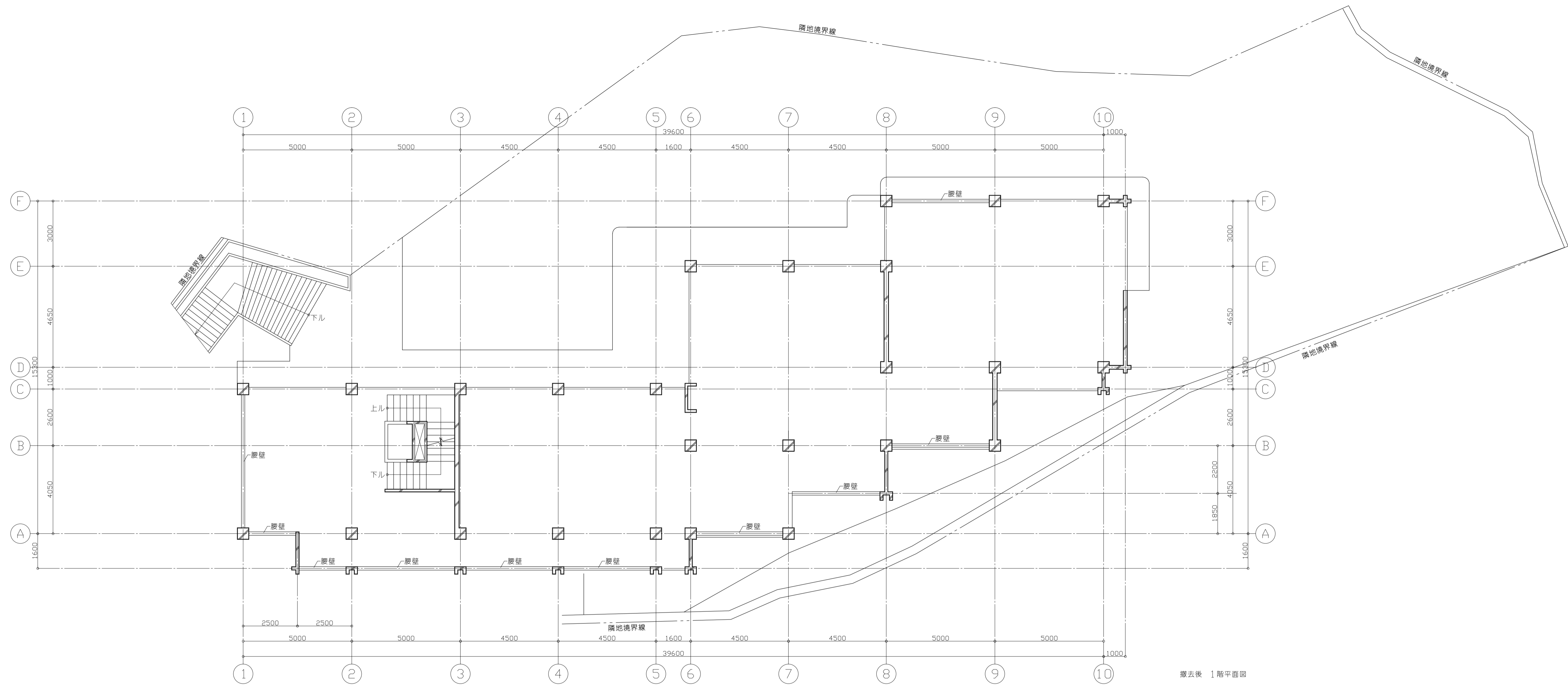
既存 屋根伏図



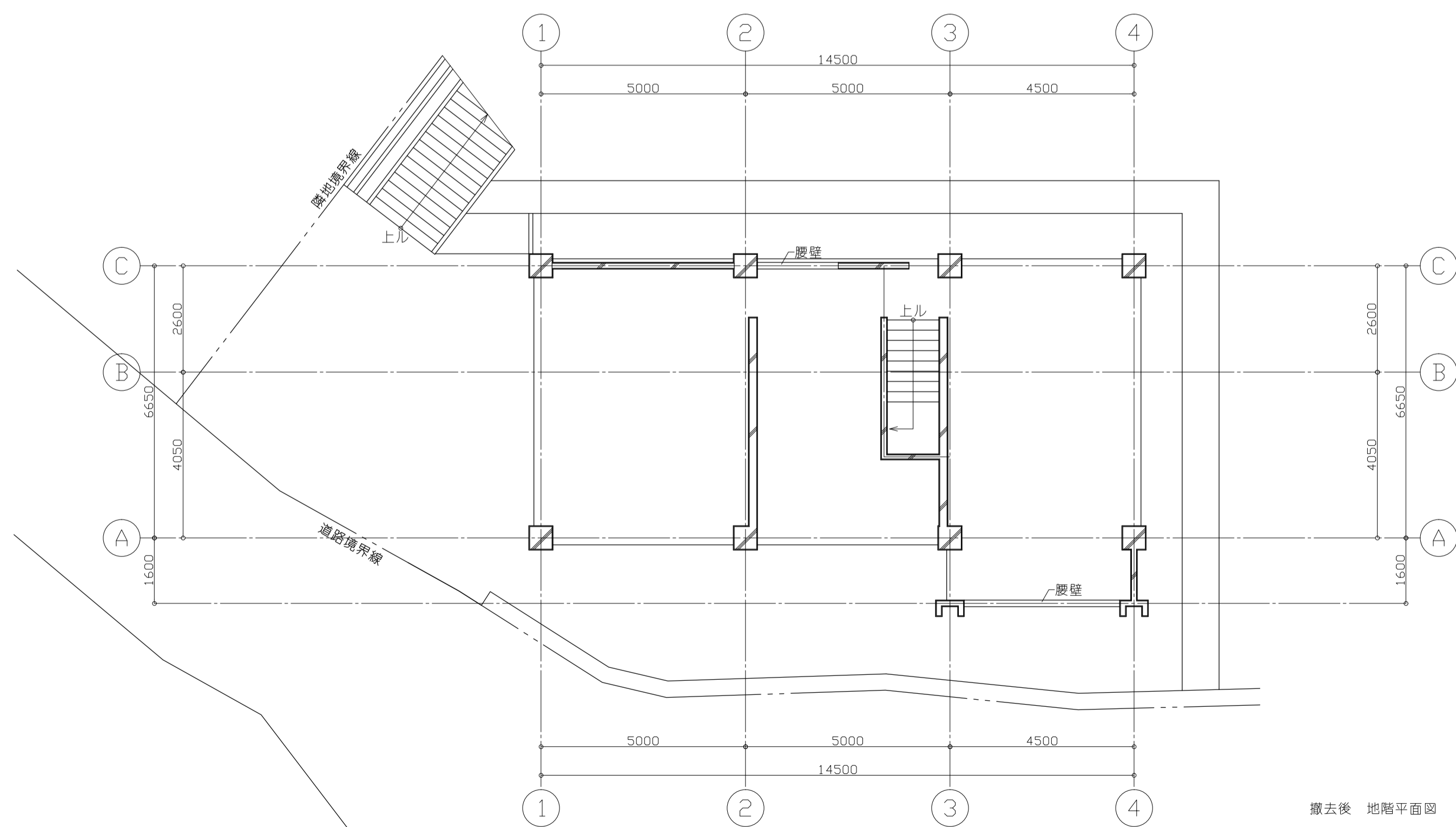
既存 2階平面図

- ・柱・梁・スラブは、撤去しない
- ・XXXX印のある壁は、撤去しない
- ・////印のある腰壁は、撤去しない
- ・指定のない床・壁・天井は、下地仕上げ共にすべて撤去
- ・アルミサッシ、鋼製建具は、すべて撤去
- ・家具は、すべて撤去
- ・/////印の厨房の壁・天井のトムレックス吹付仕上げ=50は、法律に基づき適切な方法で撤去
- ・撤去建具について
 - AW…アルミ製建具
 - AD…アルミ製ドア
 - SD…スチールドア
 - WD…木製建具

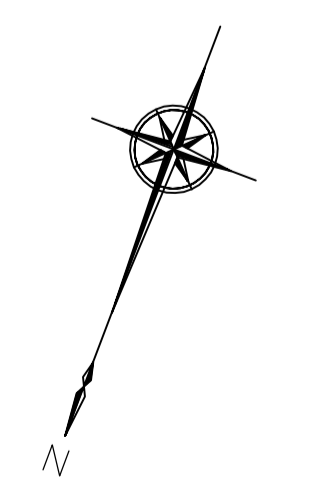


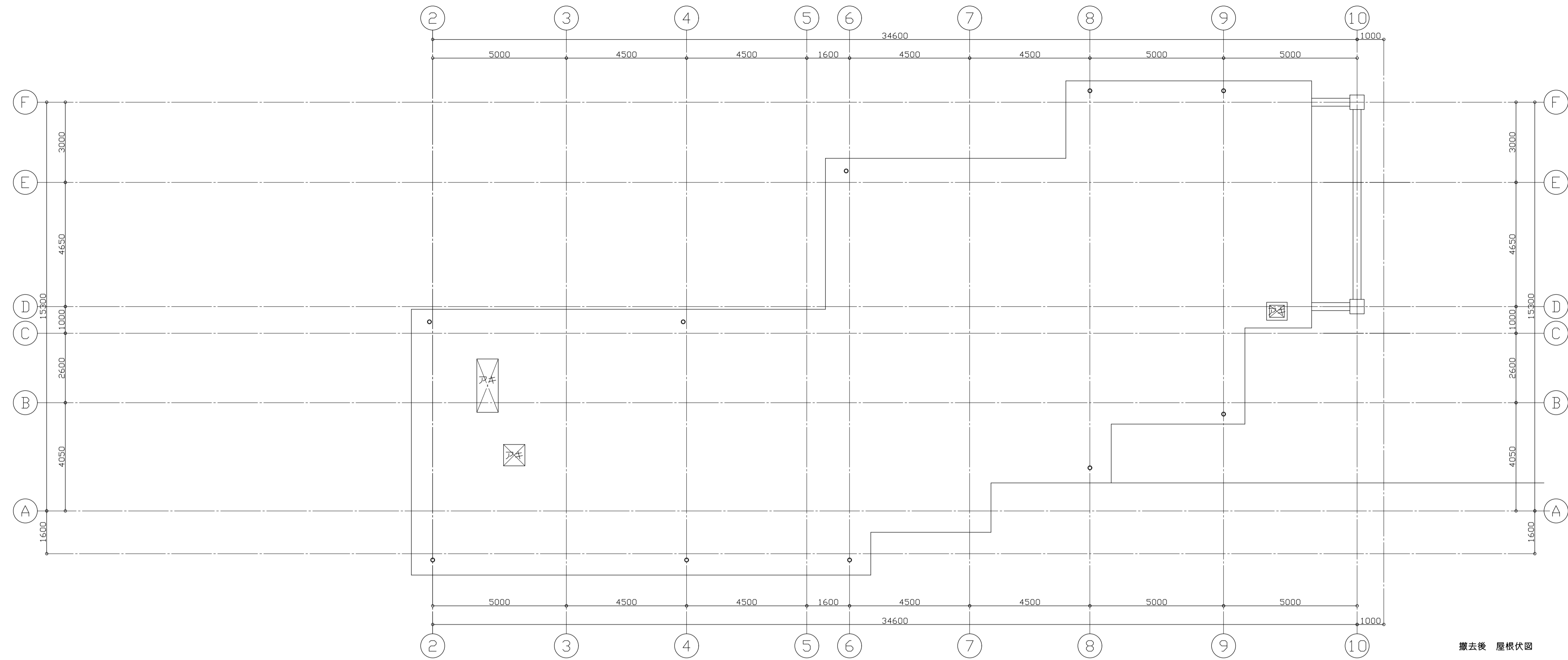


撤去後 1階平面図

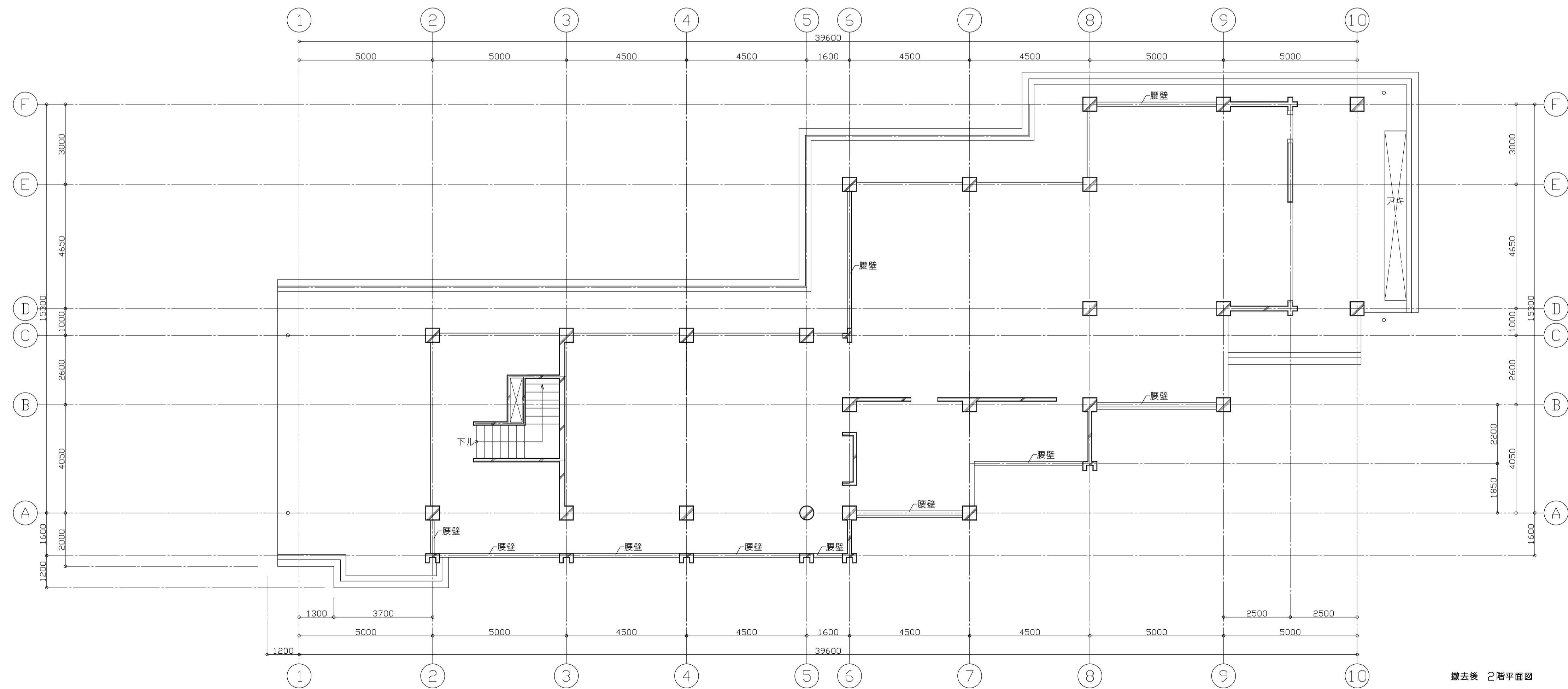


撤去後 地階平面図

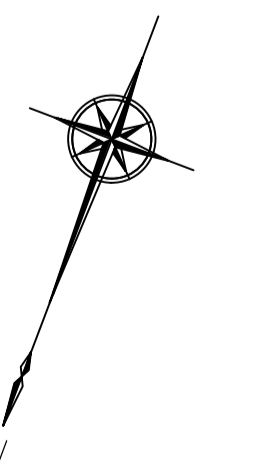


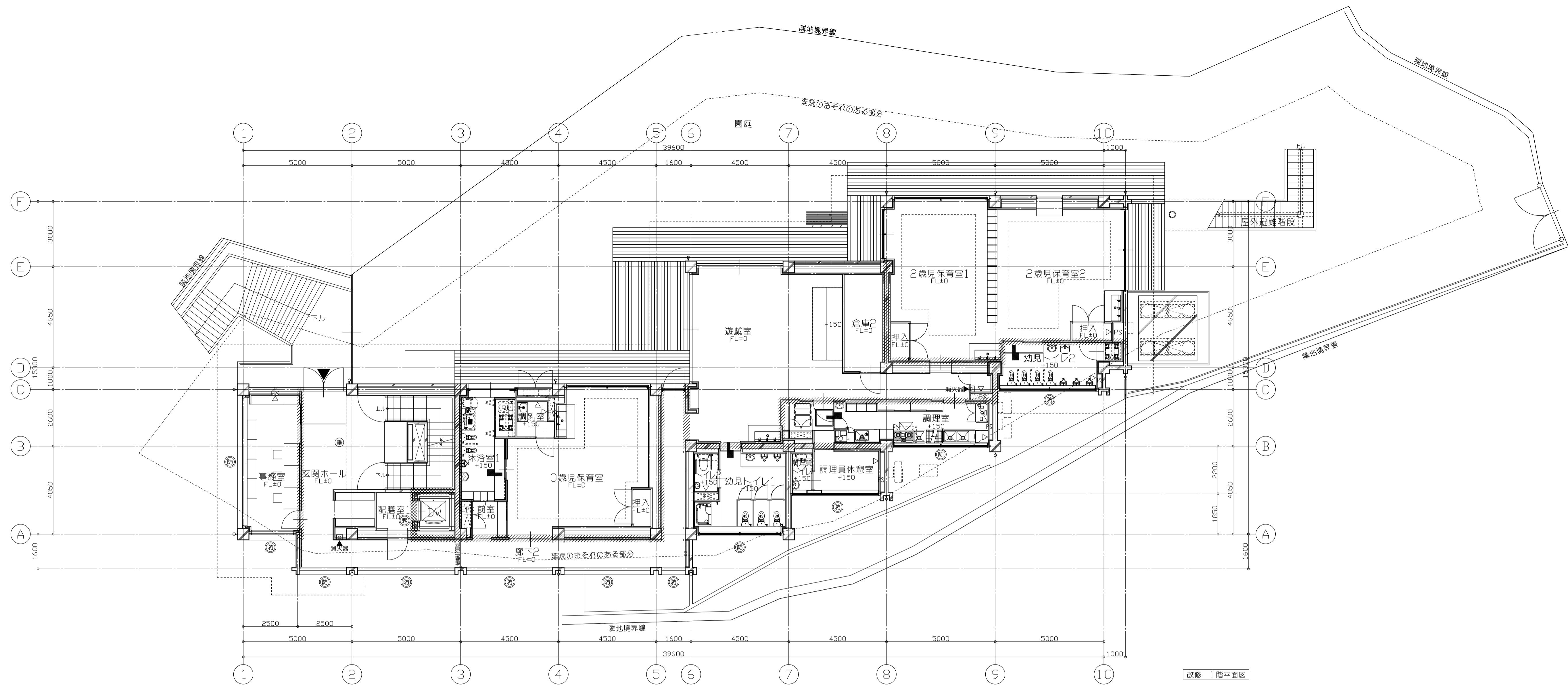


撤去後 屋根伏図

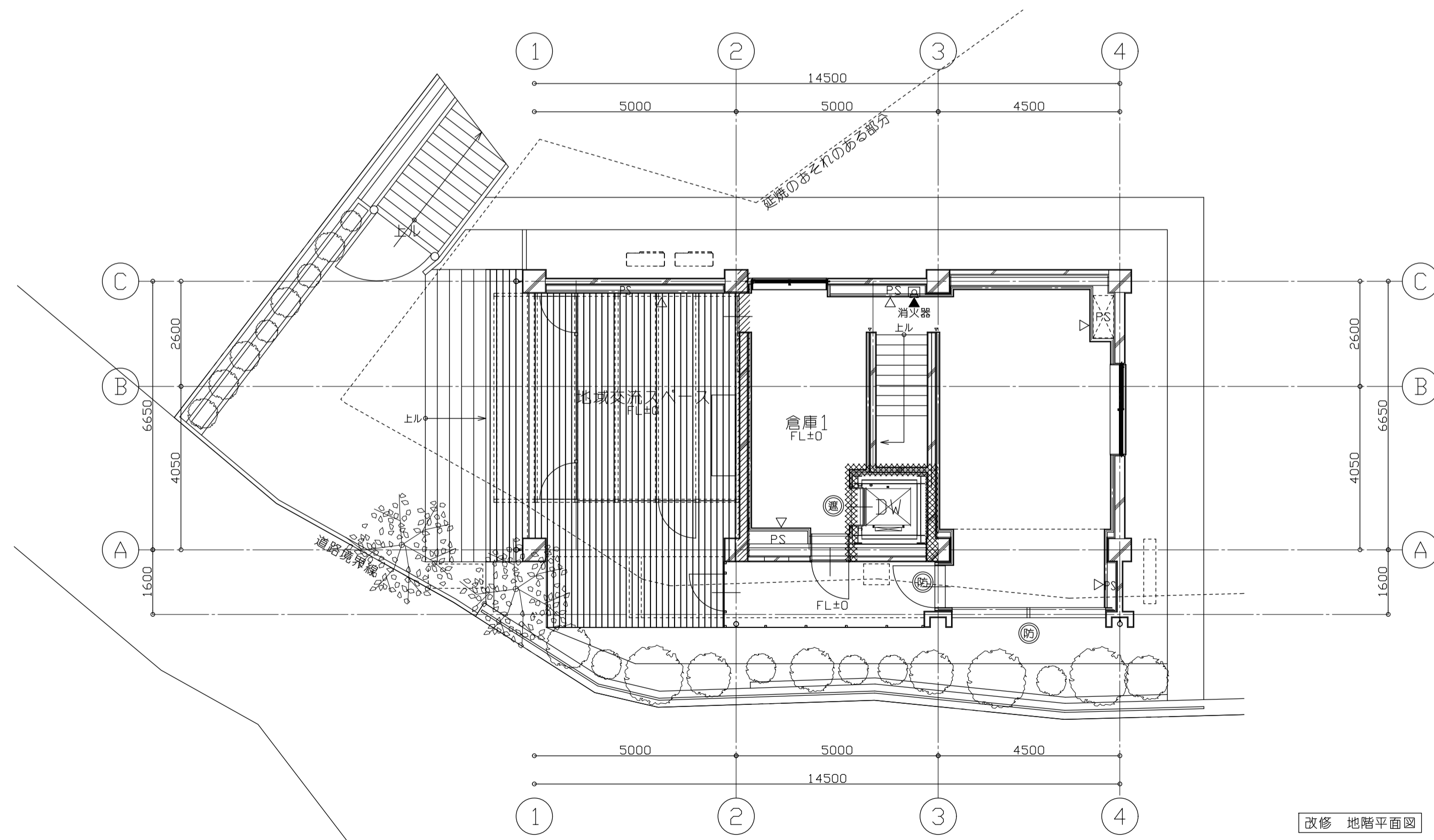


撤去後 2階平面図





改修 1階平面図

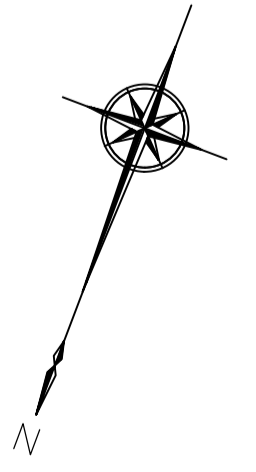


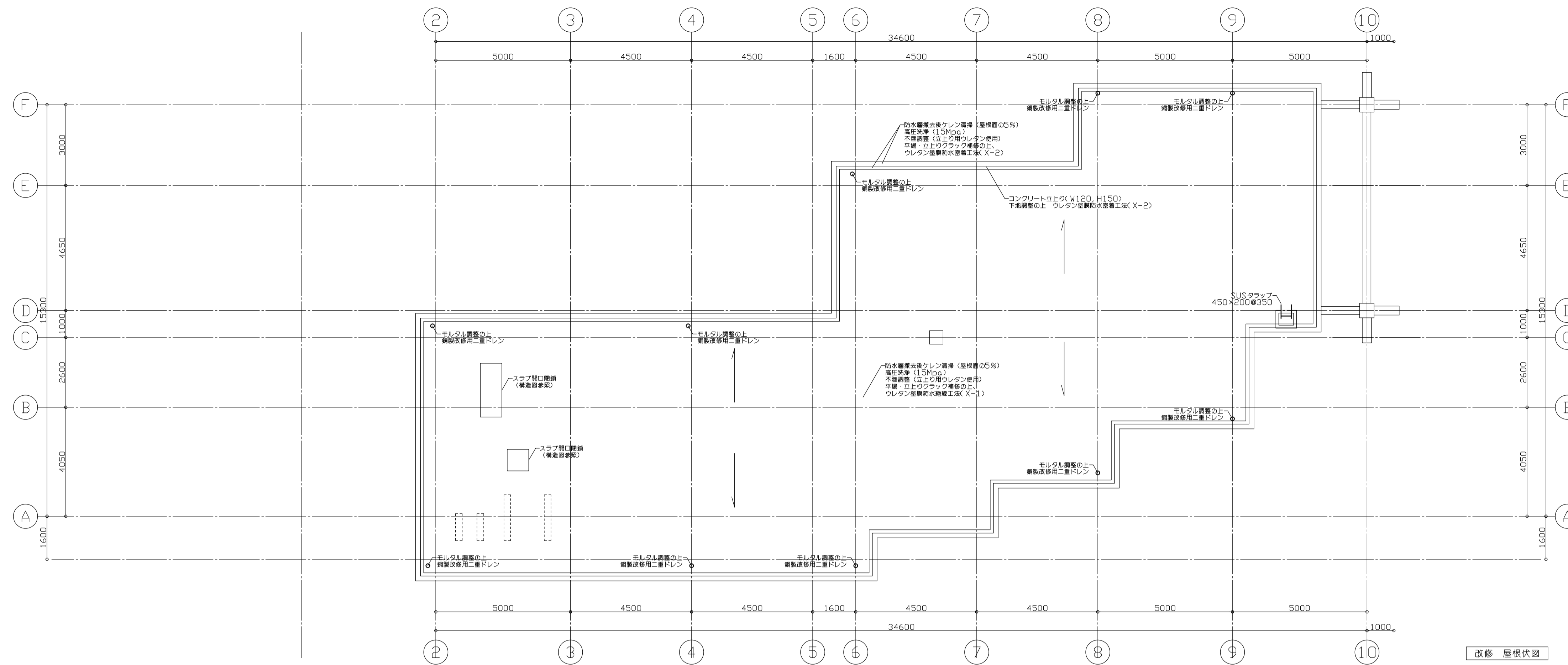
改修 地階平面図

■凡例

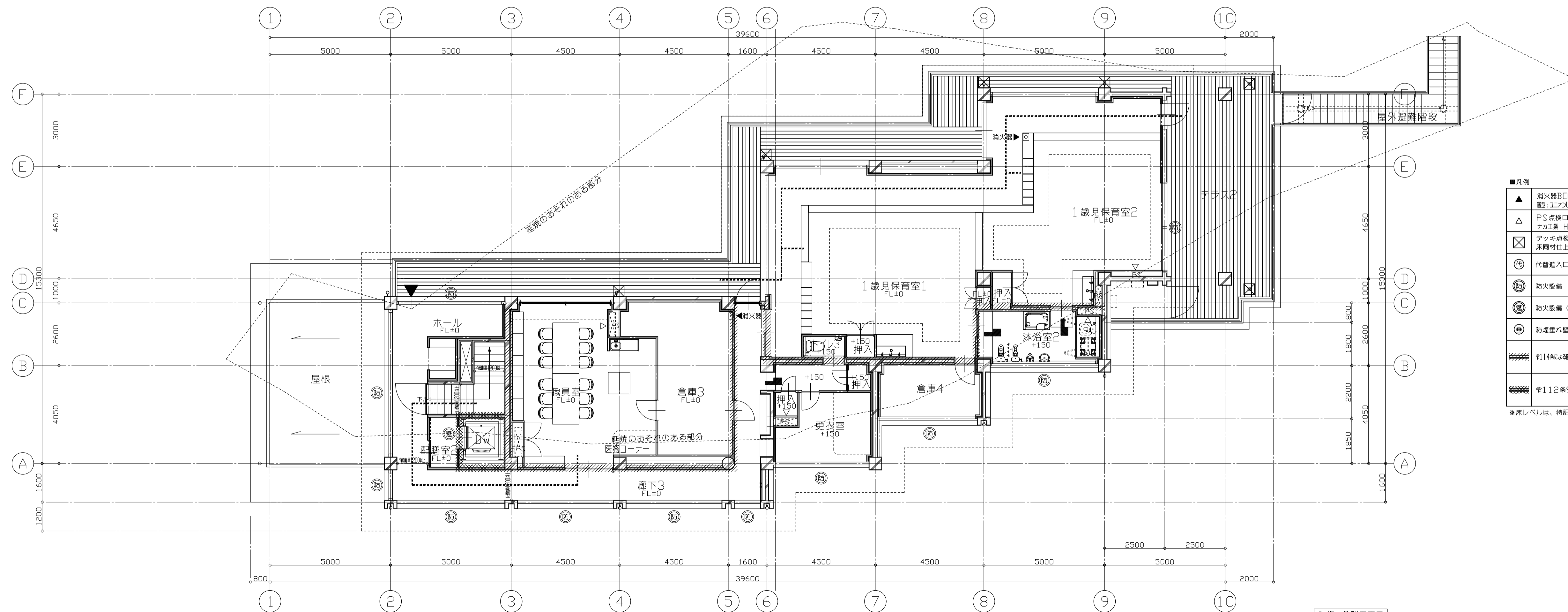
▲	消火機BOX+消火機ABC粉本10型 型式:ユニオフB-3F-2802特等、型式:ユニオフB-1F-211N-SIL特等
△	P.S.点検口 (壁同材仕上) ナカ工業 HHMM F-454W (450×450)
⊠	デッキ点検口 450角 床同材仕上
Ⓜ	代管出入口
Ⓜ	防火設備
Ⓜ	防火設備 (遮煙性能)
Ⓜ	防煙扉+500
////	引114系以上耐火上主要構造部(柱・梁) FPO6ONP-0174:耐火構造 耐火構造ボードt=12.5+12.5 両面貼 (天井裏に貼せしめること)
////	引112系9割 間仕切壁 FPO6ONP-0007:耐火構造 耐火構造ボードt=21+21 片面貼 (天井裏に貼せしめること)

*床レベルは、特記なき限りFL±0とする。





改修 屋根伏図

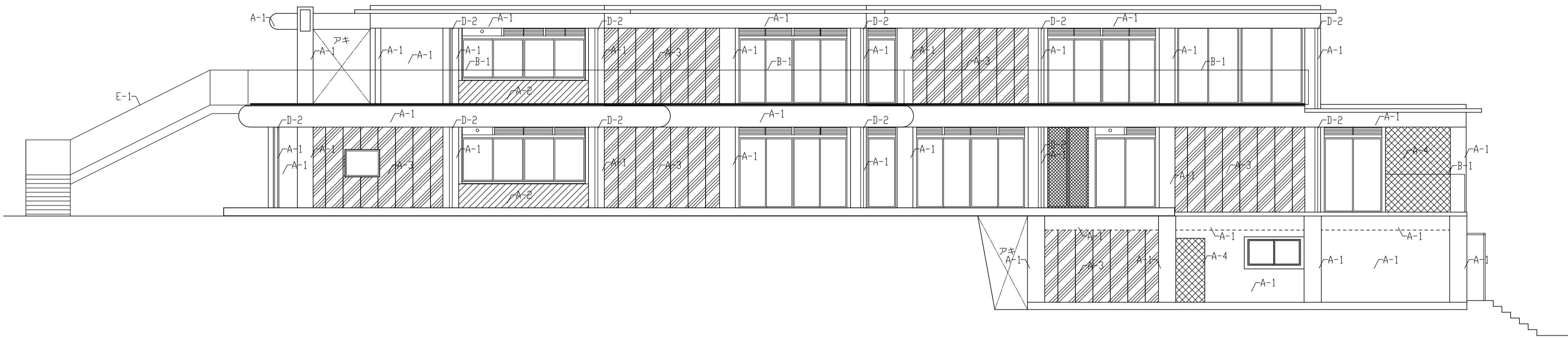


改修 2階平面図

■凡例

▲	消火機BBOX+消火機ABC粉末10型 型式:ユニオフB-3F-2802種、型式:ユニオフB-1F-211N-SIL種
△	P.S.点検口 (壁同材仕上) ナカ工業 HHMM F-454W (450x450)
⊠	デッキ点検口 450角 床同材仕上
⊕	代管出入口
⊙	防火設備
⊗	防火設備 (遮煙性能)
⊛	防煙扉+500
////	引114系2.0級以上主要部構造用 鋼筋 FPO6ONP-0174:耐火構造 耐火下地 引込高ボードt=12.5+12.5 両面貼 (天井裏に透せしめること)
	引112系9角 間仕切壁 FPO6ONP-0007:耐火構造 耐火下地 引込高ボードt=21+21 片面貼 (天井裏に透せしめること)

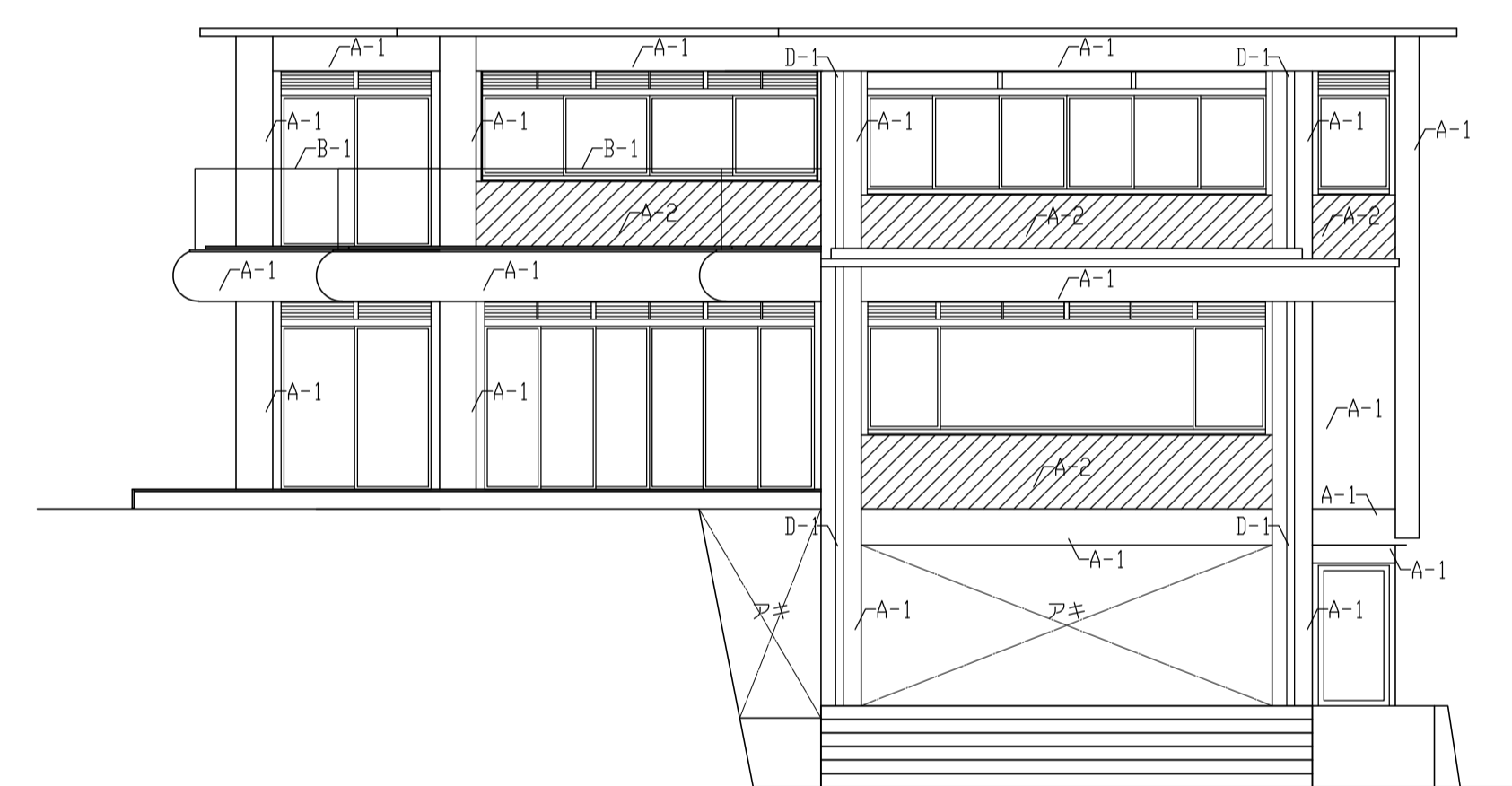
*床レベルは、特記なき限りFL±0とする。



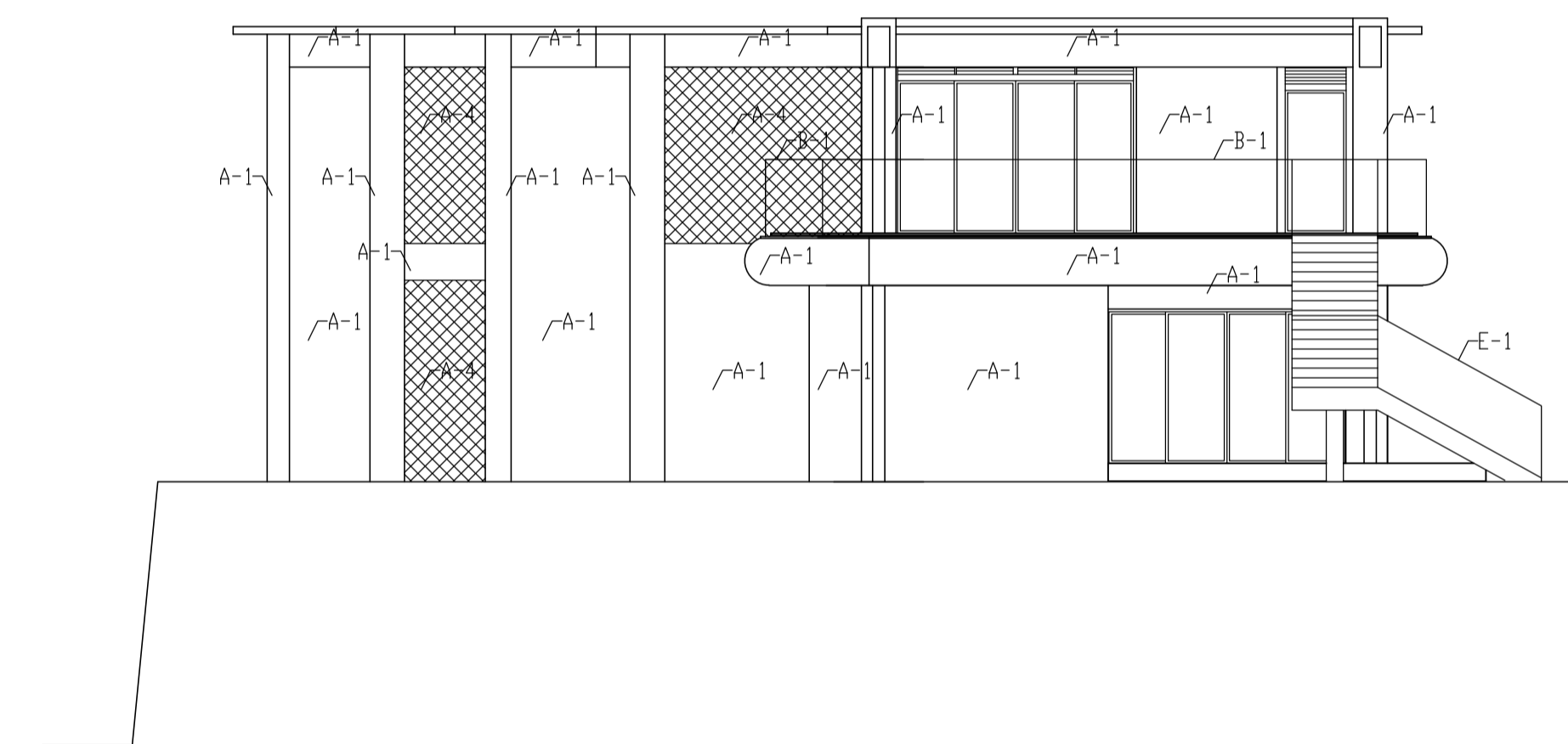
南側立面図

■仕上凡例

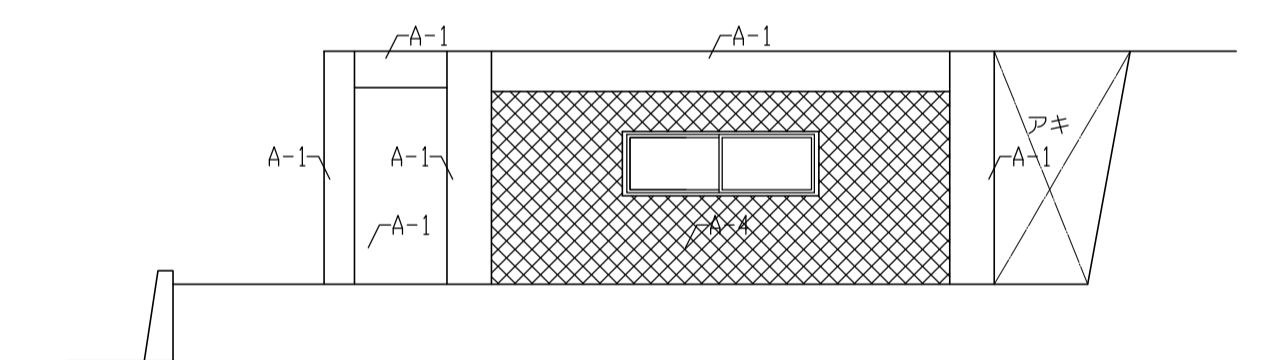
A-1	外壁1	既存吹付タイル 水洗い清掃後 薄付仕上塗材 吹付
A-2	外壁2	既存タイル 撤去後 ポリマーセメントモルタル金ゴ子押え 不陸調整の上 薄付仕上塗材 吹付
A-3	外壁3	既存コンクリート壁 撤去後 ALCパネル(フラット) 巾=100 薄付仕上塗材 吹付
A-4	外壁4	既存コンクリート壁 撤去後 コンクリート壁 新設の上 薄付仕上塗材 吹付
B-1	手すり	アルミ製 H1200
C-1	タラップ	SUSタラップ 400×200@350 (新設)
D-1	窓枠	アルミ製 114# (ハンドレスタイプ)
D-2	窓番	硬質塩ビ管 100#
E-1	階段	屋外避難階段 (階段詳細図参照)



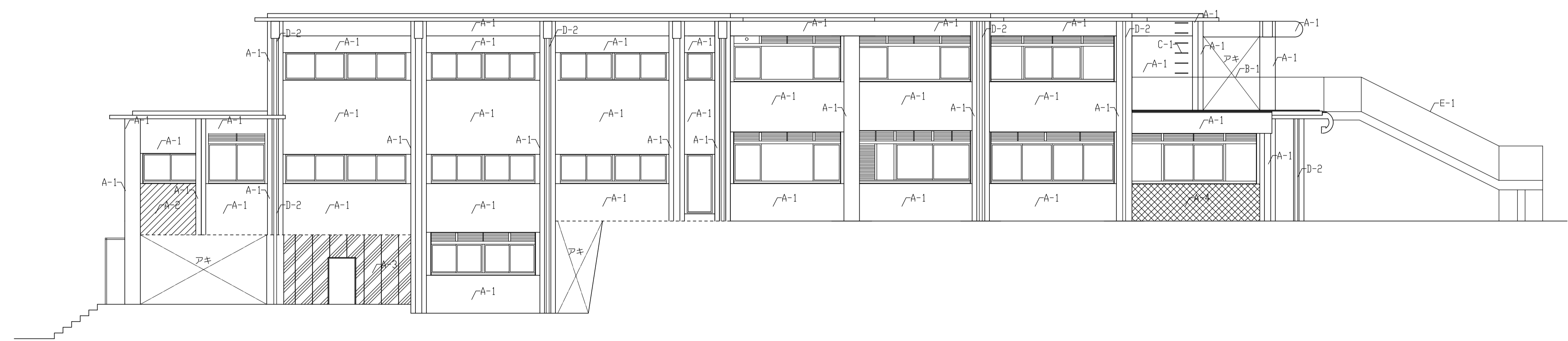
東側立面図



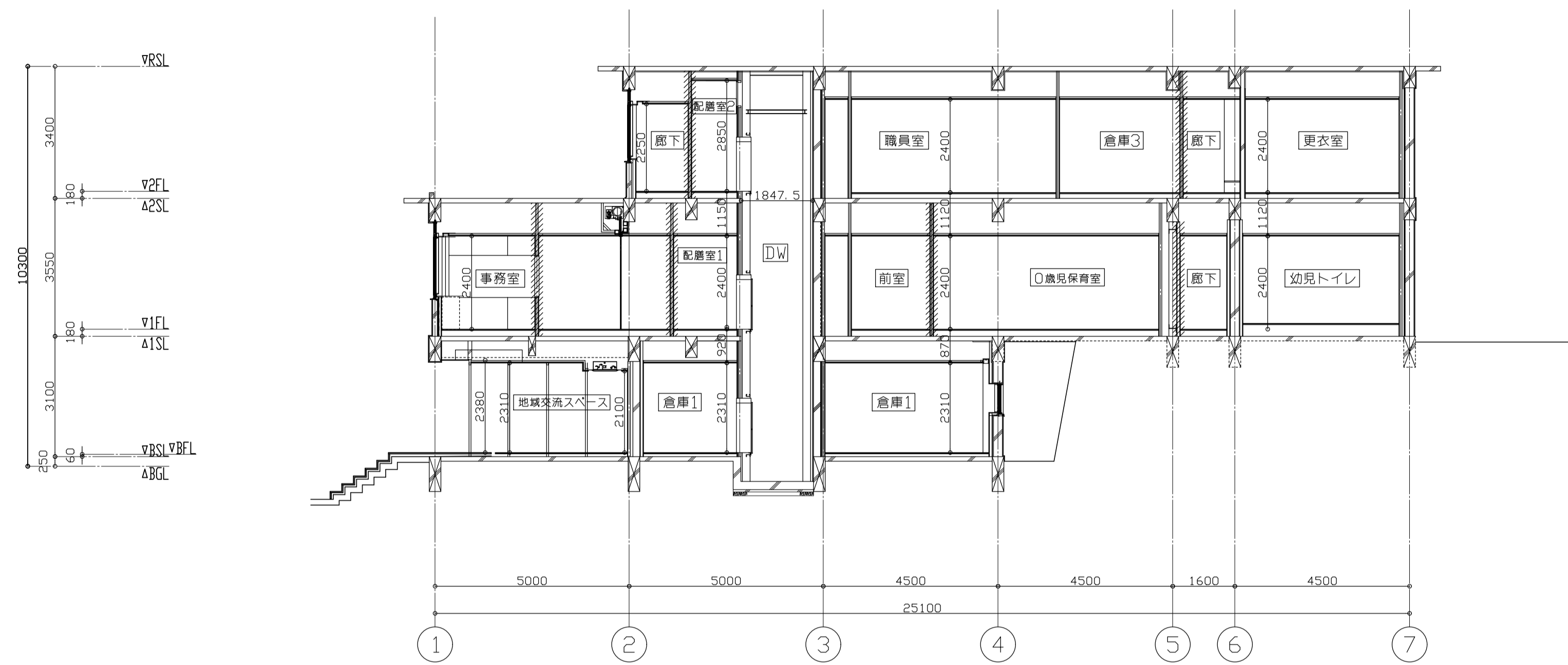
西側立面図 (1)



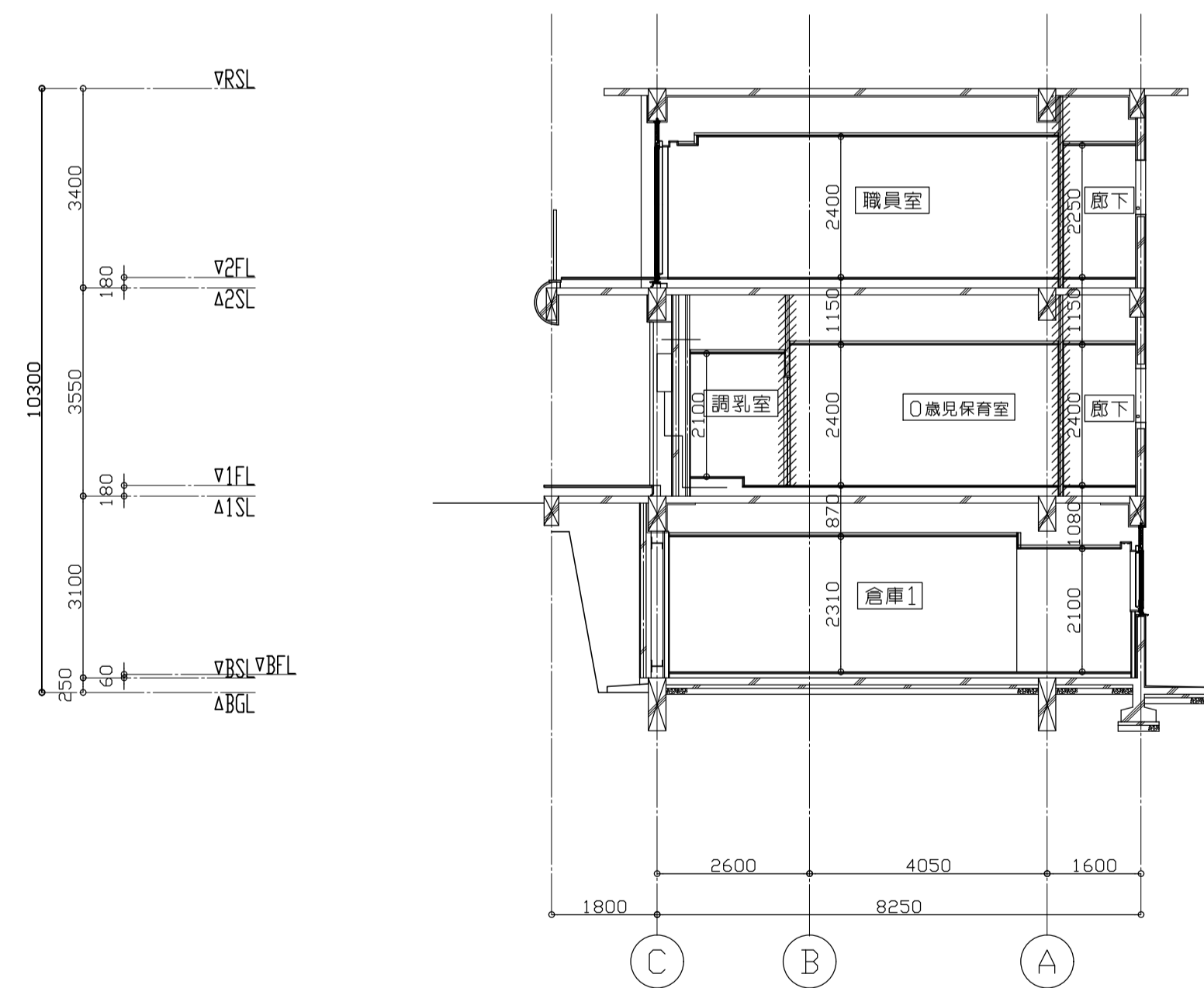
西側立面図 (2)



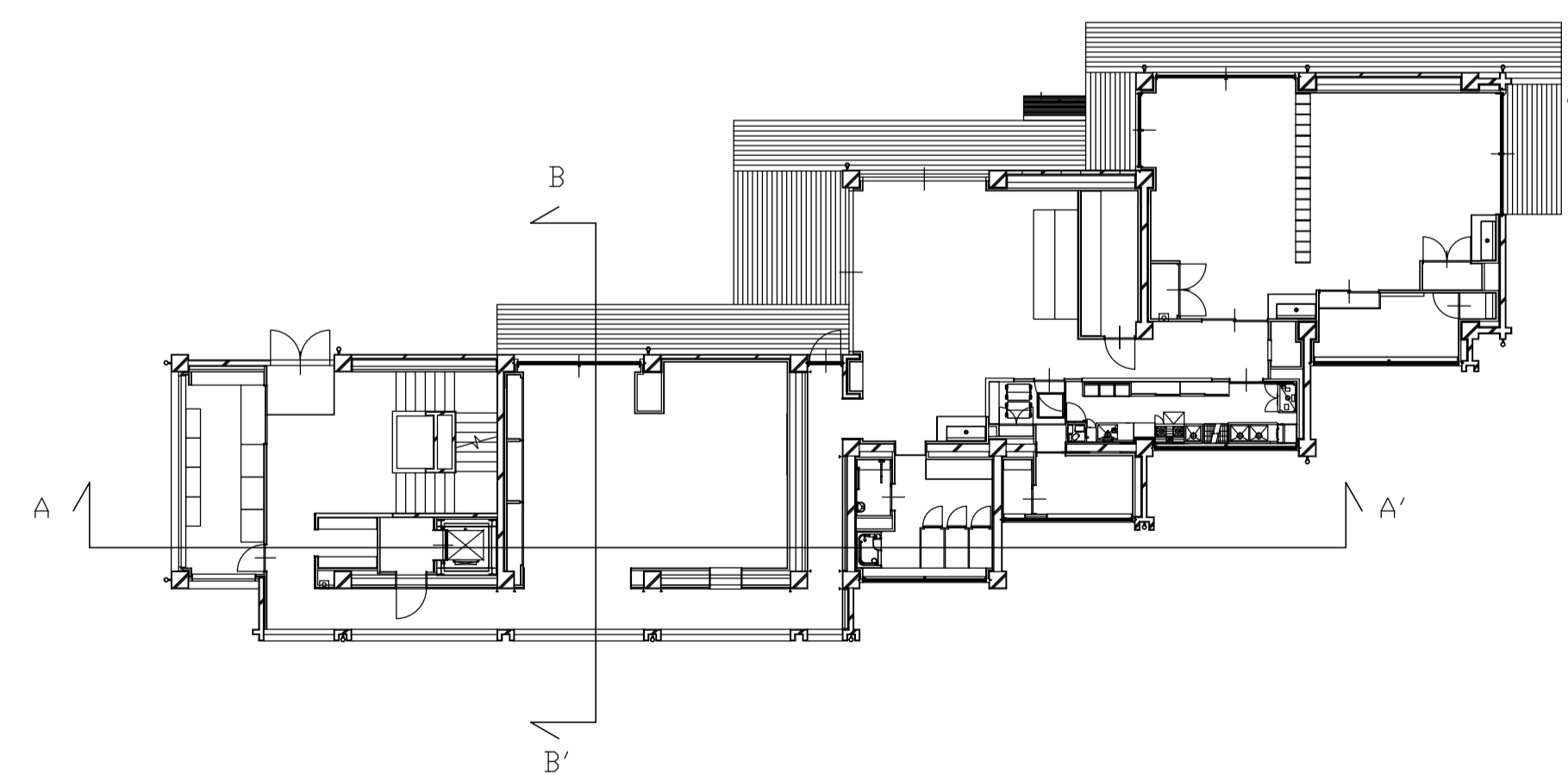
北側立面図



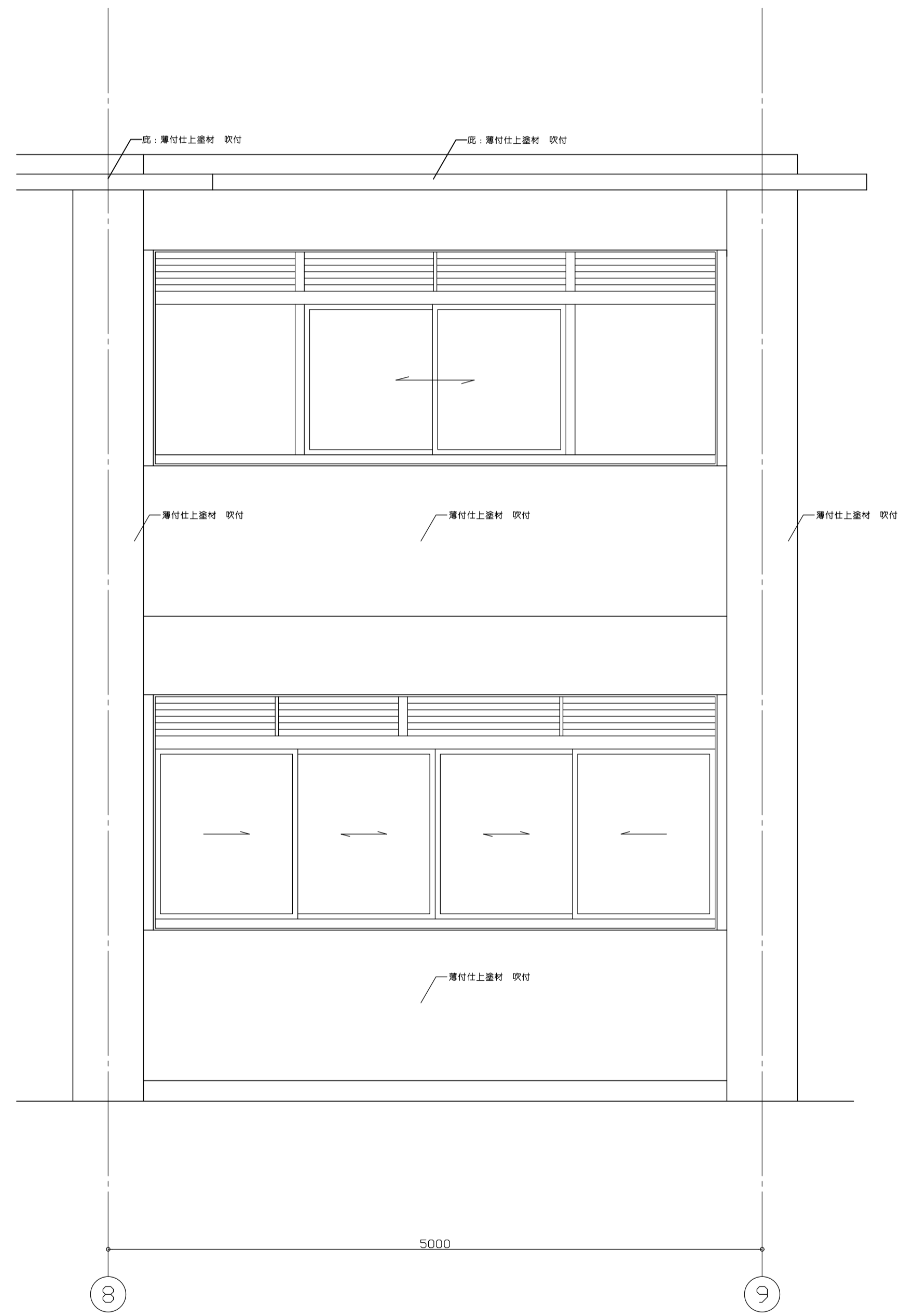
改修 A-A' 断面図



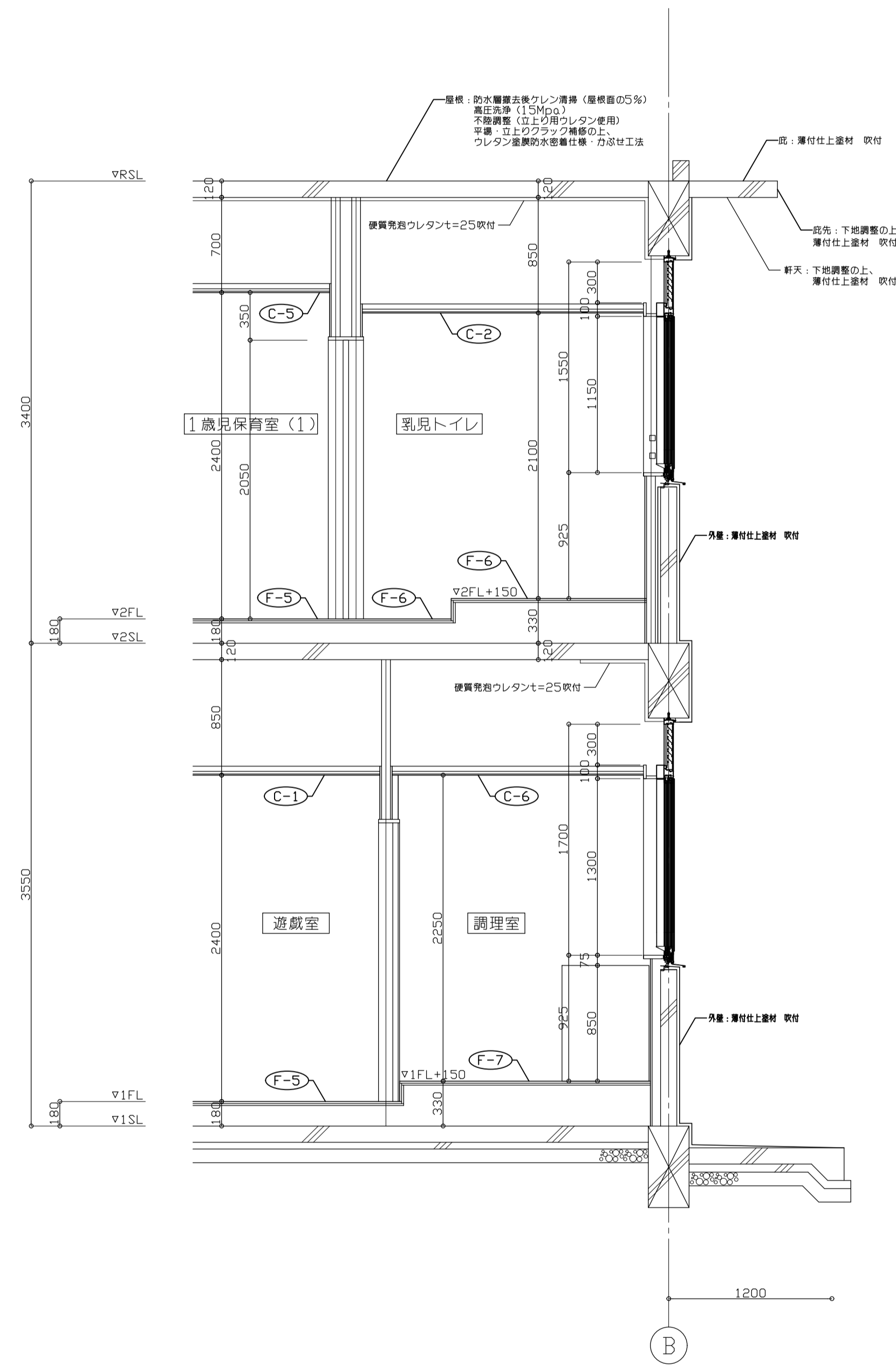
改修 B-B' 断面図



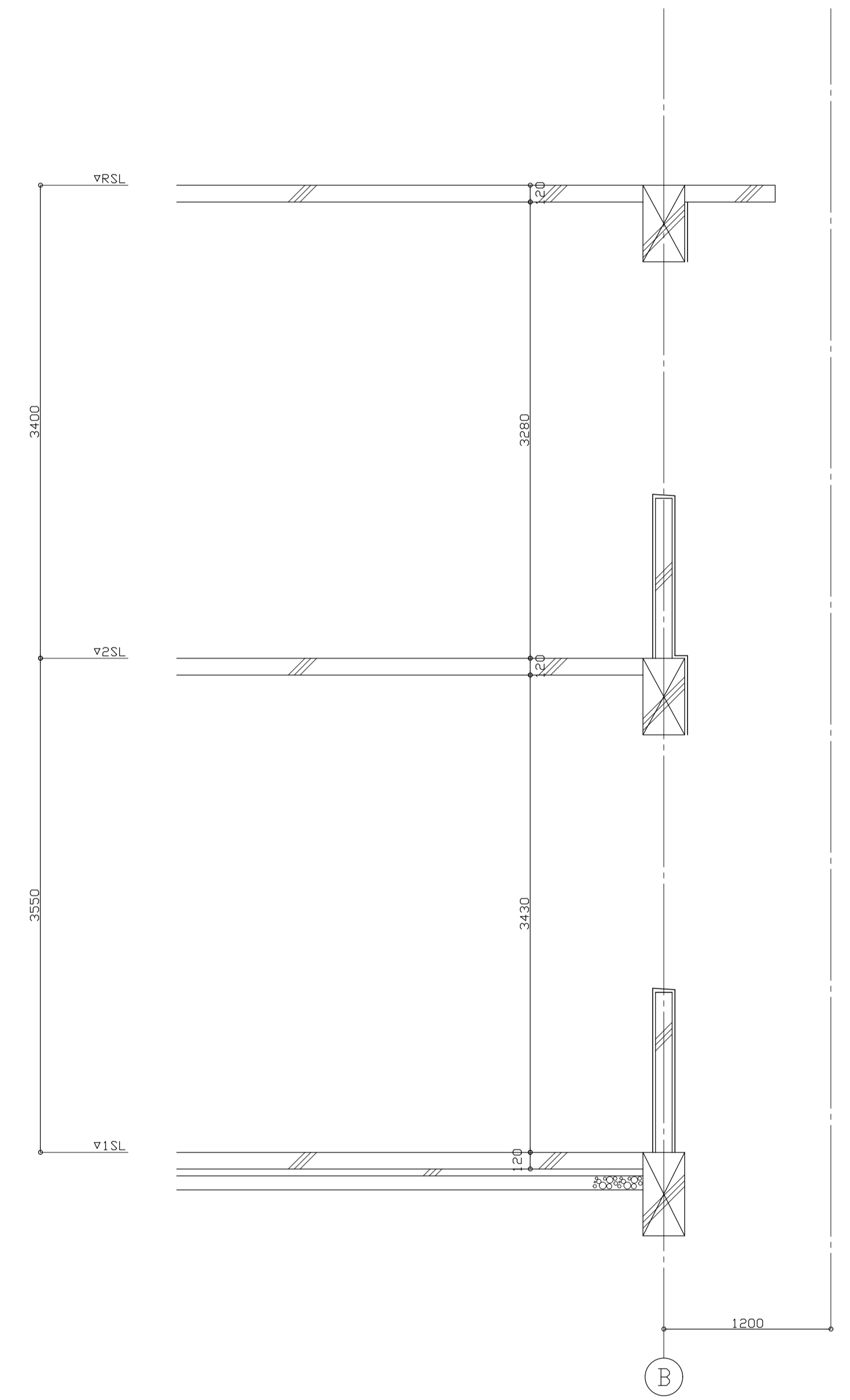
令114条 政机上主要な開口処理
 FPO60NP-0174 : 耐火構造
 耐火下地
 耐火下地厚さ: 12.5+12.5
 両面貼 (天井裏に透かし必須)



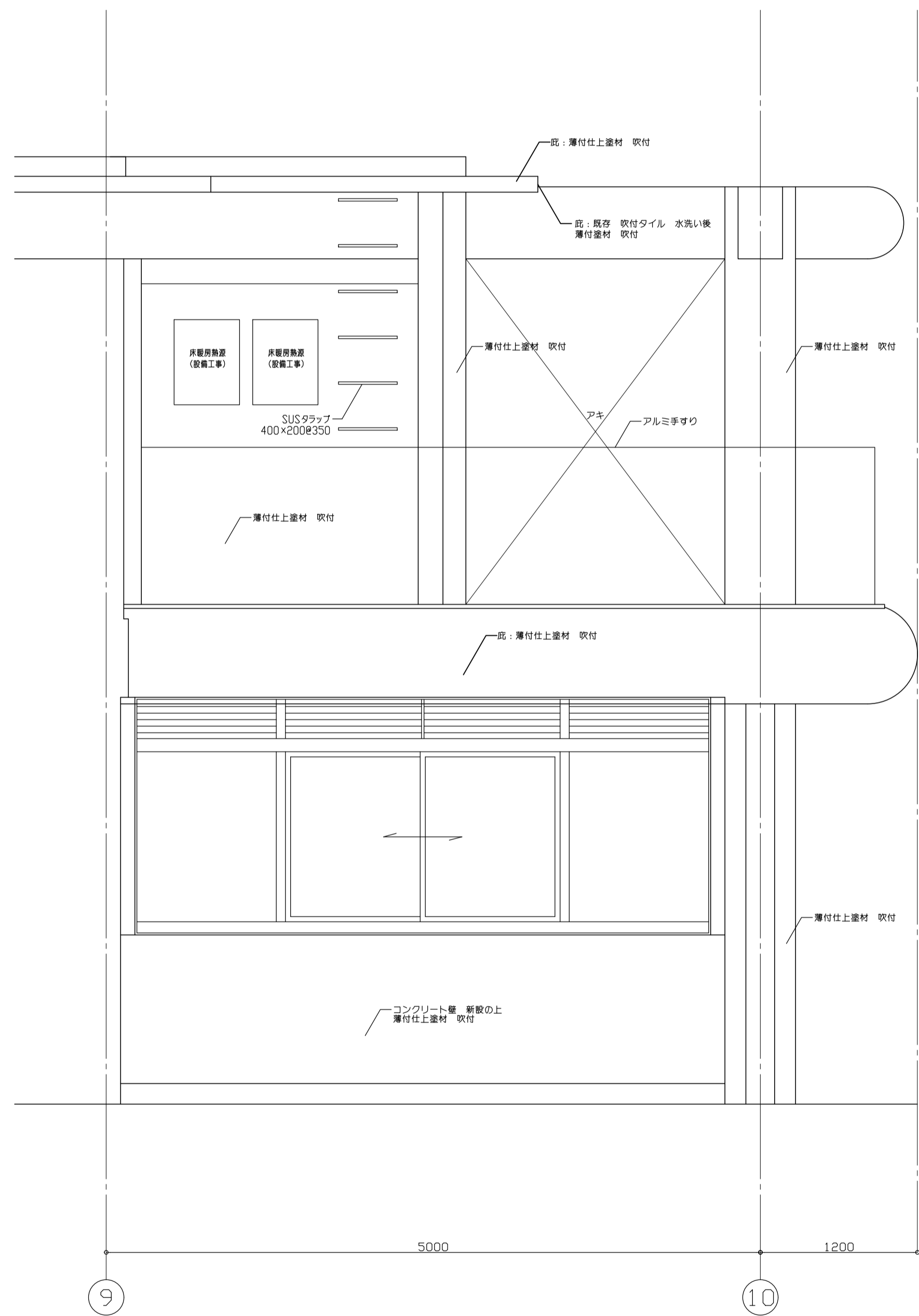
改修 立面図



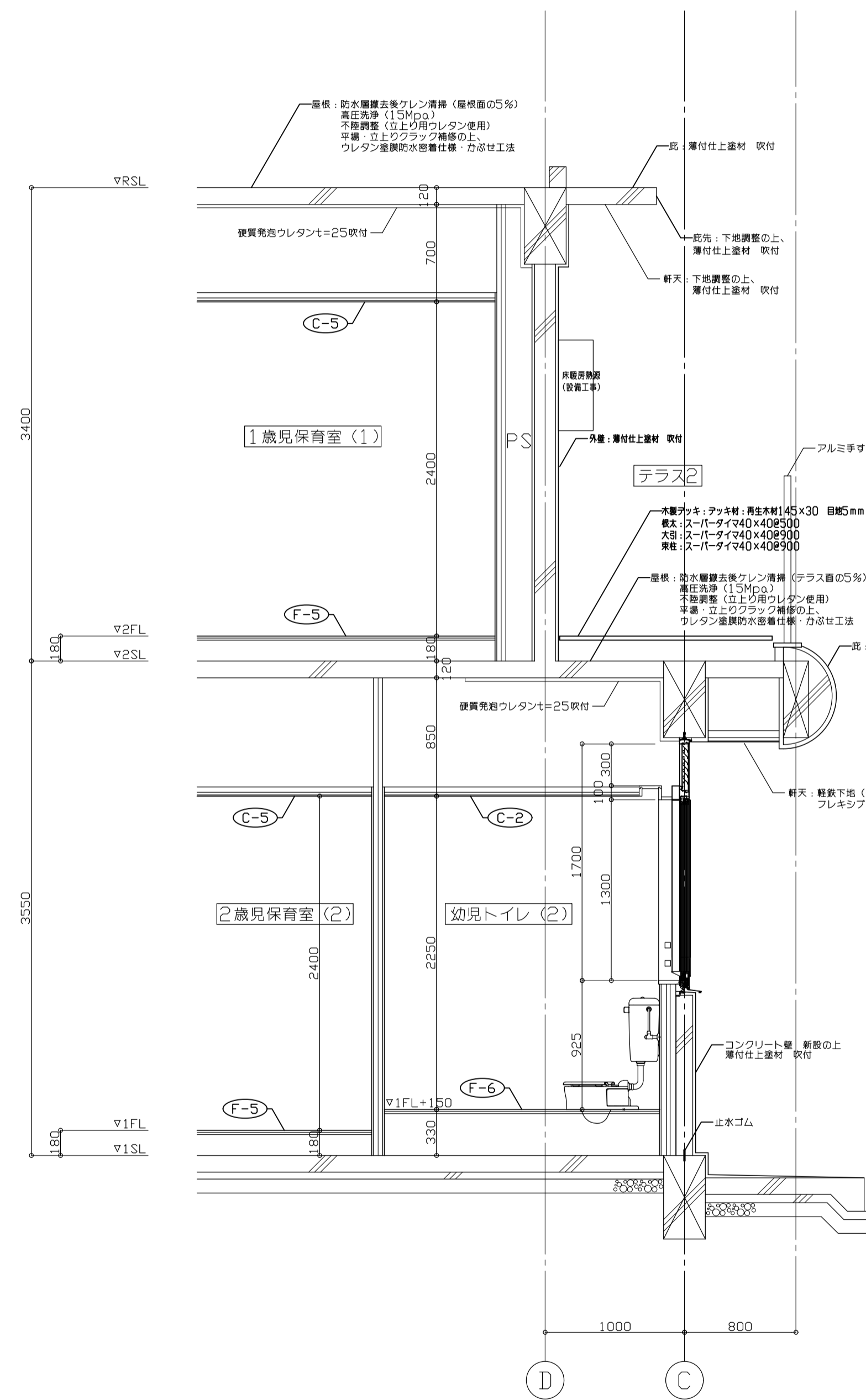
改修 断面詳細図



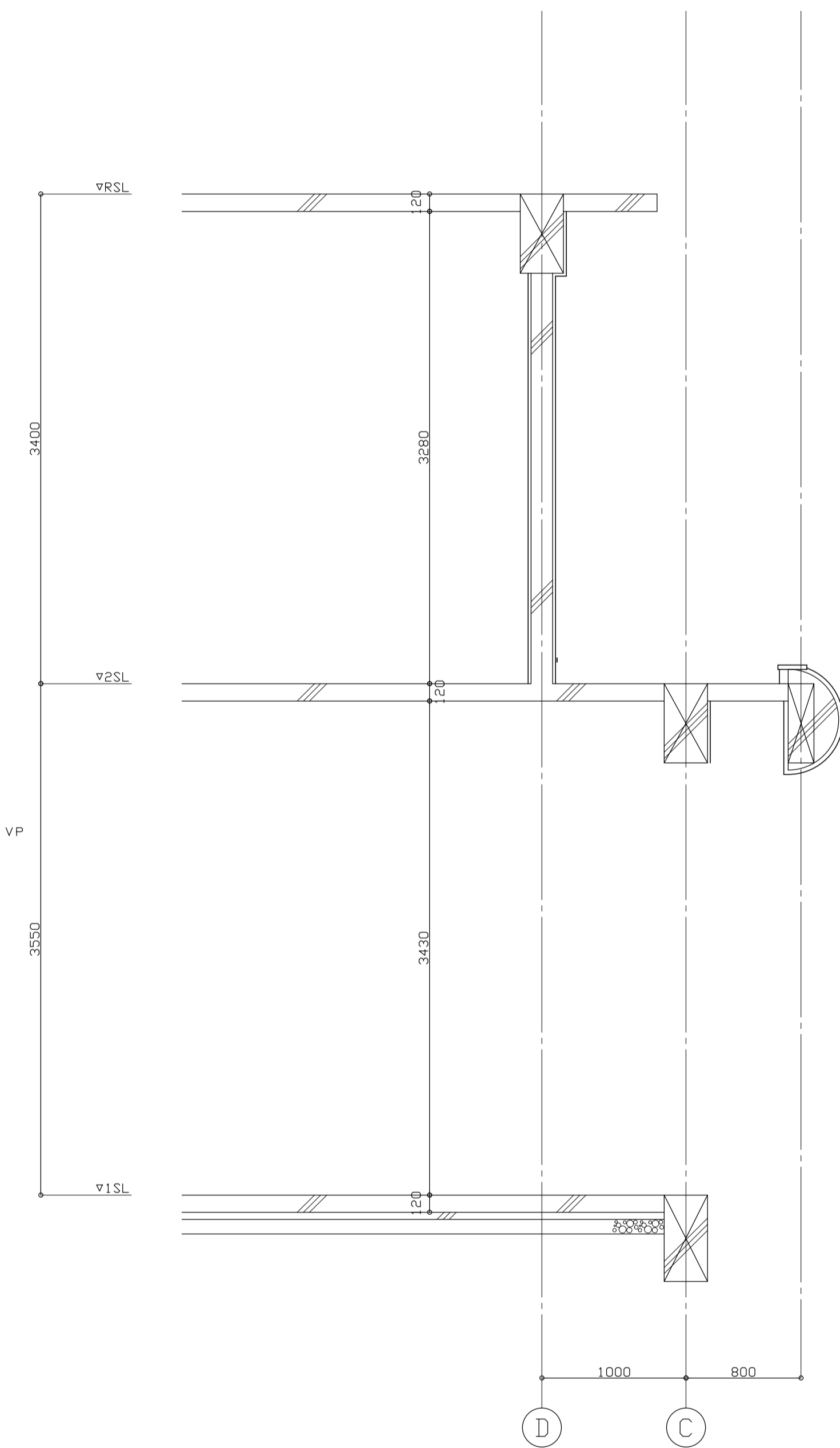
撤去後 断面詳細図



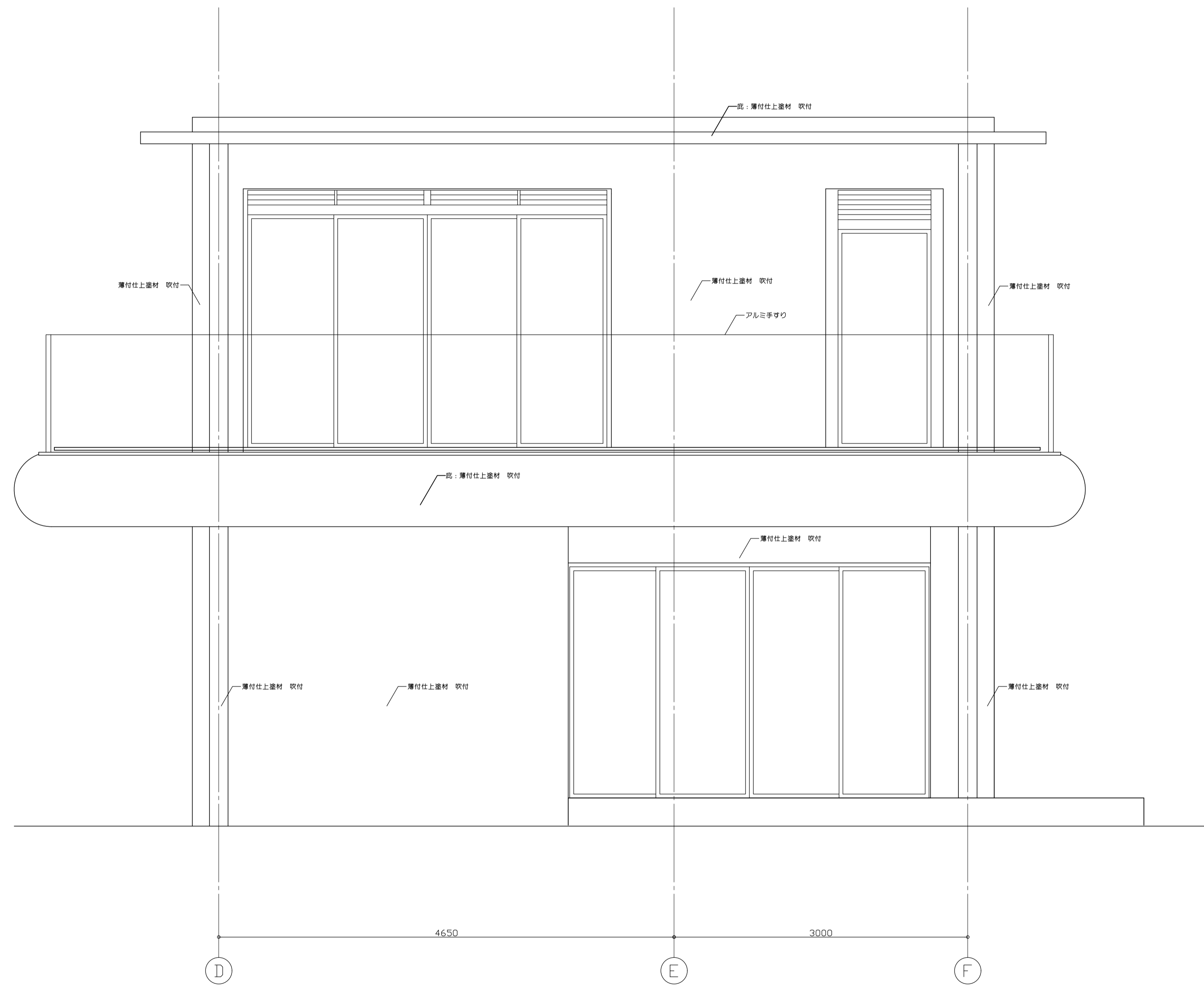
改修 立面図



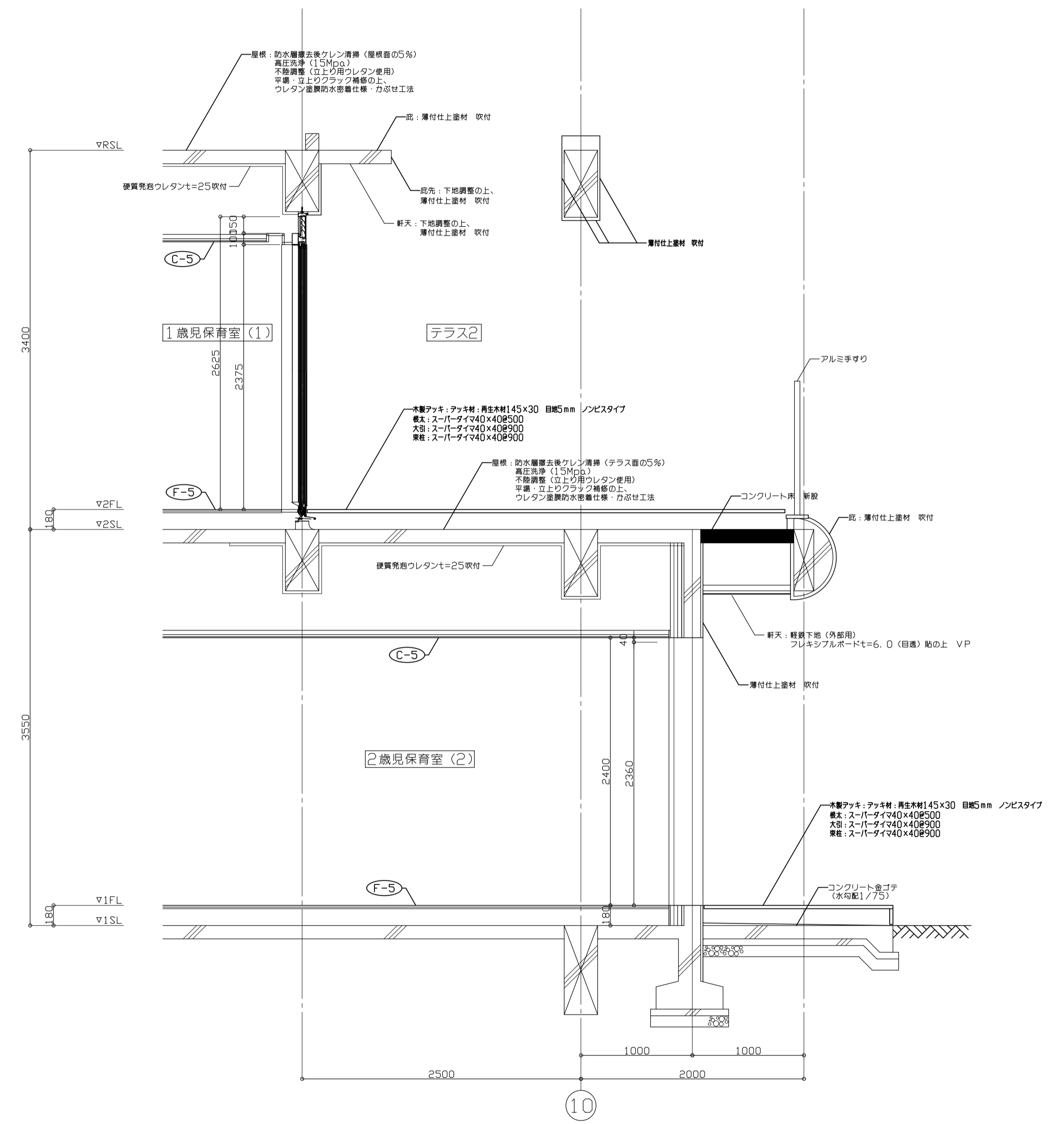
改修 断面詳細図



撤去後 断面詳細図

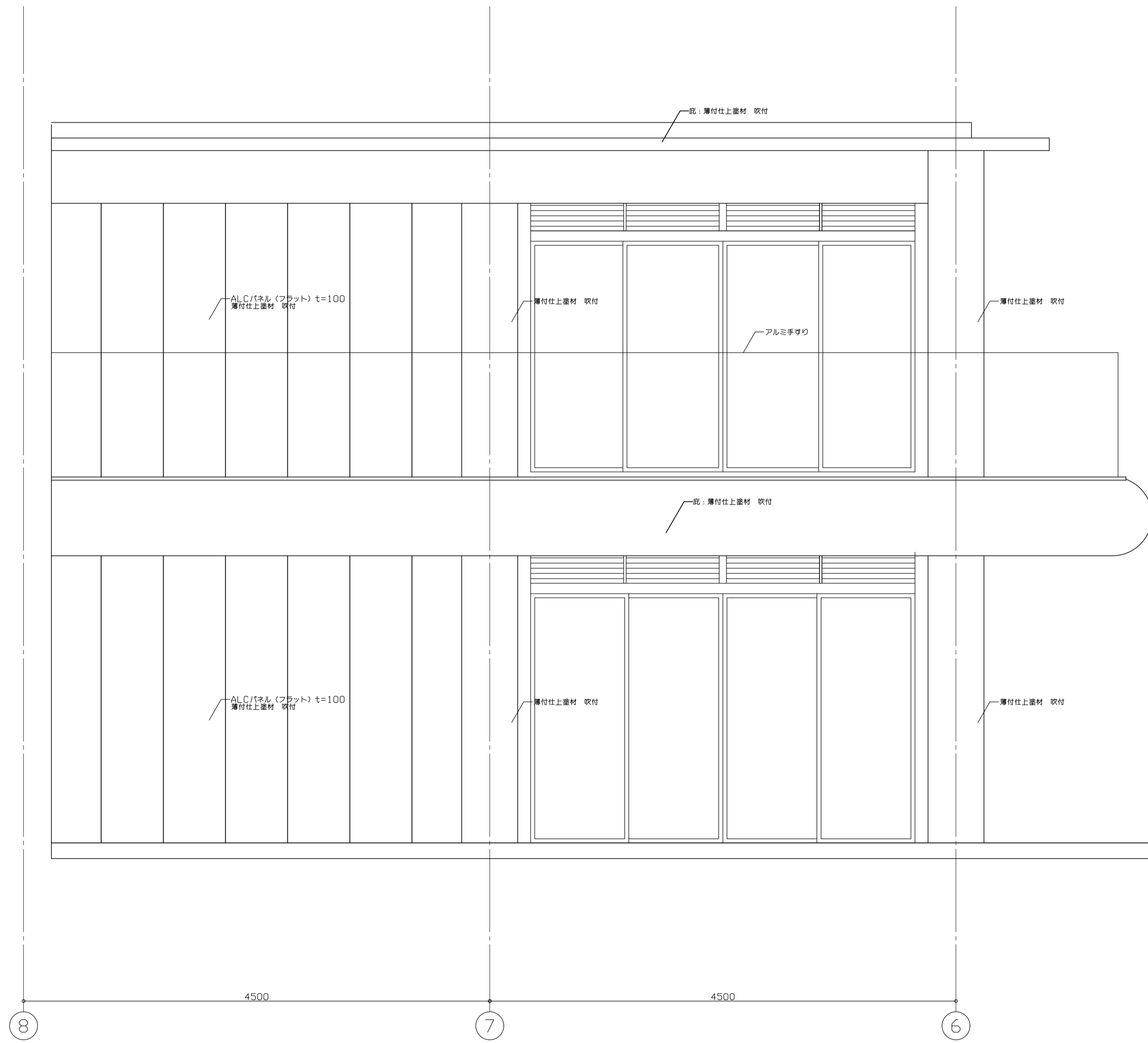


改修 立面図

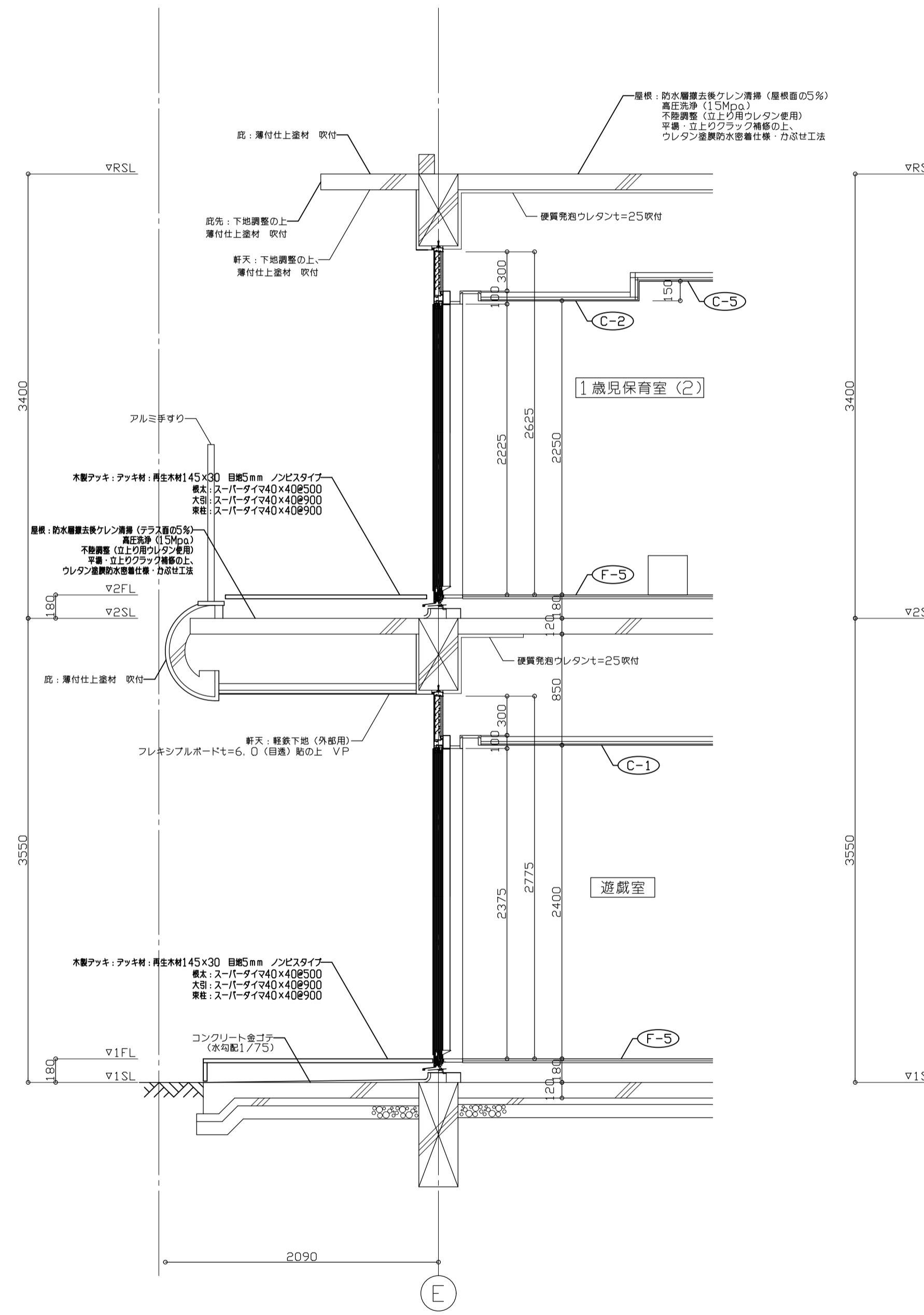


改修 断面詳細図

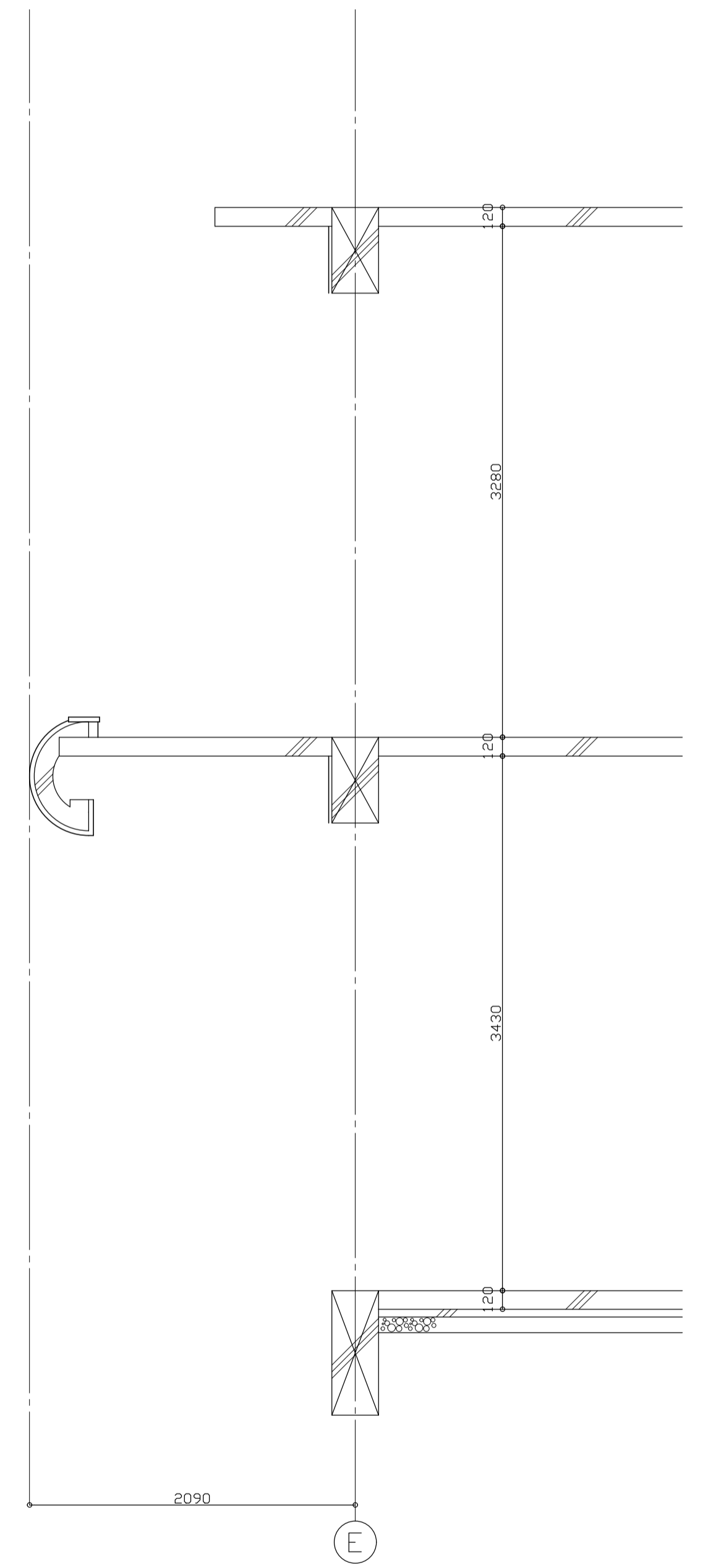
株式会社 日比野設計 一級建築士事務所 神奈川県知事登録 第2017号 一級建築士 第274650号 伊東 陽子	意匠設計: 一般建築士 第334613号 藤部 響子 平成30年3月	Date	Plan	Draw	Check	熱海市観光建設部まちづくり課				特記	工事名 (仮称) おたけ認定こども園改修工事(その2) (乳児棟)	図面名 改修 断面詳細図 (3)	Scale A1: 1/30 A3: 1/60	No.	A-30
		奥水	浅井	伊佐地	設計	中田	製図	中田	調査	窪田				Total	64



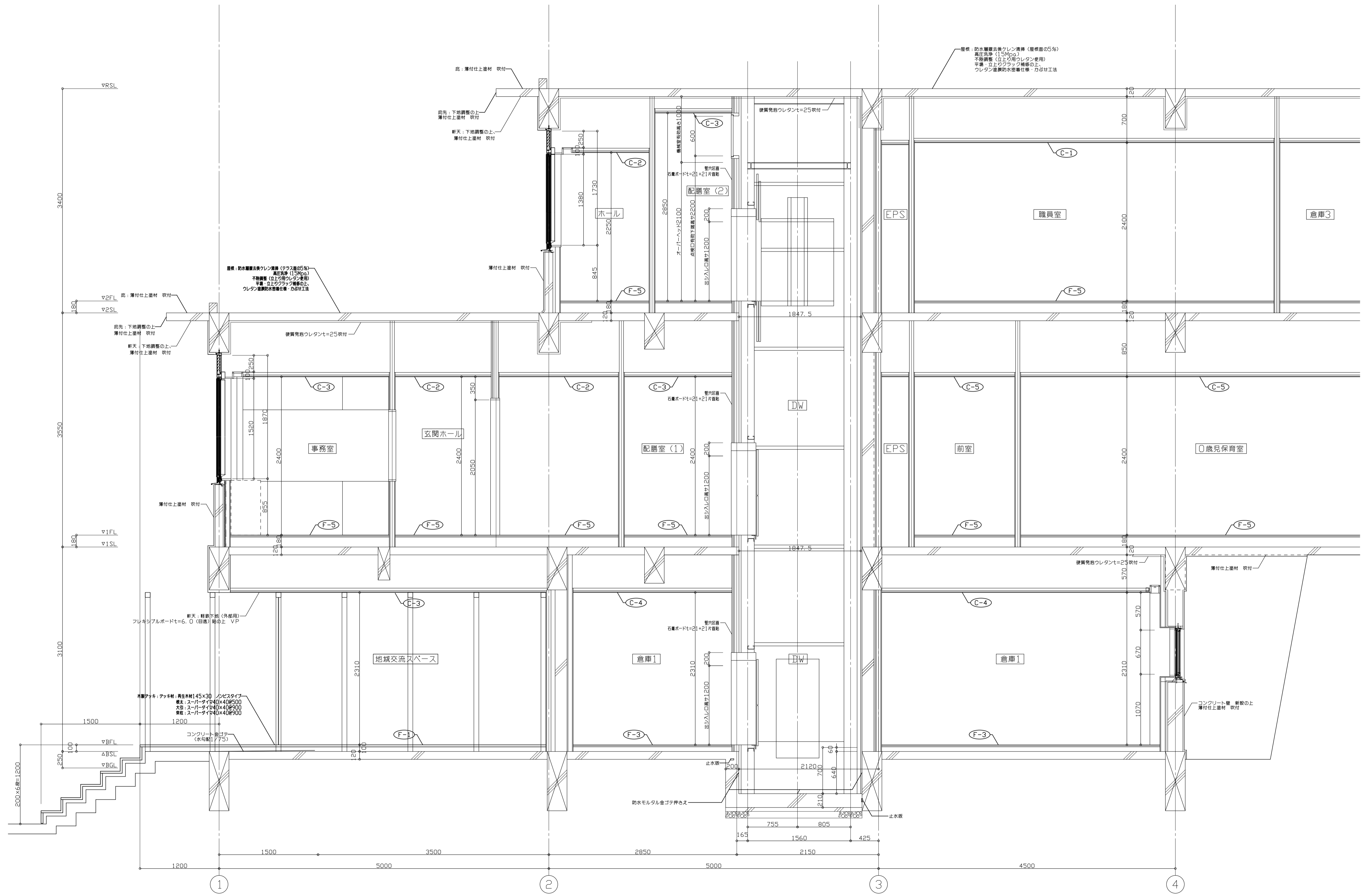
改修 立面図



改修 断面詳細図

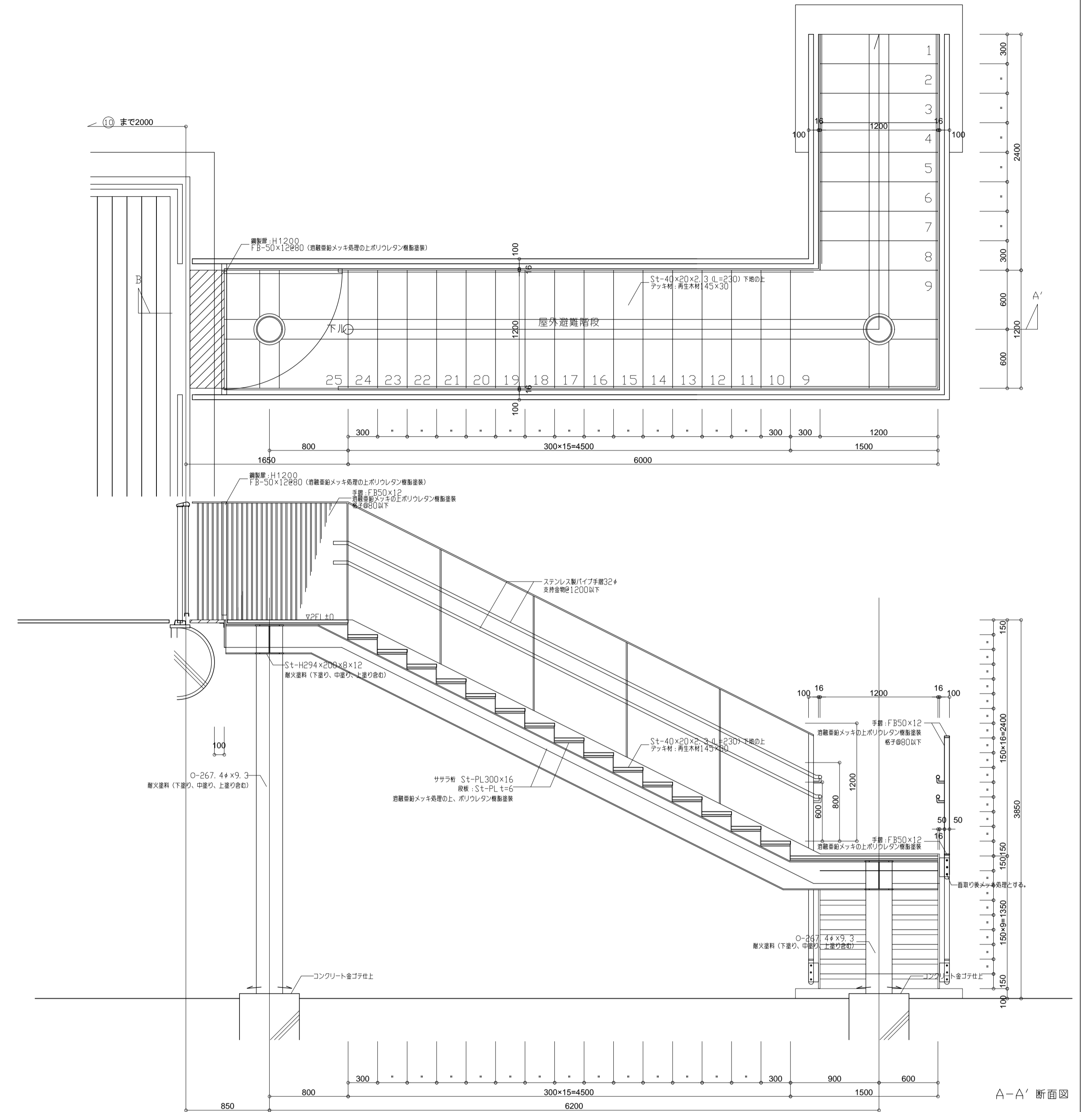


撤去後 断面詳細図



改修 断面詳細図
A-B間

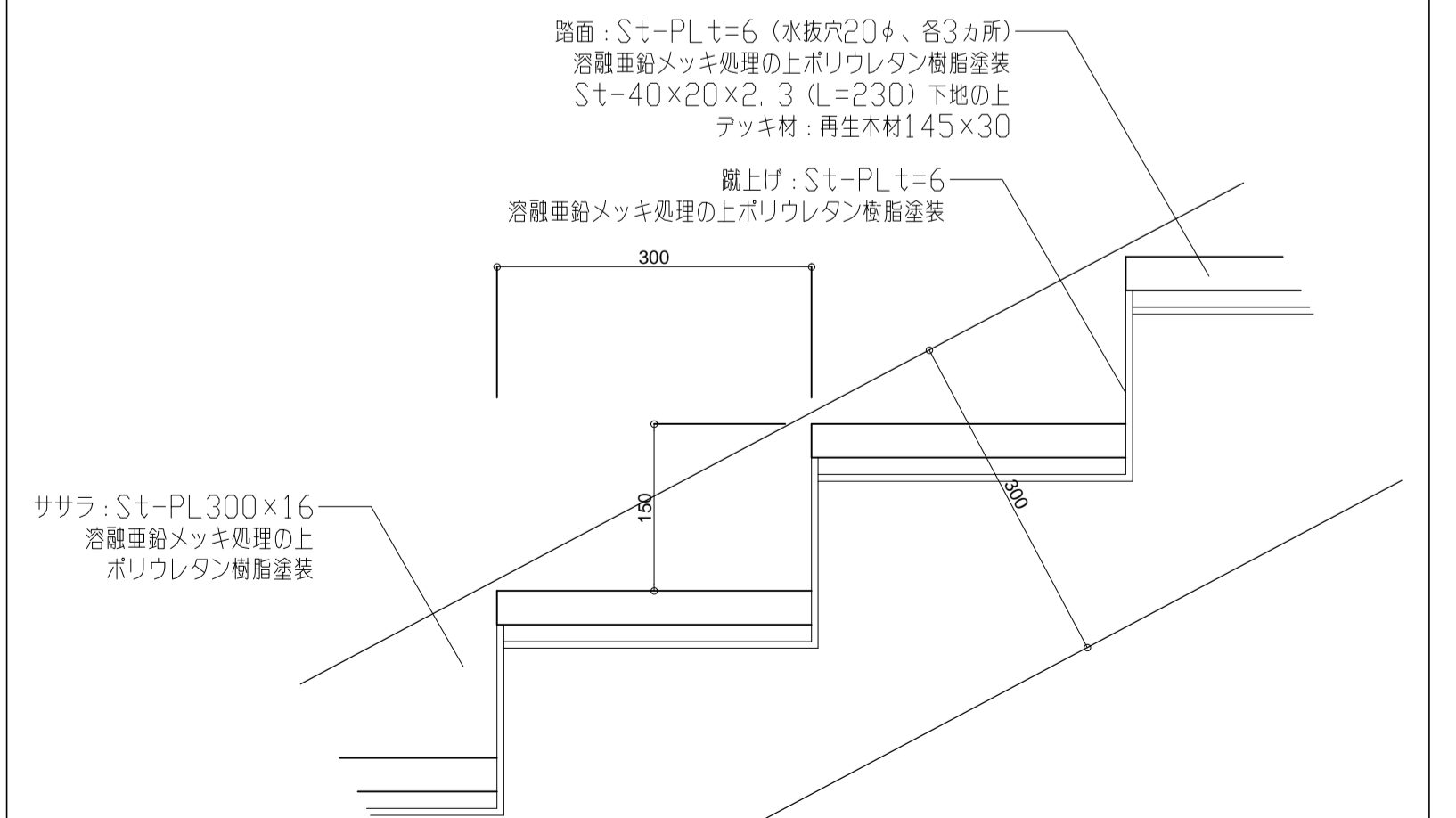
屋外避難階段詳細図

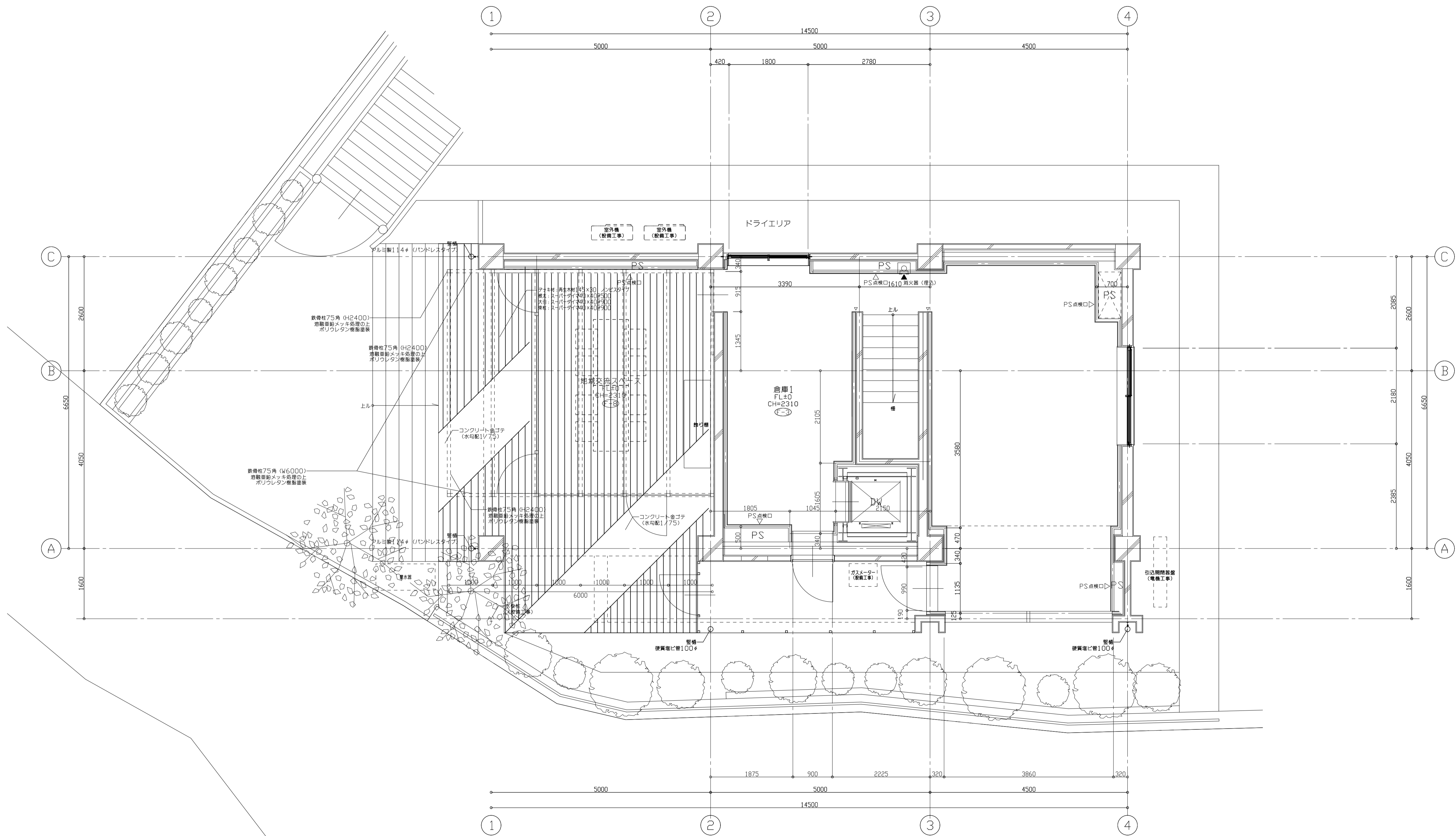


A-A' 断面図

屋外避難階段詳細図 蹴上げ・踏み面部分詳細図

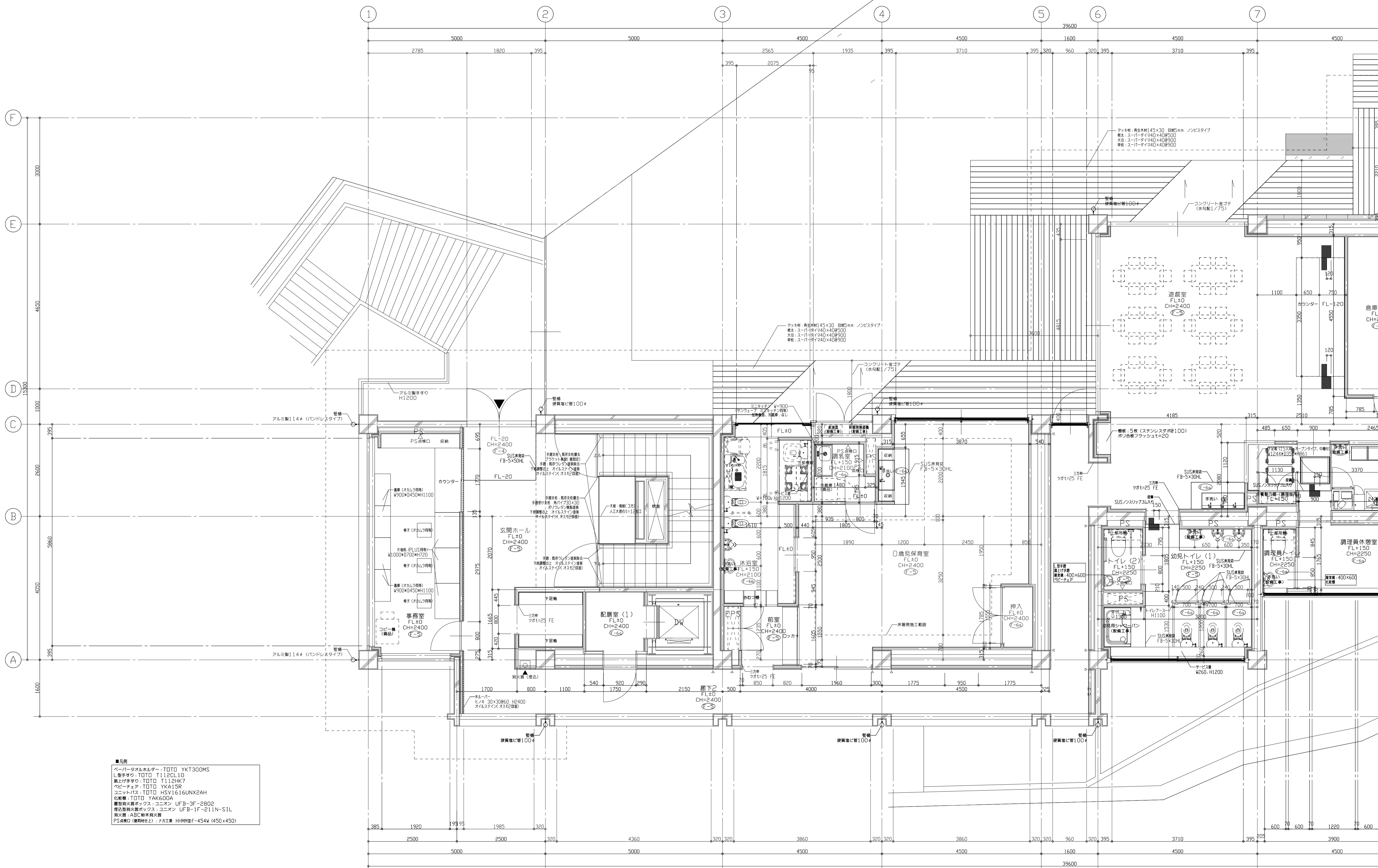
1:10



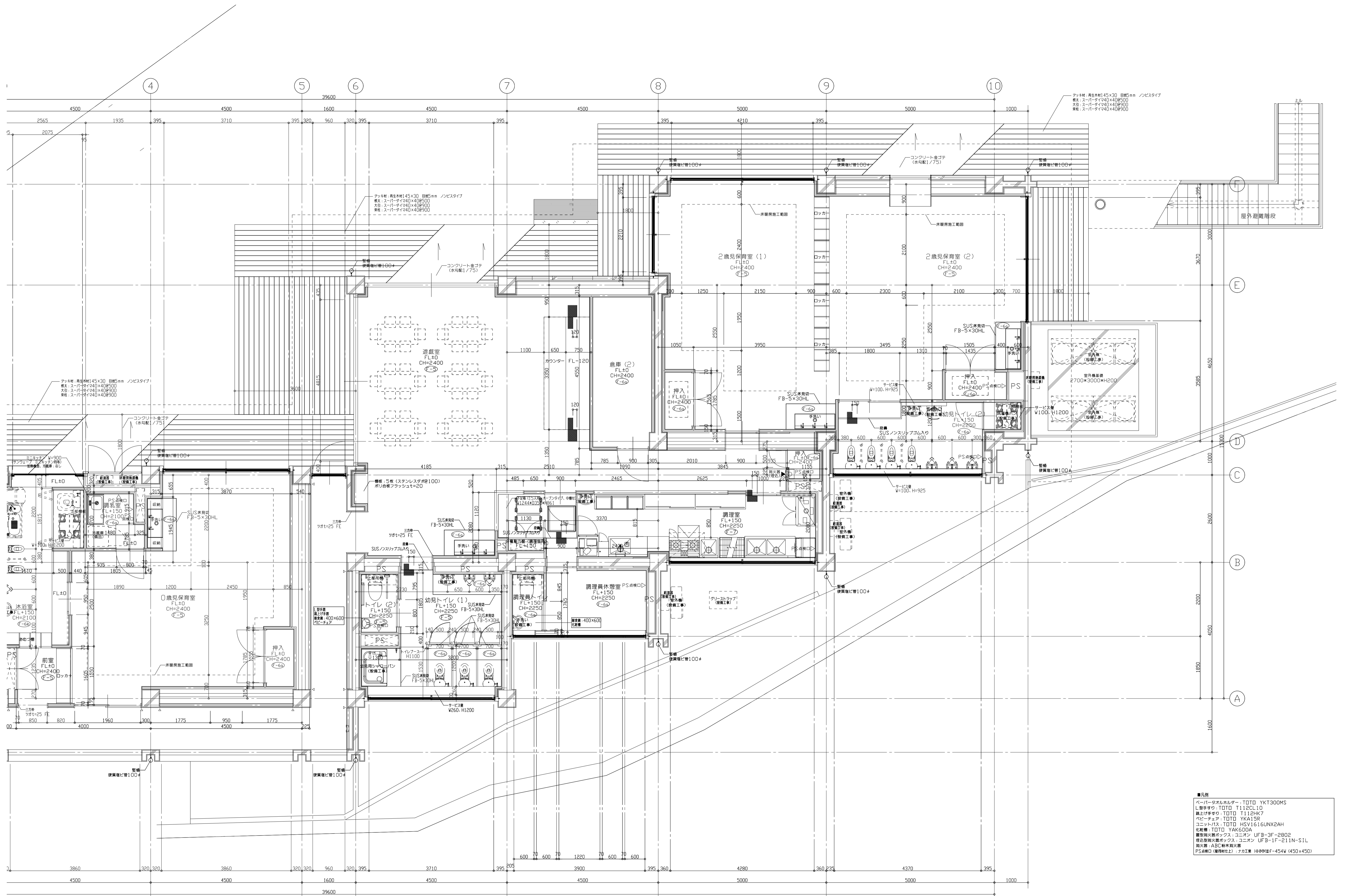


■凡例
 ベーシックパネルホルダー：TOTO YKT300MS
 L型手すり：TOTO T112CL10
 鏡上げ手すり：TOTO T112HK7
 ベヒーニェア：TOTO YKA19R
 コニエトバス：TOTO HSV1616LUNX2AH
 化粧鏡：TOTO YAK600A
 標準型火災検知器：ユニオン UF-B-3F-2802
 標準型火災検知器：ユニオン UF-B-1F-211N-S1L
 消火器：ABC粉未消火器
 PS点検口 (電機仕様)：ナカ工機 標準型F-454W (450x450)

株式会社 日比野設計 一級建築士事務所 神奈川県知事登録 第2017号 一級建築士 第274650号 伊東 陽子	意匠設計：一級建築士 第334613号 藤部 響子 平成30年3月	Date	Plan	Draw	Check	熱海市観光建設部まちづくり課	特記	工事名	図面名	Scale	No.
		奥水	浅井	伊佐地	設計	製図	調査	(仮称) あたみ認定こども園改修工事(その2) (見見積)	改修 地階平面詳細図	A1: 1/50 A3: 1/100	A-35 Total 64

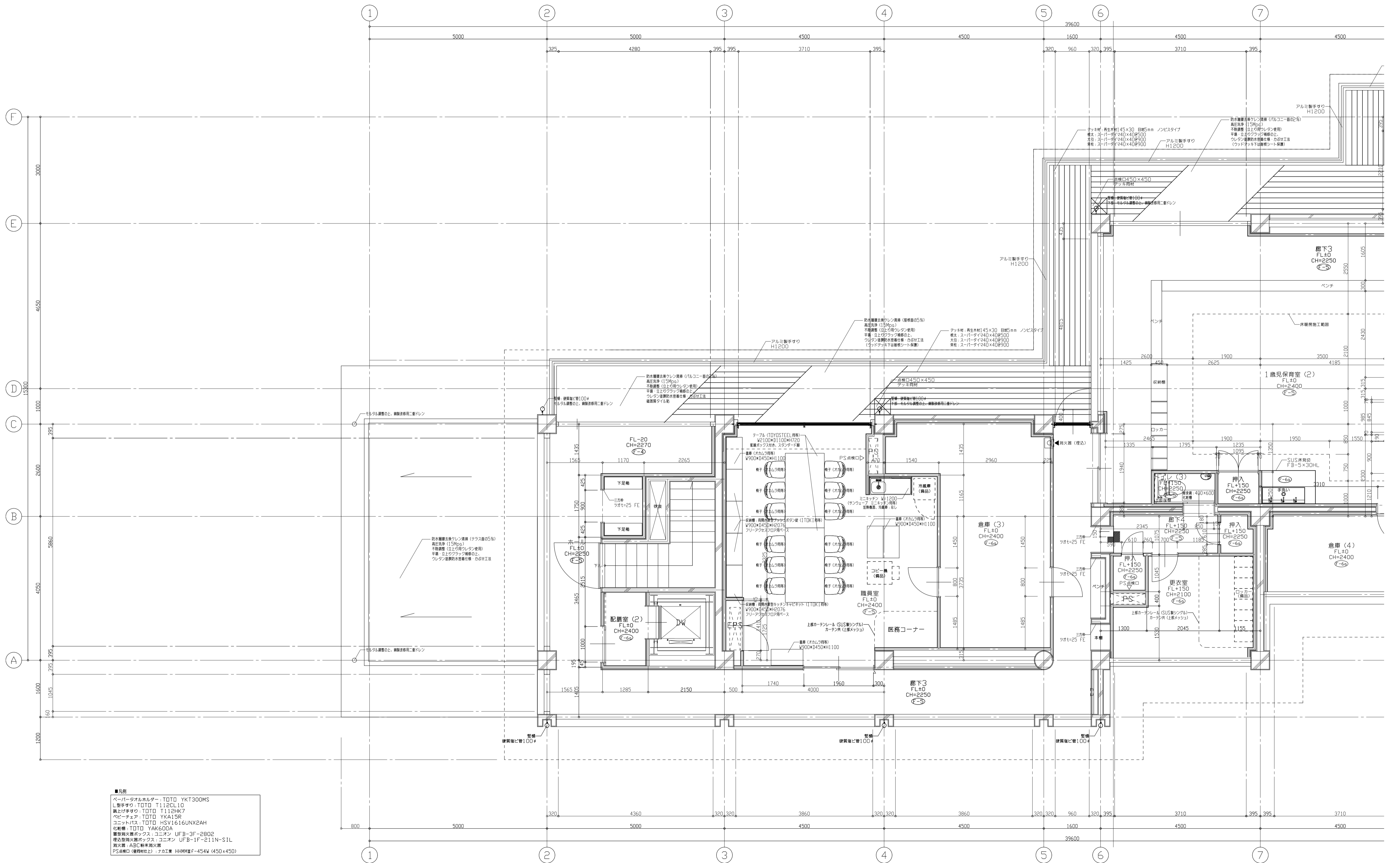


- 凡例
- ペーパータオルホルダー: TOTD YKT300MS
 - L型手すり: TOTD T112CL10
 - 取上げ手すり: TOTD T112HK7
 - ペーパーボックス: TOTD YKA15R
 - ユニットバス: TOTD HSY1616UNX2AH
 - 化粧鏡: TOTD YAK600A
 - 業務用火鉢ボックス: ユニオン UF-B-3F-2802
 - 洗面器用排水ボックス: ユニオン UF-B-1F-211N-S1L
 - 消火器: ABC粉末消火器
 - PS点検口 (樹脂材上): ナカ工業 HHHMBF-45M (450×450)

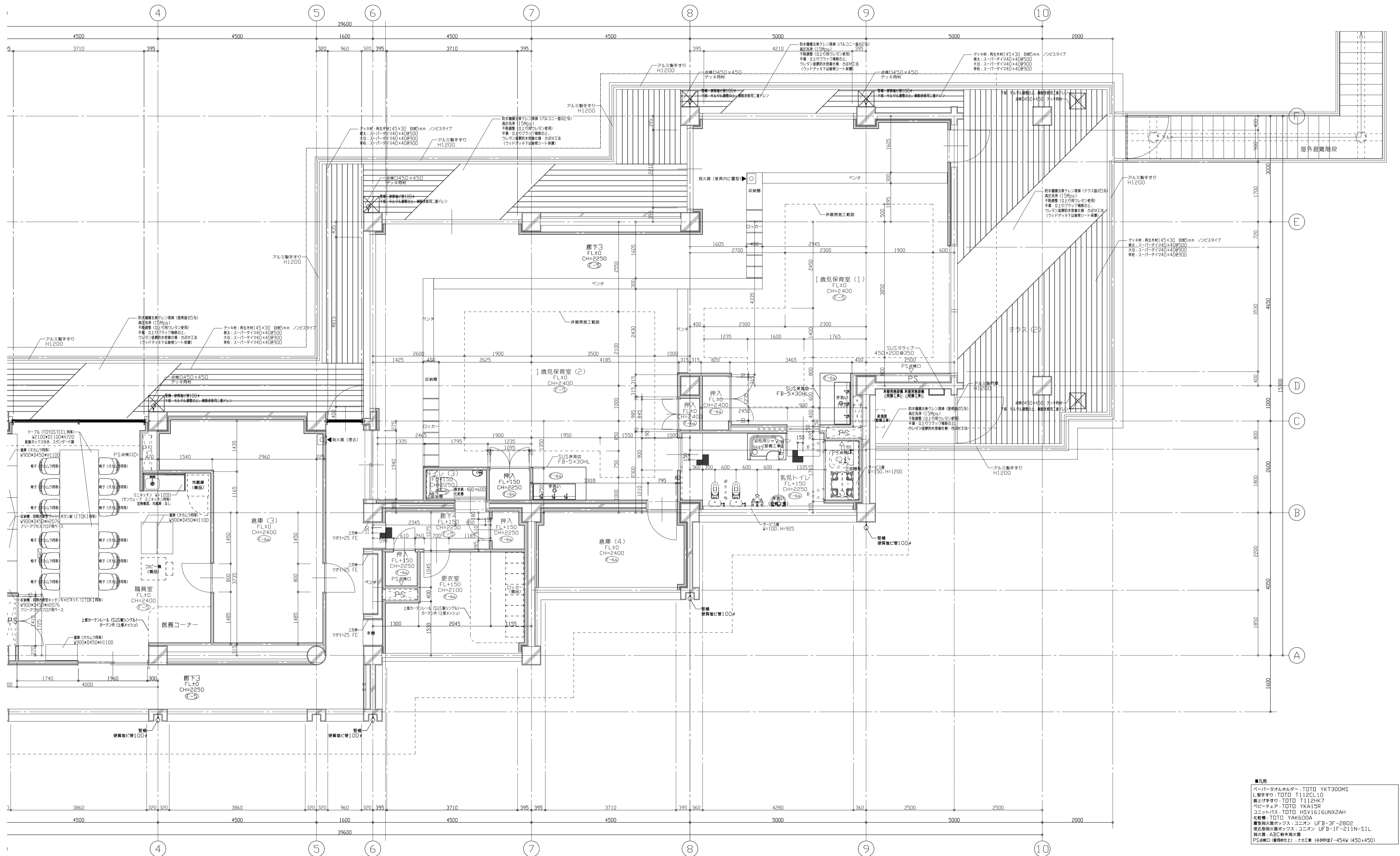


■凡例

ペーパータオルホルダー	TOTO YKT300MS
洗濯手すり	TOTO T112CL10
鏡上げ手すり	TOTO T112HK7
ベビーチェア	TOTO YK41SR
幼児トイレ	TOTO HSV1616LUNX2AH
化粧鏡	TOTO YAK600A
調理器具収納ボックス	ユニオン UF-B-3F-2802
防炎防熱火器防炎ボックス	ユニオン UF-B-1F-211N-S1L
消火器	ABC粉未消火器
PS扉	(要問合せ) ナカ工業 HPM型F-454W (450x450)

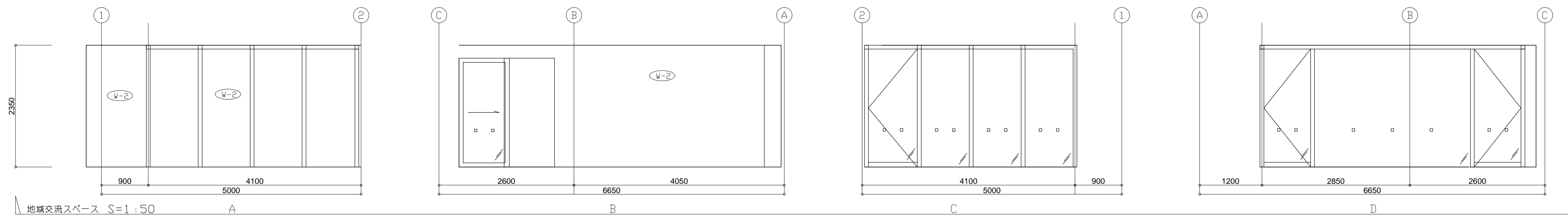


- 凡例
- スチール製アルミ手すり: TOTO YKT300MS
 - L型手すり: TOTO T112CL10
 - 扉上げ手すり: TOTO T112HK7
 - ペーチェア: TOTO YKA15R
 - ユニットバス: TOTO HSV1616UNX2AH
 - 化粧鏡: TOTO YAK60DA
 - 簡易防火機ボックス: ユニオン UF-B-3F-280C
 - 構造部材: 鋼筋コンクリート, コンクリート UF-B-1F-211N-S1L
 - 消火器: ABC粉米消火器
 - PS点検口 (壁付材仕上): ナカ工業 HHHM型 F-454M (450×450)

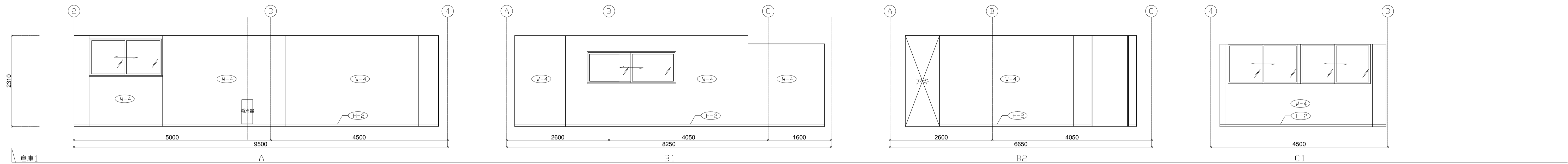


■凡例

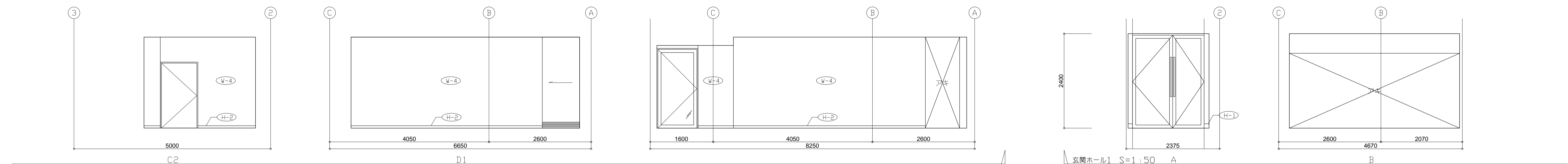
- ペーパータオルホルダー: TOTU YKT300MS
- 上掛け手すり: TOTU T112CL10
- 鏡上掛け手すり: TOTU T112HK7
- ペーパーエプ: TOTU YKA19R
- ユニットバス: TOTU HSV1616UNX2AH
- 化粧鏡: TOTU YAK600A
- 自動火災警報装置: コニヤン UF-B-3F-2802
- 防犯カメラ: コニヤン UF-B-1F-211N-S1L
- 消火器: ABC粉消火器
- PS点検口 (要開封): ナカ工業 押開閉F-454W (450x450)



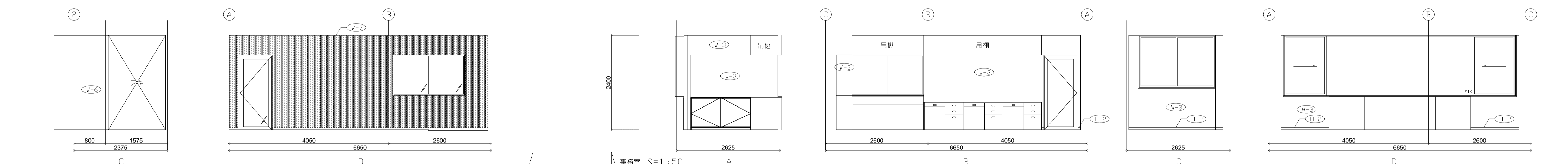
地蔵交流スペース S=1:50



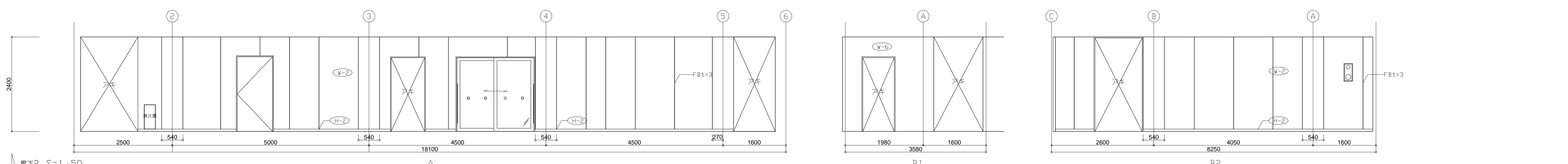
倉庫1



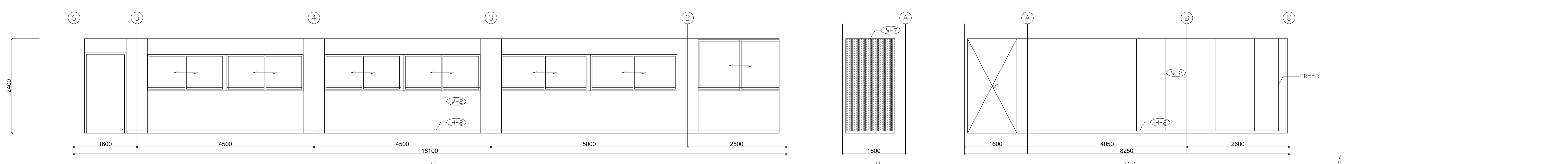
玄関ホール S=1:50



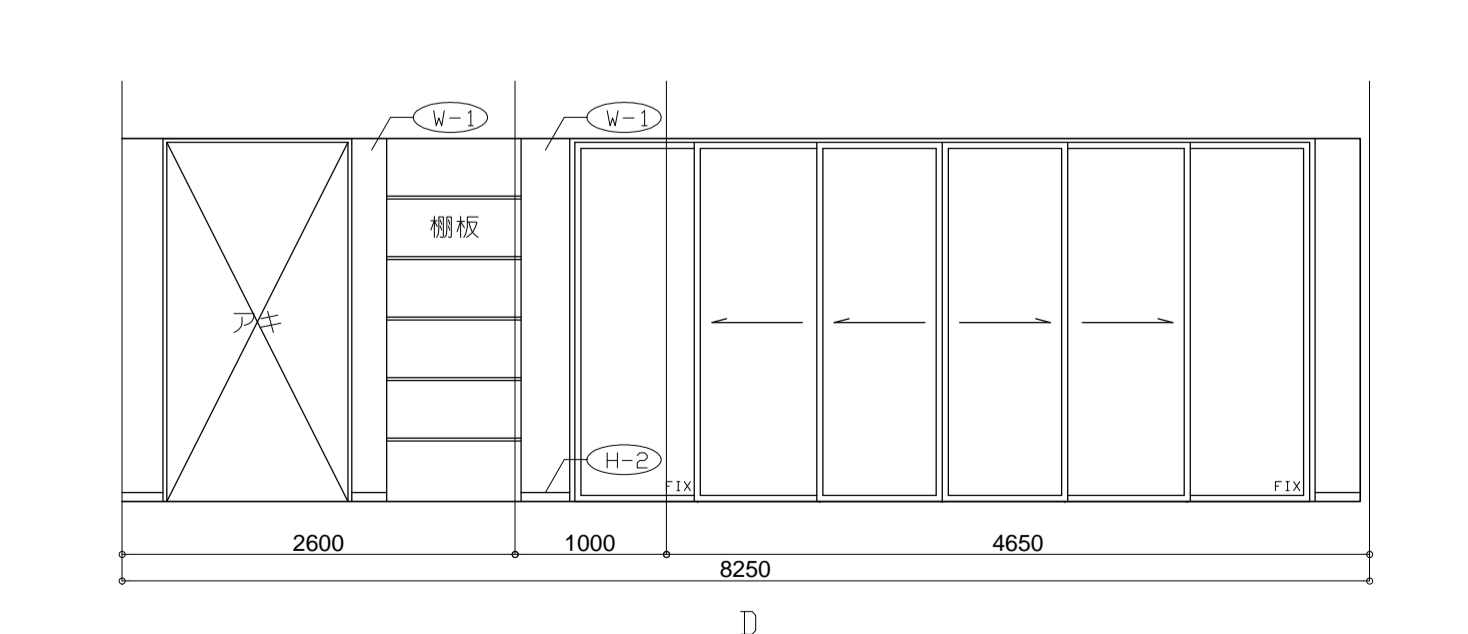
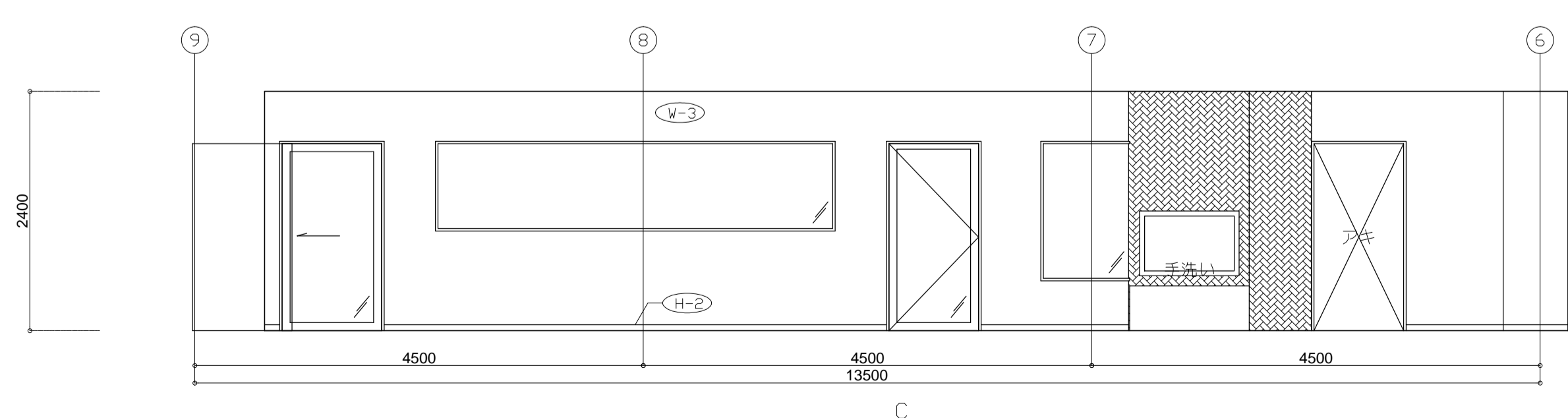
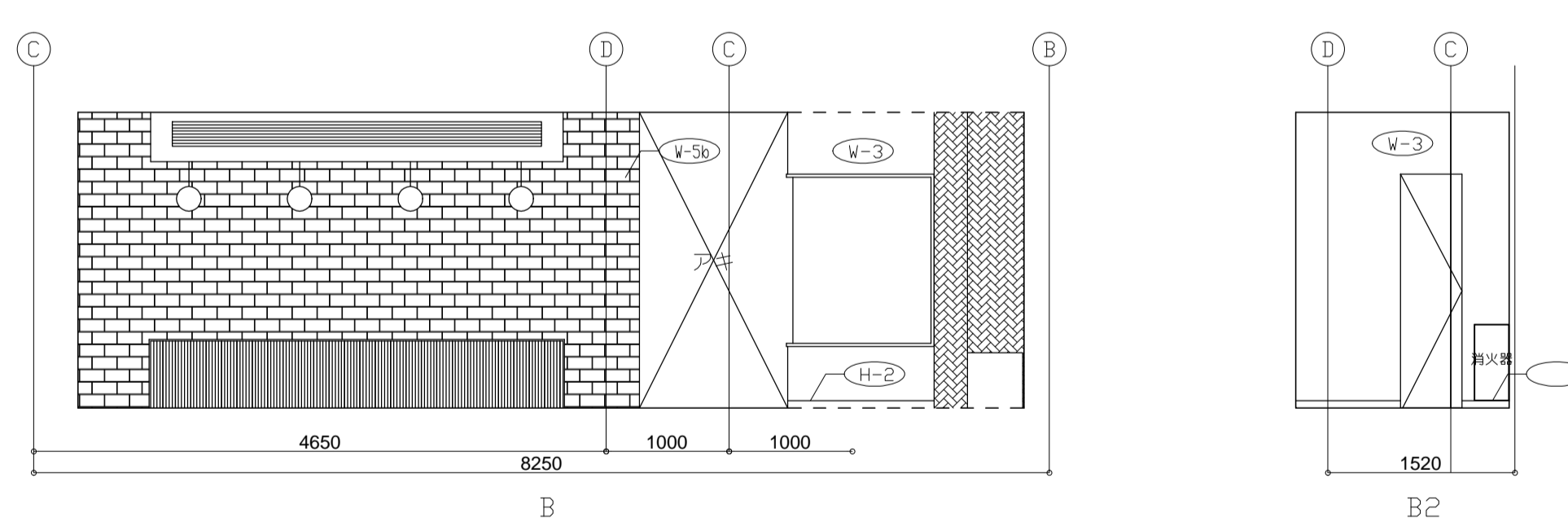
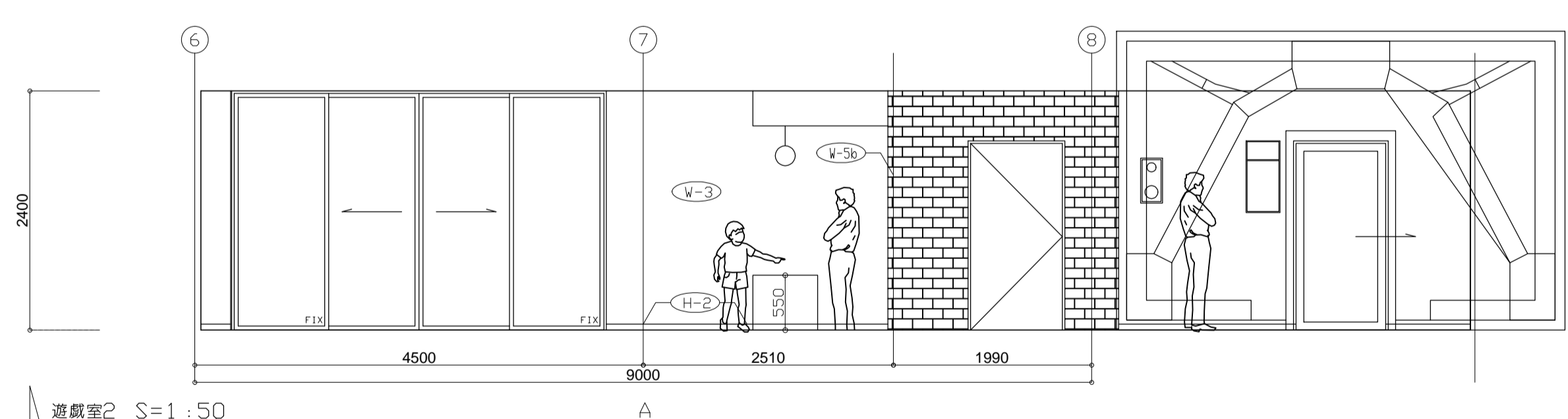
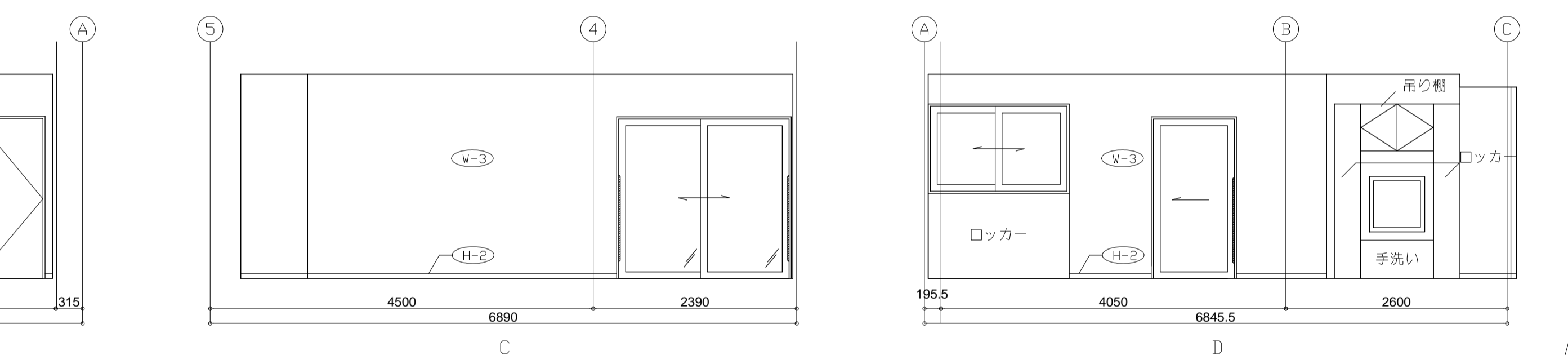
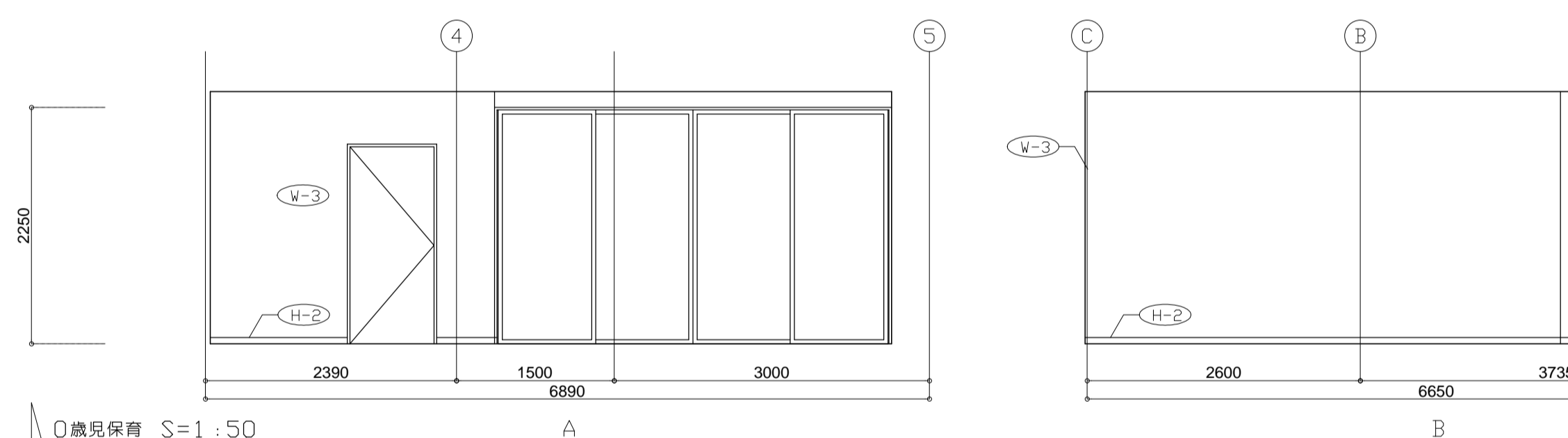
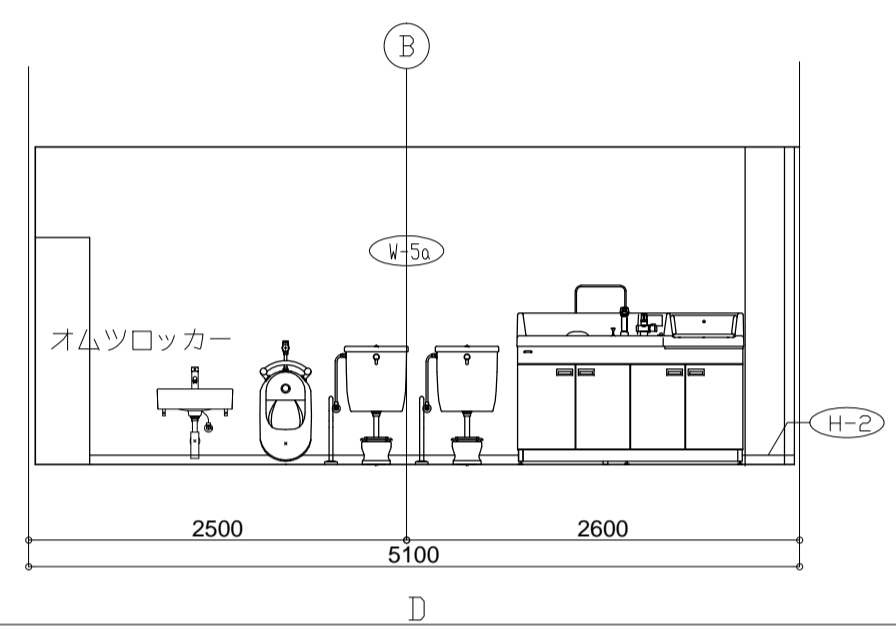
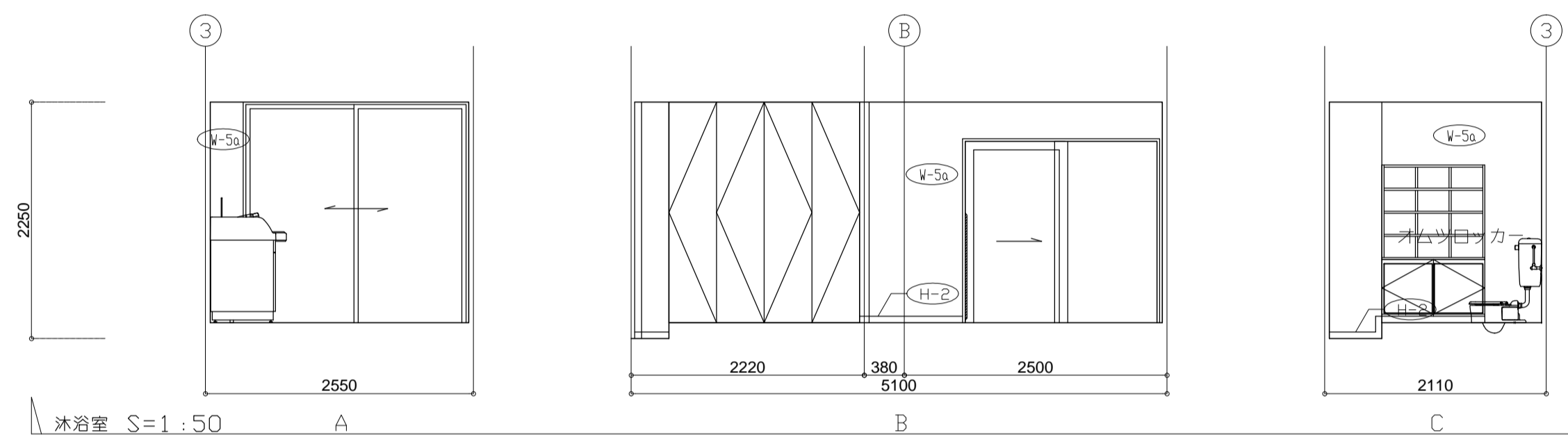
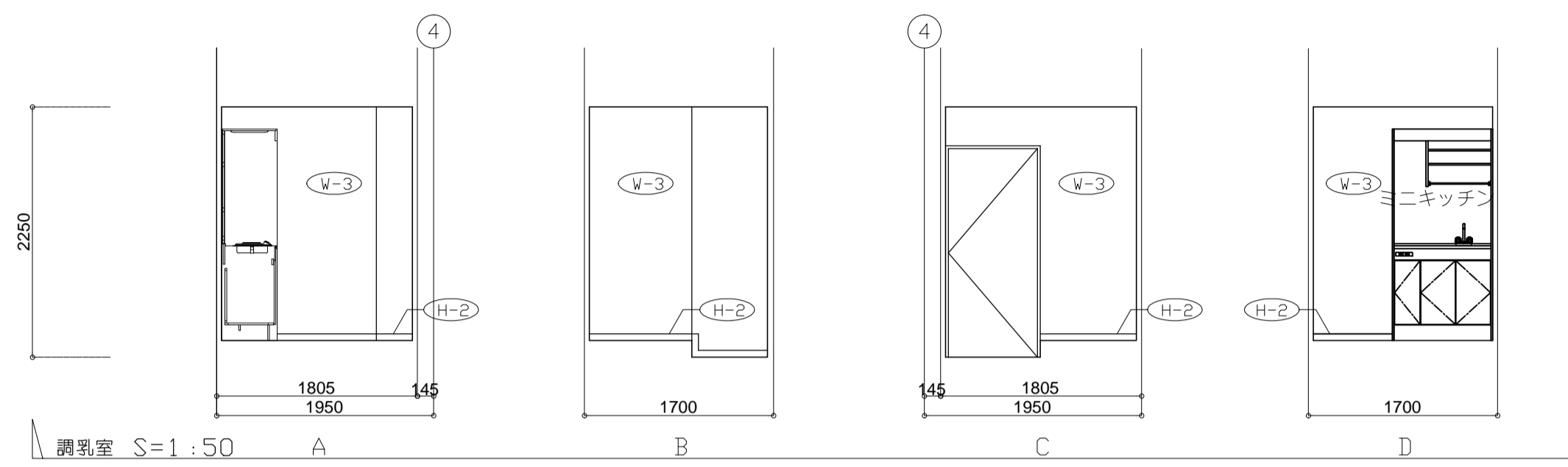
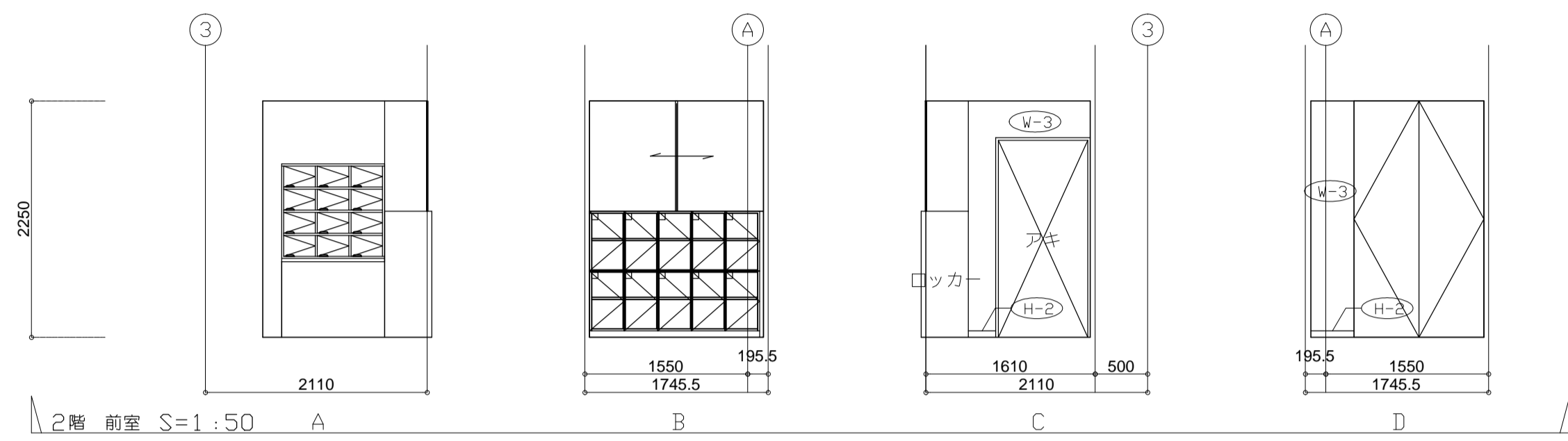
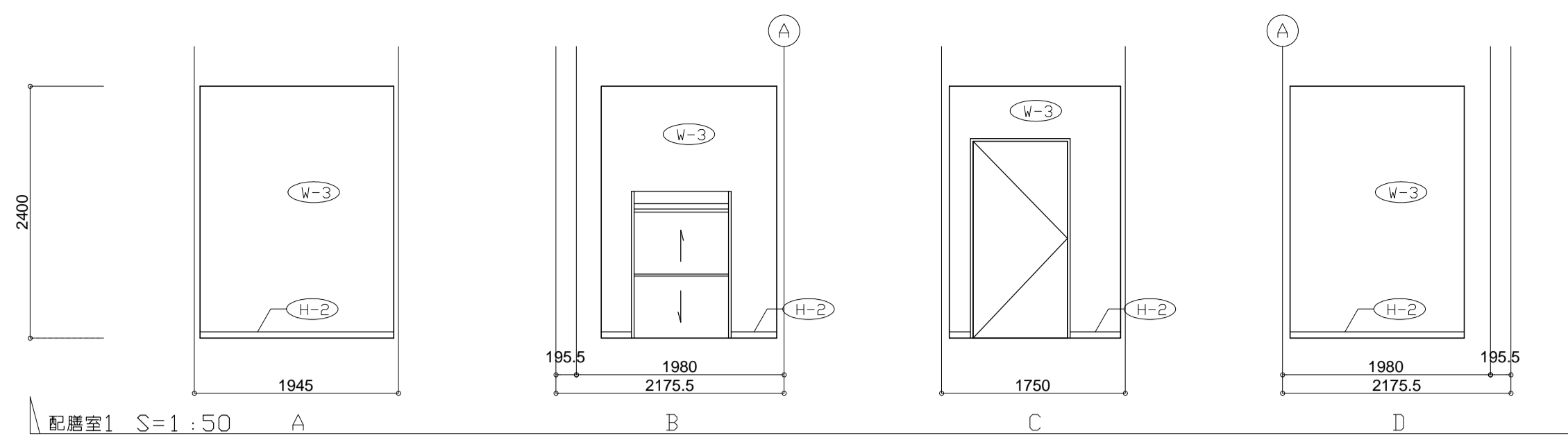
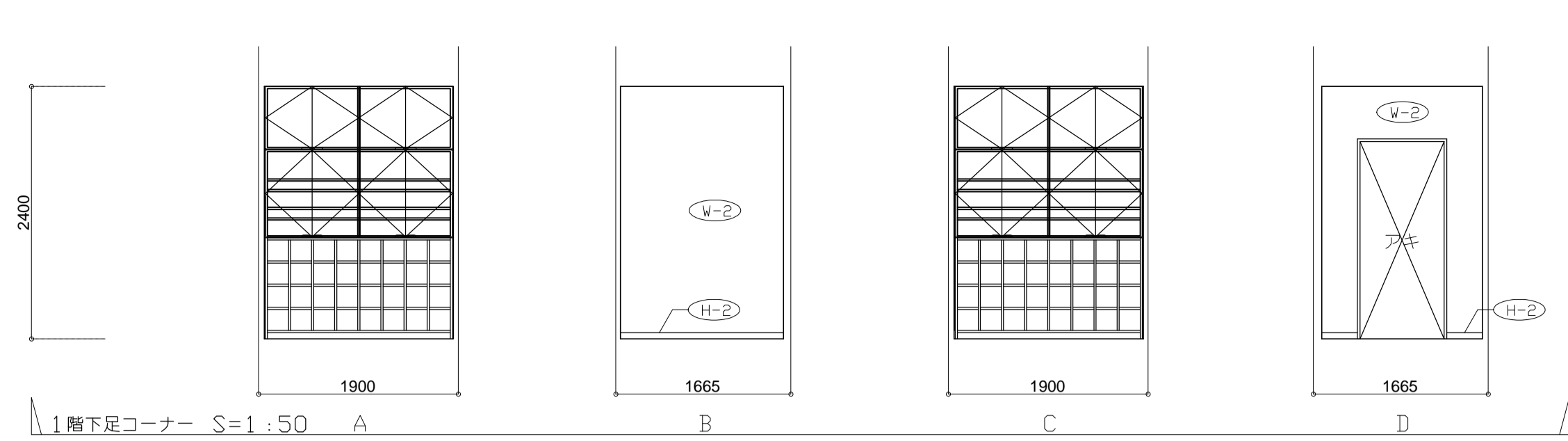
事務室 S=1:50

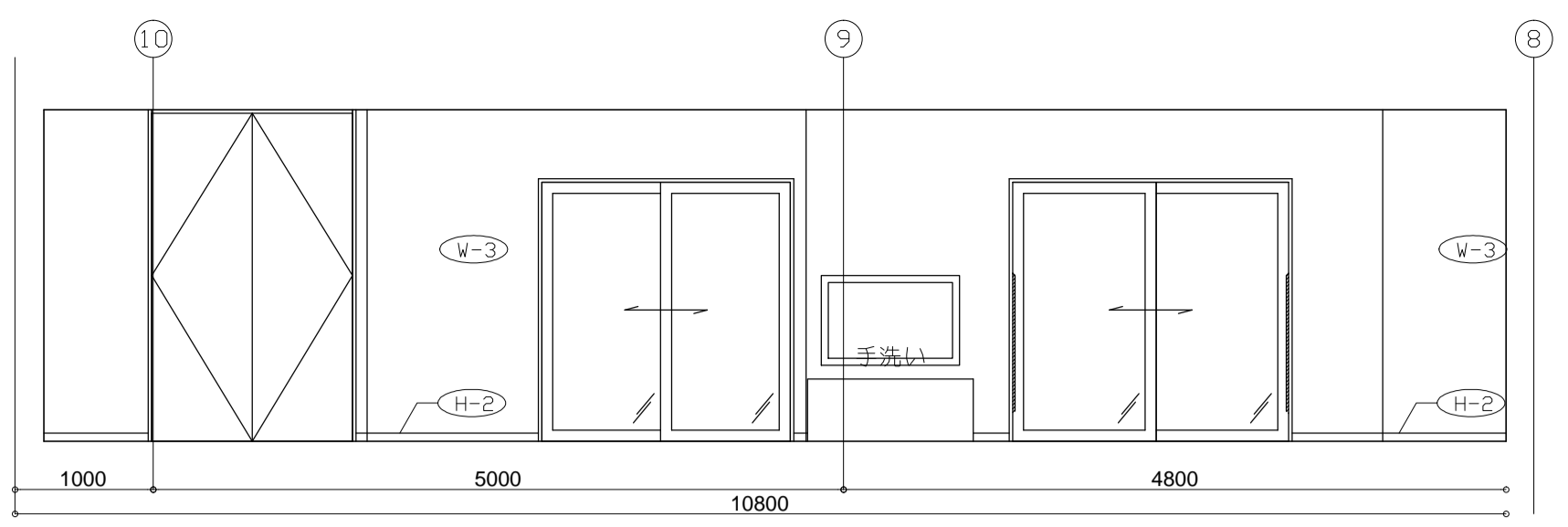
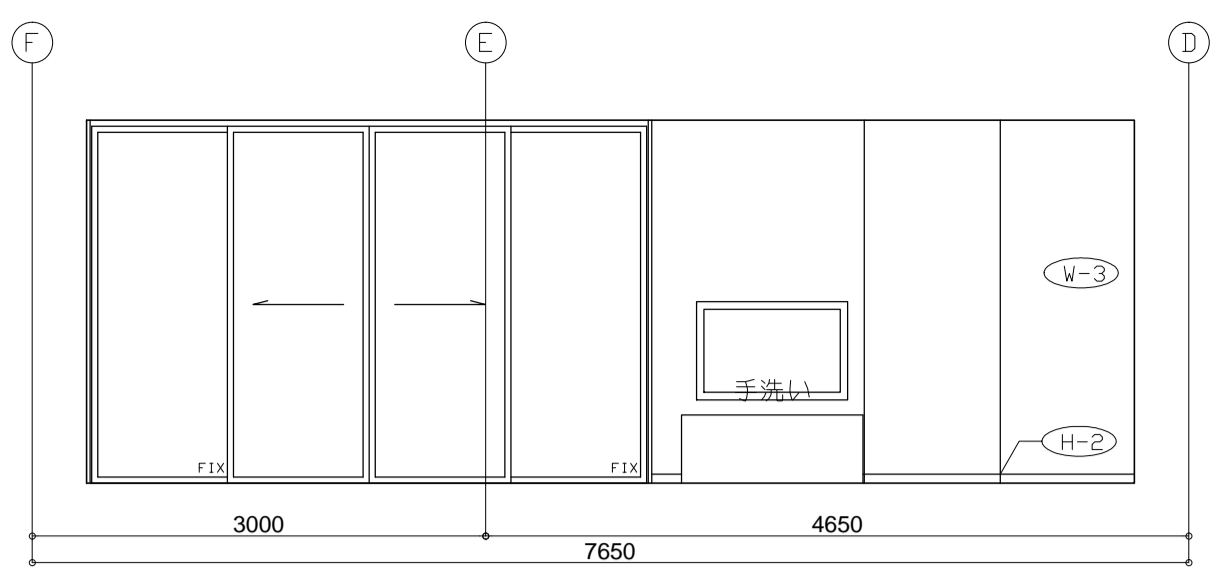
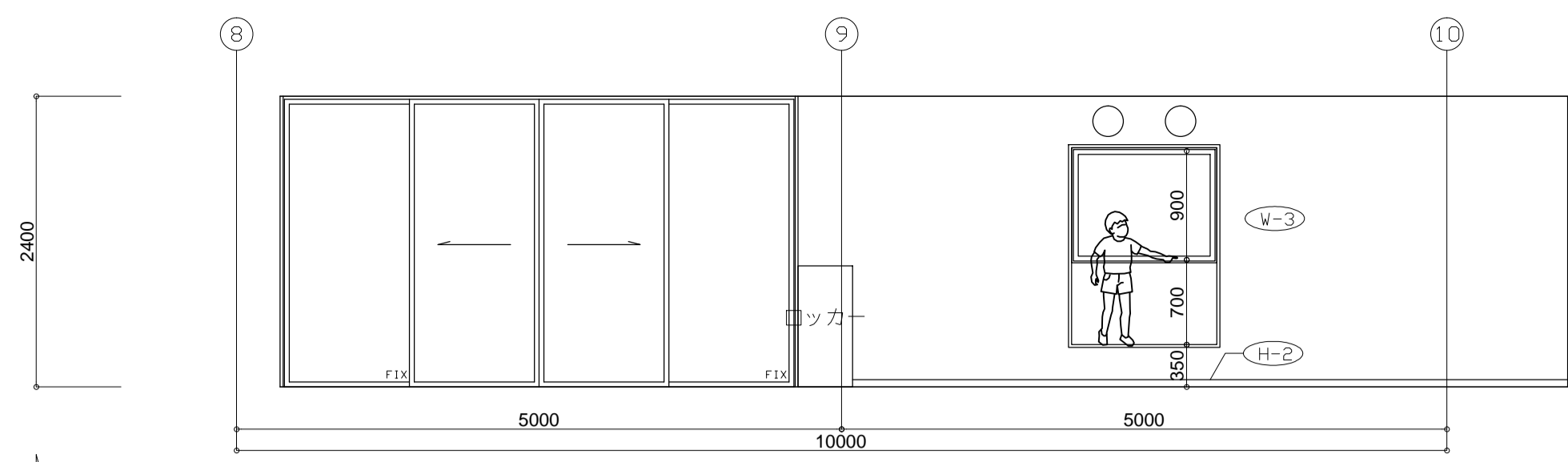


廊下2 S=1:50

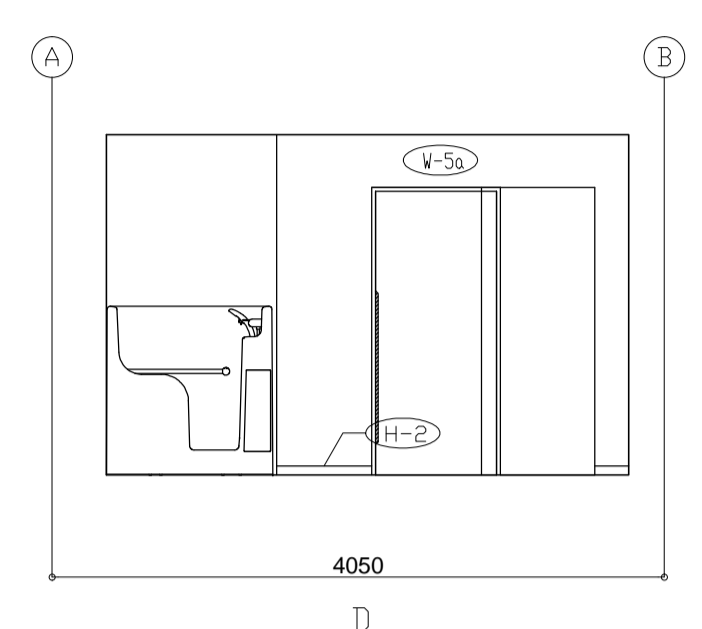
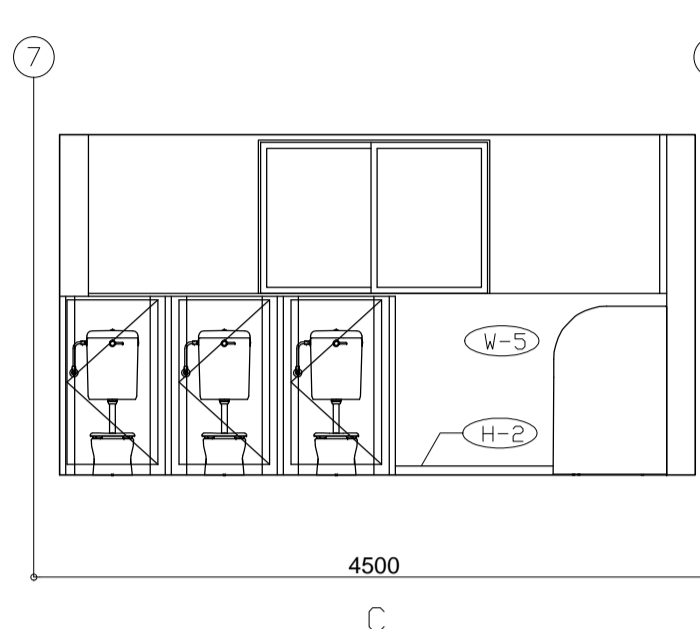
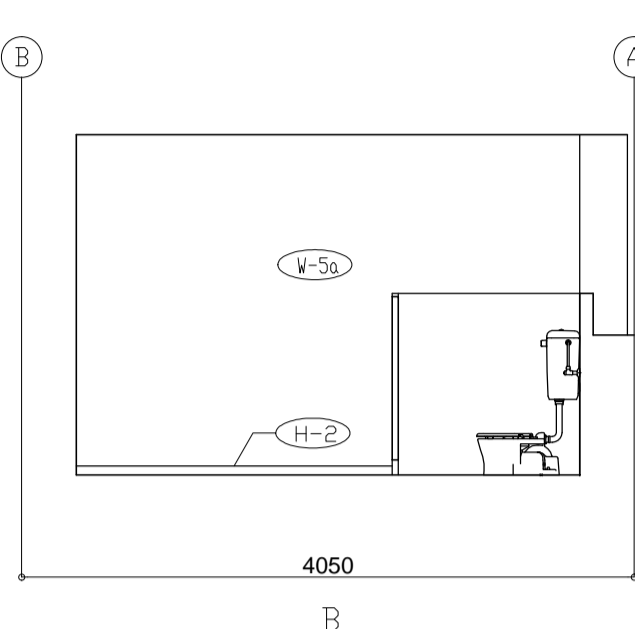
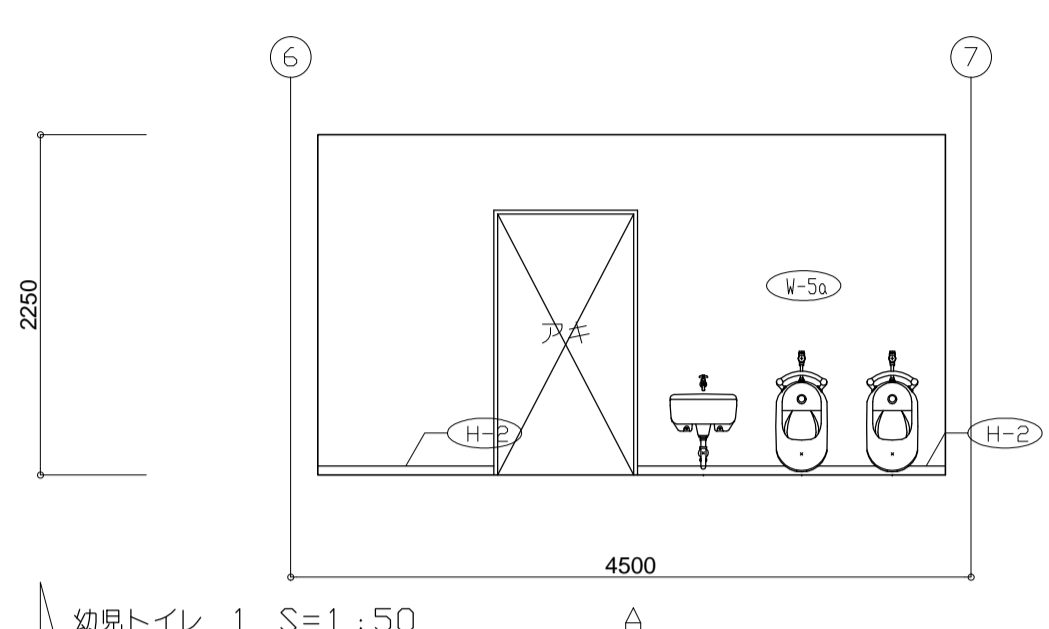
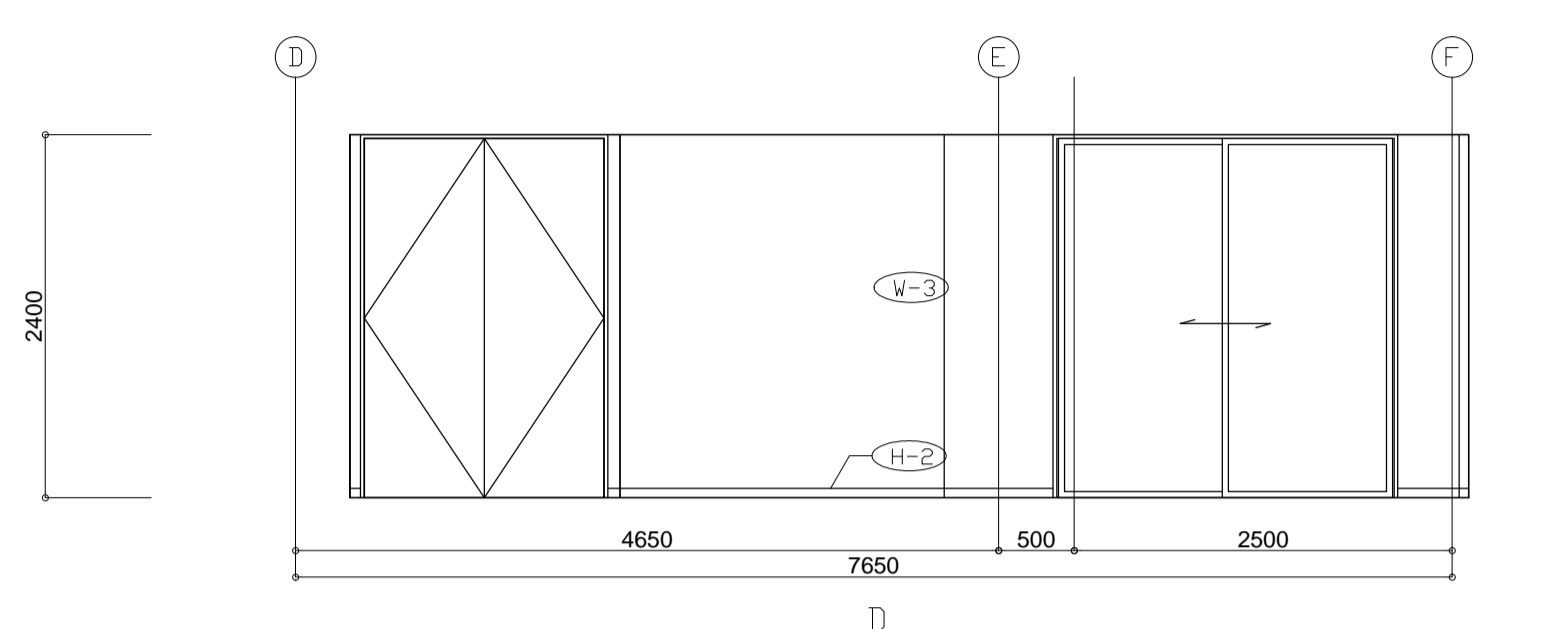


廊下1

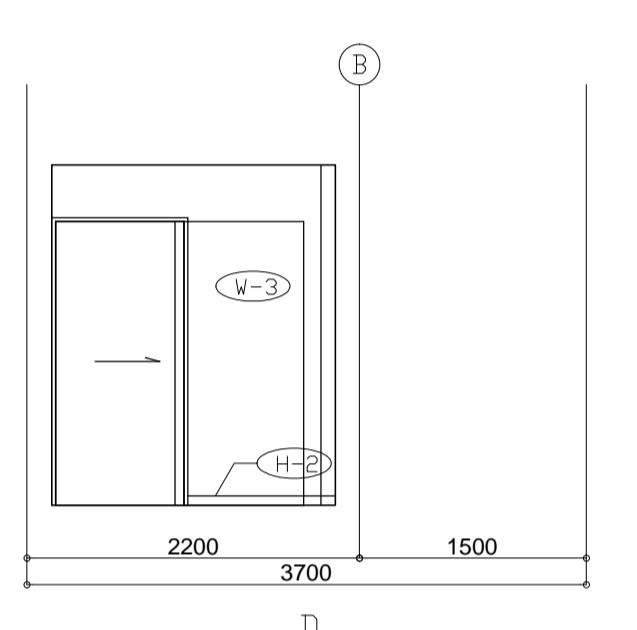
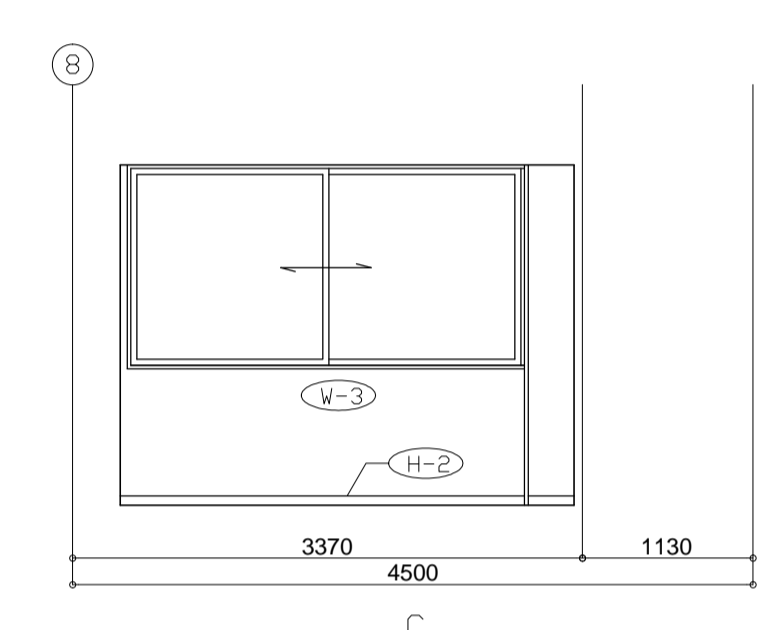
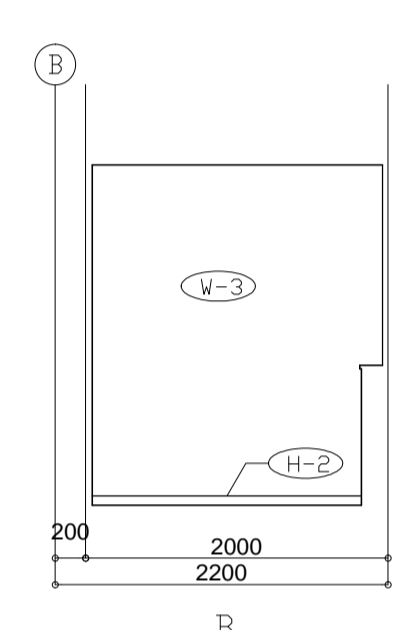
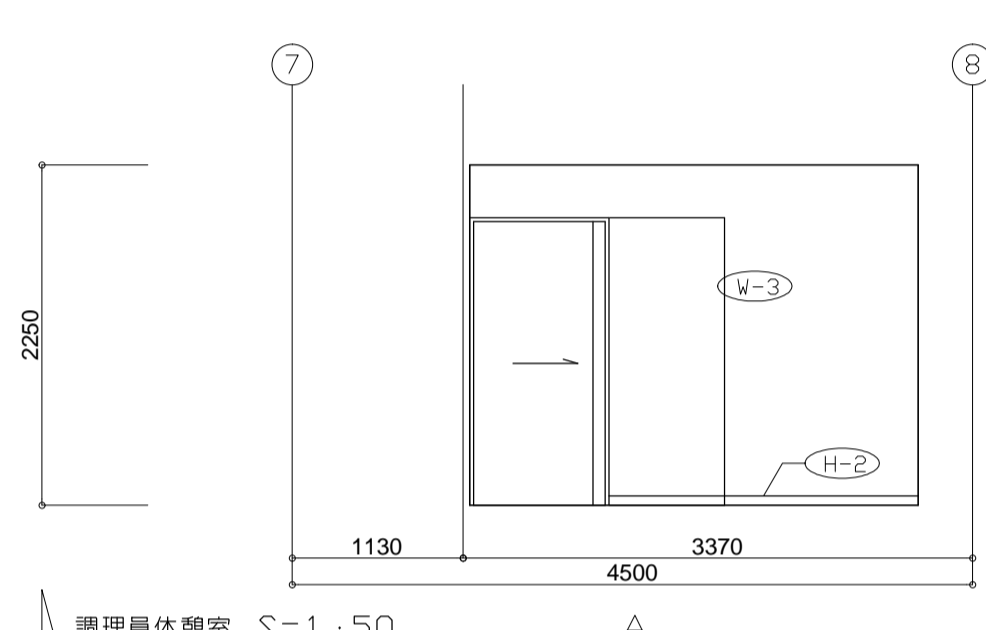
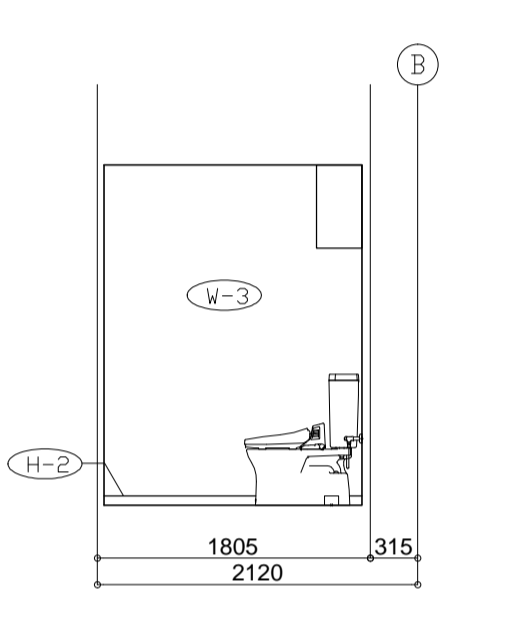
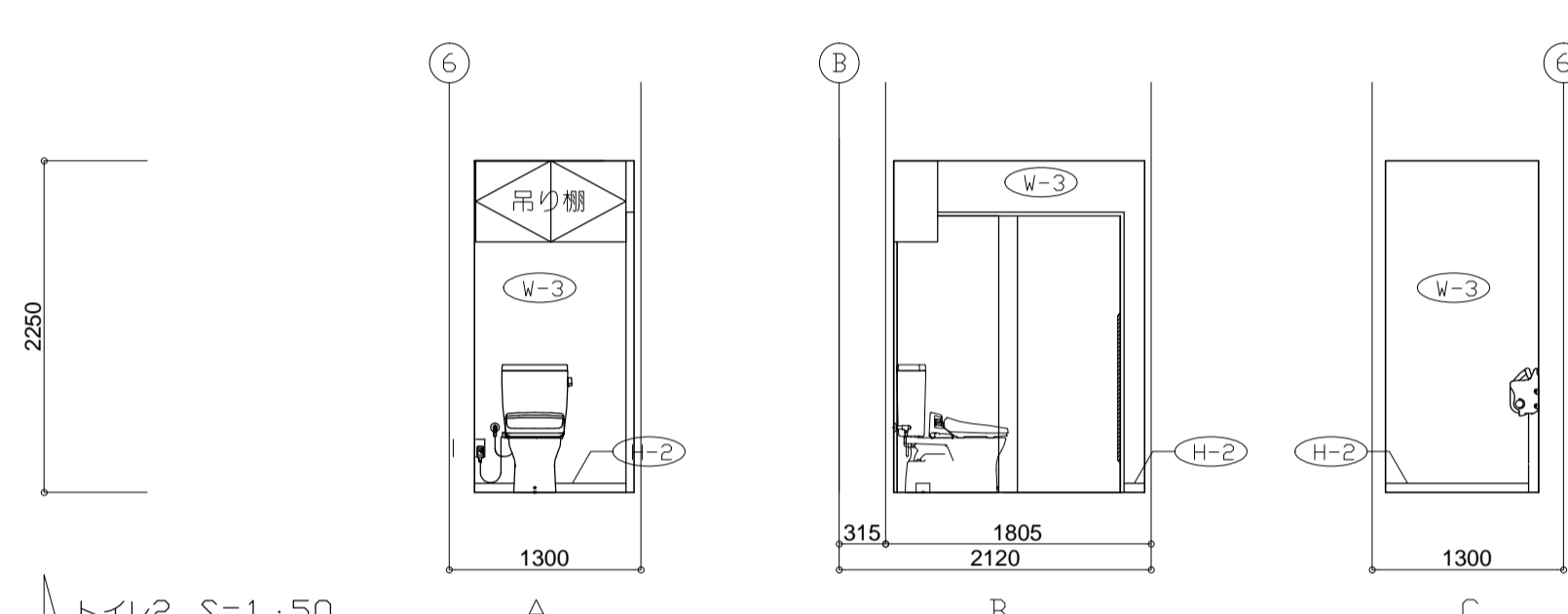




2歳児保育室 S=1:50

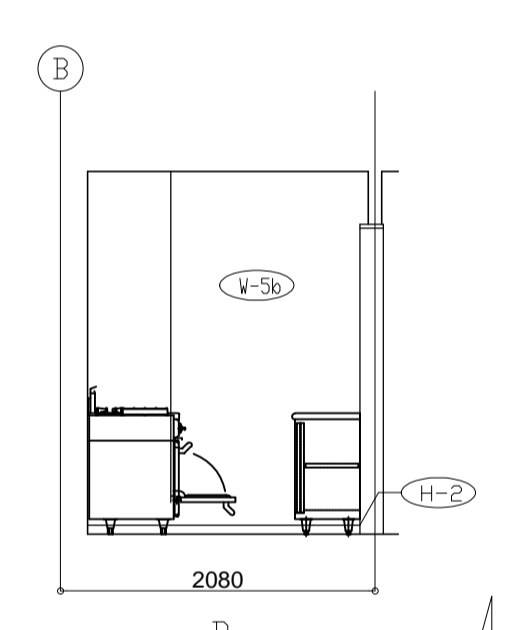
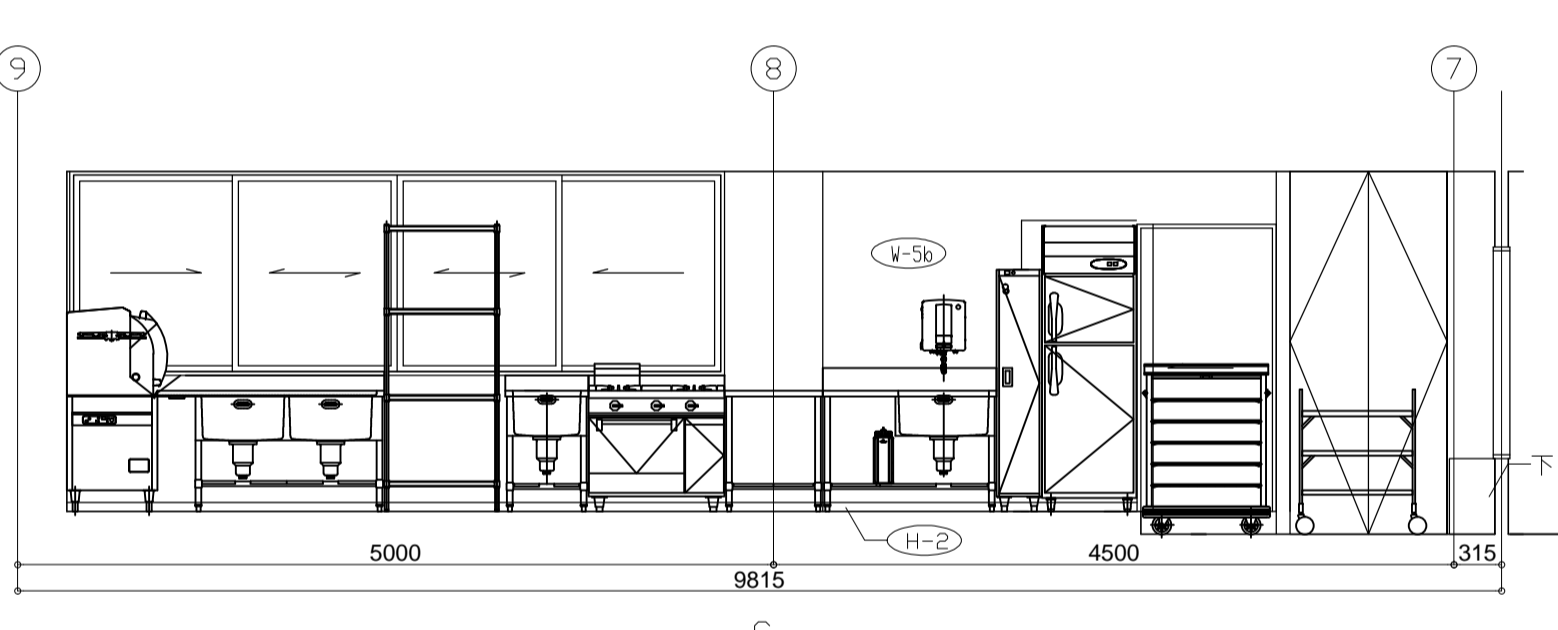
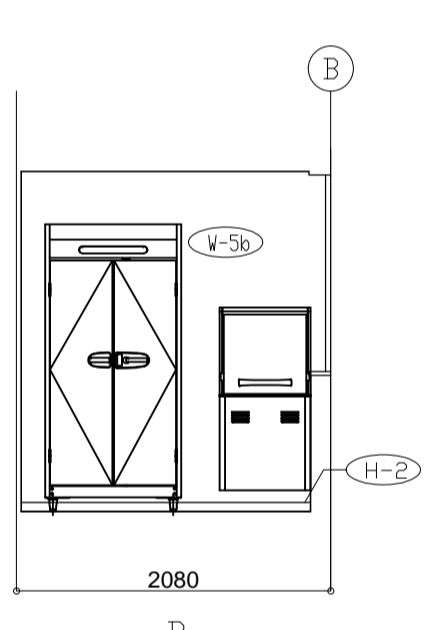
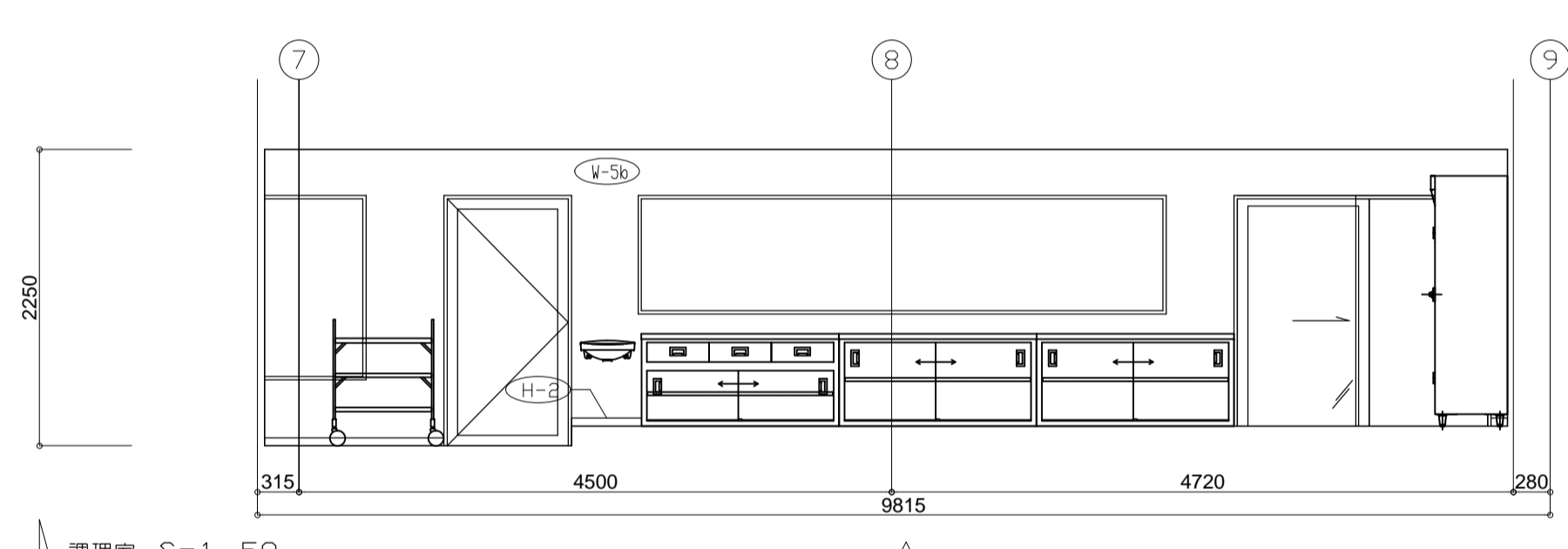


幼児トイレ 1 S=1:50

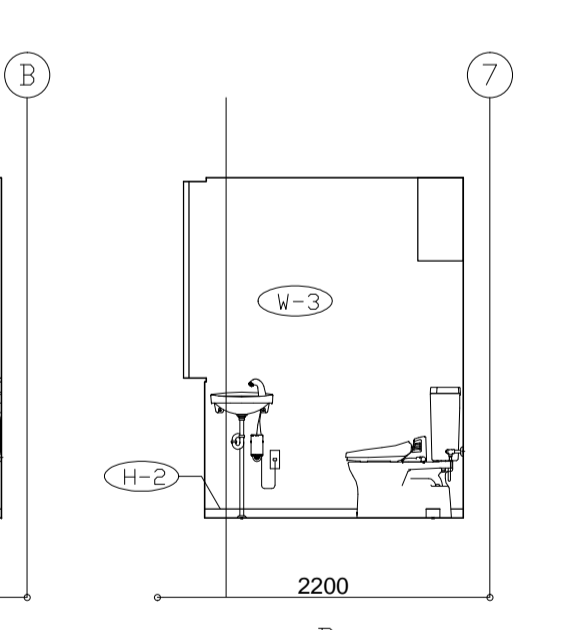
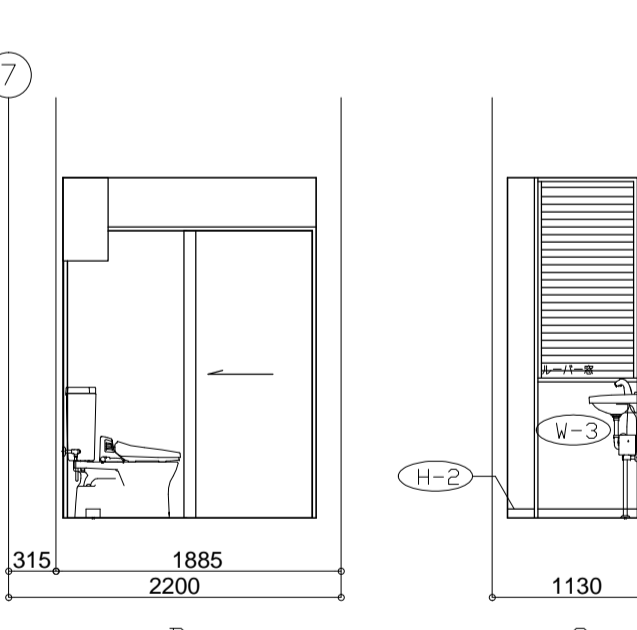
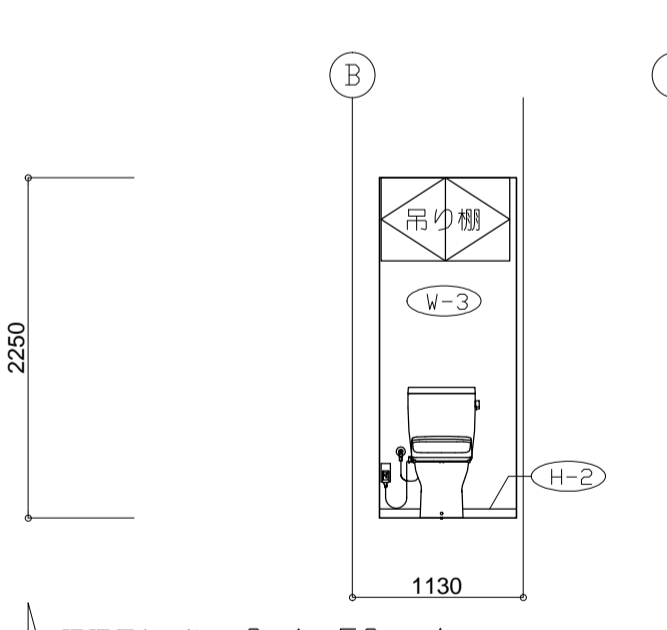
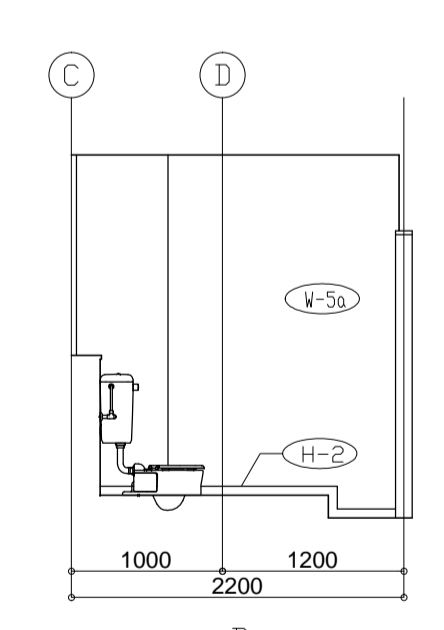
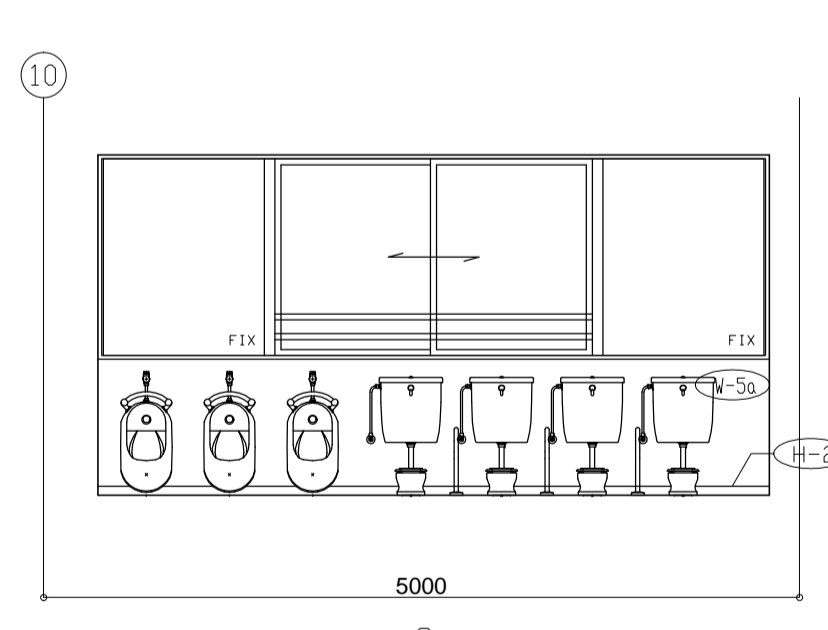
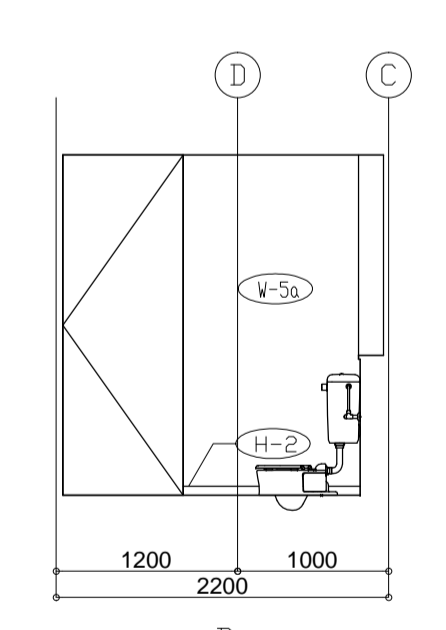
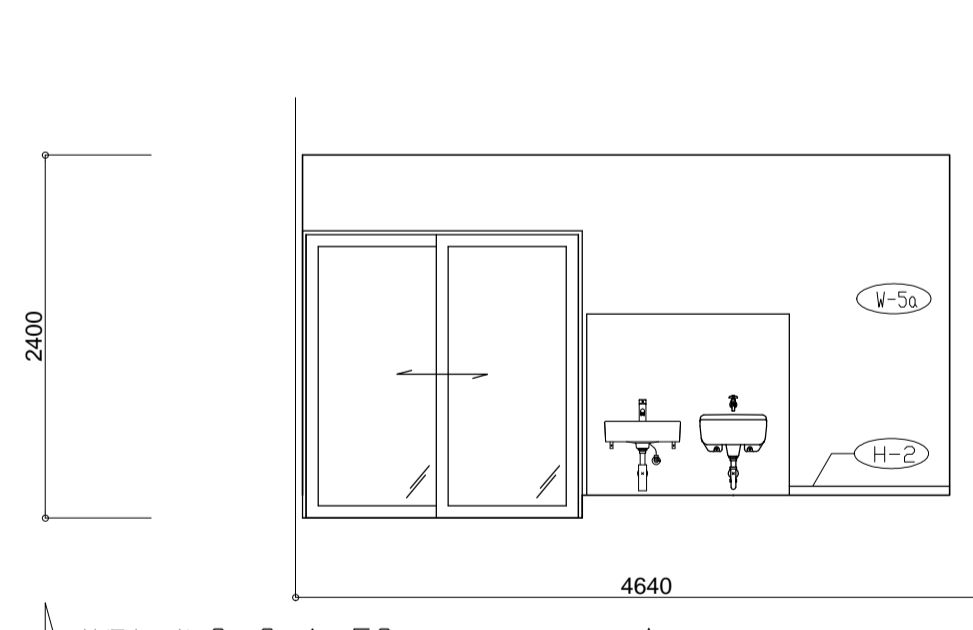


トイレ2 S=1:50

調理員休憩室 S=1:50

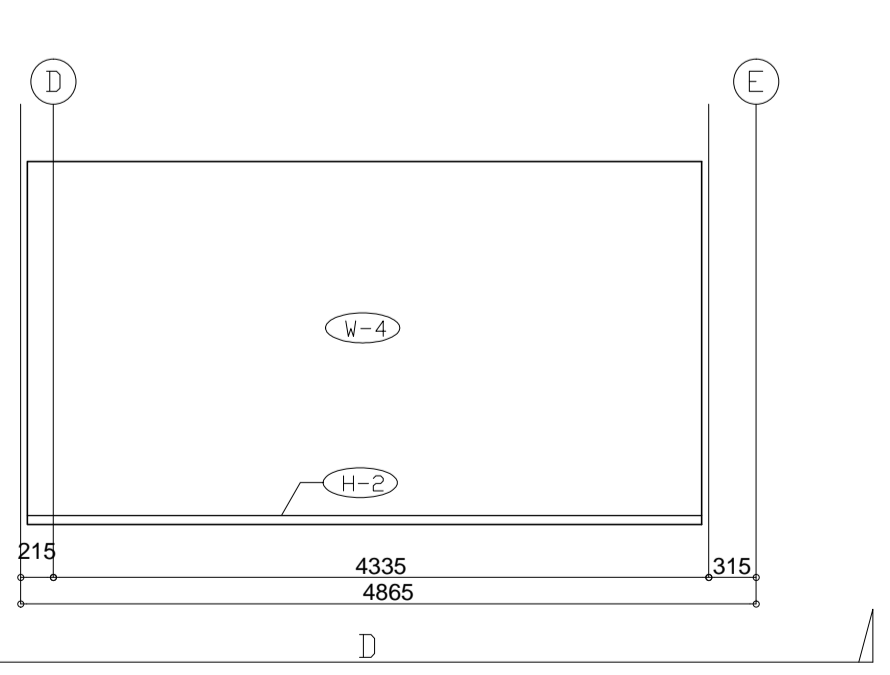
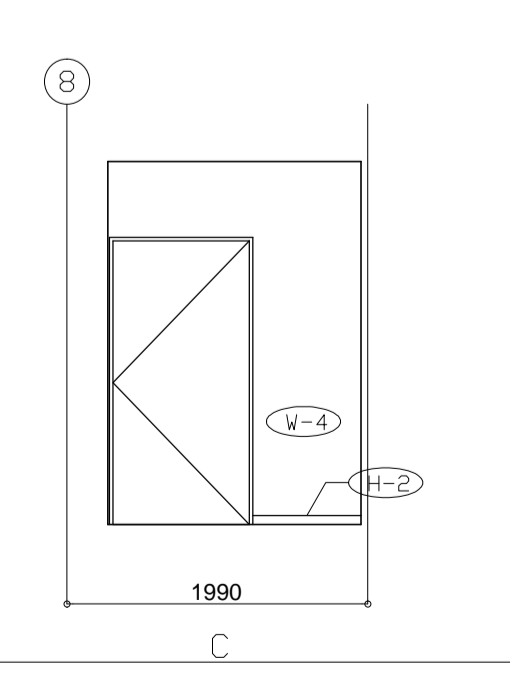
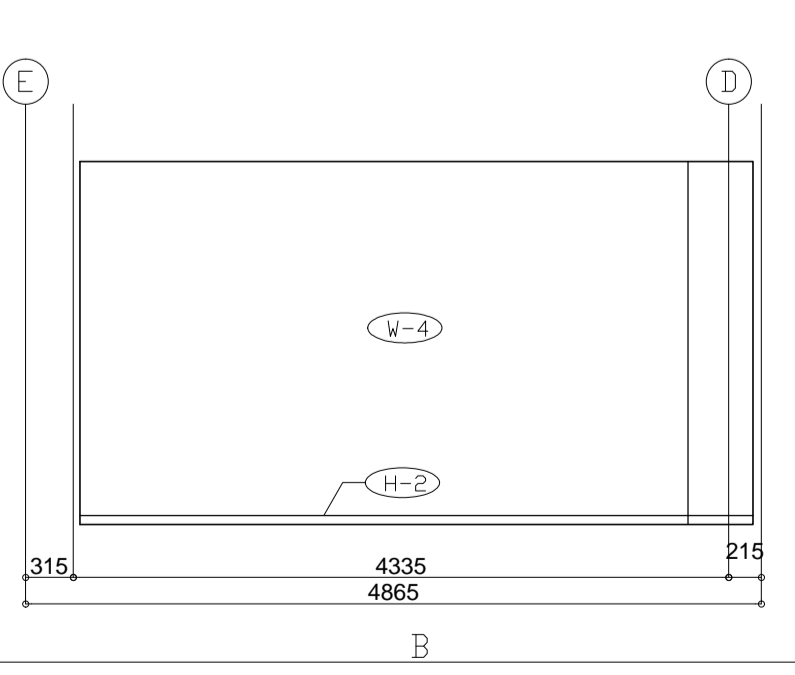
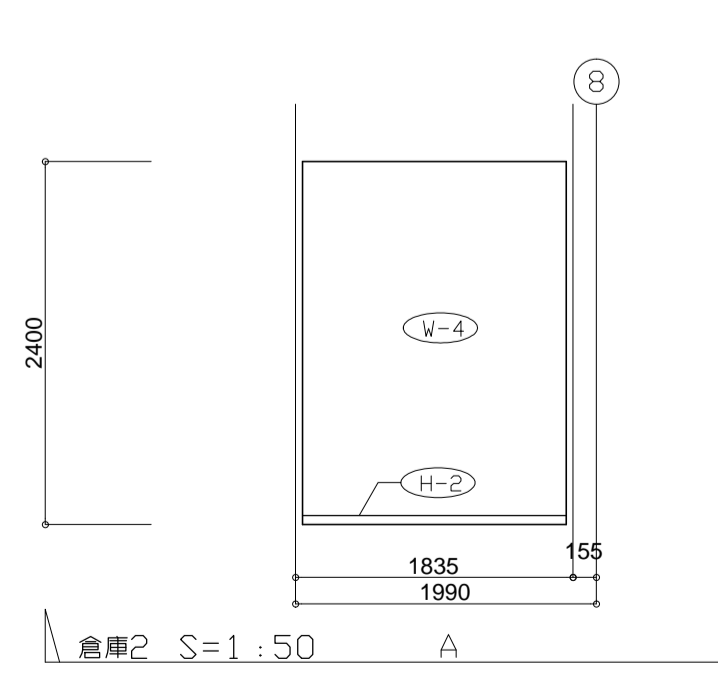


調理室 S=1:50

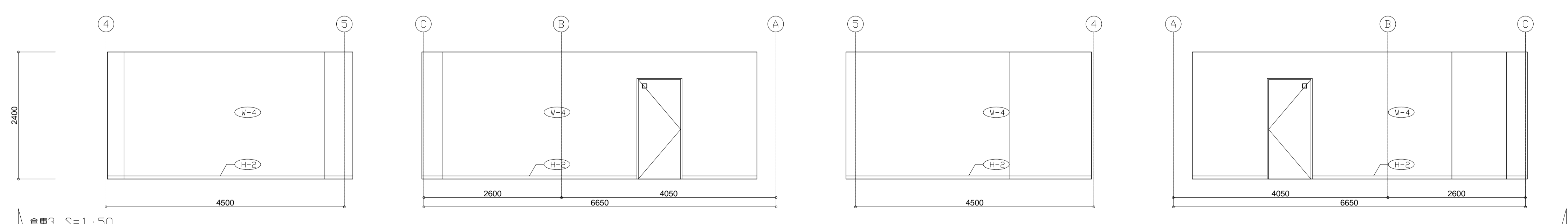
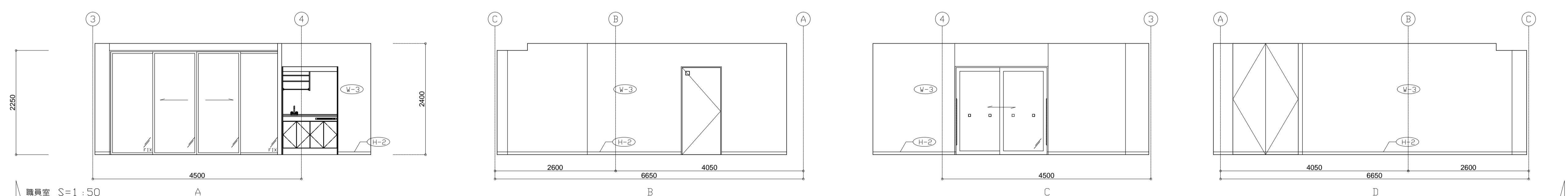
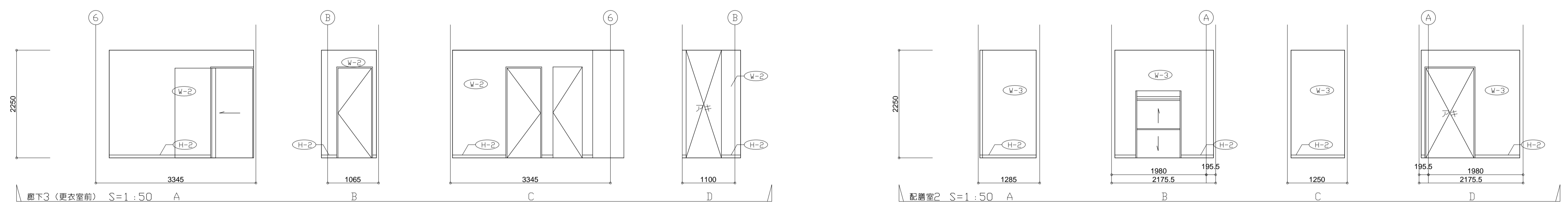
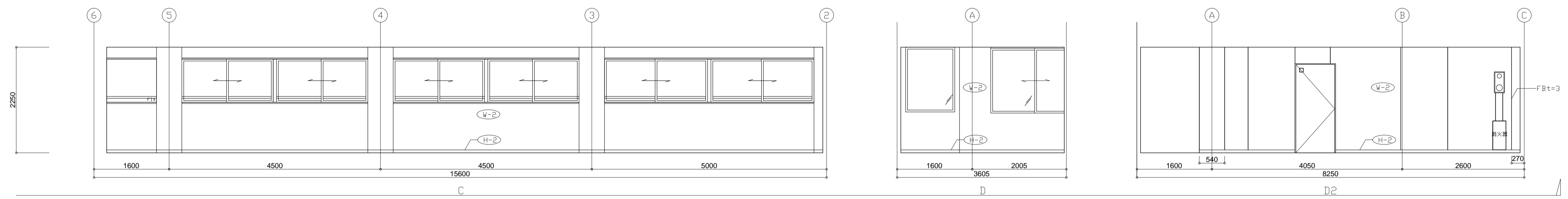
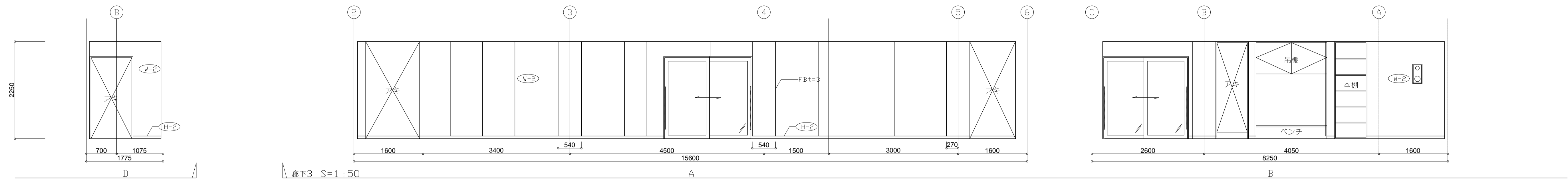
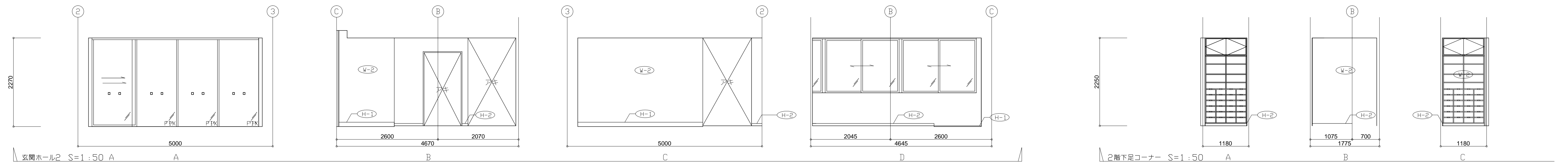


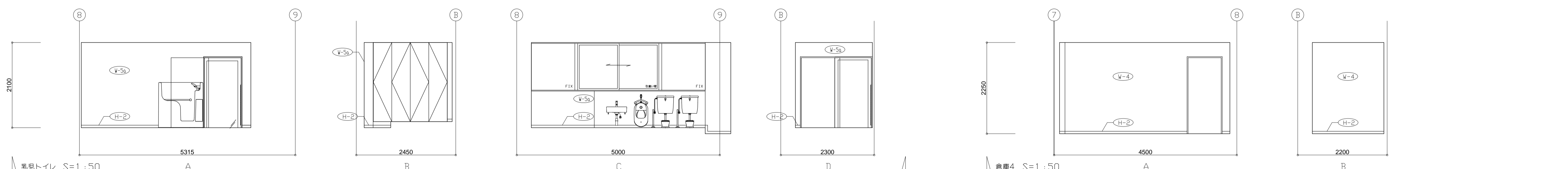
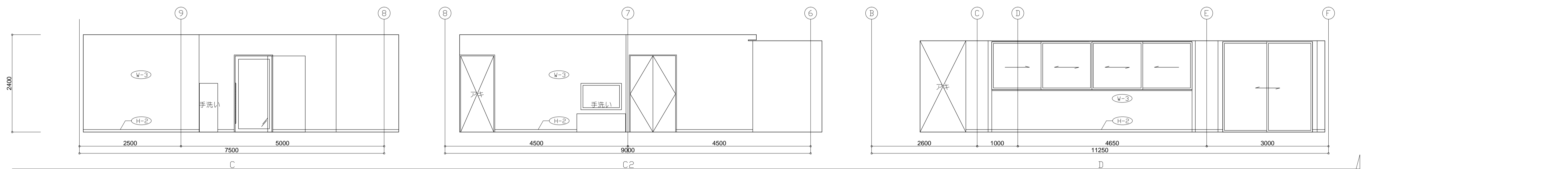
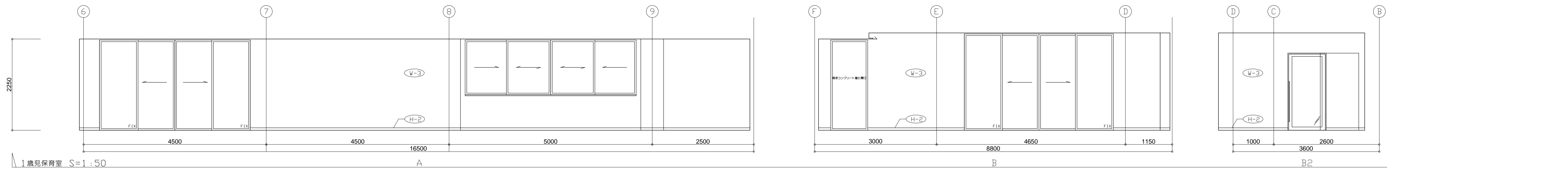
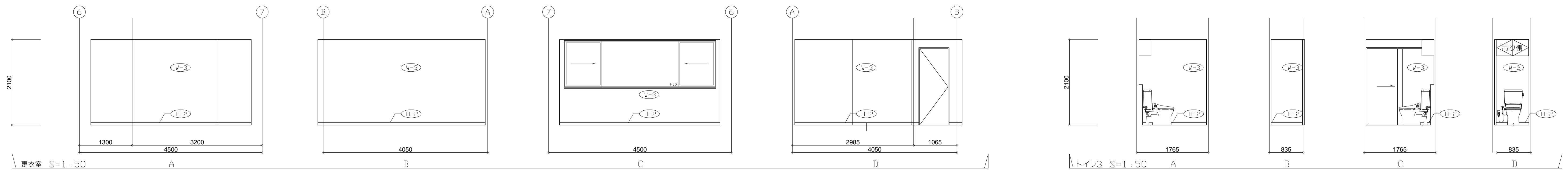
幼児トイレ2 S=1:50

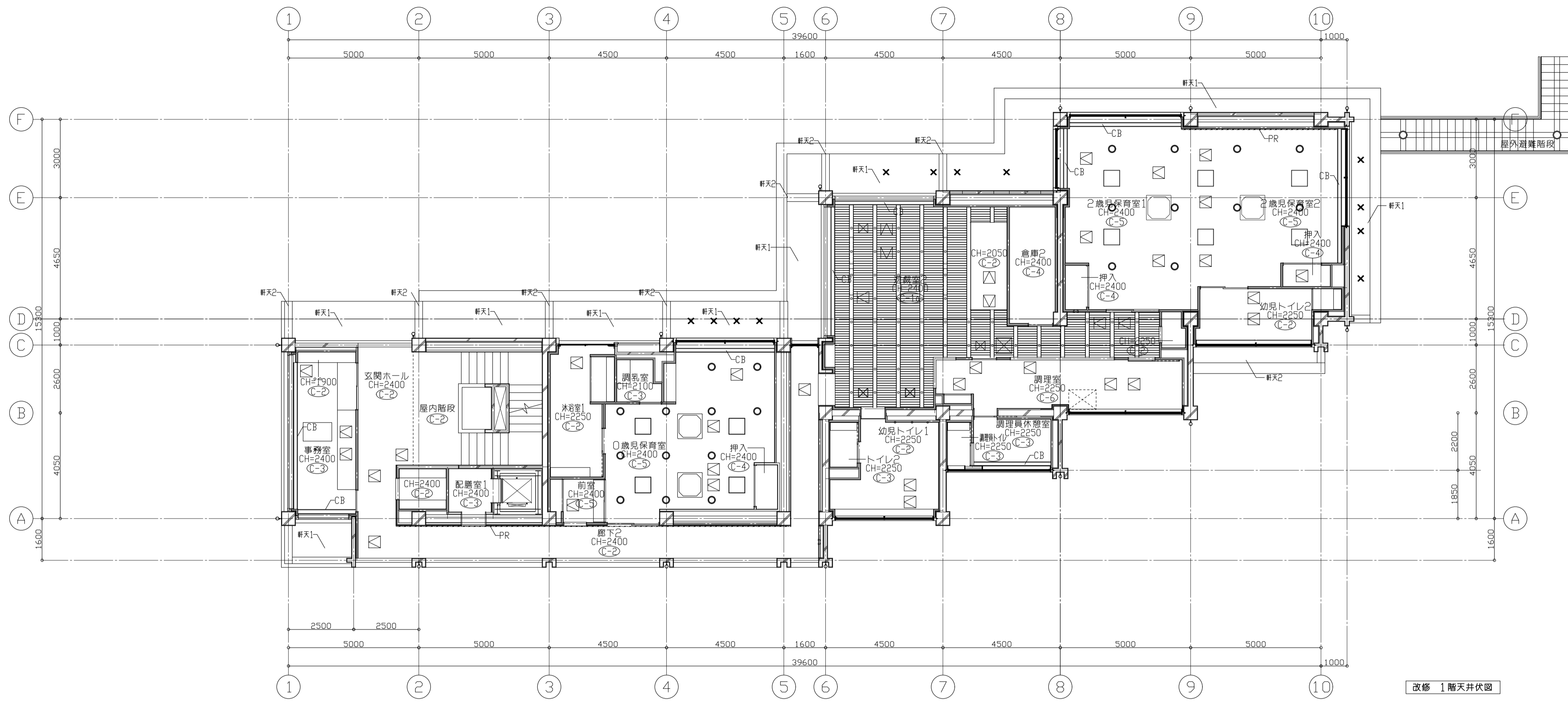
調理員トイレ S=1:50



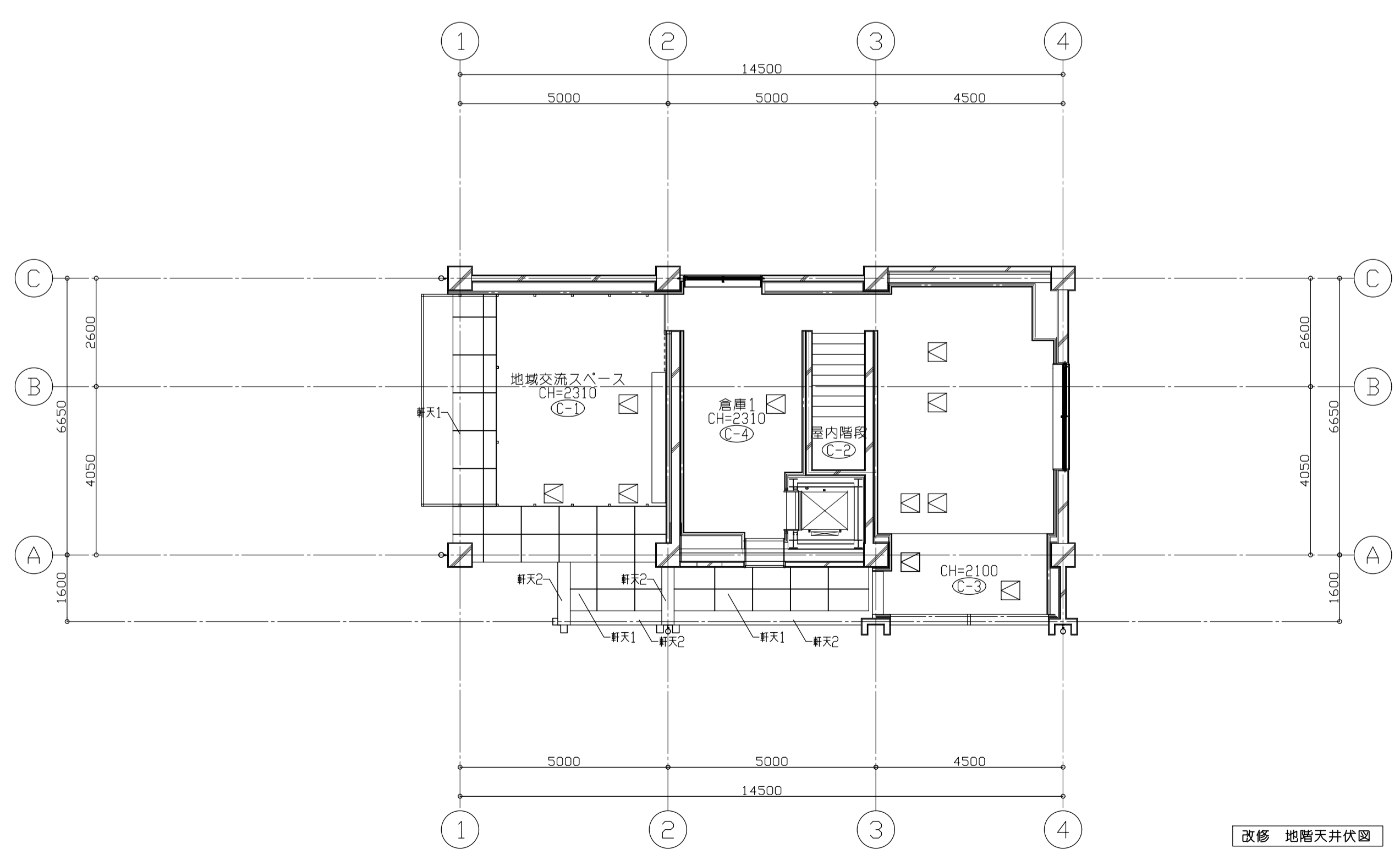
倉庫2 S=1:50



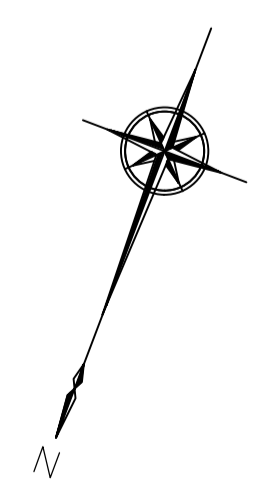
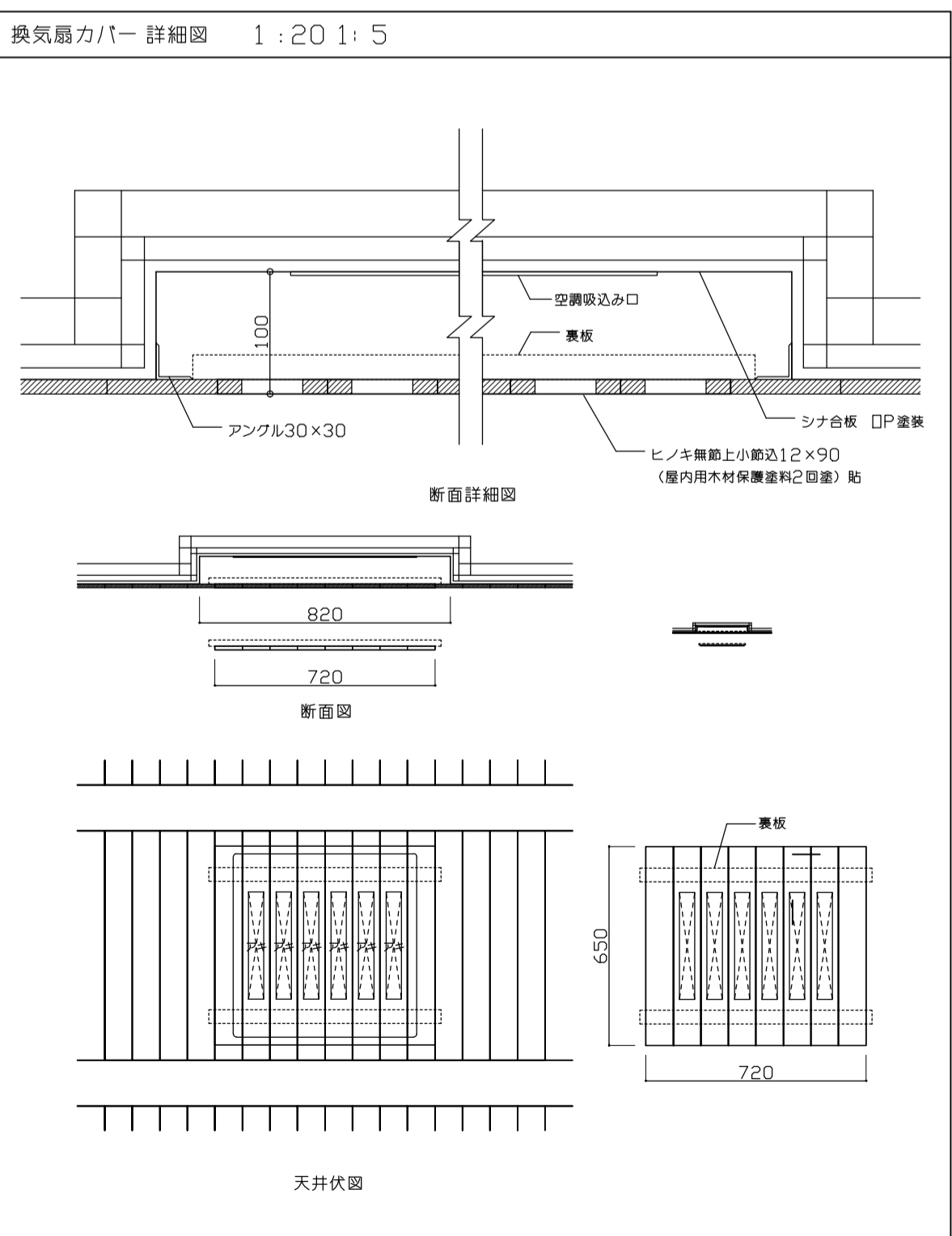
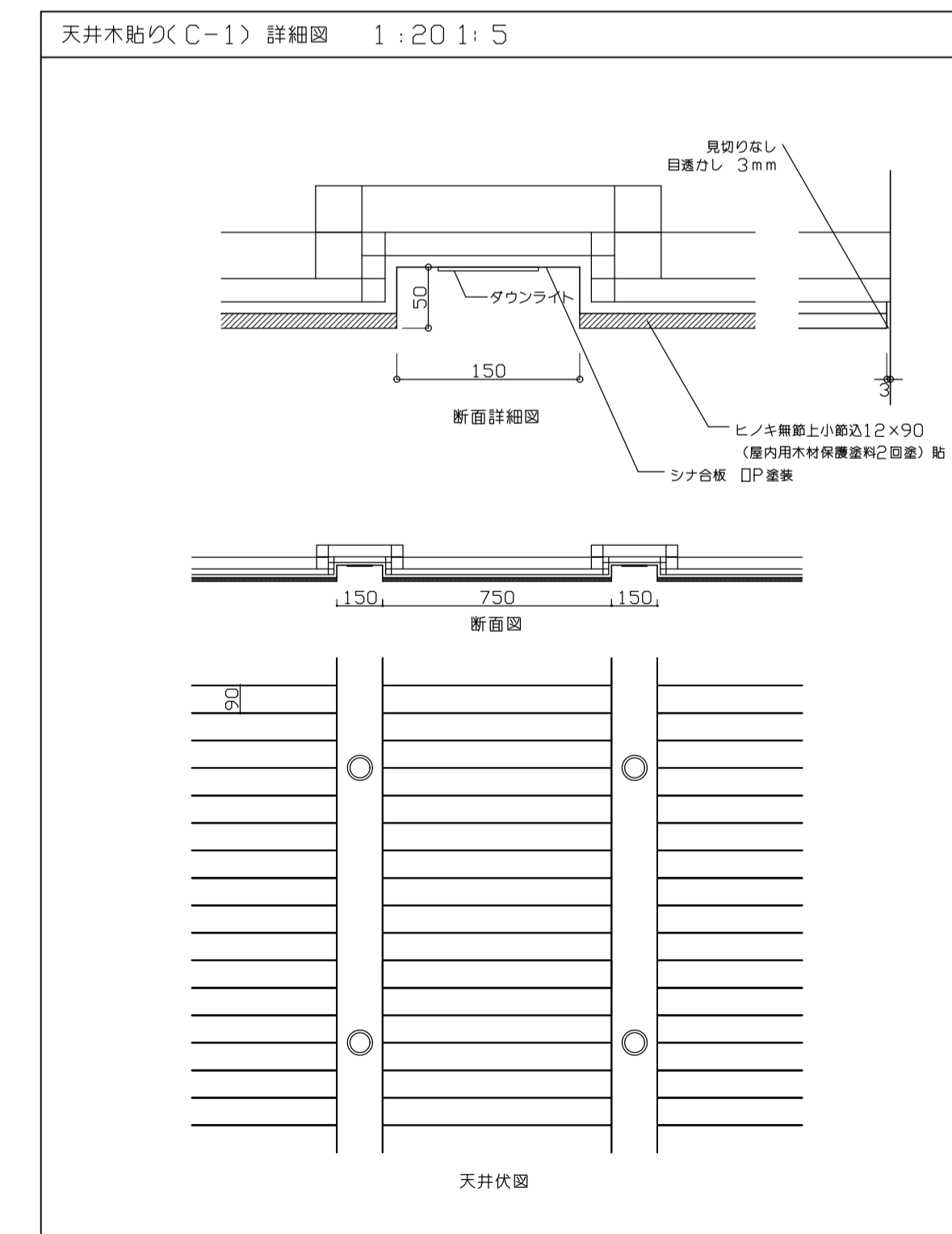




改修 1階天井伏図

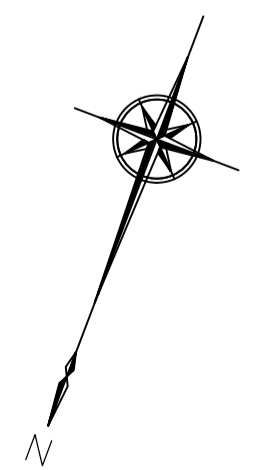
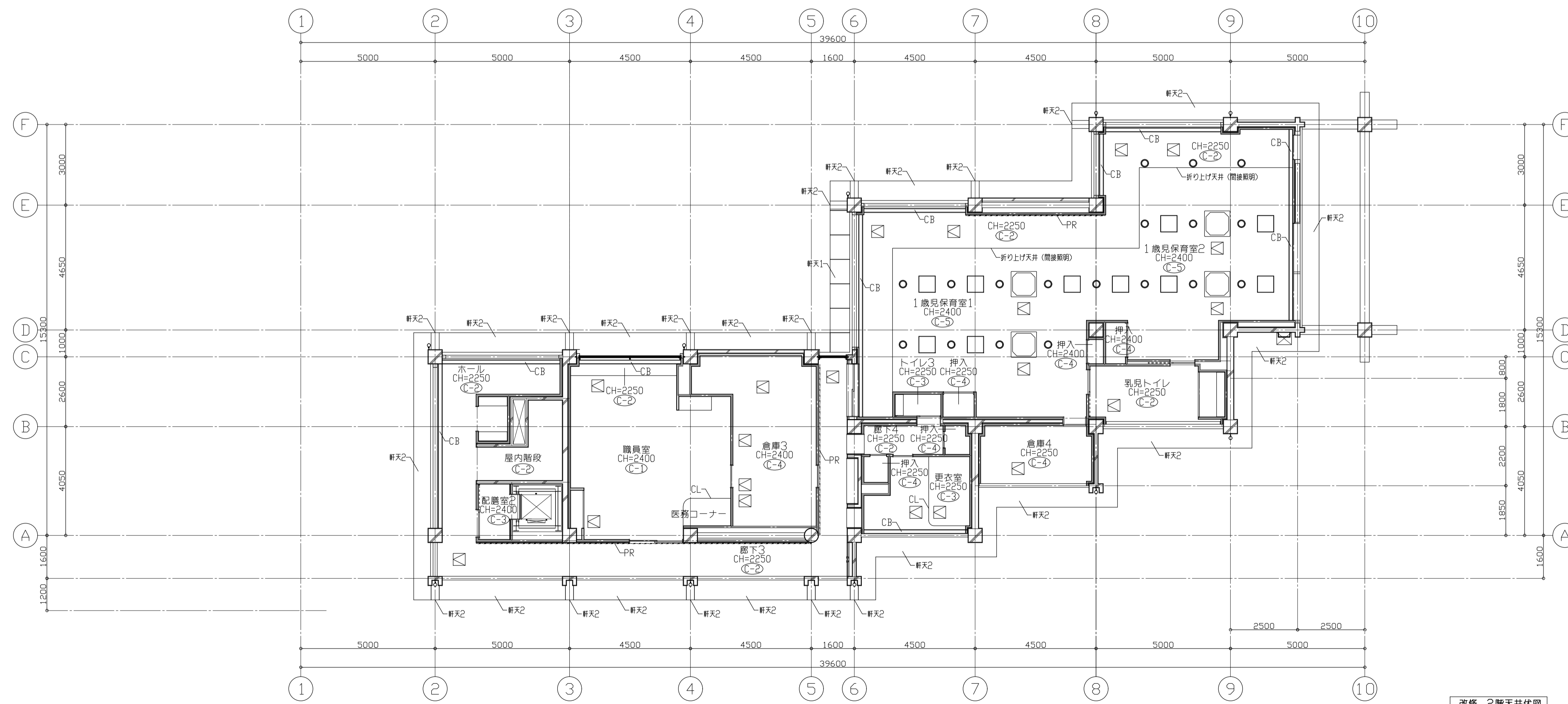
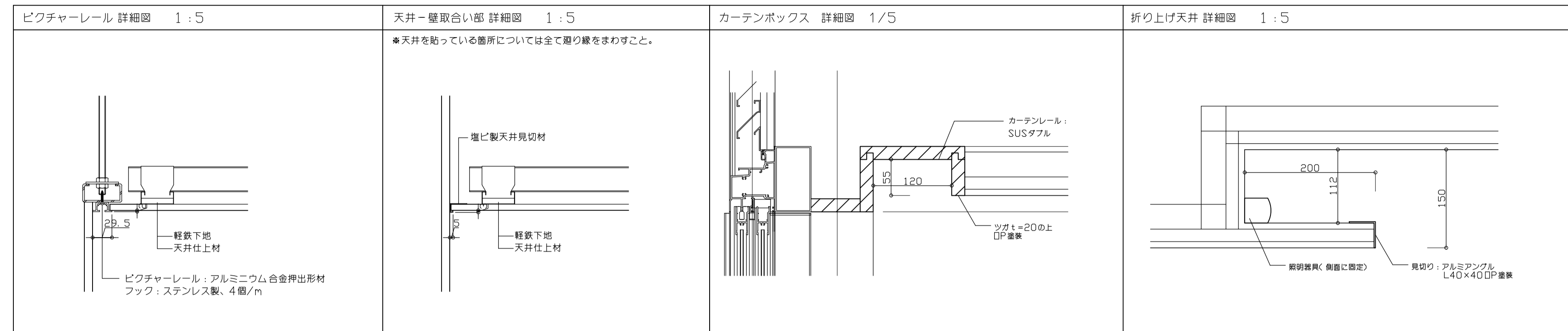


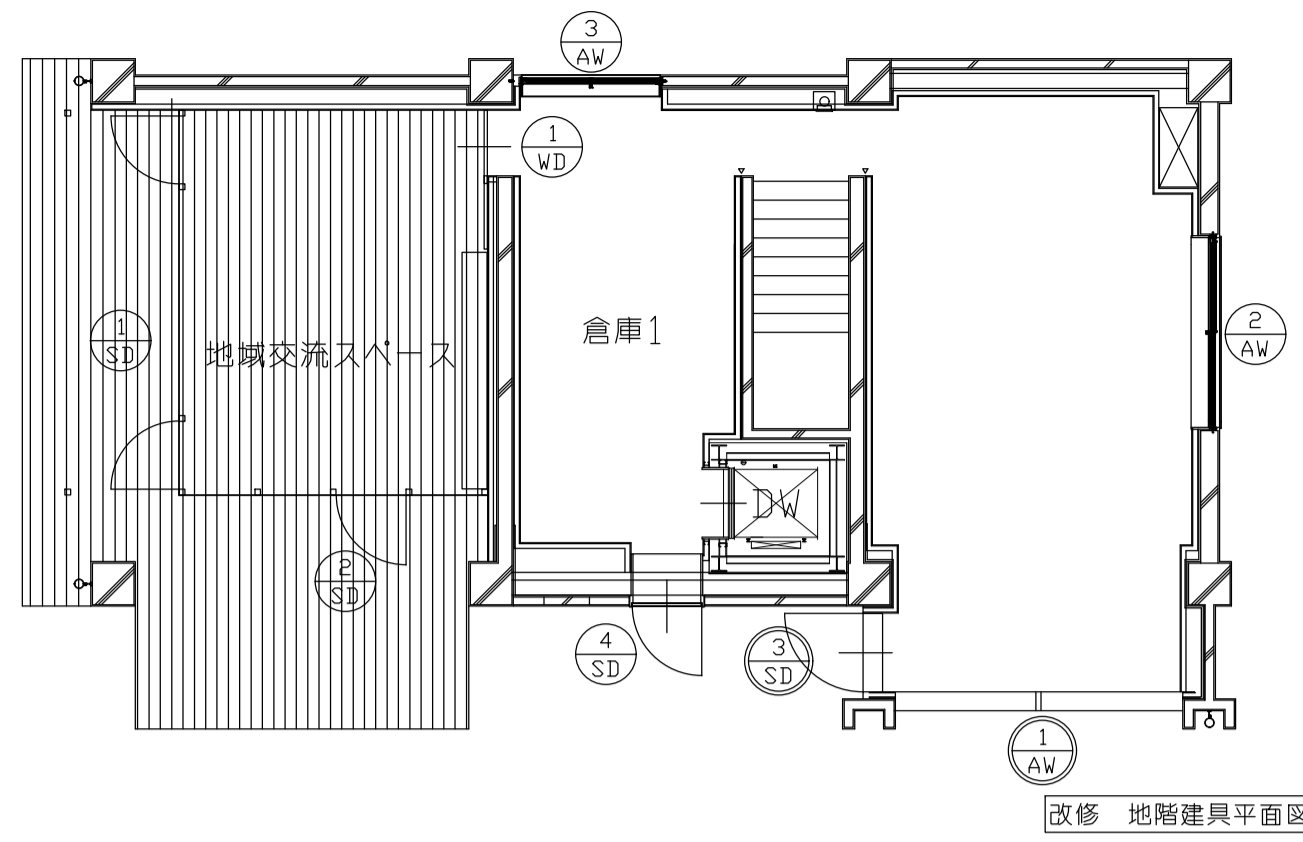
改修 地階天井伏図



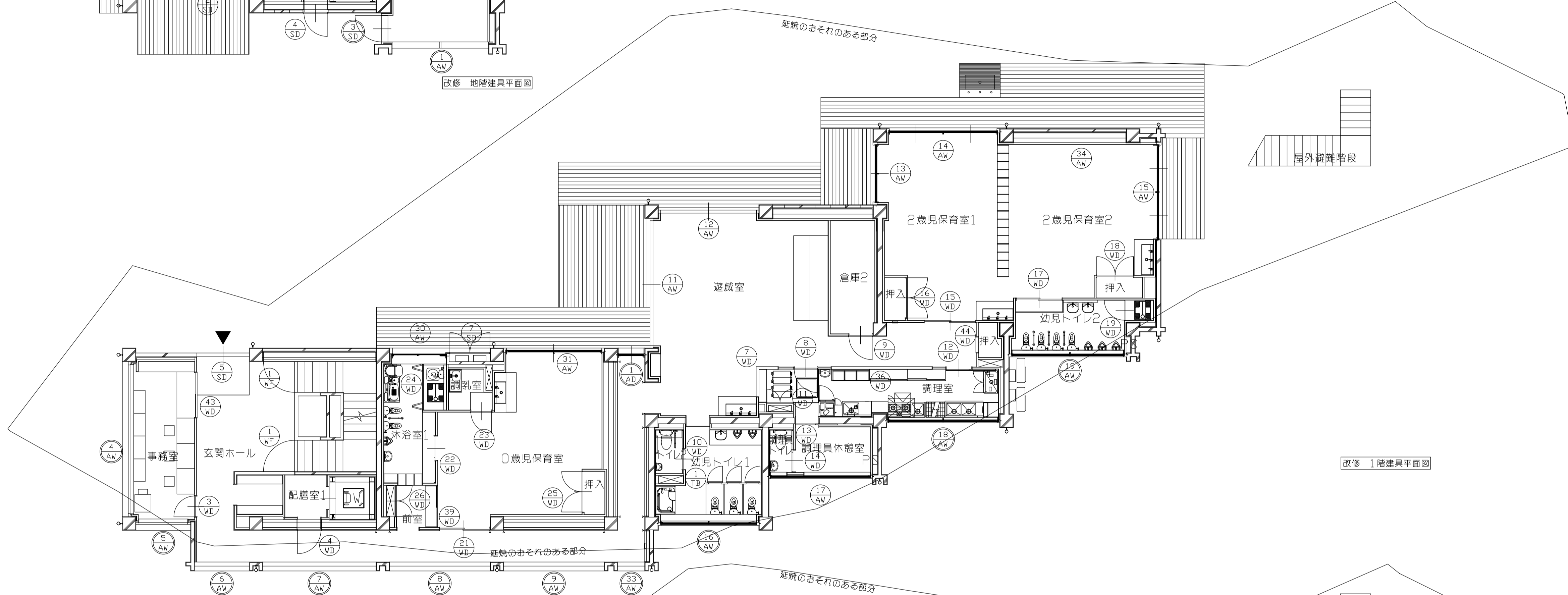
■凡例

C-1a	軽鉄下地 構造用合板 $t=9$ 捨貼の上、ヒノキ無節上小節 12×90 (屋内用木材保護塗料2回塗) 貼
C-1b	軽鉄下地 不燃合板 $t=9$ 捨貼の上、不燃木材ヒノキ無節上小節 12×90 (屋内用木材保護塗料2回塗) 貼
C-2	軽鉄下地 石膏ボード $t=9, 5+9, 5$ 貼の上 EP
C-3	軽鉄下地 化粧石膏ボード $t=9, 5$
C-4	軽鉄下地 石膏ボード $t=9, 5$
C-5	軽鉄下地 化粧石膏吸音ボード (吉野石膏: スクエアトーンD 同等) $t=9, 5$ 貼
C-6	軽鉄下地 フレキシブルボード (不燃) $t=6, 0$ (目透) 貼の上 VP
CB	カーテンボックスカーテン: 東リ エコノクト同等、東リ エコプラベン同等
PR	ピクチャーレール (天井埋込み型)
CR	カーテンレール (SUSシングル、直付け) カーテン: サンゲツ セドナ
軒天1	軽鉄下地 (外部用)、フレキシブルボード $t=6, 0$ (目透) 貼の上 VP
軒天2	薄付仕上塗材 吹付
☒	天井点検口450角 (表面: 天井材同仕上) (ナカ工業 ハイハッチMM目地タイプ 同等)
☒	換気扇カバー (詳細図参照)
○	ステンレス丸かん (杉田エース 丸かんホルムM-7同等)
×	屋外物干し (天井取付タイプ) (川口技研: 軒天用ホスクリンスポット型 SPOL-S 同等)

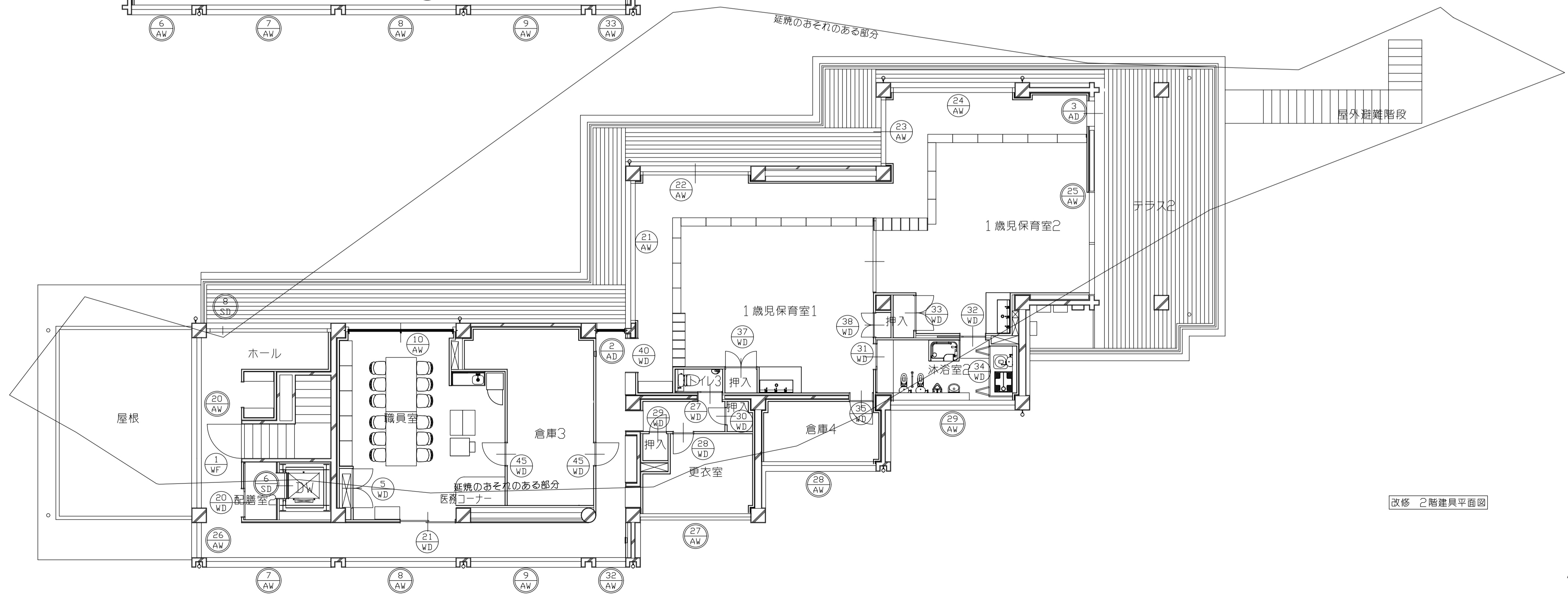




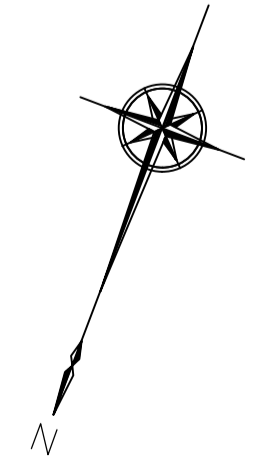
改修 地階建具平面図



改修 1階建具平面図



改修 2階建具平面図



- 凡例
- (No) 一般建具
 - (No) 防火設備

記号・位置 見込・数量	① AW 1	② AW 1	③ AW 1	④ AW 1	⑤ AW 1	⑥ AW 1	⑦ AW 1	⑧ AW 2
形状・寸法								
種別・方式	アルミ ガラリ横開付 引違い窓 (複層ガラスタイプ)	アルミ 引き違い窓	アルミ 引き違い窓	アルミ ガラリ横開付 内動片引き窓 (複層ガラスタイプ)	アルミ 引違い窓 (複層ガラスタイプ)	アルミ ガラリ横開付 引違い窓 (複層ガラスタイプ)	アルミ 引違い窓 (複層ガラスタイプ)	アルミ 引違い窓 (複層ガラスタイプ)
仕上	二次電解着色	二次電解着色	二次電解着色	二次電解着色	二次電解着色	二次電解着色	二次電解着色	二次電解着色
硝子	内SKY5+A6+外SKY5	内SKY5+A6+外SKY5	内SKY5+A6+外SKY5	内SKY5+A6+外SKY5	内SKY5+A6+外SKY5	内SKY5+A6+外SKY5	内SKY5+A6+外SKY5	内SKY5+A6+外PW6.8
金物	AA、S、C、N、付属金物一式	AA、S、C、N、付属金物一式	AA、S、C、N、付属金物一式	AA、S、C、N、付属金物一式	AA、S、C、N、付属金物一式	AA、S、C、N、付属金物一式	AA、S、C、N、付属金物一式	AA、S、C、N、付属金物一式
備考	指挟み防止ゴム	指挟み防止ゴム	指挟み防止ゴム	指挟み防止ゴム	指挟み防止ゴム	指挟み防止ゴム	指挟み防止ゴム、アルミ手すり	指挟み防止ゴム、アルミ手すり
記号・位置 見込・数量	⑧ AW 1	⑨ AW 2	⑩ AW 1	⑪ AW 1	⑫ AW 1	⑬ AW 1	⑭ AW 1	⑮ AW 1
形状・寸法								
種別・方式	アルミ 引違い窓 (複層ガラスタイプ)	アルミ 引違い窓 (複層ガラスタイプ)	アルミ ガラリ横開付 外動引分け窓 (複層ガラスタイプ)	アルミ ガラリ横開付 外動引分け窓 (複層ガラスタイプ)	アルミ ガラリ横開付 外動引分け窓 (複層ガラスタイプ)	アルミ ガラリ横開付 引違い窓 (複層ガラスタイプ)	アルミ ガラリ横開付 引違い窓 (複層ガラスタイプ)	アルミ ガラリ横開付 引違い窓 (複層ガラスタイプ)
仕上	二次電解着色	二次電解着色	二次電解着色	二次電解着色	二次電解着色	二次電解着色	二次電解着色	二次電解着色
硝子	内SKY5+A6+外SKY5	内SKY5+A6+外SKY5	内SKY5+A6+外SKY5	内SKY5+A6+外SKY5	内SKY5+A6+外SKY5	内SKY5+A6+外SKY5	内SKY5+A6+外SKY5	内SKY5+A6+外SKY5
金物	AA、S、C、N、付属金物一式	AA、S、C、N、付属金物一式	AA、S、C、N、付属金物一式	AA、S、C、N、付属金物一式	AA、S、C、N、付属金物一式	AA、S、C、N、付属金物一式	AA、S、C、N、付属金物一式	AA、S、C、N、付属金物一式
備考	指挟み防止ゴム、アルミ手すり	指挟み防止ゴム、アルミ手すり	指挟み防止ゴム、ノンレールタイプ	指挟み防止ゴム、ノンレールタイプ	指挟み防止ゴム、ノンレールタイプ	指挟み防止ゴム、ノンレールタイプ	指挟み防止ゴム、ノンレールタイプ	指挟み防止ゴム、ノンレールタイプ
記号・位置 見込・数量	⑭ AW 1	⑮ AW 1	⑯ AW 1	⑰ AW 1	⑱ AW 1	⑲ AW 1	⑳ AW 1	㉑ AW 1
形状・寸法								
種別・方式	アルミ ガラリ横開付 外動引分け窓 (複層ガラスタイプ)	アルミ 外動引分け窓 (複層ガラスタイプ)	アルミ ガラリ横開付 内動片引き窓 (複層ガラスタイプ)	アルミ ガラリ横開付 引違い窓、板め殺し窓、ルーバー窓 (単板ガラスタイプ)	アルミ ガラリ横開付 4枚建引違い窓 (複層ガラスタイプ)	アルミ ガラリ横開付 引違い窓、板め殺し窓 (複層ガラスタイプ)	アルミ ガラリ横開付 引違い窓、板め殺し窓 (複層ガラスタイプ)	アルミ ガラリ横開付 引違い窓、板め殺し窓 (複層ガラスタイプ)
仕上	二次電解着色	二次電解着色	二次電解着色	二次電解着色	二次電解着色	二次電解着色	二次電解着色	二次電解着色
硝子	内SKY5+A6+外SKY5	内SKY5+A6+外SKY5	内SKY5+A6+外SKY5	K5	内：耐熱強化ガラス+A6+外：耐熱強化ガラス	内SKY5+A6+外SKY5	内SKY5+A6+外SKY5	内SKY5+A6+外SKY5
金物	AA、S、C、N、付属金物一式	AA、S、C、N、付属金物一式	AA、S、C、N、付属金物一式	AA、S、C、N、付属金物一式	AA、S、C、N、付属金物一式	AA、S、C、N、付属金物一式	AA、S、C、N、付属金物一式	AA、S、C、N、付属金物一式
備考	指挟み防止ゴム、ノンレールタイプ	指挟み防止ゴム、ノンレールタイプ	指挟み防止ゴム	指挟み防止ゴム	指挟み防止ゴム、アルミ製網線	指挟み防止ゴム、アルミ手すり	指挟み防止ゴム、アルミ手すり	指挟み防止ゴム、アルミ手すり
記号・位置 見込・数量	⑳ AW 1	㉑ AW 1	㉒ AW 1	㉓ AW 1	㉔ AW 1	㉕ AW 1	㉖ AW 1	㉗ AW 1
形状・寸法								
種別・方式	アルミ はめ殺し横開付 6枚建引分け窓 (複層ガラスタイプ)	アルミ ガラリ横開付 4枚建引違い窓 (複層ガラスタイプ)	アルミ ガラリ横開付 4枚建引違い窓 (複層ガラスタイプ)	アルミ ガラリ横開付 引違い窓 (複層ガラスタイプ)	アルミ ガラリ横開付 4枚建引違い窓 (複層ガラスタイプ)	アルミ ガラリ横開付 4枚建引違い窓 (複層ガラスタイプ)	アルミ ガラリ横開付 4枚建引違い窓 (複層ガラスタイプ)	アルミ ガラリ横開付 4枚建引違い窓 (複層ガラスタイプ)
仕上	二次電解着色	二次電解着色	二次電解着色	二次電解着色	二次電解着色	二次電解着色	二次電解着色	二次電解着色
硝子	内SKY5+A6+外SKY5	内SKY5+A6+外SKY5	内SKY5+A6+外SKY5	内SKY5+A6+外SKY5	内SKY5+A6+外SKY5	内SKY5+A6+外SKY5	内SKY5+A6+外SKY5	内SKY5+A6+外SKY5
金物	AA、S、C、N、付属金物一式	AA、S、C、N、付属金物一式	AA、S、C、N、付属金物一式	AA、S、C、N、付属金物一式	AA、S、C、N、付属金物一式	AA、S、C、N、付属金物一式	AA、S、C、N、付属金物一式	AA、S、C、N、付属金物一式
備考	指挟み防止ゴム、ノンレールタイプ	指挟み防止ゴム	指挟み防止ゴム、ノンレールタイプ	指挟み防止ゴム、ノンレールタイプ	指挟み防止ゴム	指挟み防止ゴム	指挟み防止ゴム	指挟み防止ゴム、ノンレールタイプ

凡例・ガラス

- G# 普通板ガラス
- S# 層ガラス
- F# フロート板ガラス
- P# 層板ガラス
- K# 型板ガラス
- PW# 網入層板ガラス
- PL# 網入層板ガラス
- 線入層板ガラス
- KW# 網入型板ガラス
- KL# 網入型板ガラス
- KY# 強化ガラス
- SKY# スクワテンパー
- T# テッシュ入ガラス

凡例・金物

- AA アルミアングルピース
- SA スチールアングルピース
- S 水切皿板
- C クレセント
- R シリンダー錠
- DC ドアチェック
- H 扉番
- PH ビットヒンジ
- AH オートヒンジ
- FH フロアヒンジ
- F フランス落シ
- DS 戸当り
- DW 戸車
- PP 押棒・押板
- RH レバーハンドル
- GH グレモンハンドル
- SJ スチール層板(網線)
- AJ アルミ層板(網線)

凡例・仕上

- 防火設備
- 特定防火設備
- A 複層ガラス 中空層厚
- AW 固定番号: EB-9101~9108

記号・位置	26 AW 2階 廊下	27 AW 2階 更衣室	28 AW 2階 倉庫4	29 AW 2階 浴室2	30 AW 1階 浴室1	31 AW 1階 0歳児保育室	32 AW 2階 廊下	33 AW 1階 廊下	34 AW 1階 2歳児保育室2	凡例・ガラス
見込・数量	70 1	70 1	70 1	70 1	70 1	70 1	70 1	70 1	70 1	G# 普通板ガラス S# 層ガラス F# フロート板ガラス P# 磨板ガラス K# 型板ガラス PW# 網入磨板ガラス PL# 網入磨板ガラス KW# 網入型板ガラス KL# 網入型板ガラス KY# 強化ガラス SKY# スクールテンパー T# テッシュ入ガラス
形状・寸法										
種別・方式	アルミ ガラリ欄間付 嵌め殺し窓 (複層ガラスタイプ)	アルミ ガラリ欄間付 内動片引き窓 (複層ガラスタイプ)	アルミ ガラリ欄間付 内動片引き窓 (複層ガラスタイプ)	アルミ ガラリ欄間付 引違い窓、嵌め殺し窓 (複層ガラスタイプ)	アルミ ガラリ欄間付 引違い窓 (複層ガラスタイプ)	アルミ ガラリ欄間付 外動引分け窓 (複層ガラスタイプ)	アルミ 嵌め殺し窓 (複層ガラスタイプ)	アルミ 嵌め殺し窓 (複層ガラスタイプ)	アルミ 嵌め殺し窓 (複層ガラスタイプ)	
仕上	二次電解着色	二次電解着色	二次電解着色	二次電解着色	二次電解着色	二次電解着色	二次電解着色	二次電解着色	二次電解着色	
硝子	内SKY5+A6+外SKY5	内SKY5+A6+外SKY5	内SKY5+A6+外SKY5	内SKY5+A6+外SKY5	内SKY5+A6+外SKY5	内SKY5+A6+外SKY5	内SKY5+A6+外SKY5	内SKY5+A6+外SKY5	内SKY5+A6+外SKY5	
金物	AA、S、付属金物一式	AA、S、C、N、付属金物一式	AA、S、C、N、付属金物一式	AA、S、C、N、付属金物一式	AA、S、C、N、付属金物一式	AA、S、C、N、付属金物一式	AA、S、付属金物一式	AA、S、付属金物一式	AA、S、付属金物一式	
備考		指挟み防止ゴム	指挟み防止ゴム	指挟み防止ゴム、アルミ手すり	指挟み防止ゴム、ノンレールタイプ	指挟み防止ゴム、ノンレールタイプ				

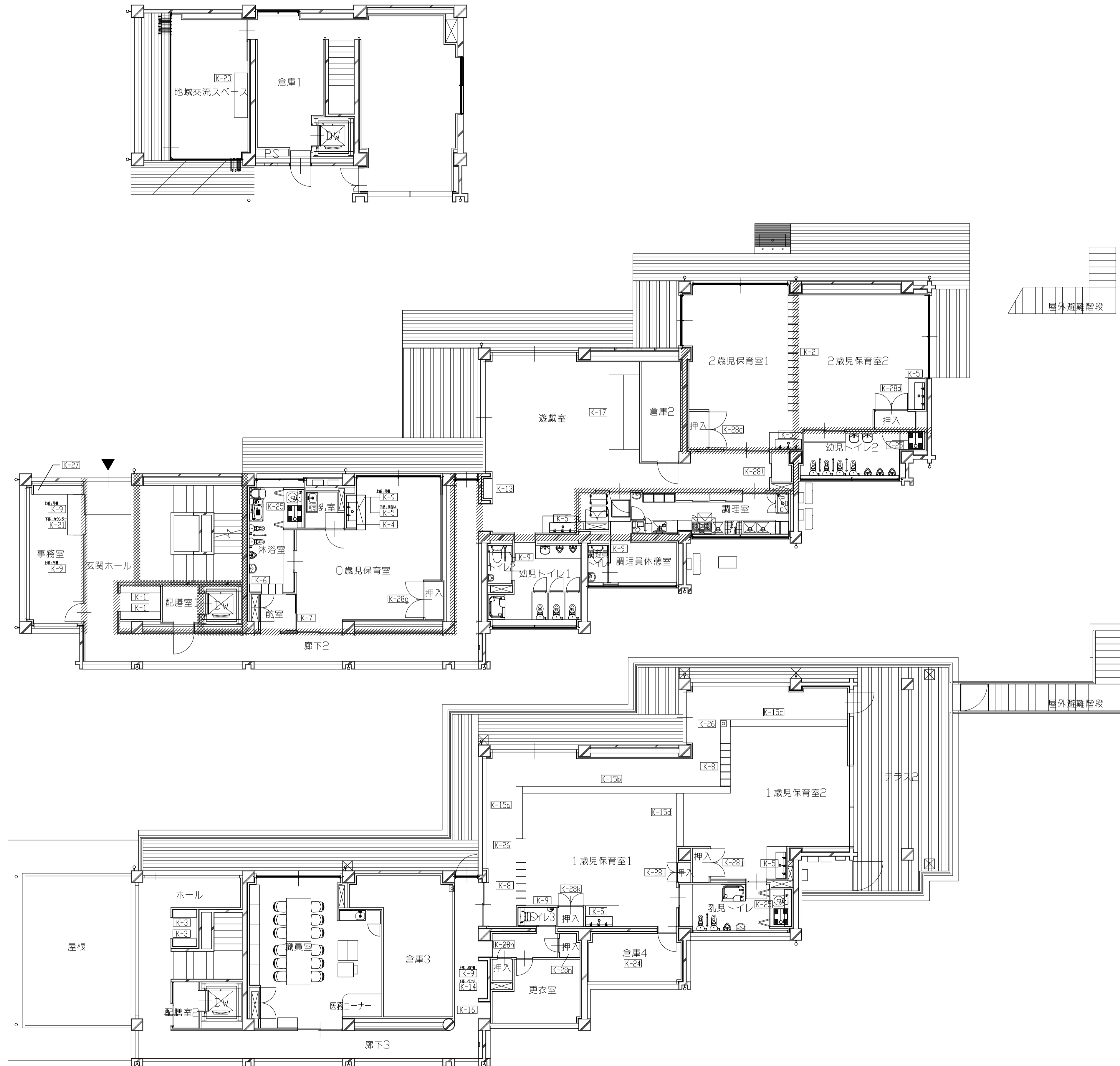
記号・位置	1 AD 1階 廊下	2 AD 2階 廊下	3 AD 2階 廊下	4 SD 地階 地域交流スペース	5 SD 地階 地域交流スペース	6 SD 地階 倉庫1	7 SD 地階 倉庫1	8 SD 1階 玄関ホール1	9 SD 2階 配器室2	10 SD 1階 調理学	凡例・金物
見込・数量	70 1	70 1	70 1	70 1	70 1	70 1	70 1	70 1	70 1	70 1	AA アルミアングルピース SA スチールアングルピース S 水切皿板 C クレセント R シリンダー錠 DC ドアチェック H 扉番 PH ビットヒンジ AH オートヒンジ FH フロアヒンジ F フランス落シ DS 戸当り DW 戸車 PP 押棒押板 RH レバーハンドル GH グレモンハンドル SJ スチール扉板(鎖) AJ アルミ扉板(鎖) N 網戸(アルミ枠 サランネット) B 分電盤錠 ST サムターン SH スライドヒンジ
形状・寸法											
種別・方式	アルミ ガラリ欄間付 片開き戸	アルミ ガラリ欄間付 片開き戸	アルミ ガラリ欄間付 片開き戸	スチール高開戸	スチール高開戸	スチール 片開き扉戸	スチール 片開きフラッシュ戸	スチール ガラリ欄間付 高開き扉戸	スチール 片開き戸	スチール 高開き戸	
仕上	二次電解着色	二次電解着色	二次電解着色	溶剤亜鉛メッキ処理の上、FE	溶剤亜鉛メッキ処理の上、FE	ポリウレタン樹脂塗装	ポリウレタン樹脂塗装	ポリウレタン樹脂塗装	ポリウレタン樹脂塗装	ポリウレタン樹脂塗装	
硝子	内SKY5+A6+外SKY5	内SKY5+A6+外SKY5	内SKY5+A6+外SKY5	KY10、KY12	KY10、KY12	内SKY5+A6+外SKY5	内SKY5+A6+外SKY5	内SKY5+A6+外SKY5	エキスパンドメタル：東邦工業 TXS42 開口率76.6%	網付扉板ハンドル (ユニオンULS2840-01-010) 重量無用寸番、付属金物一式 外周四方：St.F.B.t=9 ポリウレタン樹脂塗装	
金物	R、ST、DC、PH、DS、RH 付属金物一式	R、ST、DC、PH、DS、RH 付属金物一式	R、ST、DC、PH、DS、RH、付属金物一式	ガラス鎖番 R・FH・引手・付属金物一式	ガラス鎖番 R・FH・引手・付属金物一式	R、DC、PH、DS、RH 付属金物一式	R、DC、PH、DS、RH 付属金物一式	通電PH、R、PP、開錠ボタン、電気錠 付属金物一式	R、ケースハンドル、H、付属金物一式	網付扉板ハンドル (ユニオンULS2840-01-010) 重量無用寸番、付属金物一式 外周四方：St.F.B.t=9	
備考				引手：ユニオンT2130 オスモ3回塗	引手：ユニオンT2130 オスモ3回塗			事務室内の機械警備制御盤により開閉 外周四方：St.F.B.t=9 ポリウレタン樹脂塗装	遮熱性能		

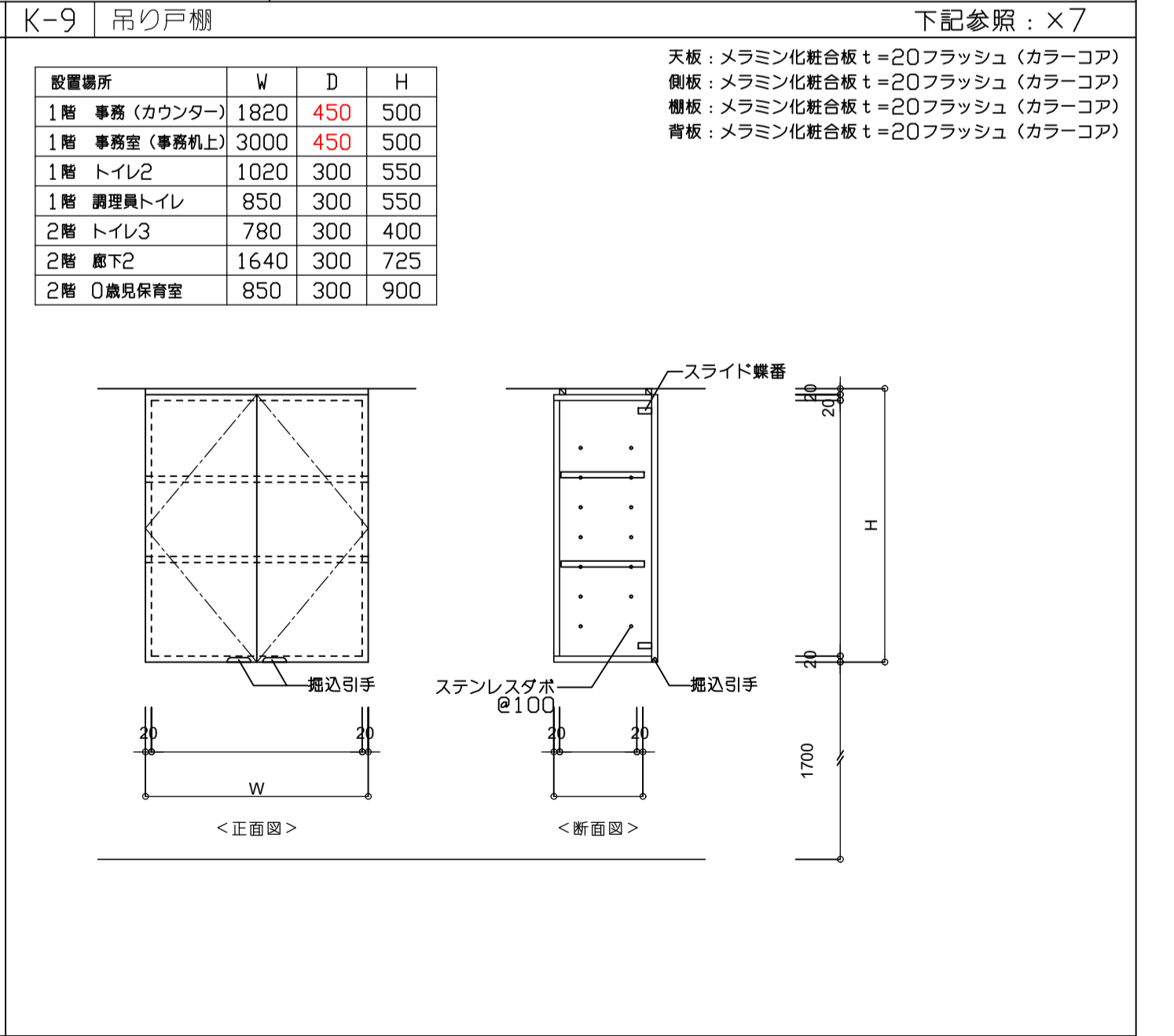
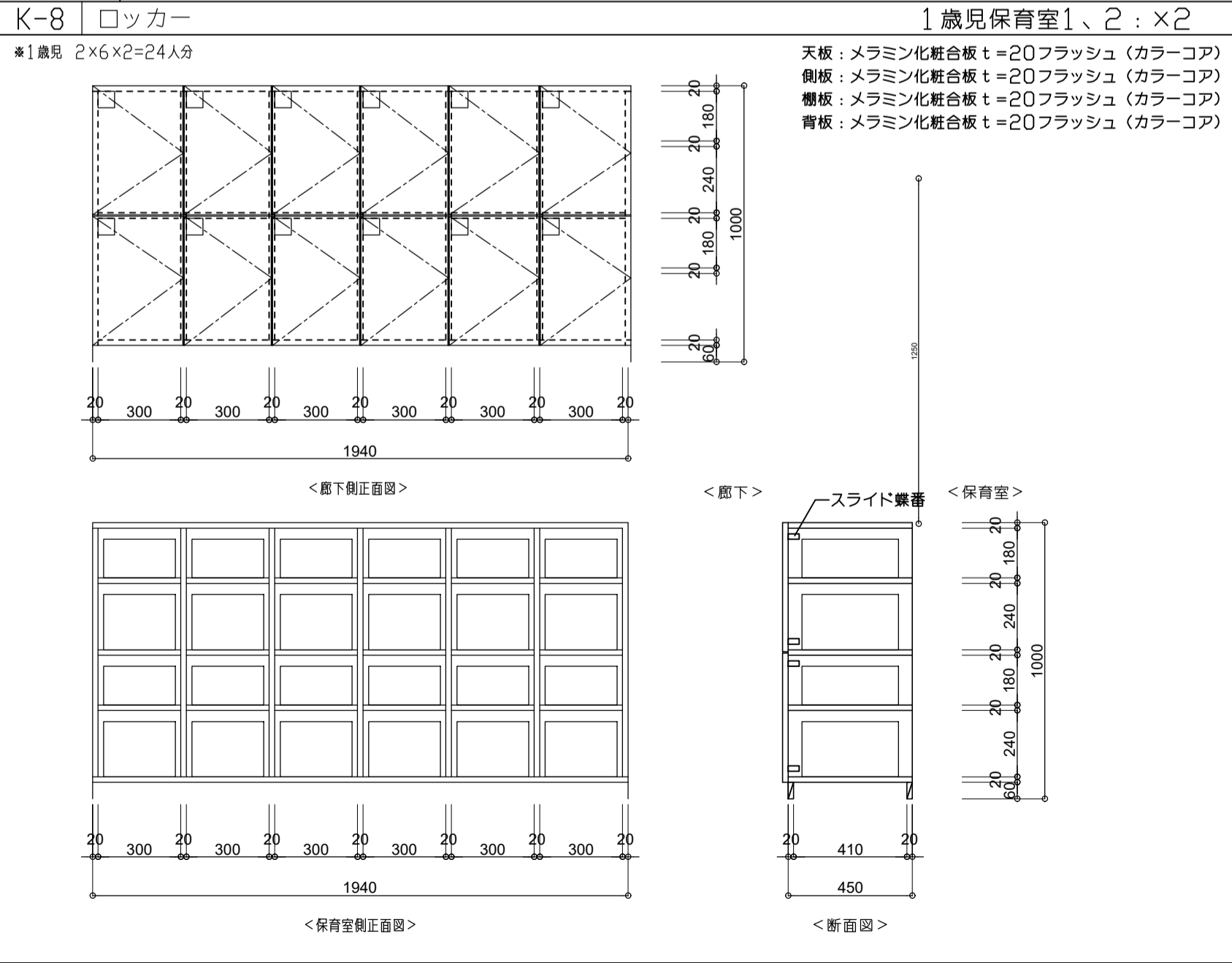
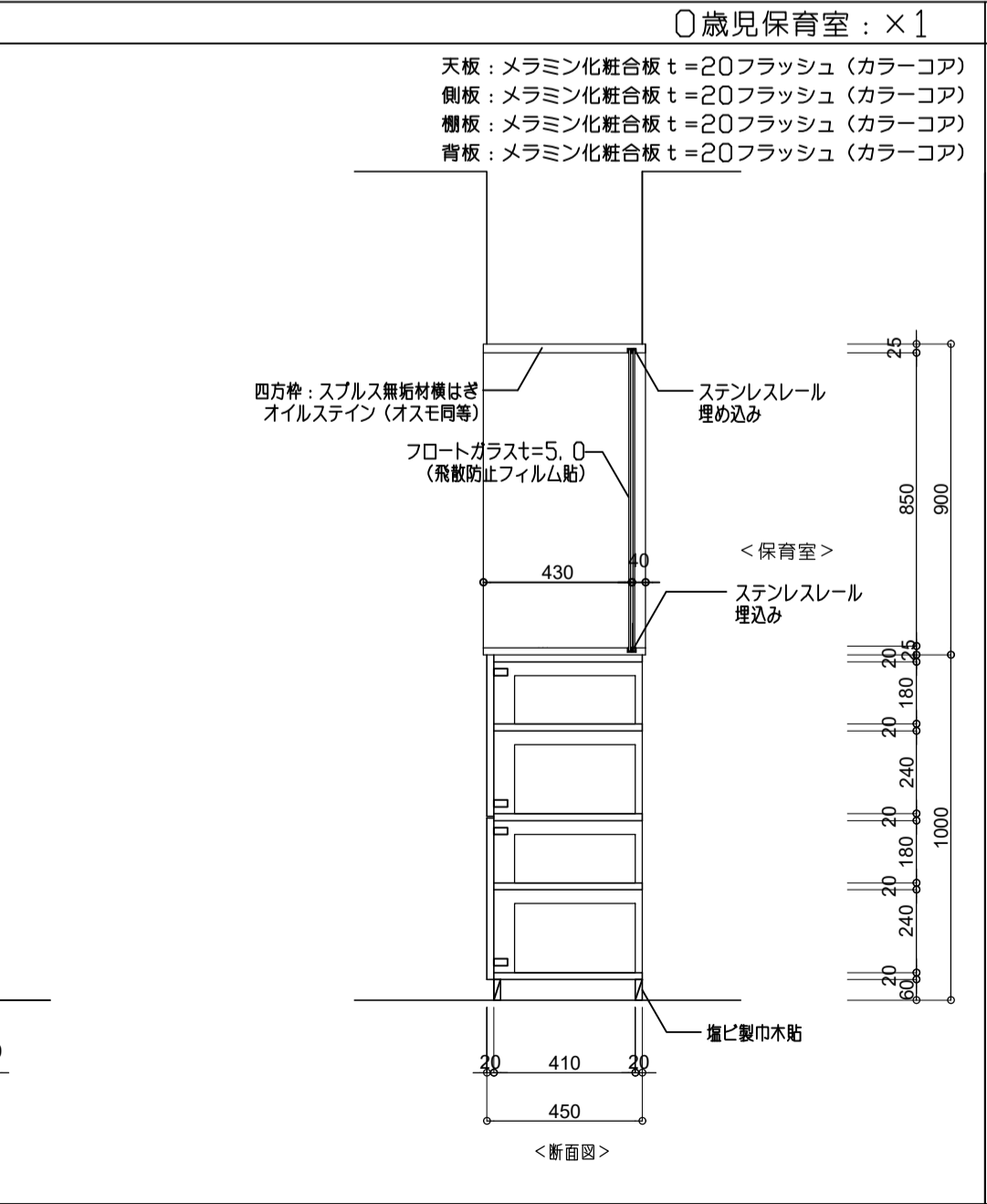
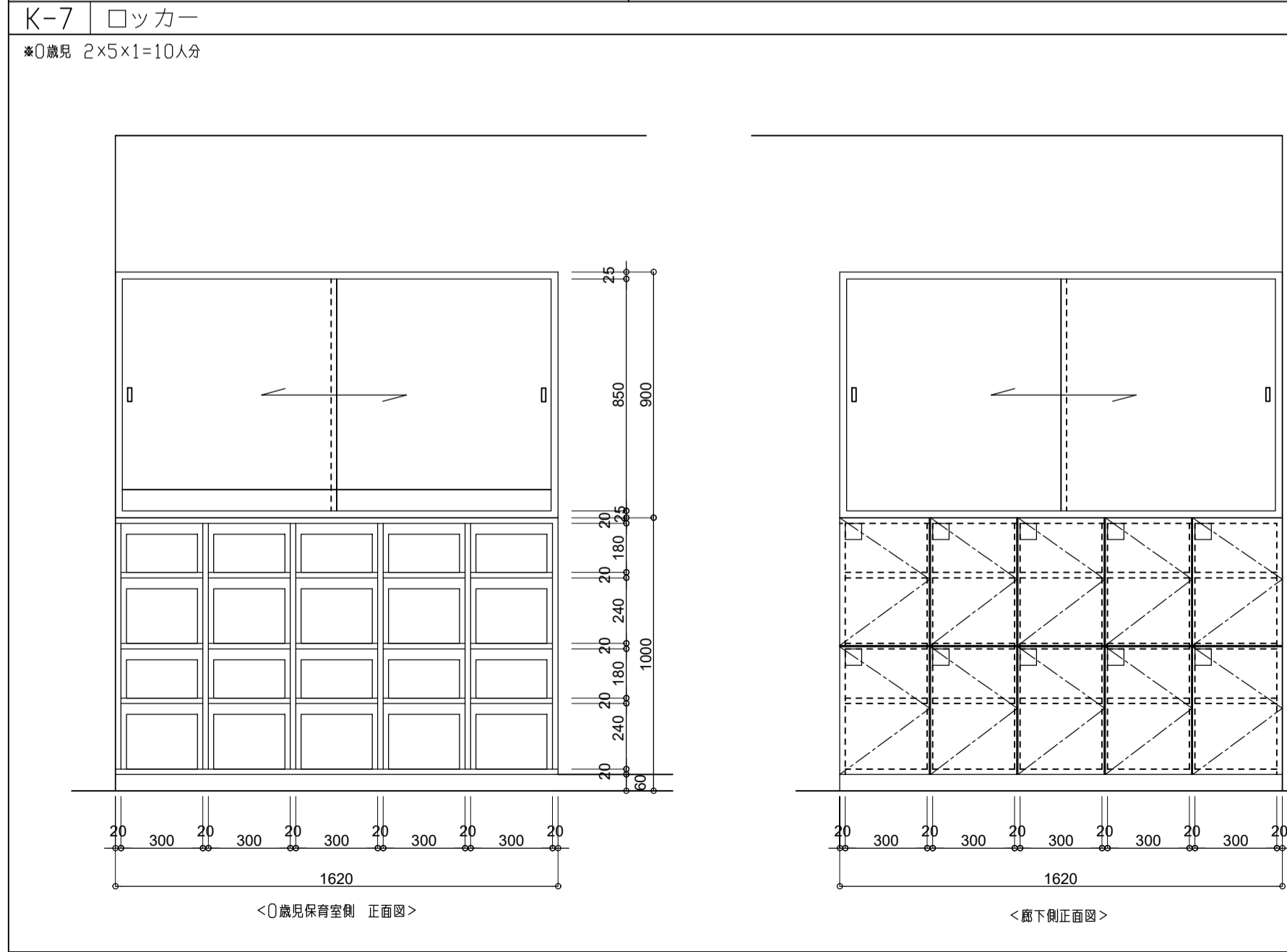
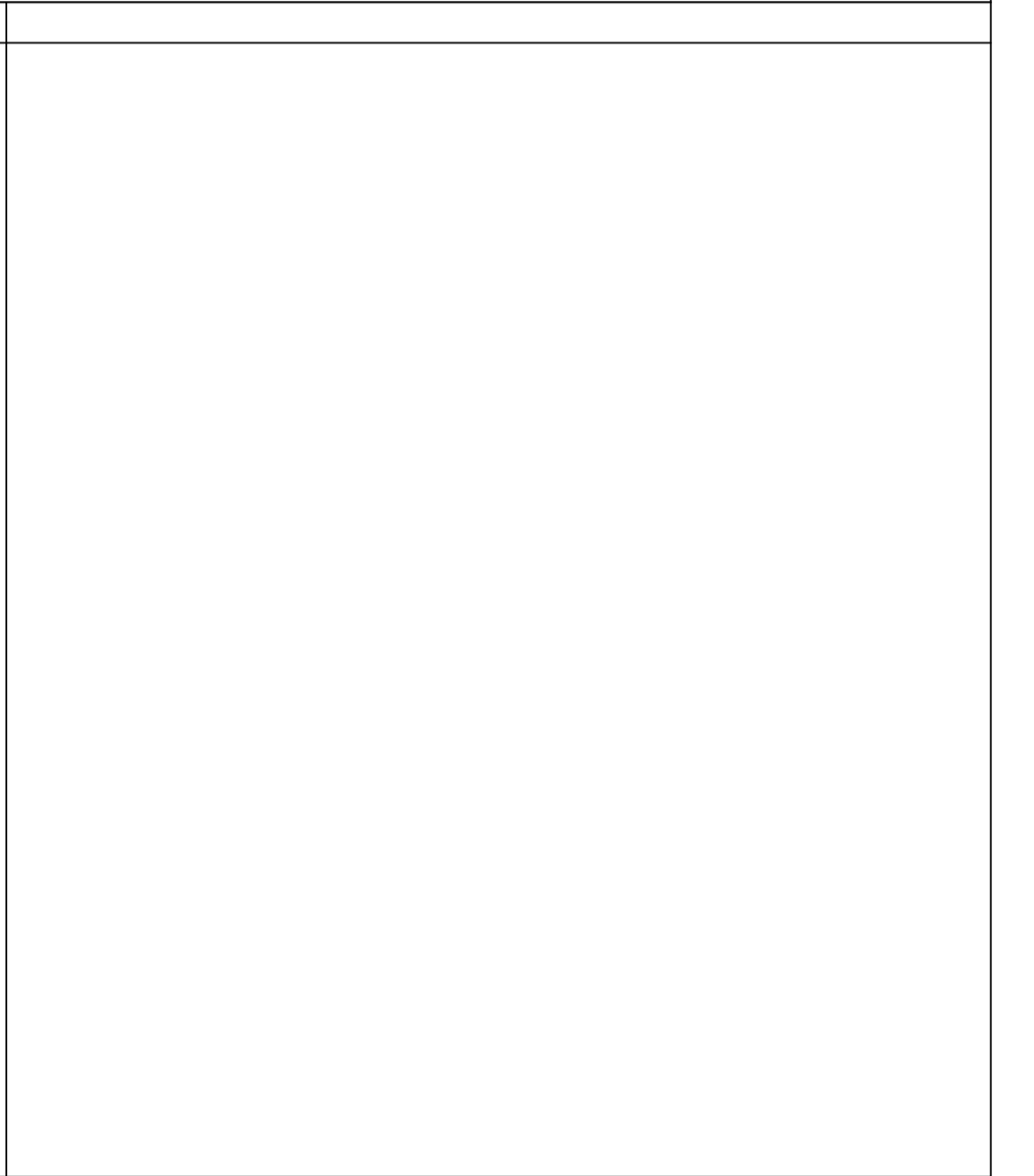
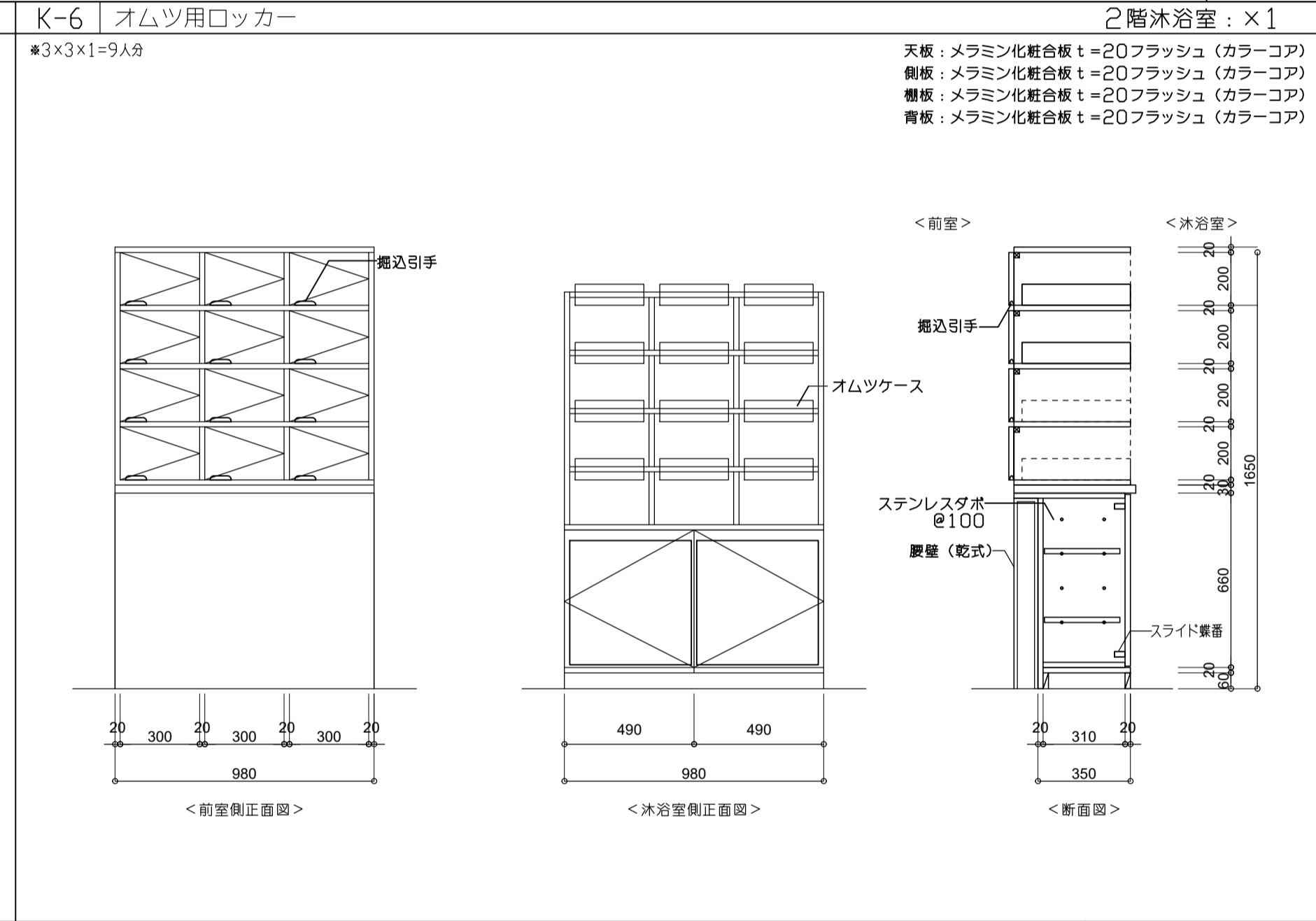
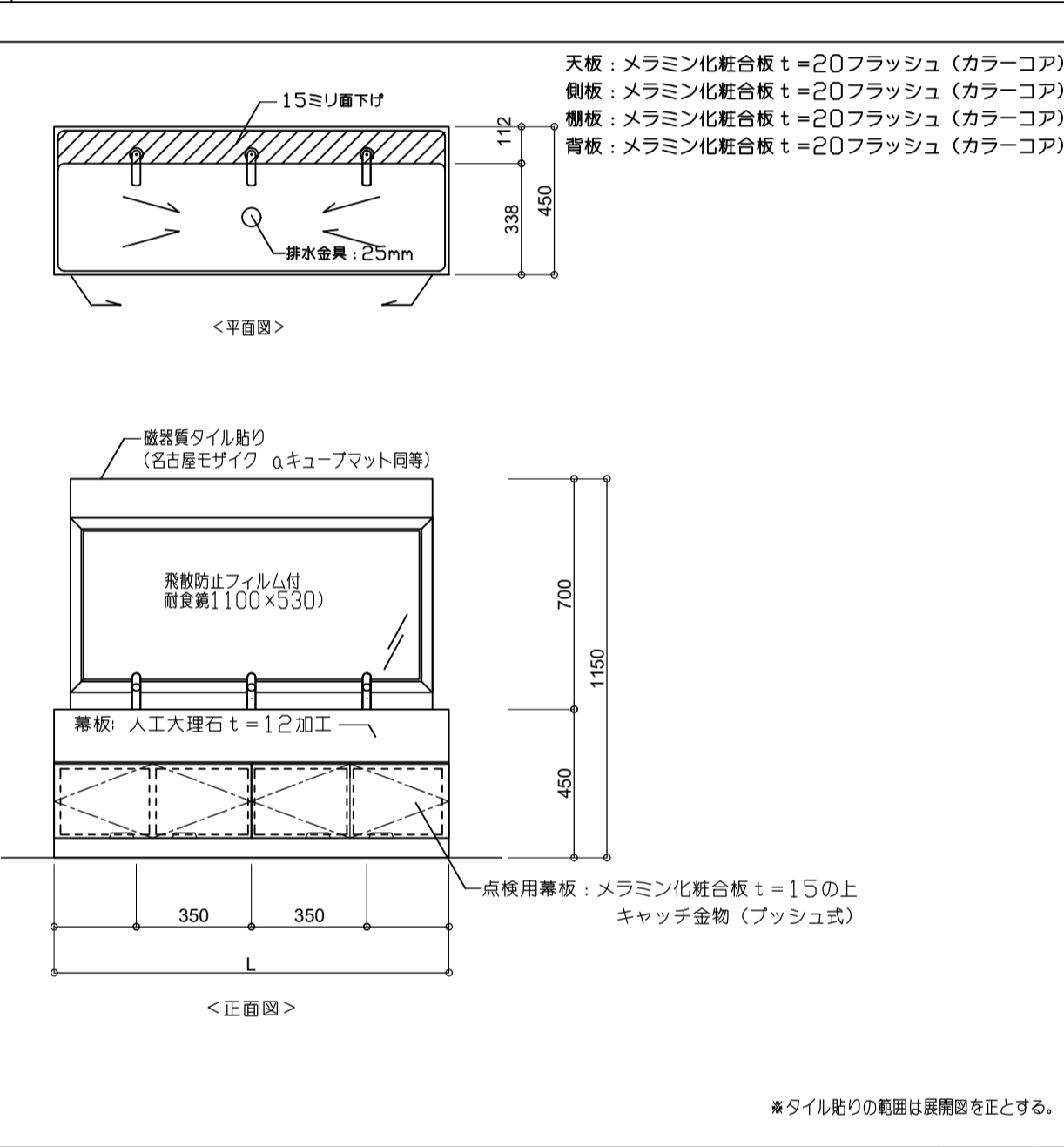
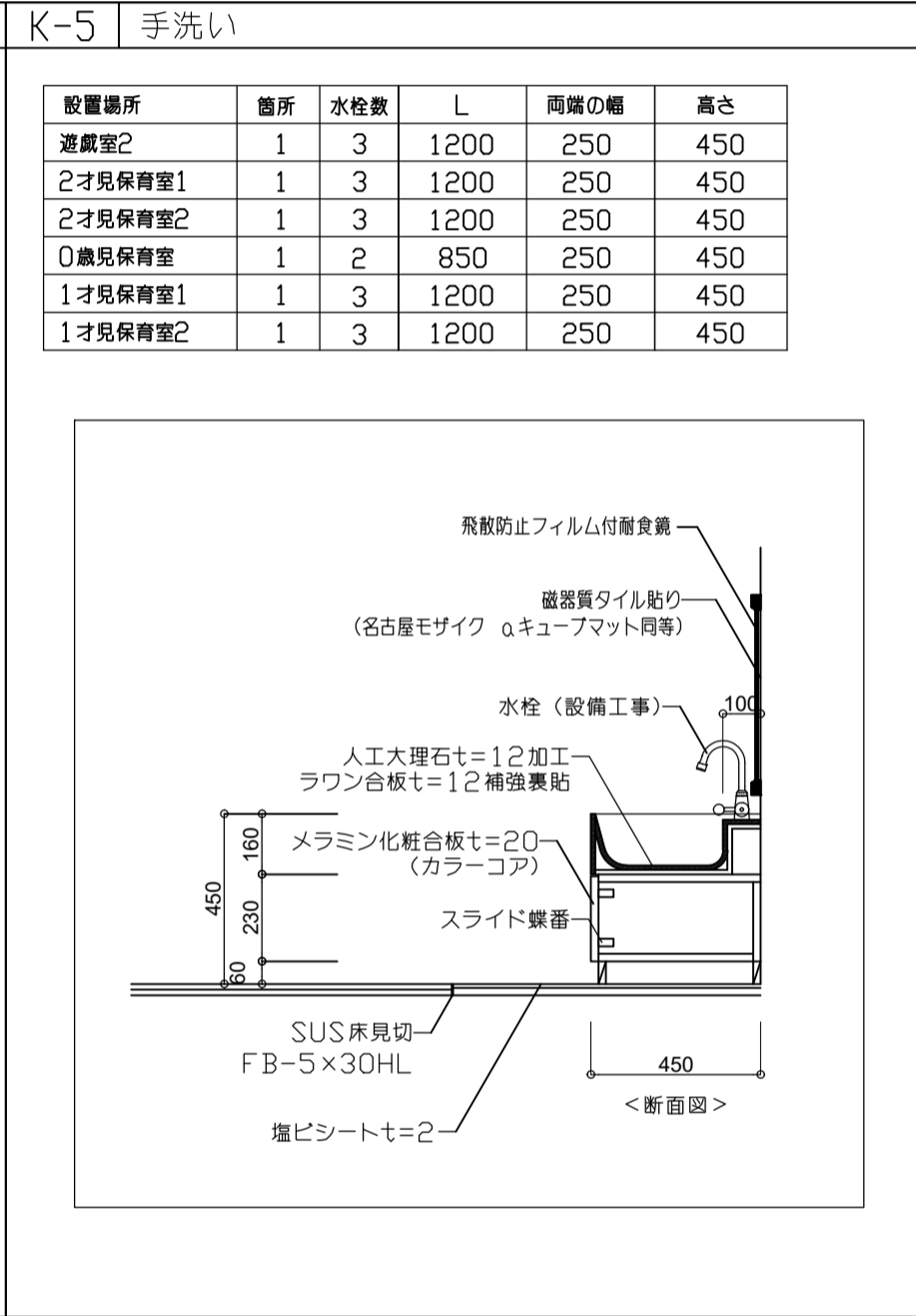
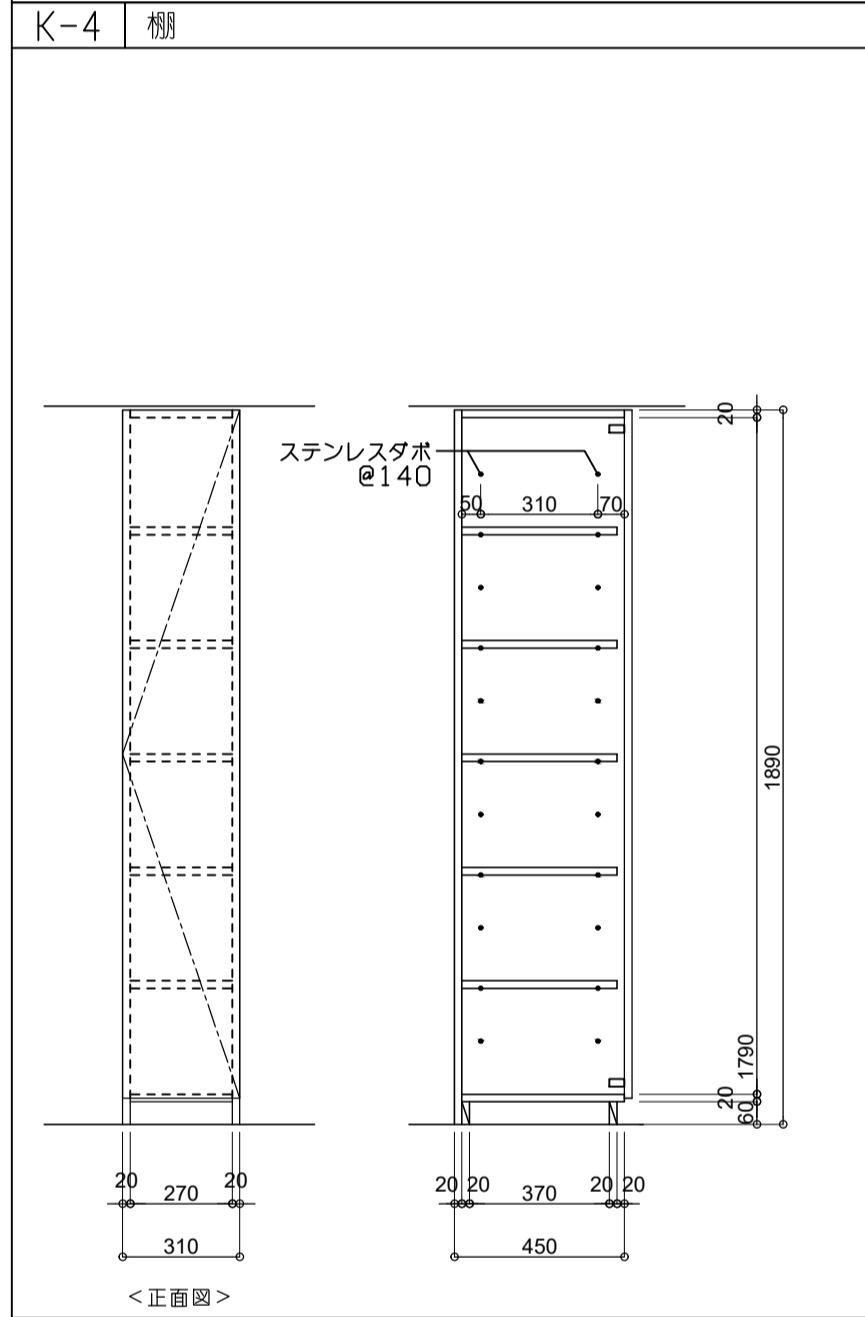
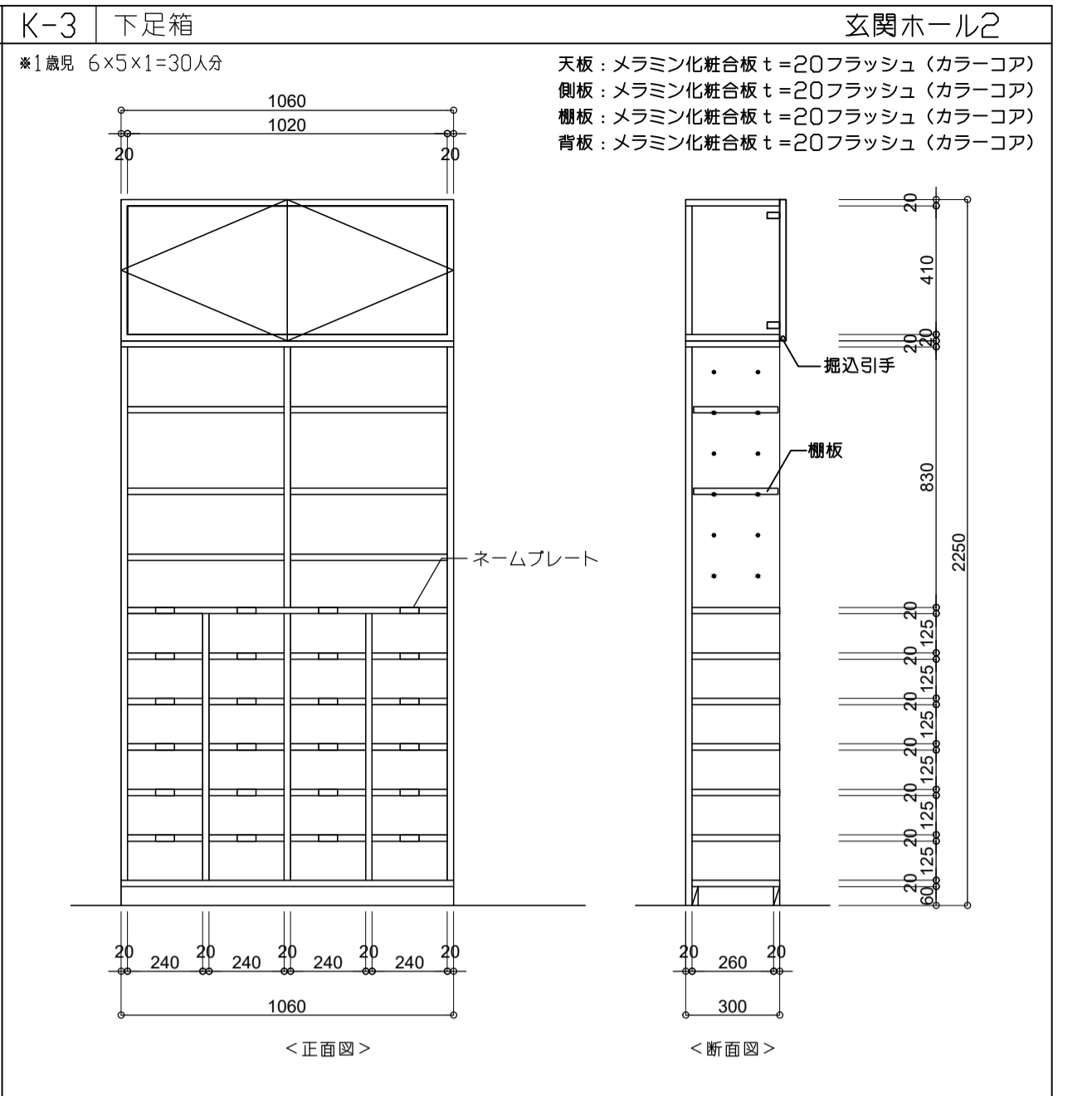
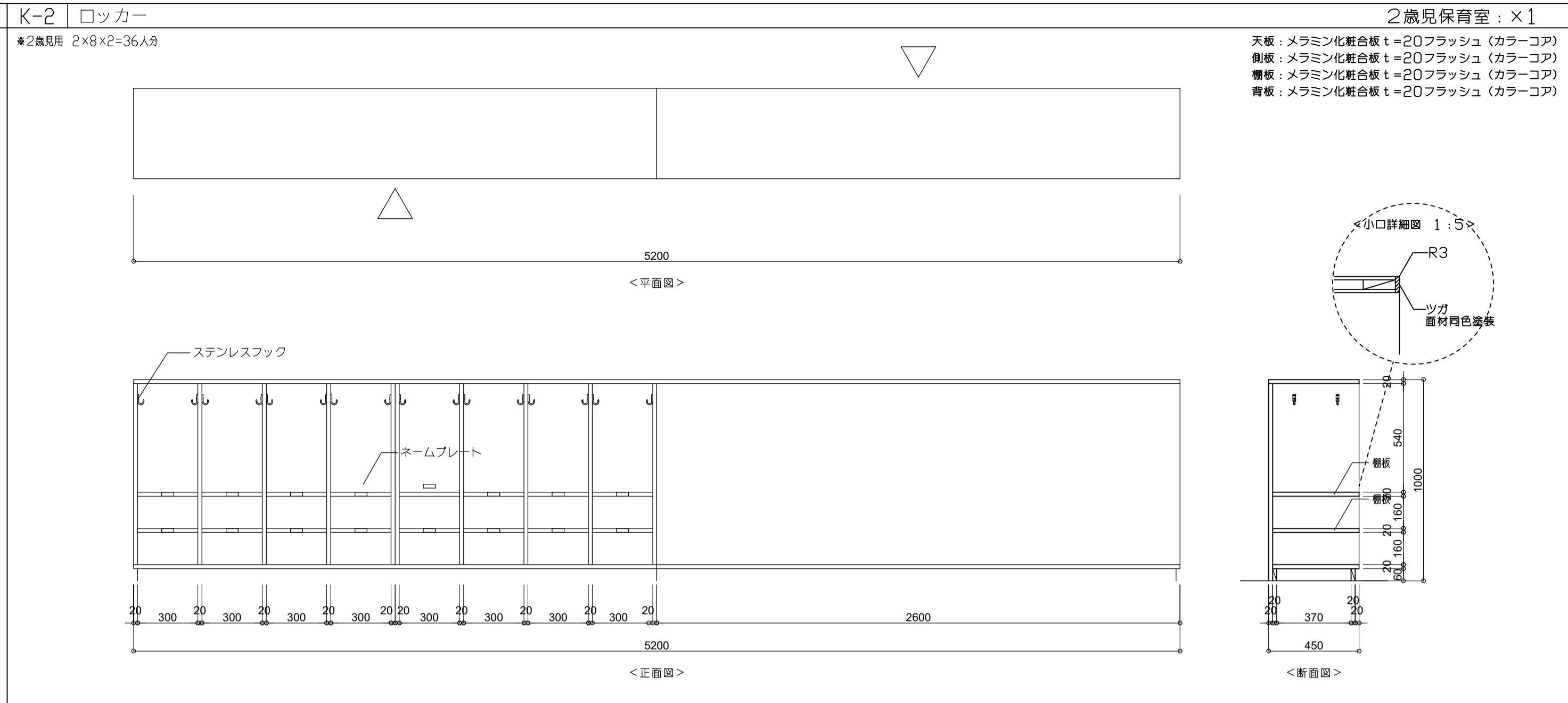
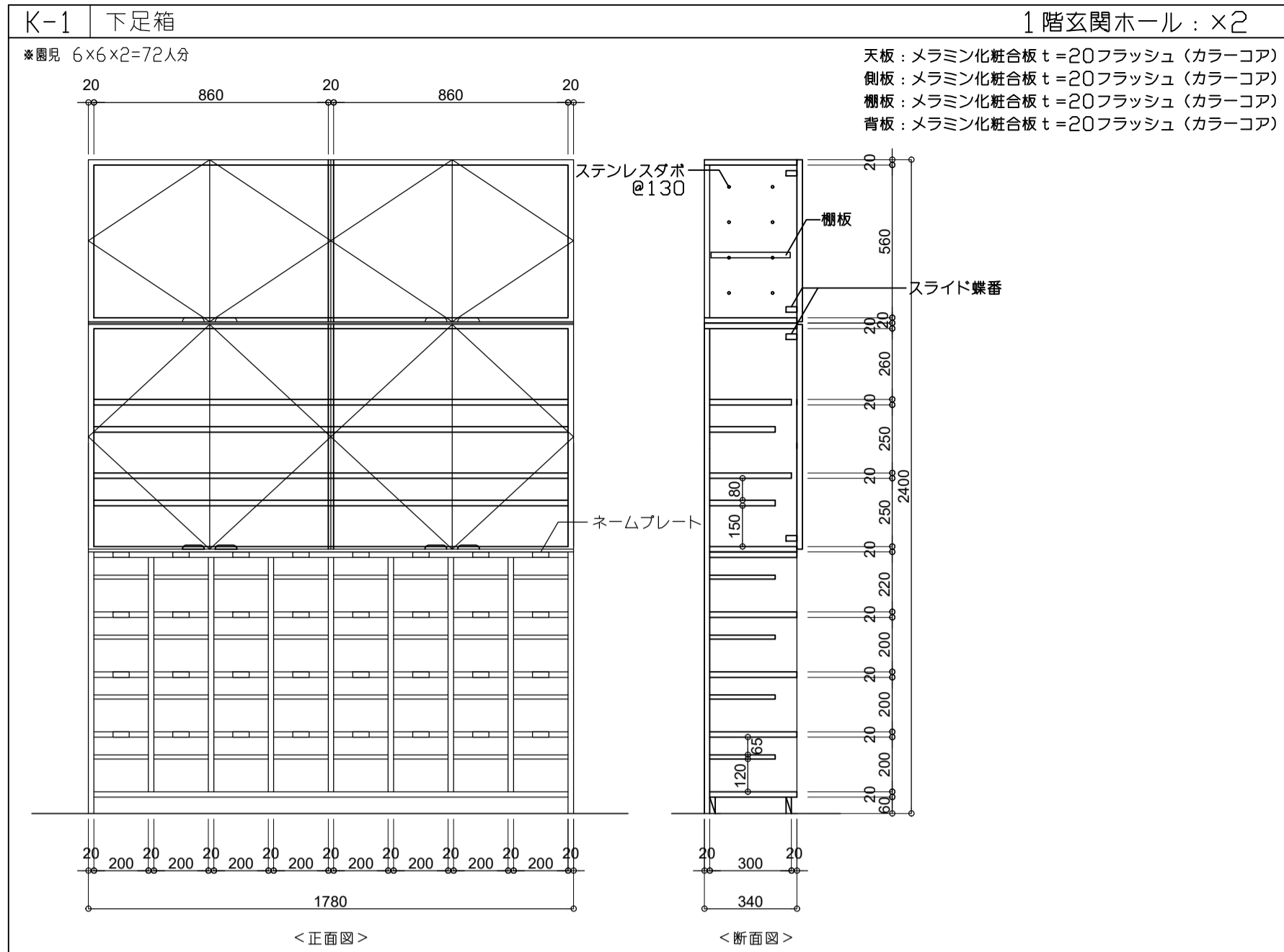
記号・位置	8 ST 2階 ホール	
見込・数量	70 1	
形状・寸法		
種別・方式	スチール 嵌め殺し窓 片引きドア	
仕上	ポリウレタン樹脂塗装	
硝子	内SKY5+A6+外SKY5	
金物	R 付属金物一式	
備考	外周四方：St.F.B.t=9 ポリウレタン樹脂塗装	

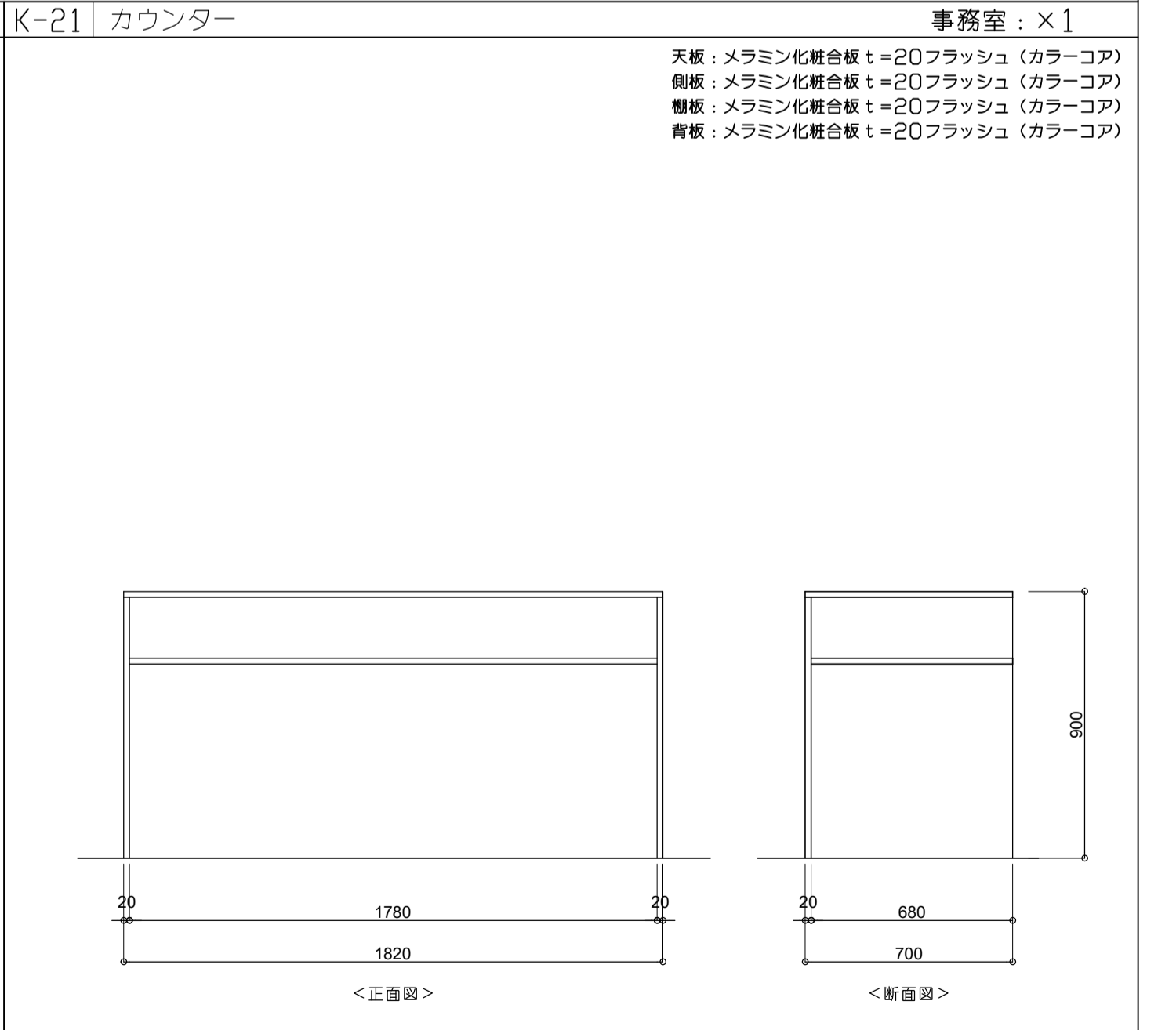
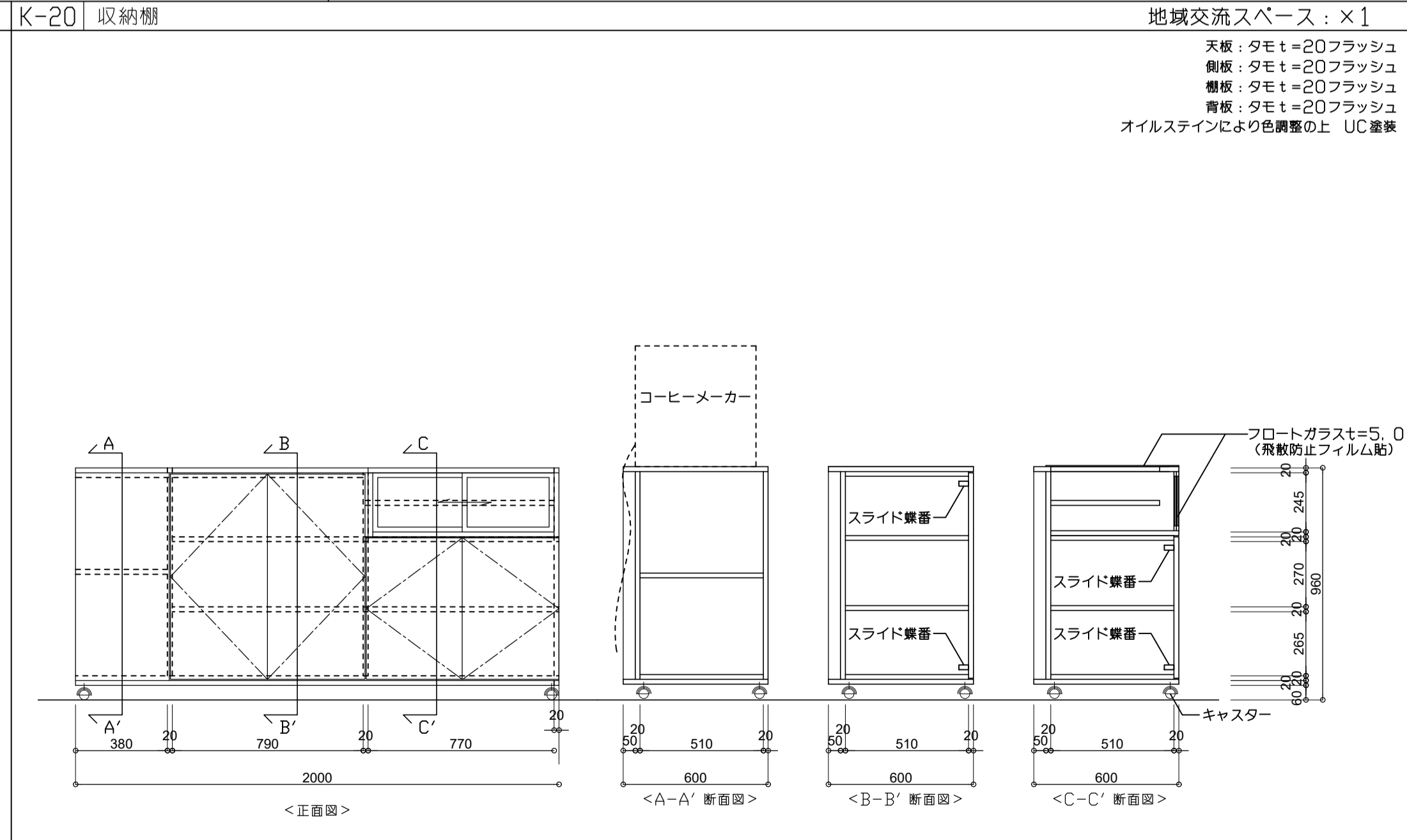
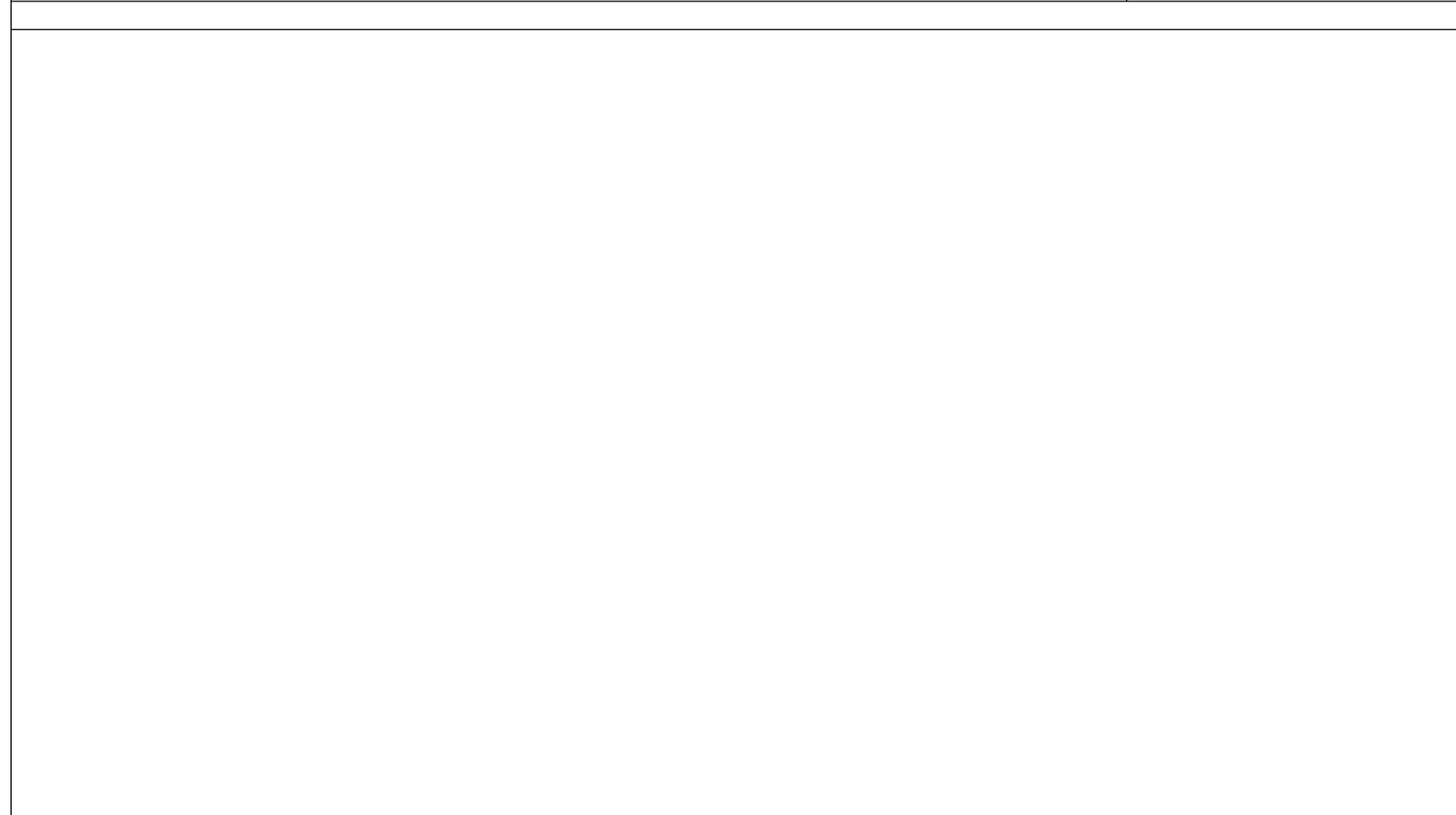
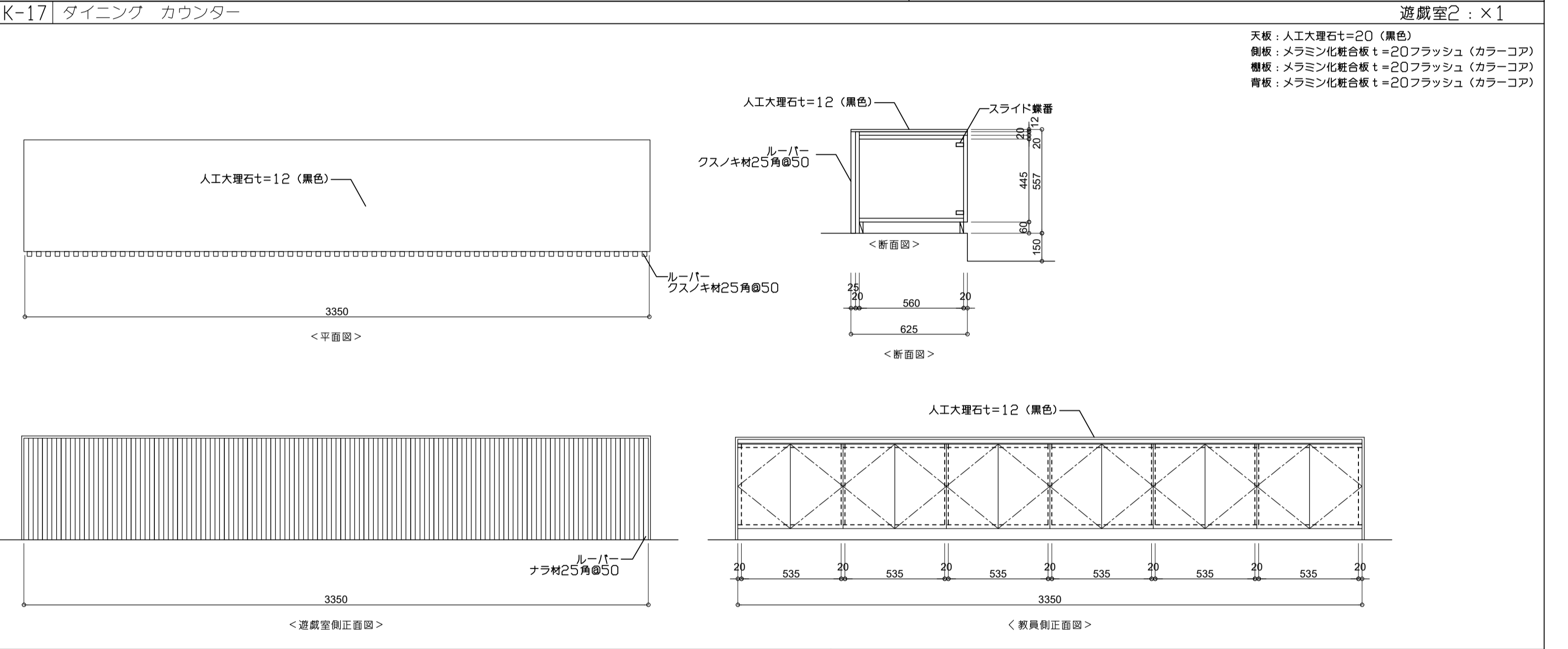
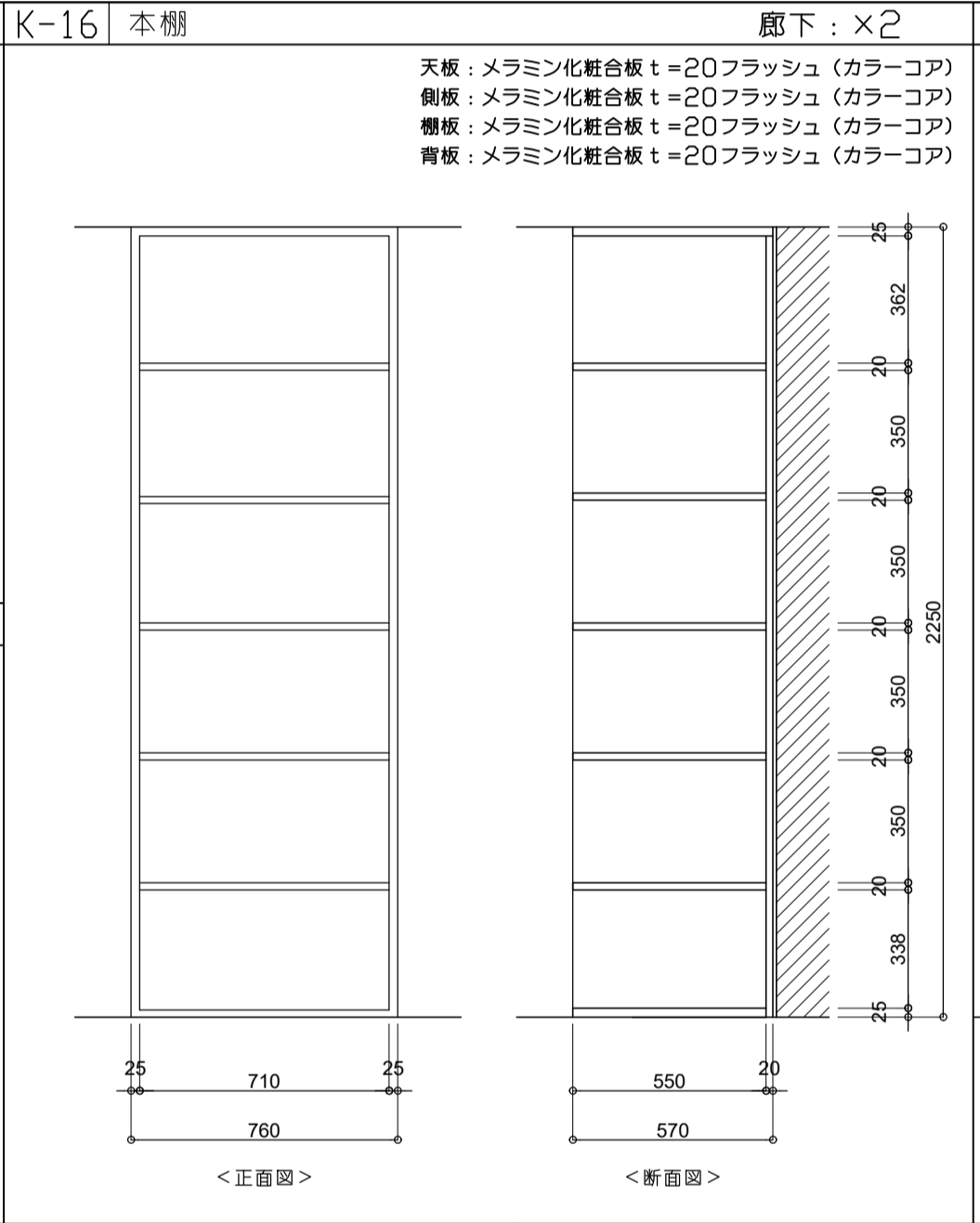
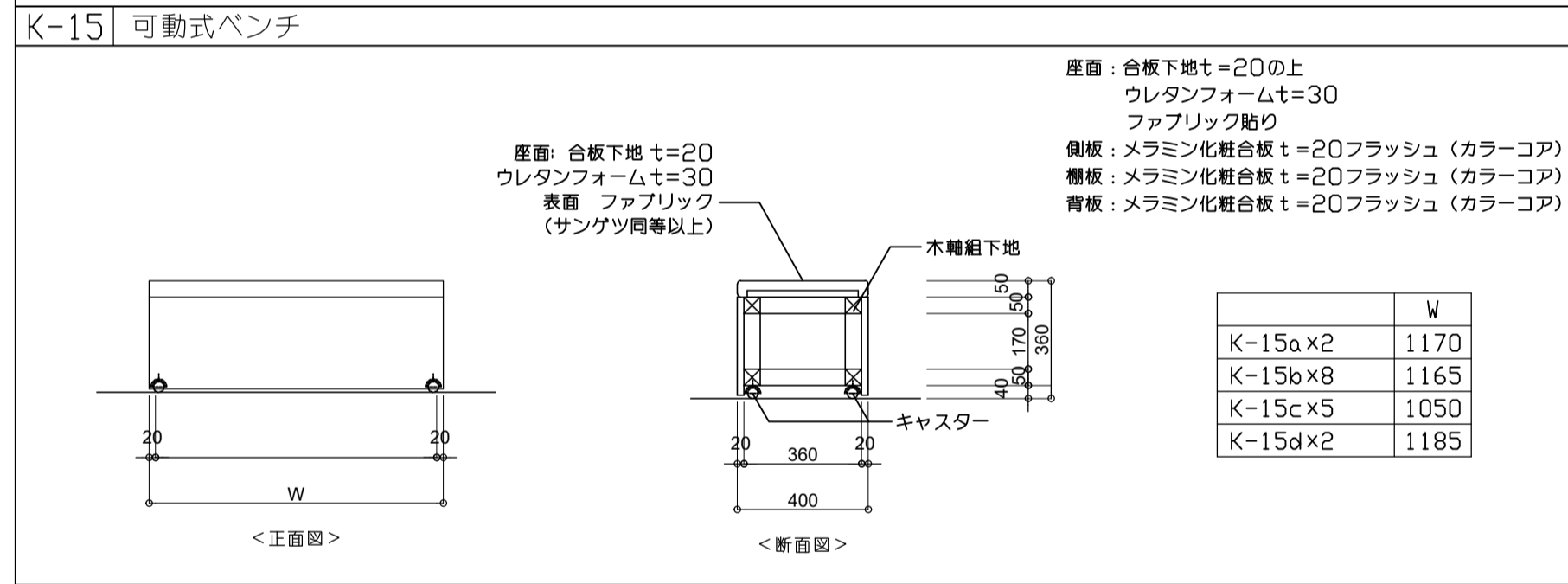
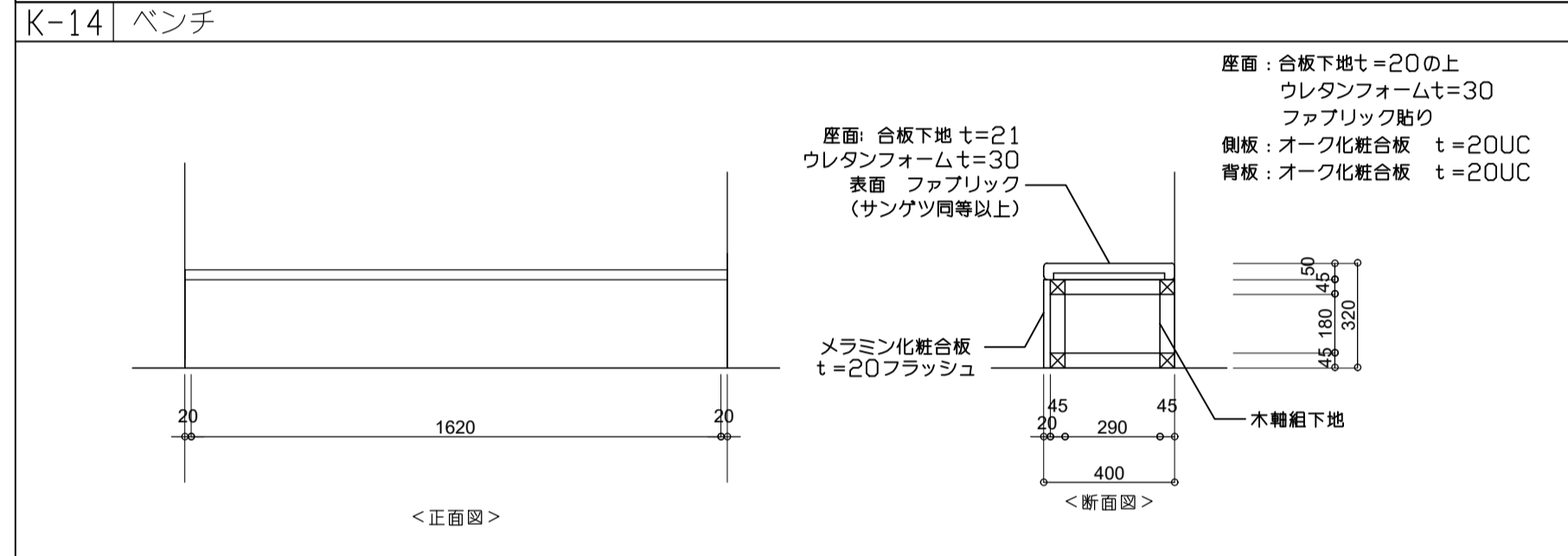
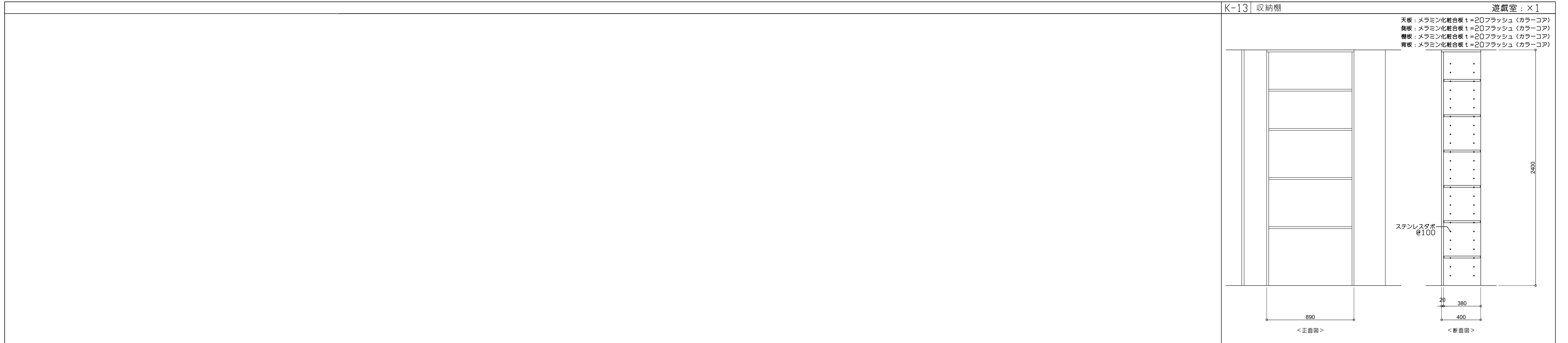
記号・位置	1 WD 地階 地域交流スペース	3 WD 1階 事務室	4 WD 1階 配器室	5 WD 2階 職員室	7 WD 1階 調理室	8 WD 1階 遊戯室
見込・数量	40 1	40 1	40 1	40 1	40 1	40 1
形状・寸法						
種別・方式	木製 片引きフラッシュ戸	木製 片開き扉戸	木製 片開きフラッシュ戸	木製 高開きフラッシュ戸	嵌め殺し窓	木製 片開き扉戸
仕上	スプルス オイルステイン (オスモ同等)	スプルス オイルステイン (オスモ同等)	シナ合板 FE	シナ合板 ビニルクロス貼		スプルス オイルステイン (オスモ同等)
硝子		SKY5			SKY5	SKY5
金物	窓辺引手・ハンガーレール R・ST 付属金物一式	ST・PH・DS・R DC・RH 付属金物一式	PH・DS・ST DC・RH 付属金物一式	窓辺引手・ST PH 付属金物一式		ST・PH・DS・R DC・RH 付属金物一式
備考						

記号・位置	⑨ 1階 倉庫2	⑩ 1階 トイレ2	⑪ 1階 調理室	⑫ 1階 調理室	⑬ 1階 調理員休憩室	⑭ 1階 調理員トイレ	⑮ 1階 2歳児保育室1	⑯ 1階 2歳児保育室1	⑰ 1階 2歳児保育室2	⑱ 1階 2歳児保育室2		
見込・数量	40 1	40 1	40 1	40 1	40 1	40 1	40 1	40 1	40 1	40 1		
形状・寸法												
種別・方式	木製 片開きフラッシュ戸	木製 片引きフラッシュ戸	木製 両開きフラッシュ戸	木製 片引き障戸	木製 片引きフラッシュ戸	木製 片引きフラッシュ戸	木製 片引き障戸	木製 両開きフラッシュ戸	木製 引き違い障戸	木製 両開きフラッシュ戸		
仕上	シナ合板 FE	シナ合板 FE	シナ合板 ビニルクロス貼	スプルス オイルステイン (オスモ同等)	シナ合板 FE	シナ合板 FE	スプルス オイルステイン (オスモ同等)	シナ合板 FE	スプルス オイルステイン (オスモ同等)	シナ合板 FE		
硝子				SKY5					SKY5			
金物	ST・PH・DS・R DC・RH・附属金物一式	摺込引手・アルミV字フラットレール DW・ST・表示錠・附属金物一式	プッシュツマミ・PH 附属金物一式	摺込引手・アルミV字フラットレール DW・ST・R・附属金物一式	摺込引手・アルミV字フラットレール DW・R・附属金物一式	摺込引手・アルミV字フラットレール DW・表示錠・附属金物一式	摺込引手・アルミV字フラットレール DW・ST・附属金物一式	摺込引手・ST PH・附属金物一式	摺込引手・アルミV字フラットレール DW・ST・附属金物一式	摺込引手・ST PH・附属金物一式		
備考												
記号・位置	⑲ 1階 幼児トイレ2	⑳ 2階 配膳室	㉑ 1階 0歳児保育室、2階 職員室	㉒ 1階 浴室1	㉓ 1階 調乳室	㉔ 1階 浴室1	㉕ 1階 0歳児保育室	㉖ 1階 前室	㉗ 2階 トイレ3	㉘ 2階 更衣室	㉙ 2階 廊下	
見込・数量	40 1	40 1	40 2	40 1	40 1	40 1	40 1	40 1	40 1	40 1	40 1	
形状・寸法												
種別・方式	木製 片開きフラッシュ戸	木製 片引きフラッシュ戸	木製 引き違い障戸	木製 片引き障戸	木製 片開き障戸	木製 片開き障戸	木製 両開きフラッシュ戸	木製 両開きフラッシュ戸	木製 片引きフラッシュ戸	木製 片開きフラッシュ戸	木製 片開きフラッシュ戸	
仕上	シナ合板 FE	シナ合板 FE	スプルス オイルステイン (オスモ同等)	スプルス オイルステイン (オスモ同等)	スプルス オイルステイン (オスモ同等)	シナ合板 FE	シナ合板 FE	シナ合板 ビニルクロス貼	シナ合板 FE	シナ合板 FE	シナ合板 ビニルクロス貼	
硝子				SKY5	SKY5							
金物	ST・PH・DS プッシュツマミ・附属金物一式	摺込引手・アルミV字フラットレール DW・ST・附属金物一式	摺込引手・アルミV字フラットレール DW・ST・附属金物一式	摺込引手・アルミV字フラットレール DW・ST・附属金物一式	摺込引手・アルミV字フラットレール DW・ST・附属金物一式	ST・PH・DS DC・RH・附属金物一式	プッシュツマミ・折戸金物 (専用)・ST 附属金物一式	摺込引手・ST PH・附属金物一式	摺込引手・ST PH・附属金物一式	摺込引手・アルミV字フラットレール ST・DW・表示錠・附属金物一式	摺込引手・ST・R・DS RH・附属金物一式	摺込引手・ST・R・DS PH・附属金物一式
備考												
記号・位置	㉚ 2階 廊下	㉛ 2階 浴室2	㉜ 2階 浴室2	㉝ 2階 1歳児保育室2	㉞ 2階 浴室2	㉟ 2階 倉庫4	㊱ 1階 調理室	㊲ 2階 1歳児保育室1	㊳ 2階 1歳児保育室1	㊴ 1階 前室		
見込・数量	40 1	40 1	40 1	40 1	40 1	40 1	40 1	40 1	40 1	40 1		
形状・寸法												
種別・方式	木製 片開きフラッシュ戸	木製 片引き障戸	木製 片引き障戸	木製 両開きフラッシュ戸	木製 両開きフラッシュ戸	木製 片開きフラッシュ戸	引き違い窓	木製 両開きフラッシュ戸	木製 両開きフラッシュ戸	木製 引き違い障戸		
仕上	シナ合板 ビニルクロス貼	スプルス オイルステイン (オスモ同等)	スプルス オイルステイン (オスモ同等)	シナ合板 FE	シナ合板 FE	シナ合板 FE	スプルス オイルステイン (オスモ同等)	シナ合板 FE	シナ合板 FE	スプルス オイルステイン (オスモ同等)		
硝子			SKY5							SKY5		
金物	摺込引手・ST・R・DS PH・附属金物一式	摺込引手・アルミV字フラットレール DW・ST・附属金物一式	摺込引手・アルミV字フラットレール DW・ST・附属金物一式	摺込引手・ST PH・附属金物一式	プッシュツマミ・折戸金物 (専用)・ST 附属金物一式	PH・DS・R・ST DC・RH・附属金物一式	附属金物一式	摺込引手・ST PH・附属金物一式	摺込引手・ST PH・附属金物一式	摺込引手・アルミV字フラットレール DW・ST・附属金物一式		
備考												
記号・位置	㊵ 2階 1歳児保育室1	㊶ 1階 玄関ホール	㊷ 1階 廊下	㊸ 2階 倉庫3	㊹ 1階 幼児トイレ1	㊺ 1階 玄関ホール・2階 ホール						
見込・数量	40 1	40 1	40 1	40 2	40 1	40 3						
形状・寸法												
種別・方式	木製 引き違い障戸	引き違い窓	木製 片開きフラッシュ戸	木製 片開きフラッシュ戸	トイレブース外開き H=1200	木製 フラッシュ戸						
仕上	スプルス オイルステイン (オスモ同等)	スプルス オイルステイン (オスモ同等)	シナ合板 ビニルクロス貼	シナ合板 FE	メラミン化粧合板フラッシュ	シナ合板 FE						
硝子	SKY5	SKY5										
金物	摺込引手・アルミV字フラットレール DW・ST・附属金物一式	摺込引手・埋込ステンレスレール DW・ST・附属金物一式	ST・PH・DS・R DC・RH・附属金物一式	ST・PH・DS・R DC・RH・附属金物一式	グラビティヒンジ・ベスト1602C 同等 附属金物一式	グラビティヒンジ・ベスト1602C 同等 スライド錠・附属金物一式						
備考					小松ウォール工業同等							

凡例・ガラス	G# 普通板ガラス S# 層ガラス F# フロート板ガラス P# 磨板ガラス K# 型板ガラス PW# 網入磨板ガラス PL# 線入磨板ガラス KW# 網入型板ガラス KL# 線入型板ガラス KY# 強化ガラス SKY# スクールテンパー T# テッシュ入ガラス
凡例・金物	AA アルミシングルピース SA スチールシングルピース S 水切皿板 C クレセント R シリンダー錠 DC ドアチェック H 扉番 PH ビットヒンジ AH オートヒンジ FH フロアヒンジ F フランス落シ DS 戸当り DW 戸車 PP 押棒・押板 RH レバーハンドル GH グレモンハンドル SJ スチール扉板(鎖) AJ アルミ扉板(鎖)
凡例・仕上	N 網戸(アルミ枠 サランネット) B 分電盤錠 ST サムターン SH スライドヒンジ
防火設備	○ 防火設備 ● 特定防火設備
備考	A 複層ガラス 中空層厚 AW 固定番号: EB-9101~9108

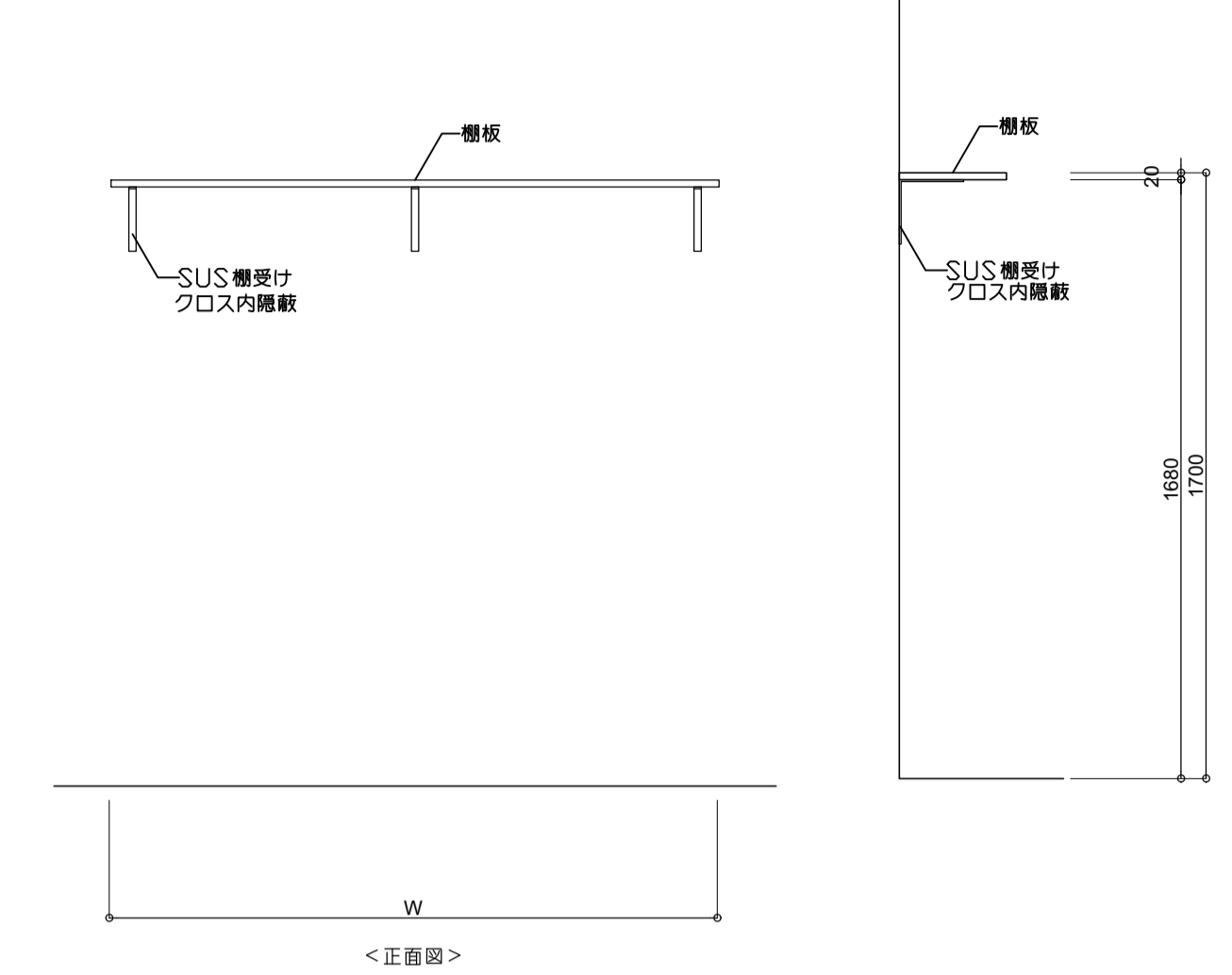






K-25 棚板 1階 幼児トイレ(1)、2階 浴室、2階 乳児トイレ:×2
 本体:メラミン化粧合板 t=20フラッシュ (カラーコア)

設置場所	W	D	H
1階 幼児トイレ(1)	775	300	1700
2階 浴室	1705	300	1700
2階 乳児トイレ	1655	300	1700



K-26 収納棚 1歳児保育室:×2

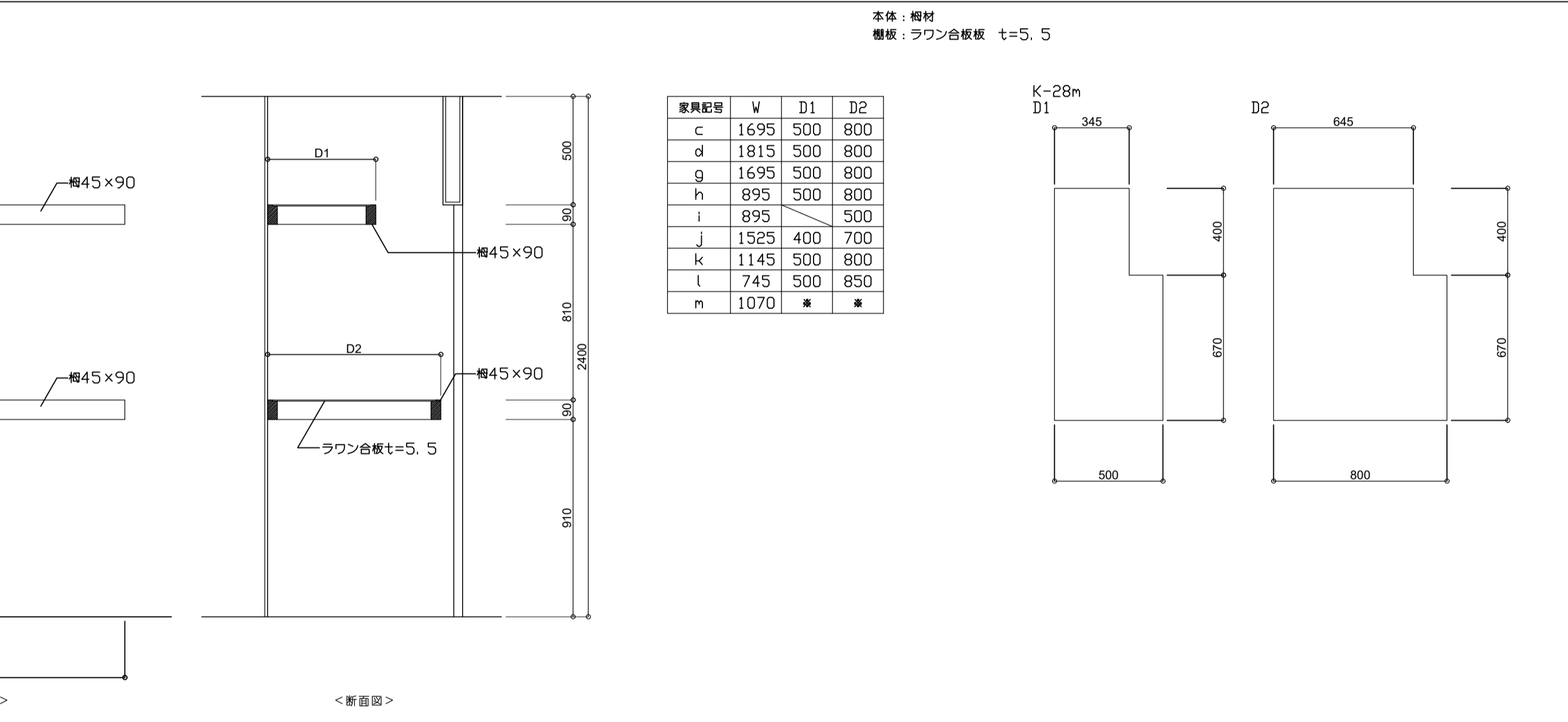
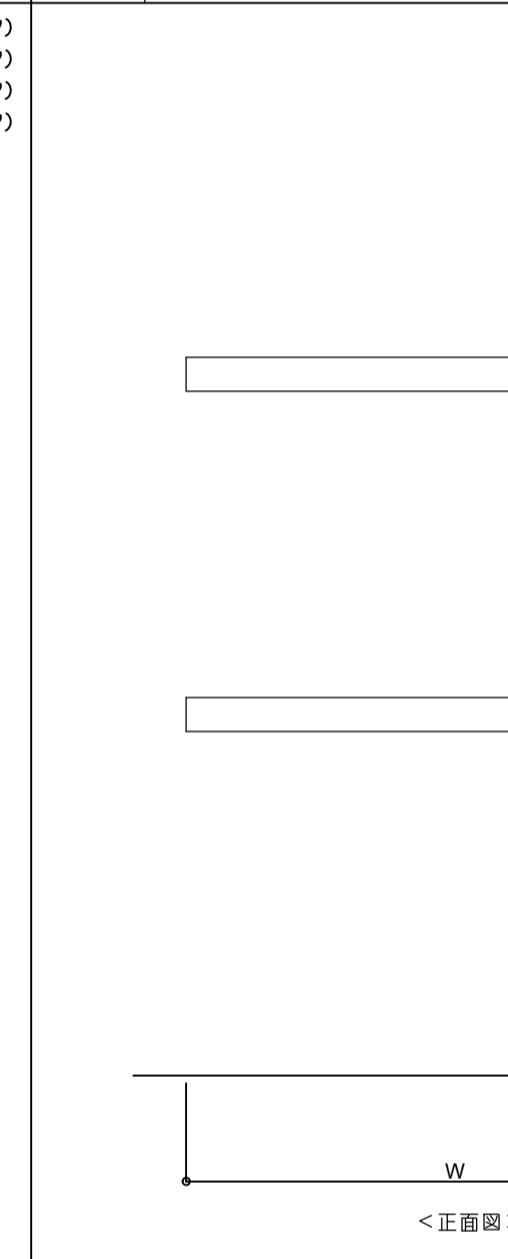
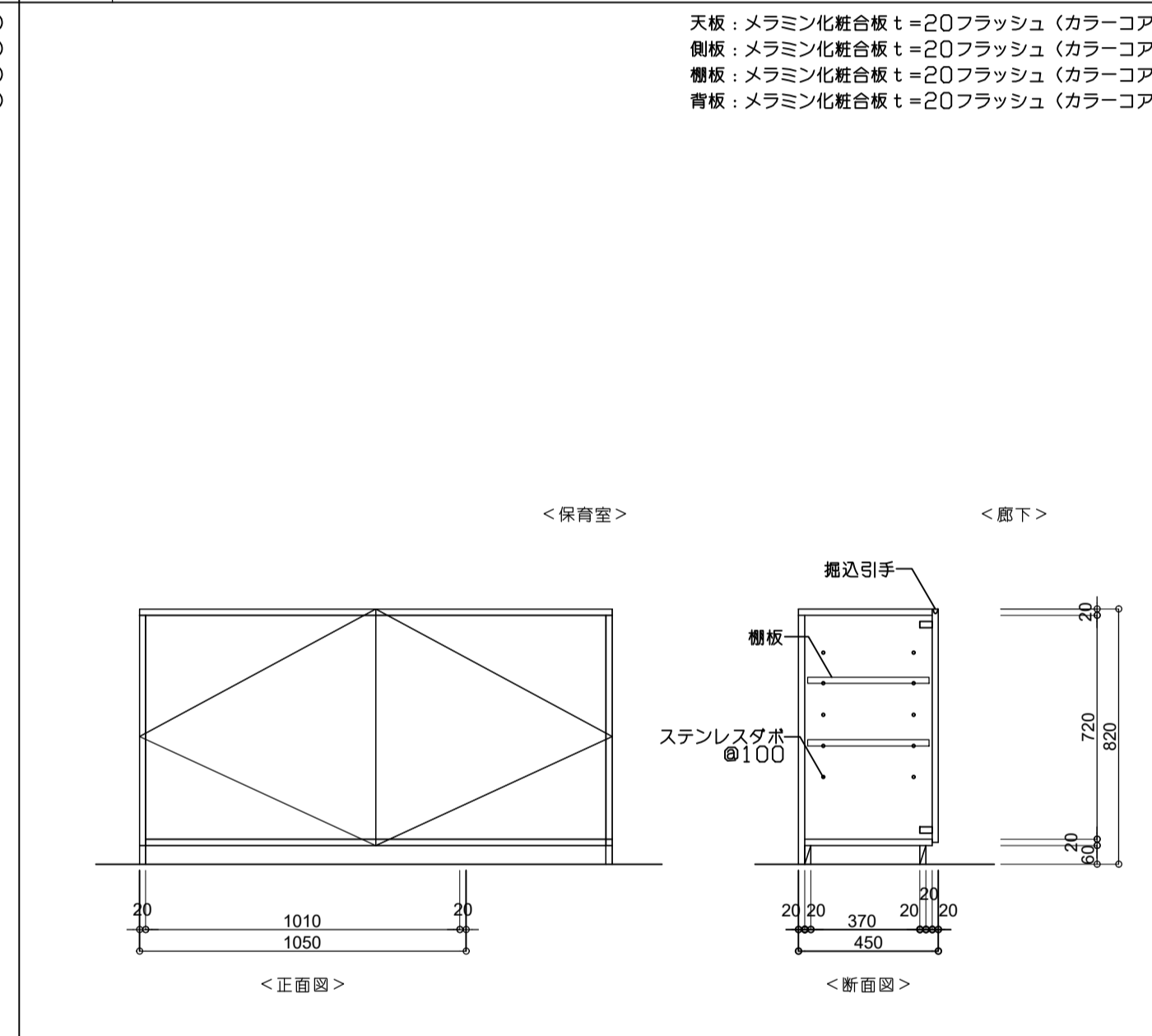
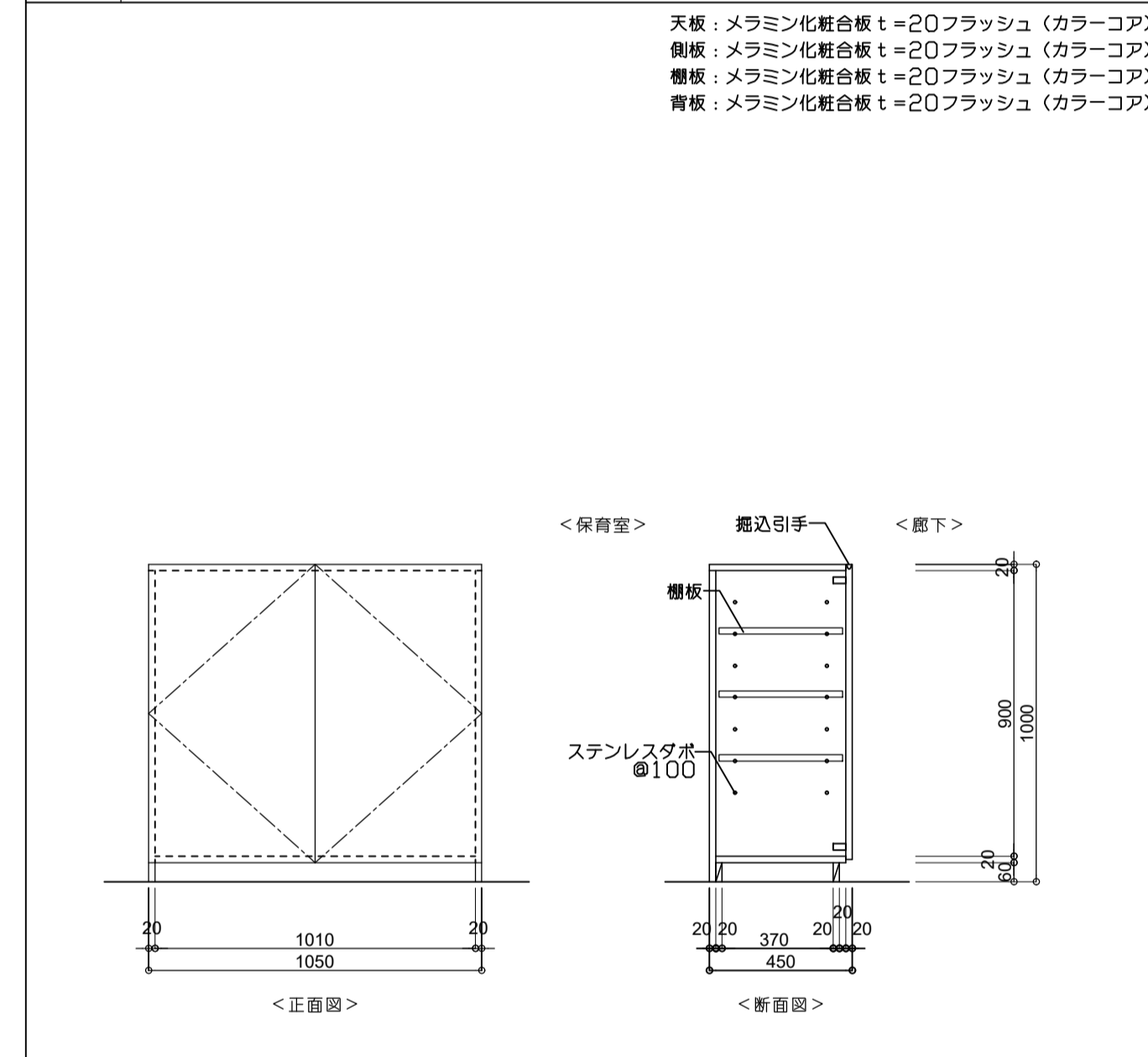
天板:メラミン化粧合板 t=20フラッシュ (カラーコア)
 側板:メラミン化粧合板 t=20フラッシュ (カラーコア)
 棚板:メラミン化粧合板 t=20フラッシュ (カラーコア)
 背板:メラミン化粧合板 t=20フラッシュ (カラーコア)

K-27 収納棚 事務室:×1

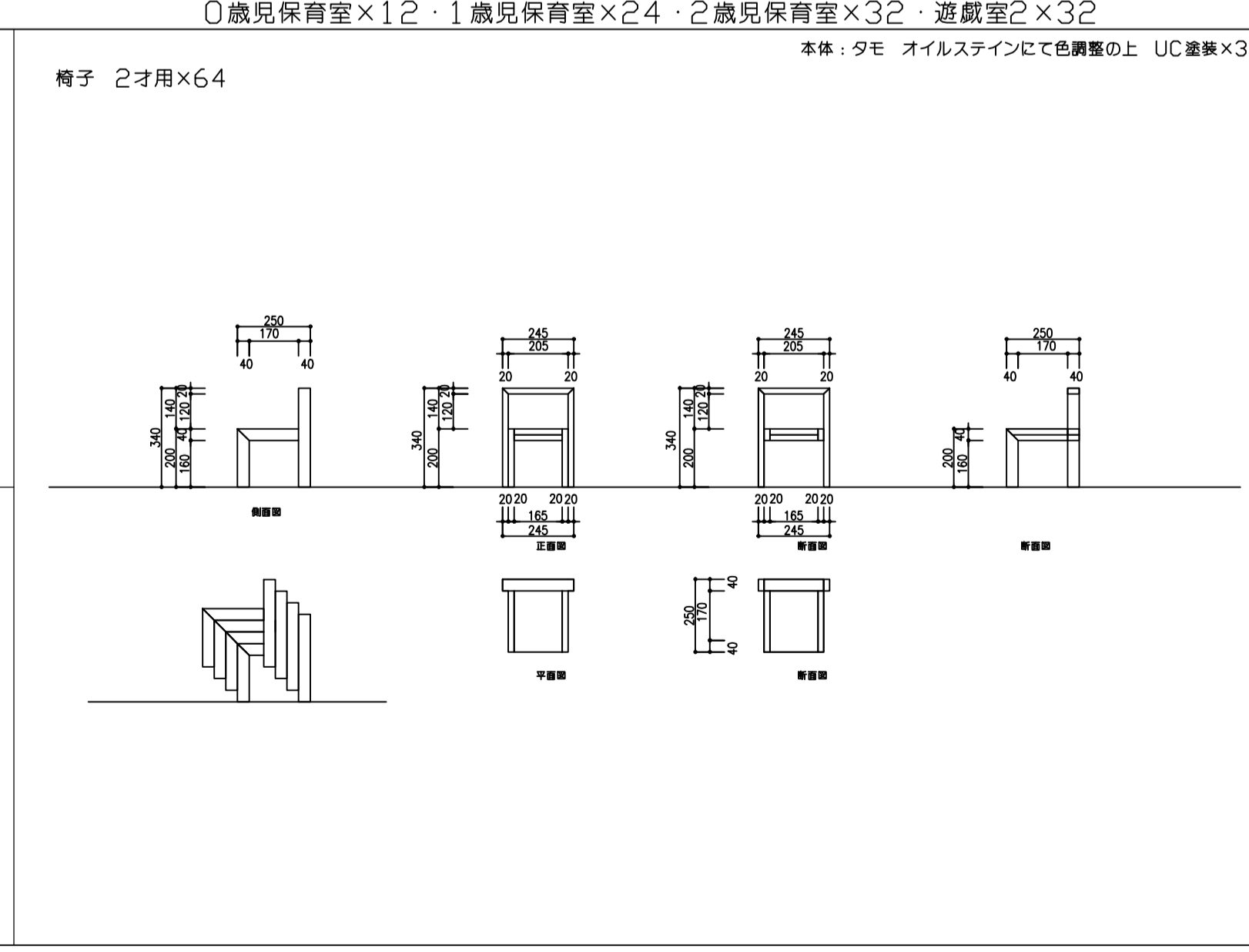
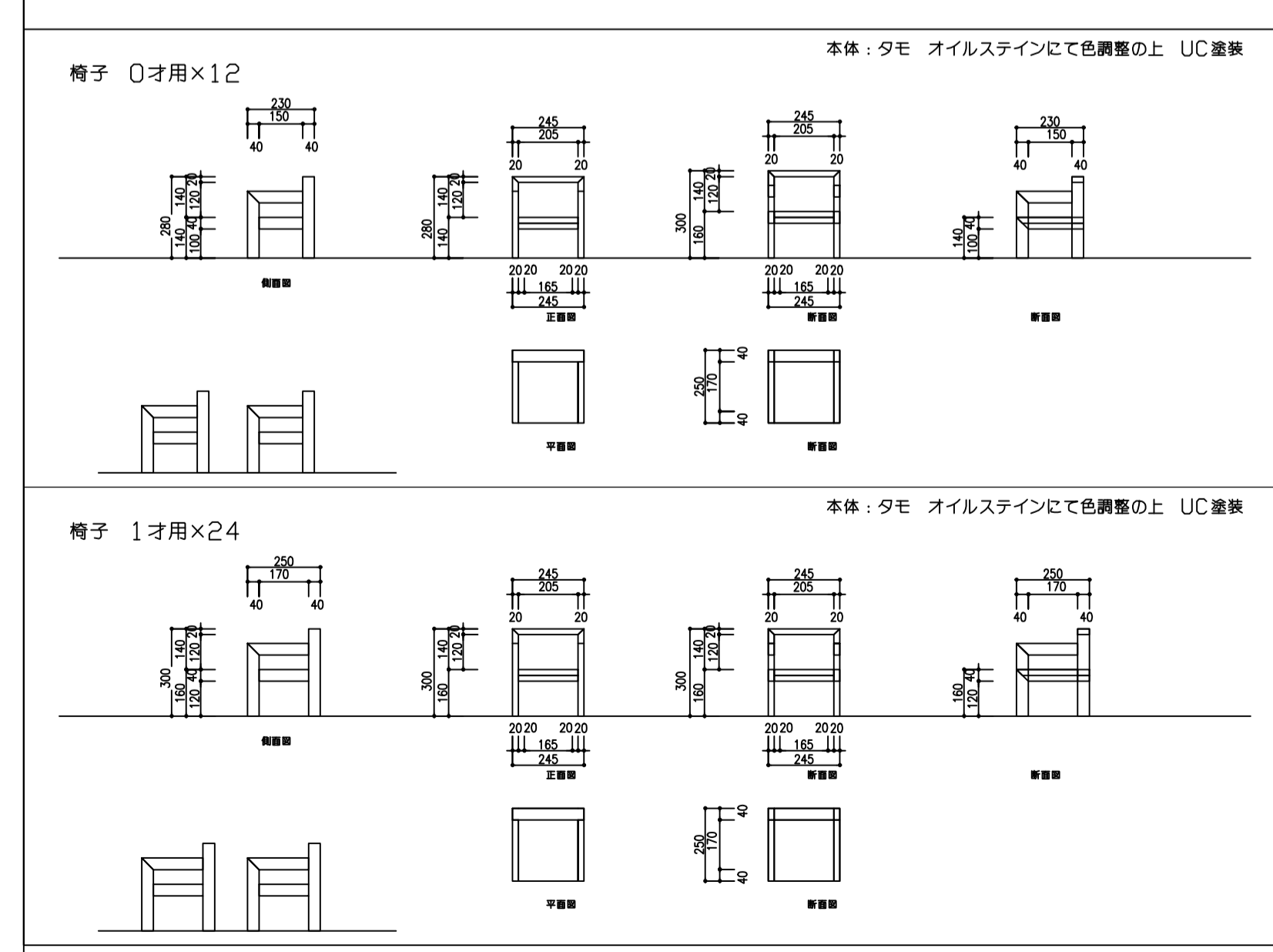
天板:メラミン化粧合板 t=20フラッシュ (カラーコア)
 側板:メラミン化粧合板 t=20フラッシュ (カラーコア)
 棚板:メラミン化粧合板 t=20フラッシュ (カラーコア)
 背板:メラミン化粧合板 t=20フラッシュ (カラーコア)

K-28 押入れ棚

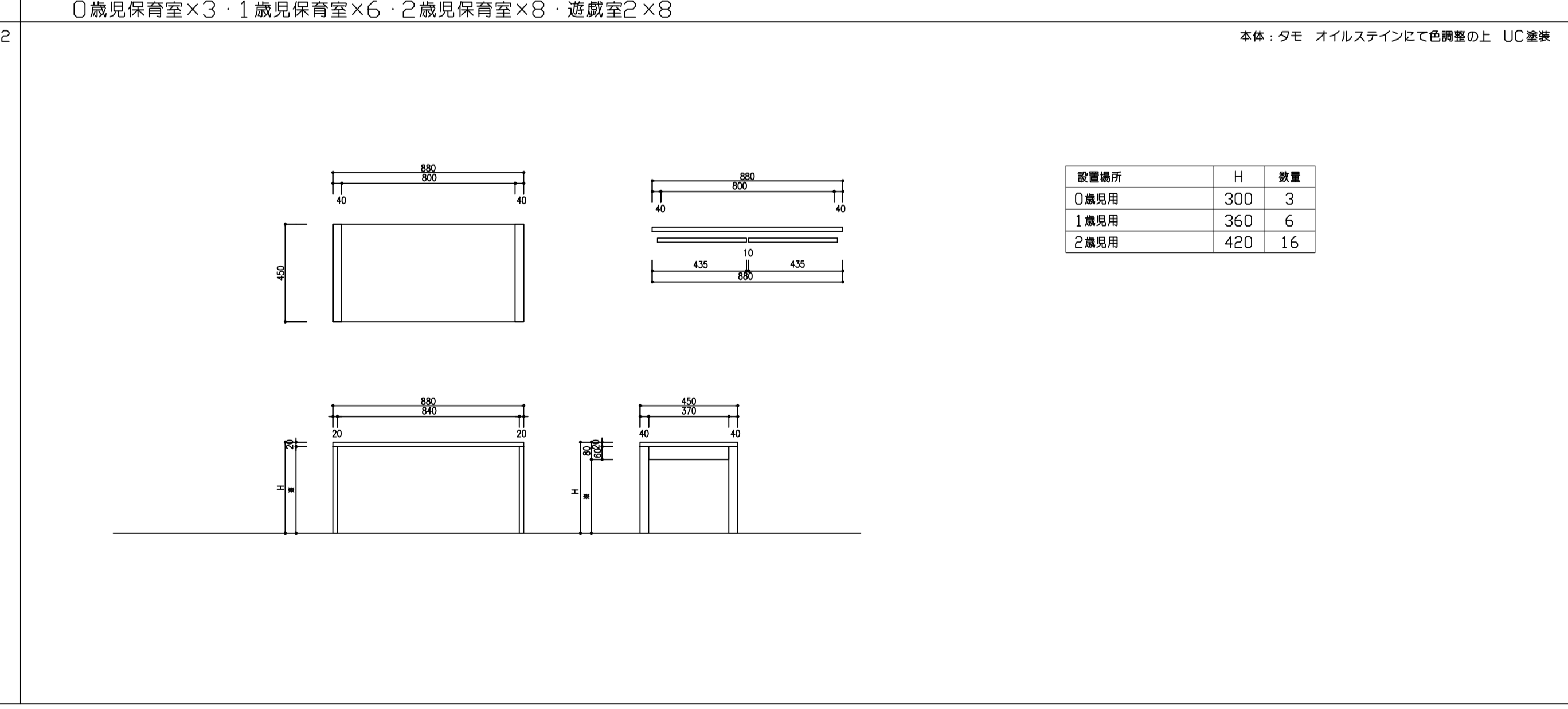
本体:樹脂
 棚板:ラワン合板 t=5.5

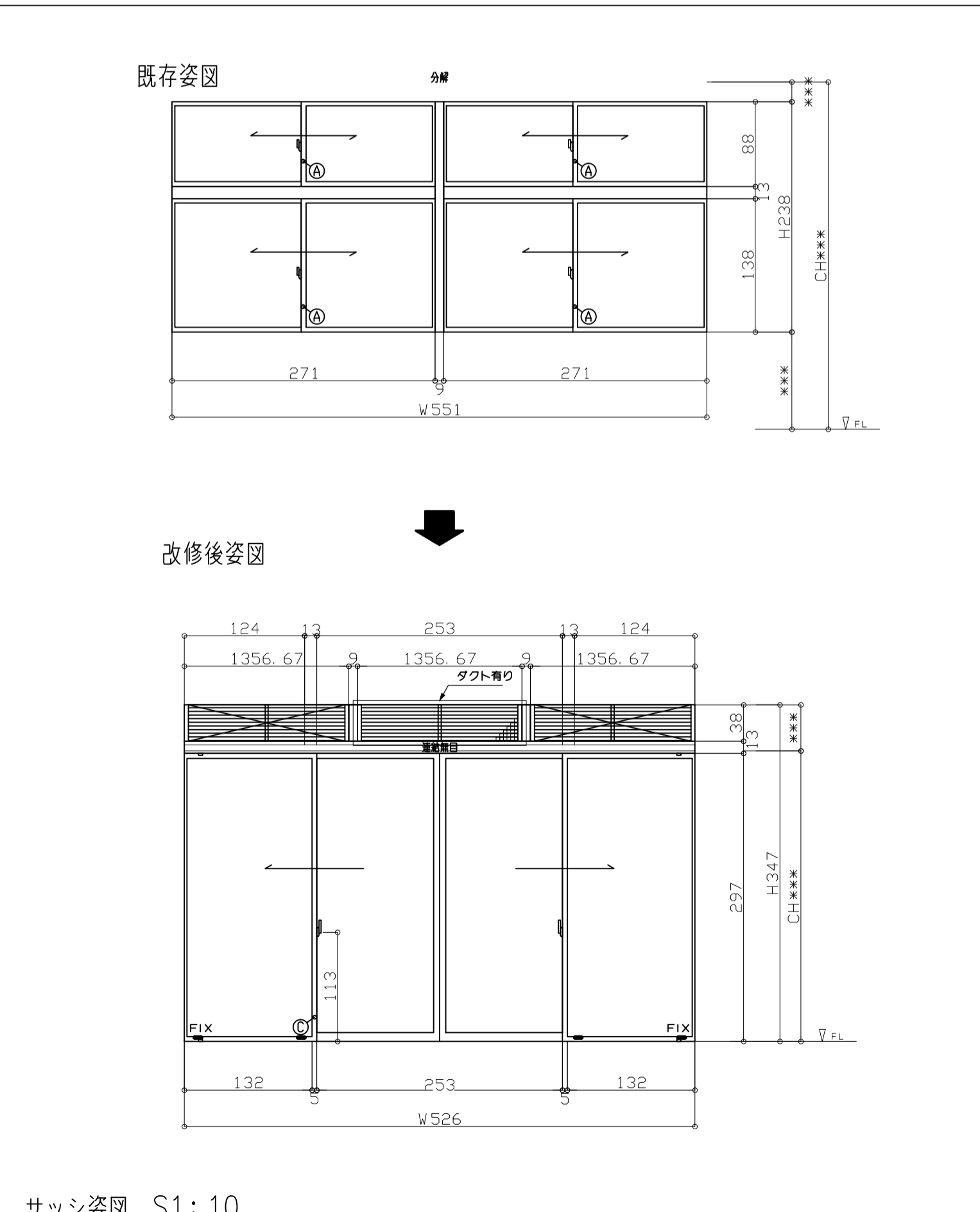
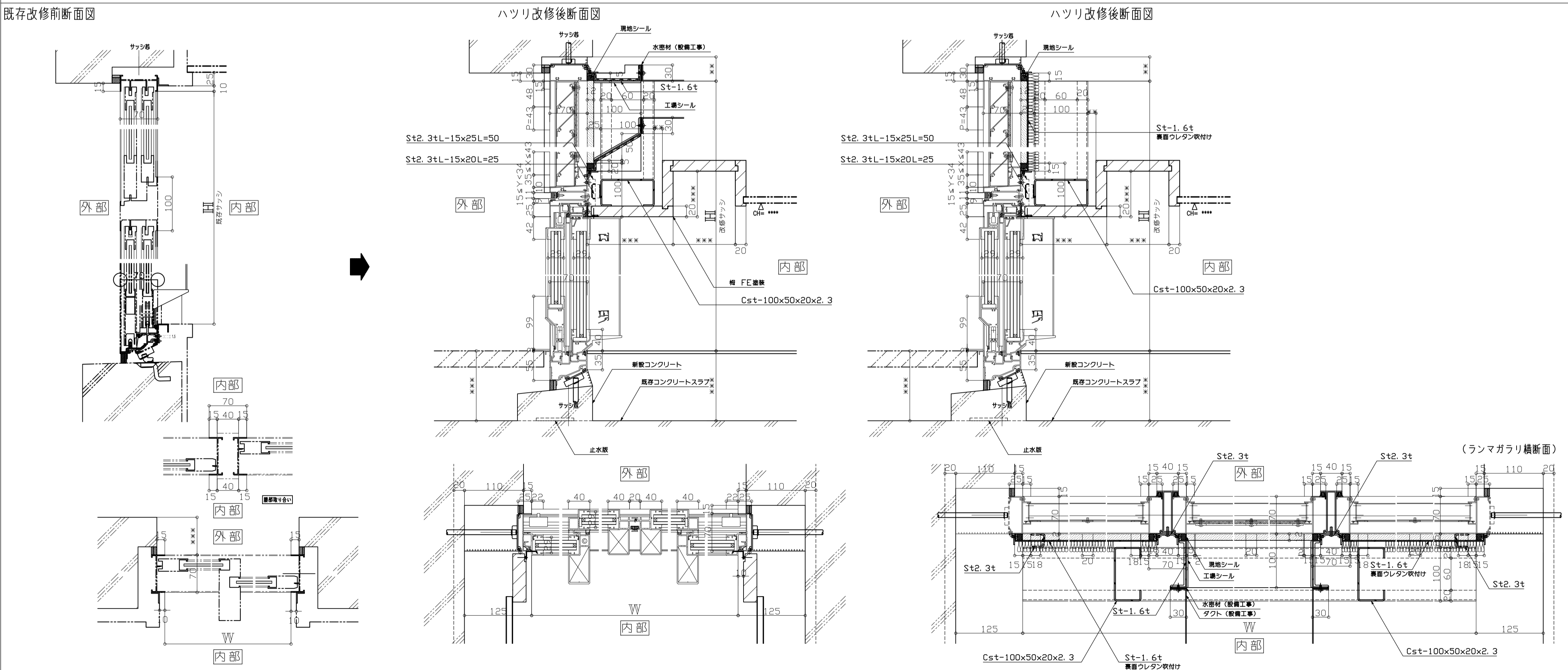
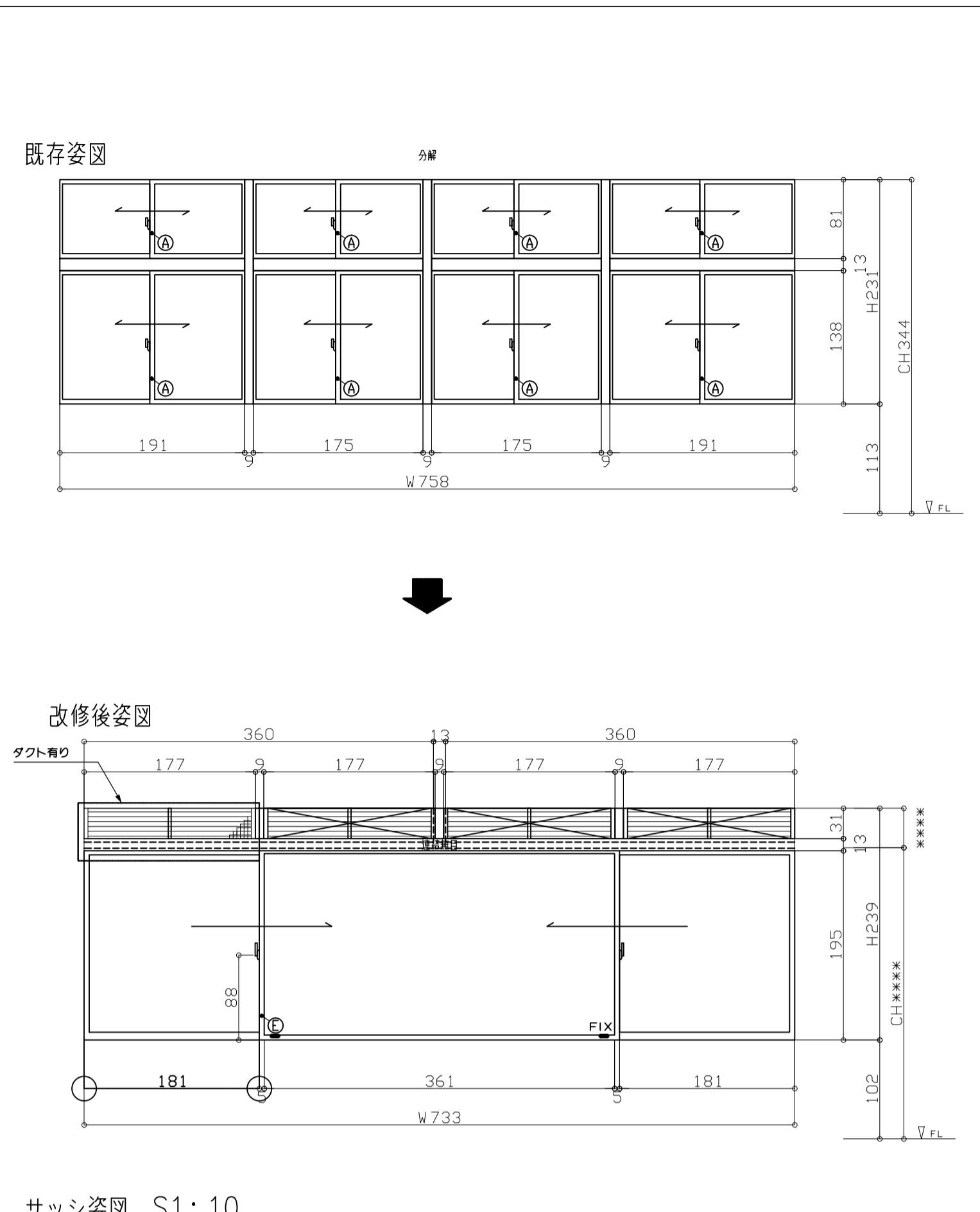
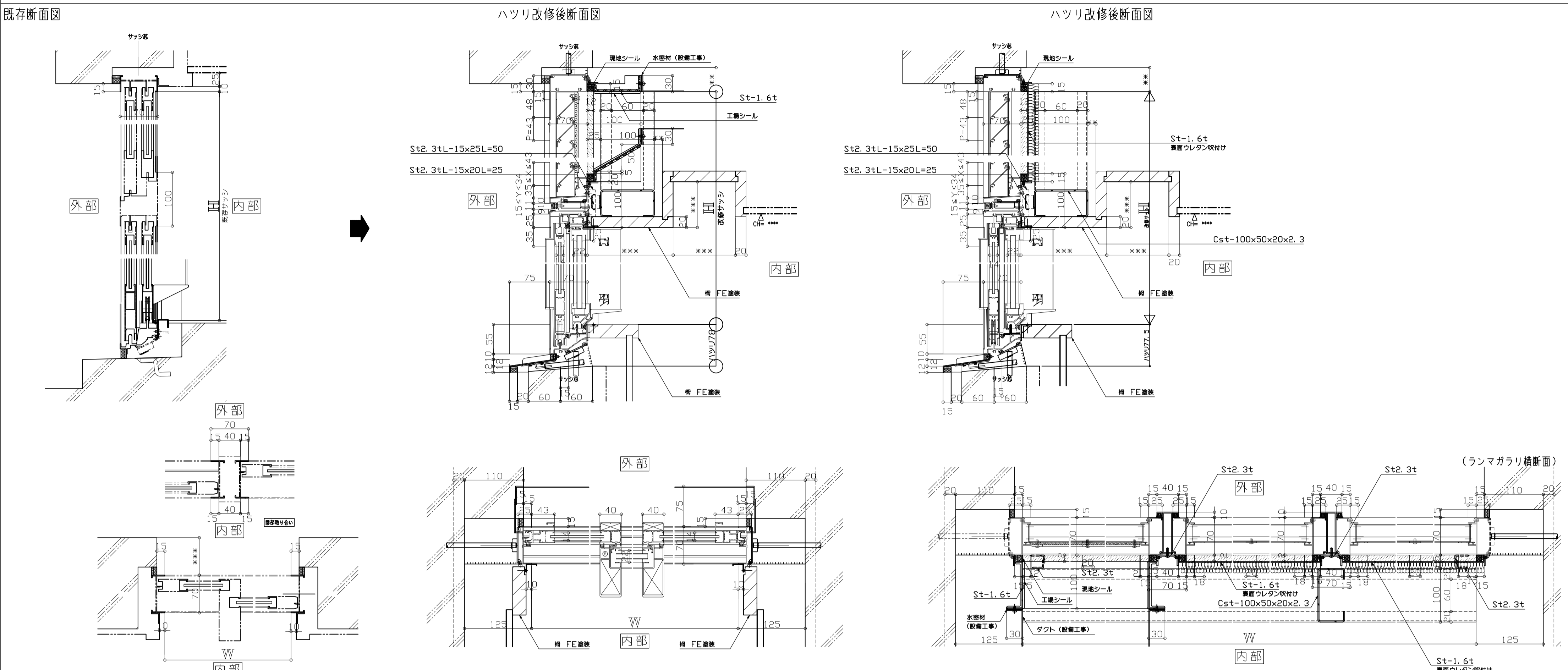


K-29 幼児用イス 0歳児保育室×12・1歳児保育室×24・2歳児保育室×32・遊戯室2×32

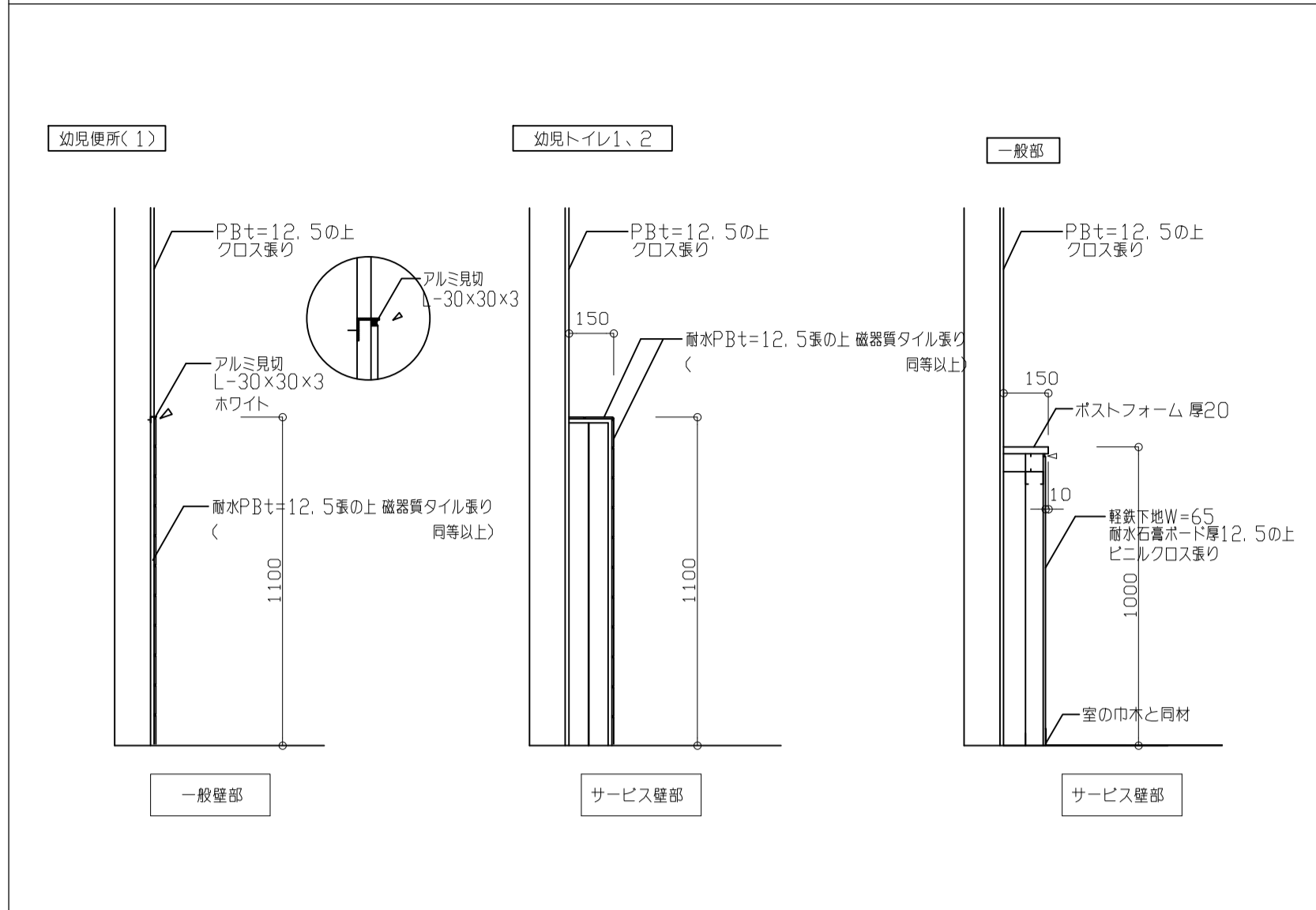


K-30 幼児用机 0歳児保育室×3・1歳児保育室×6・2歳児保育室×8・遊戯室2×8

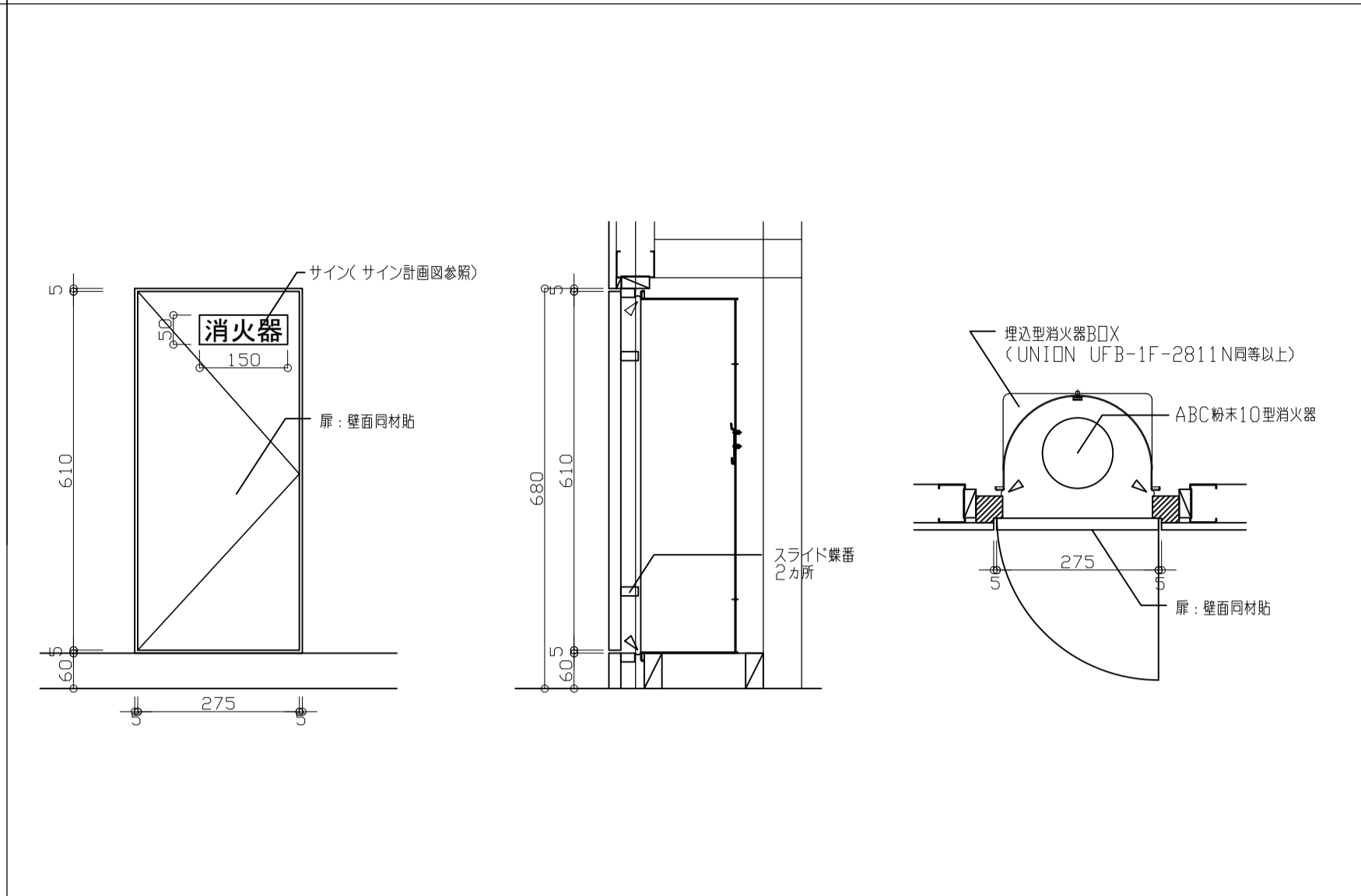




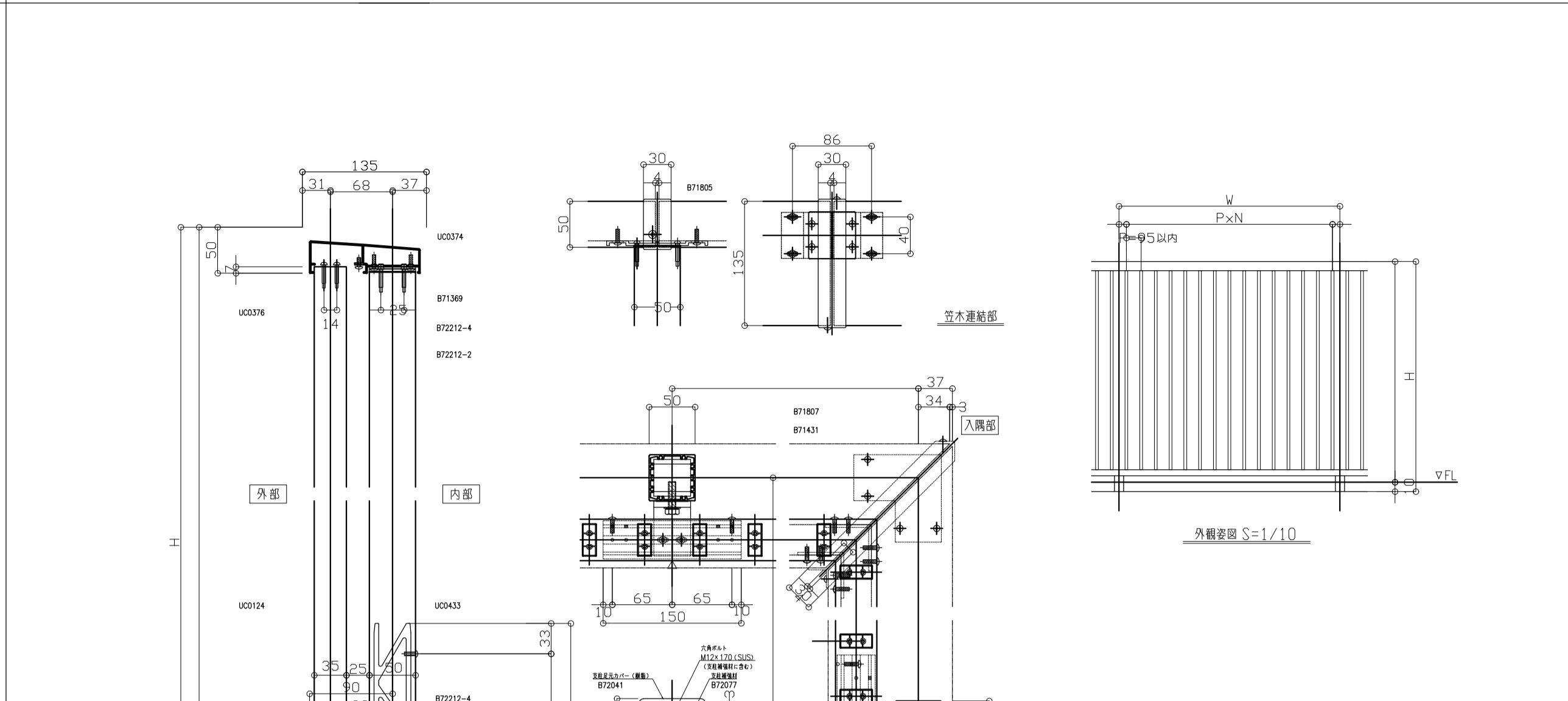
サービス壁 詳細図 1:20



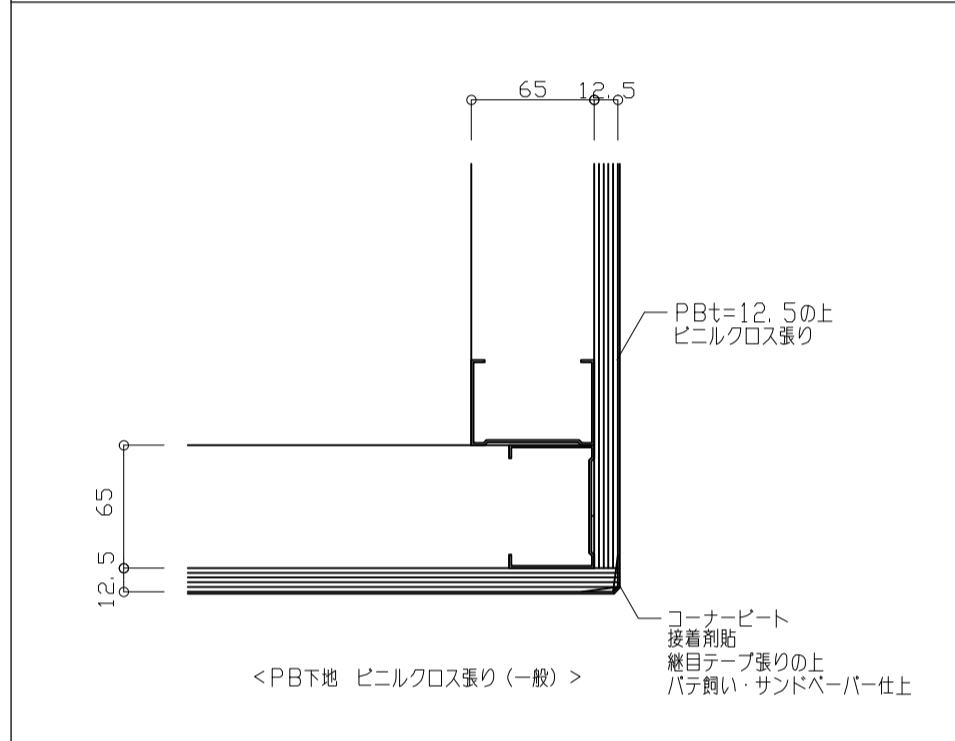
消火器ボックス 詳細図 1:10



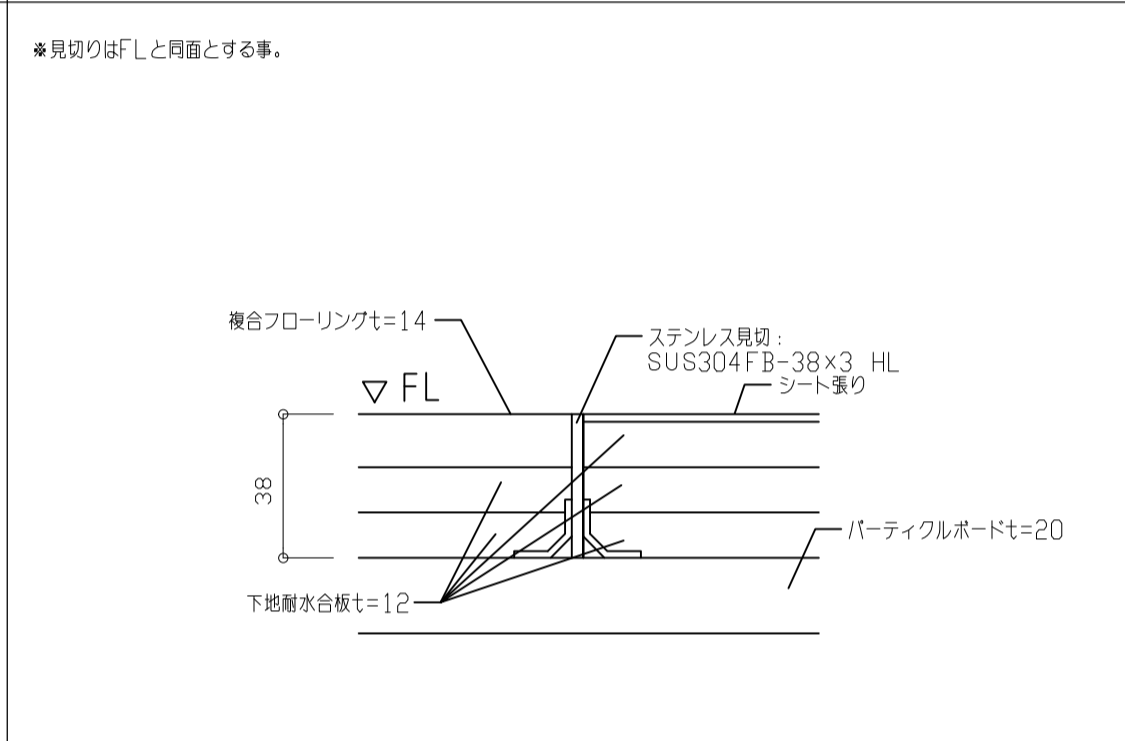
バルコニー フェンス 詳細図 1:5



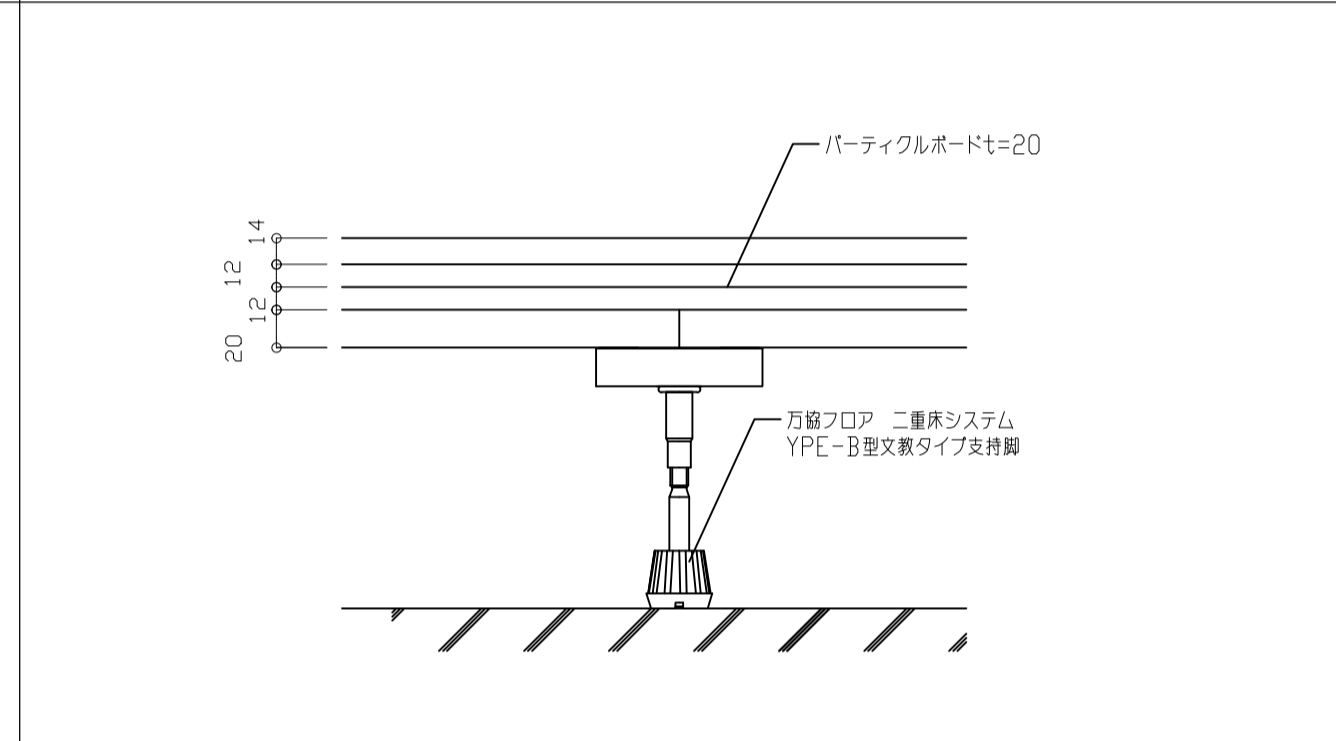
コーナー見切 詳細図 1:4



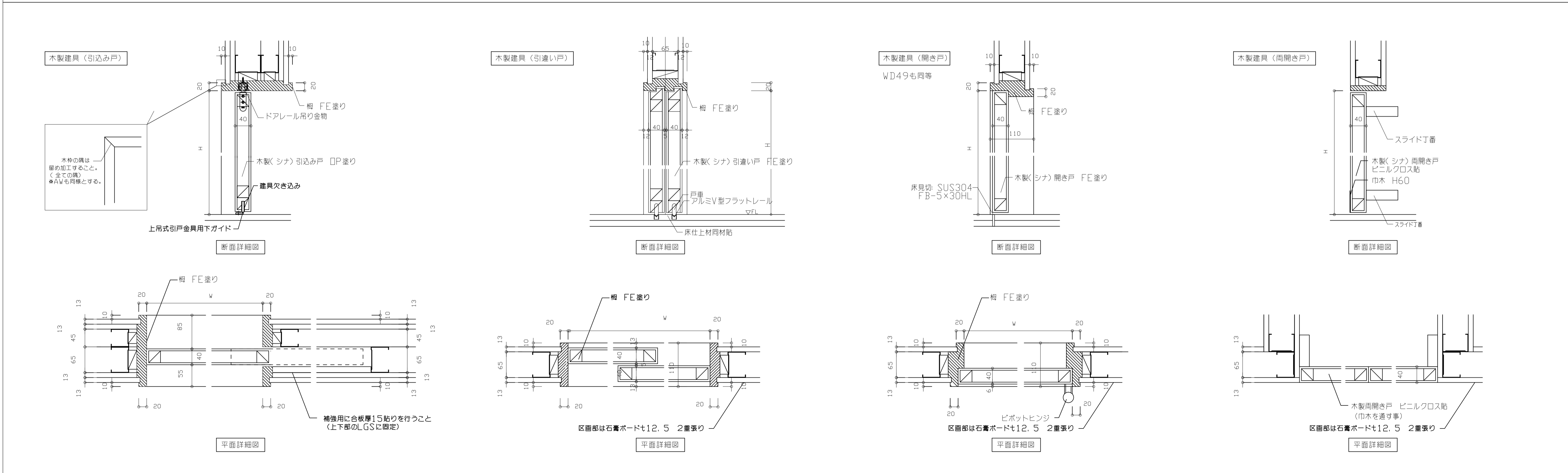
床見切 詳細図 1:2

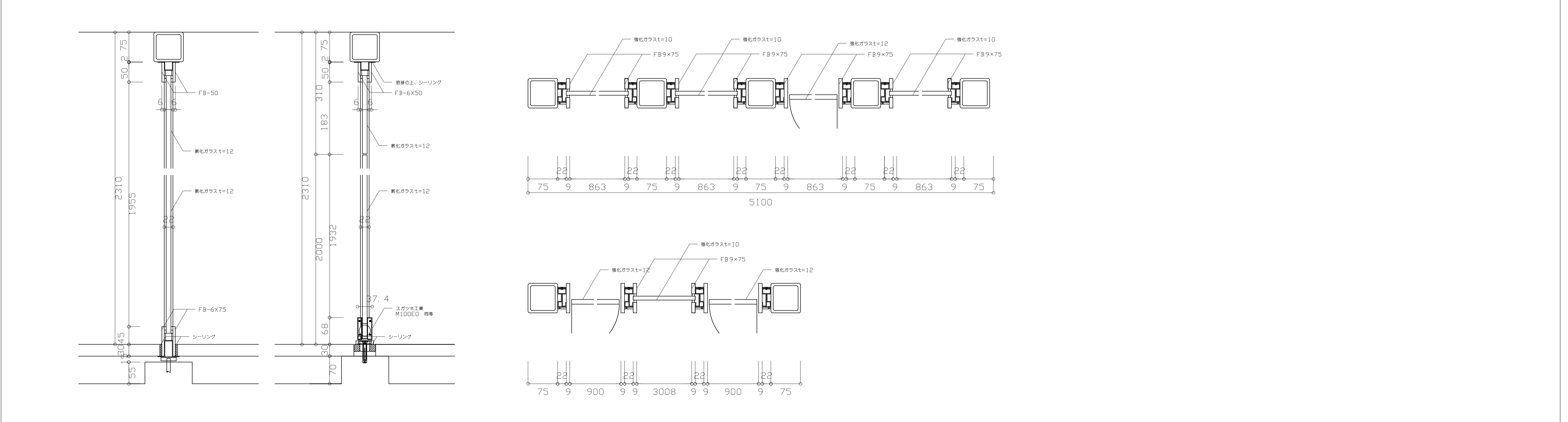
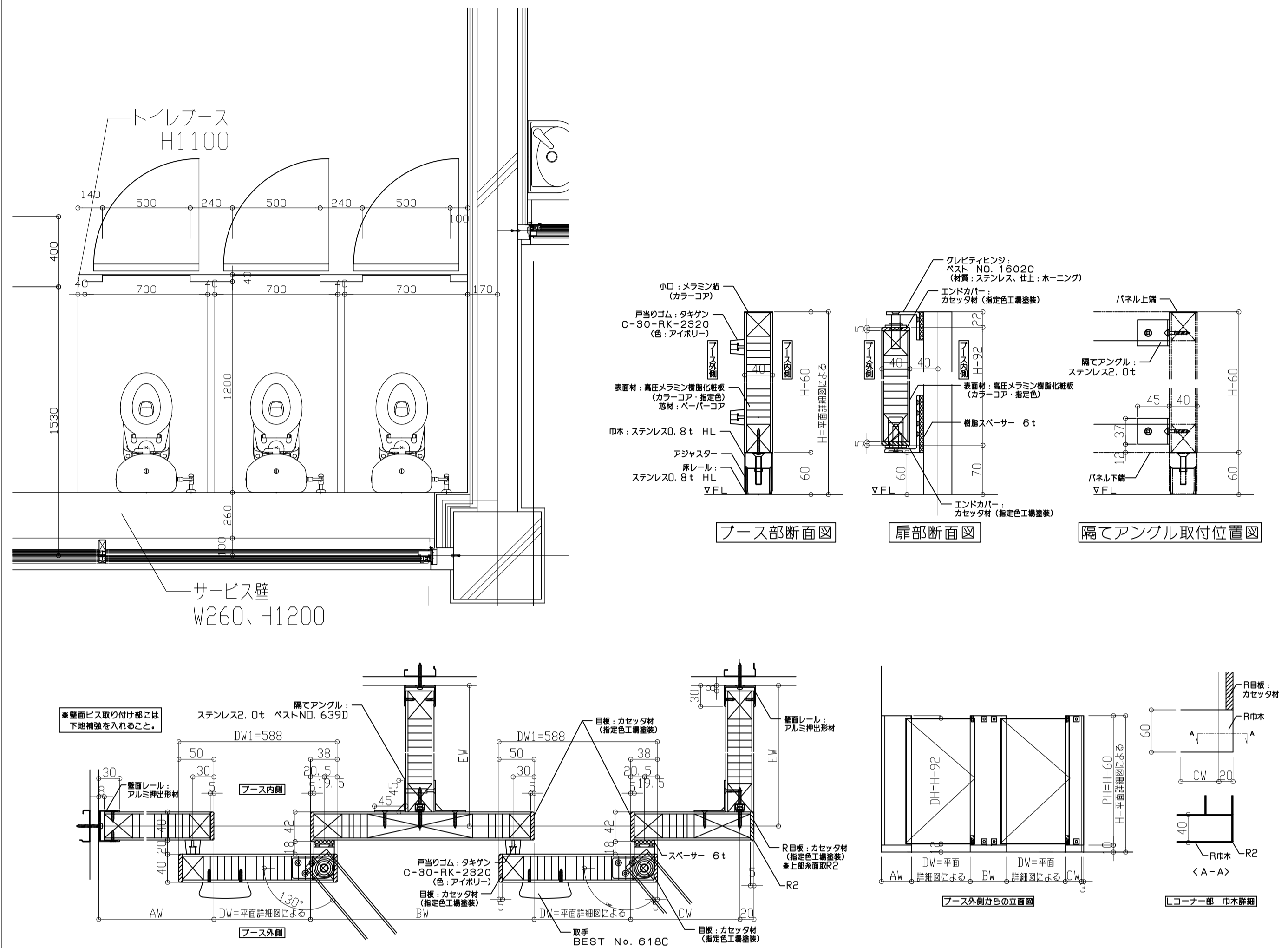


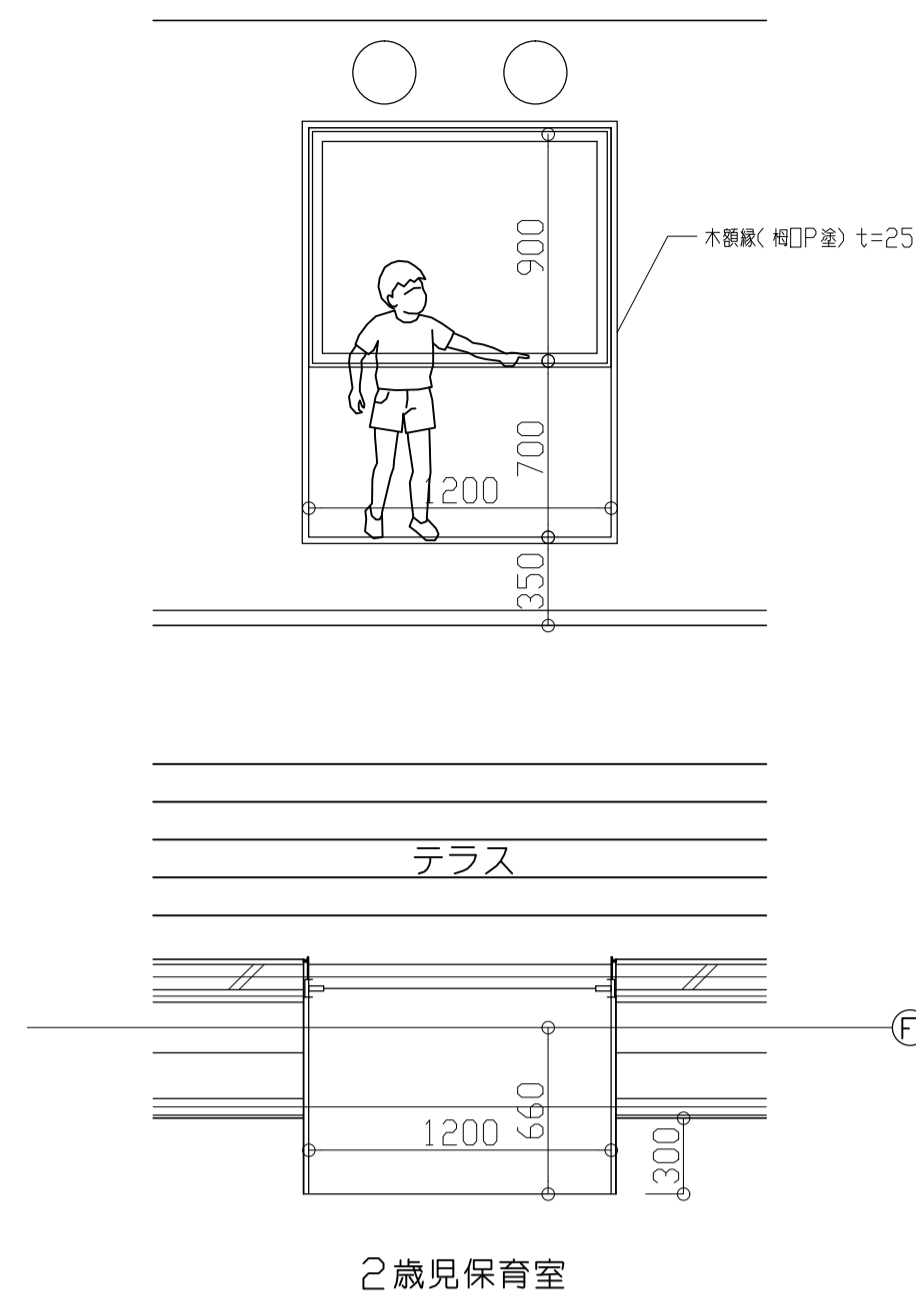
鋼製束 詳細図 1:4



木製建具 詳細図 1:5 1:2

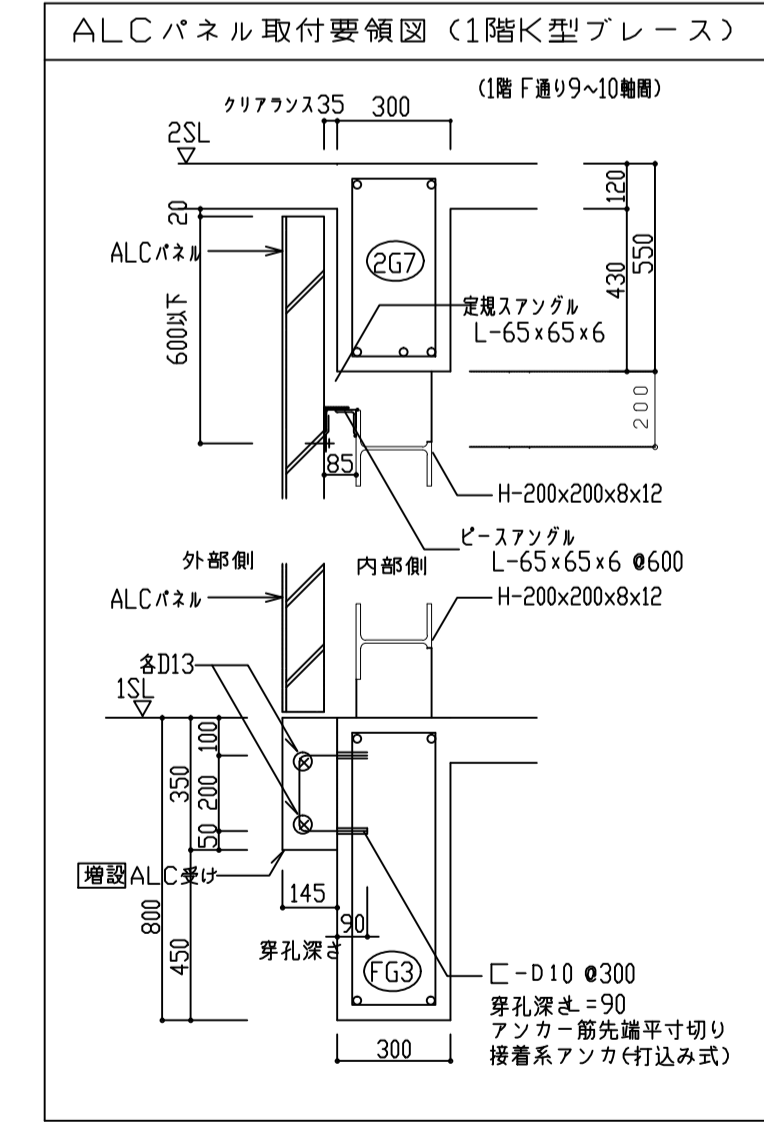
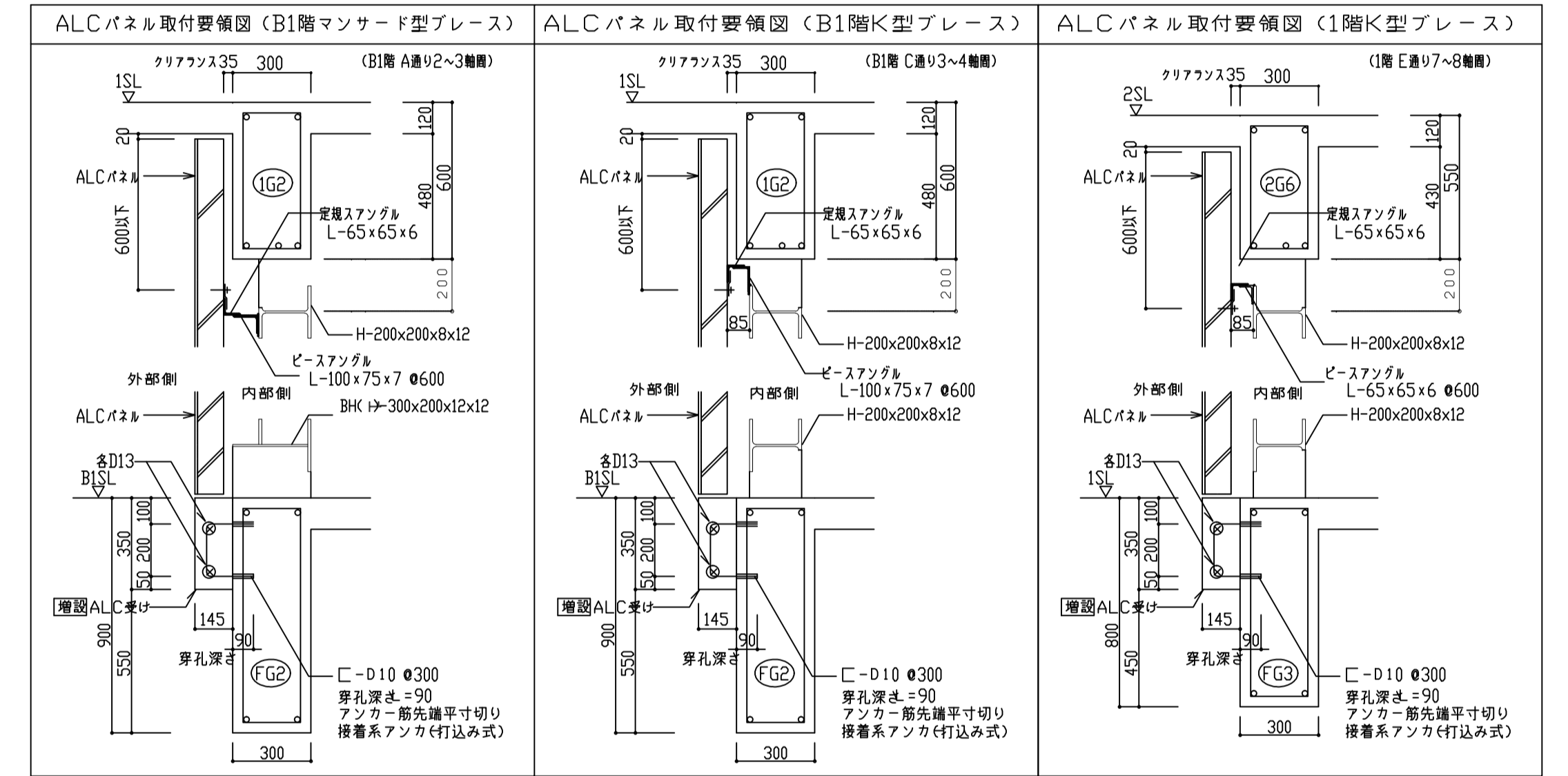
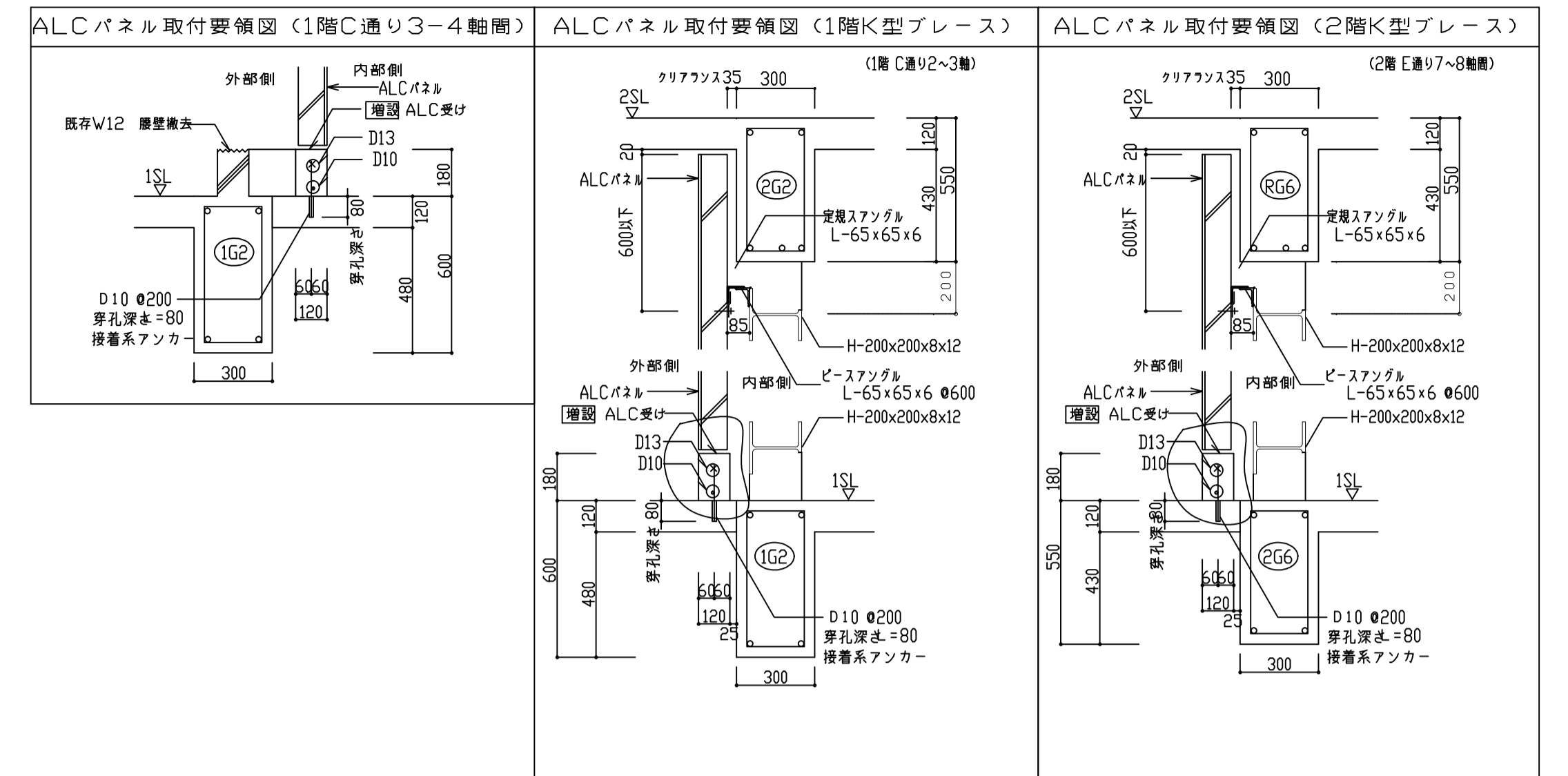
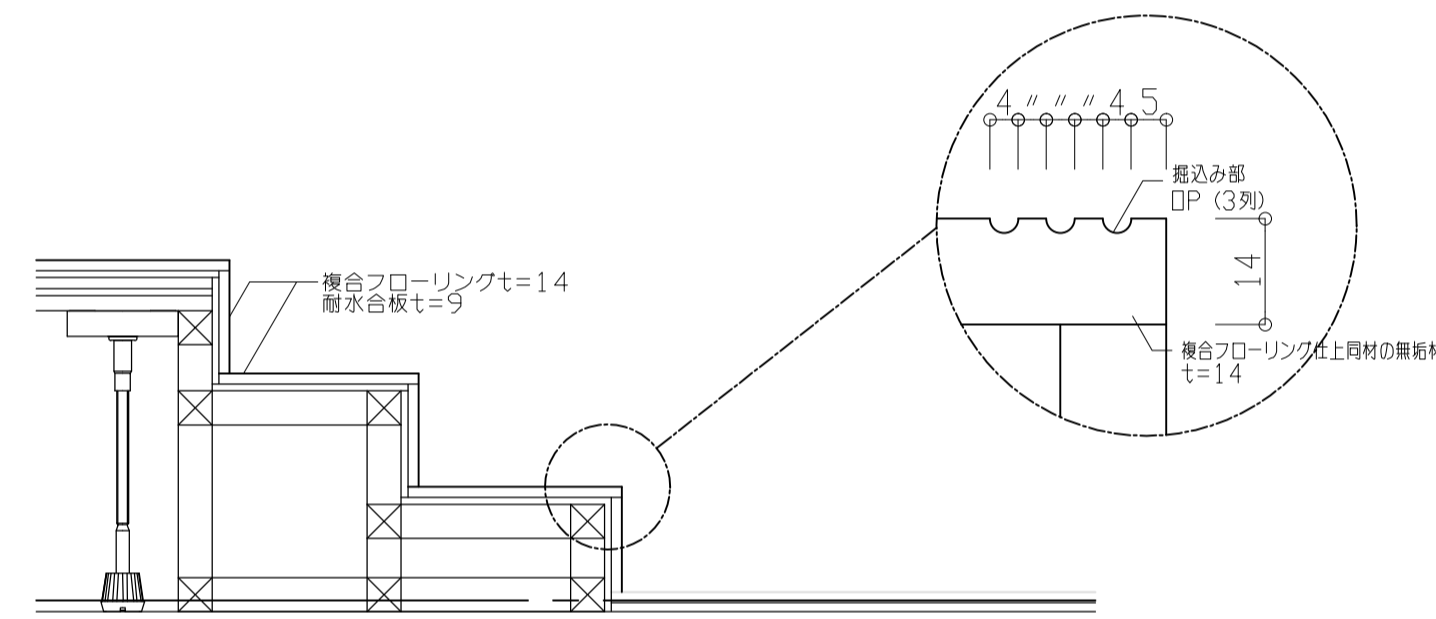




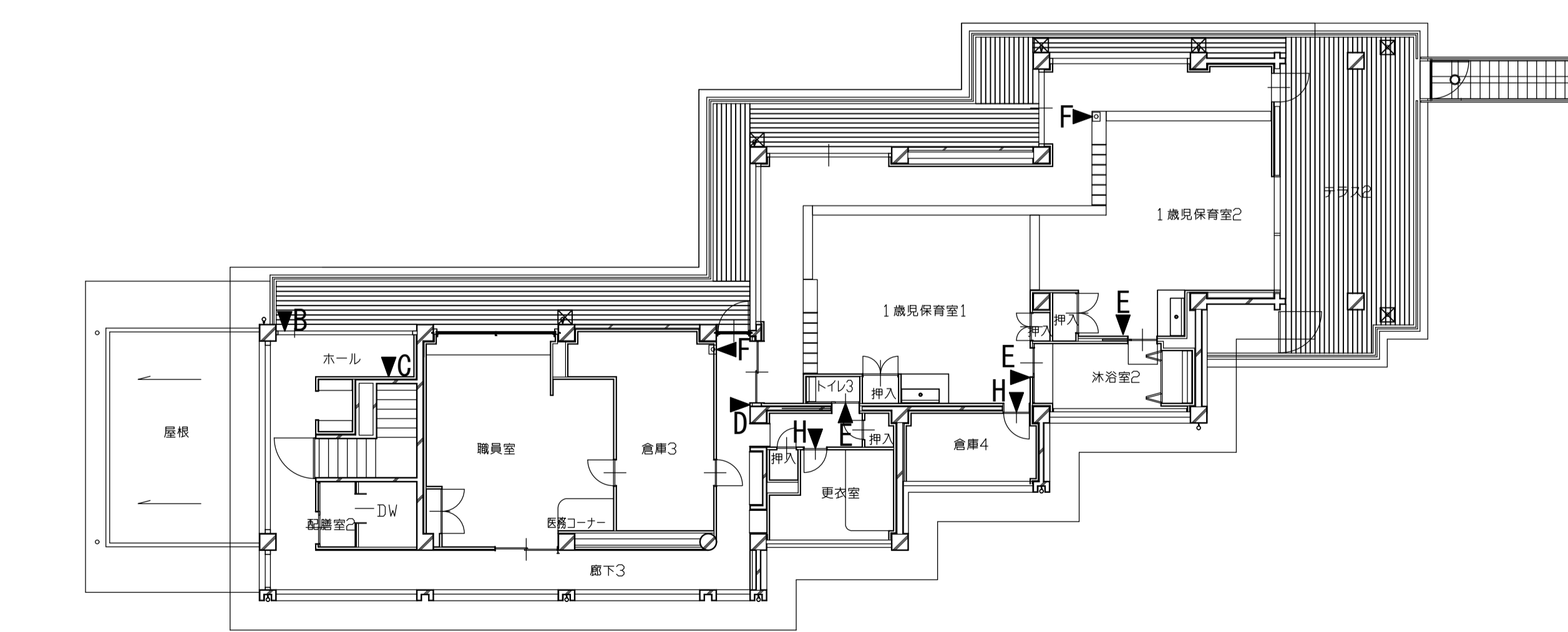
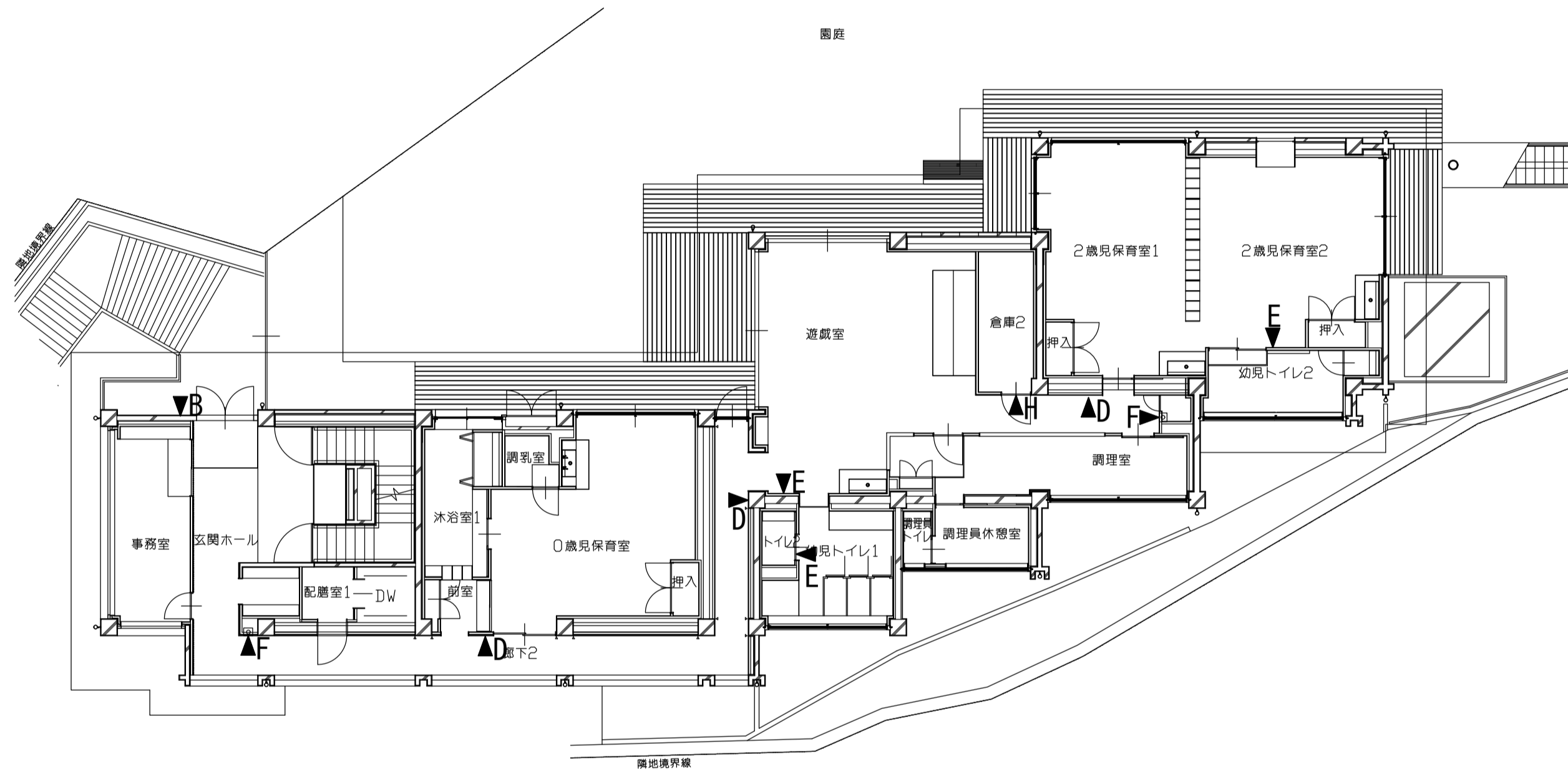
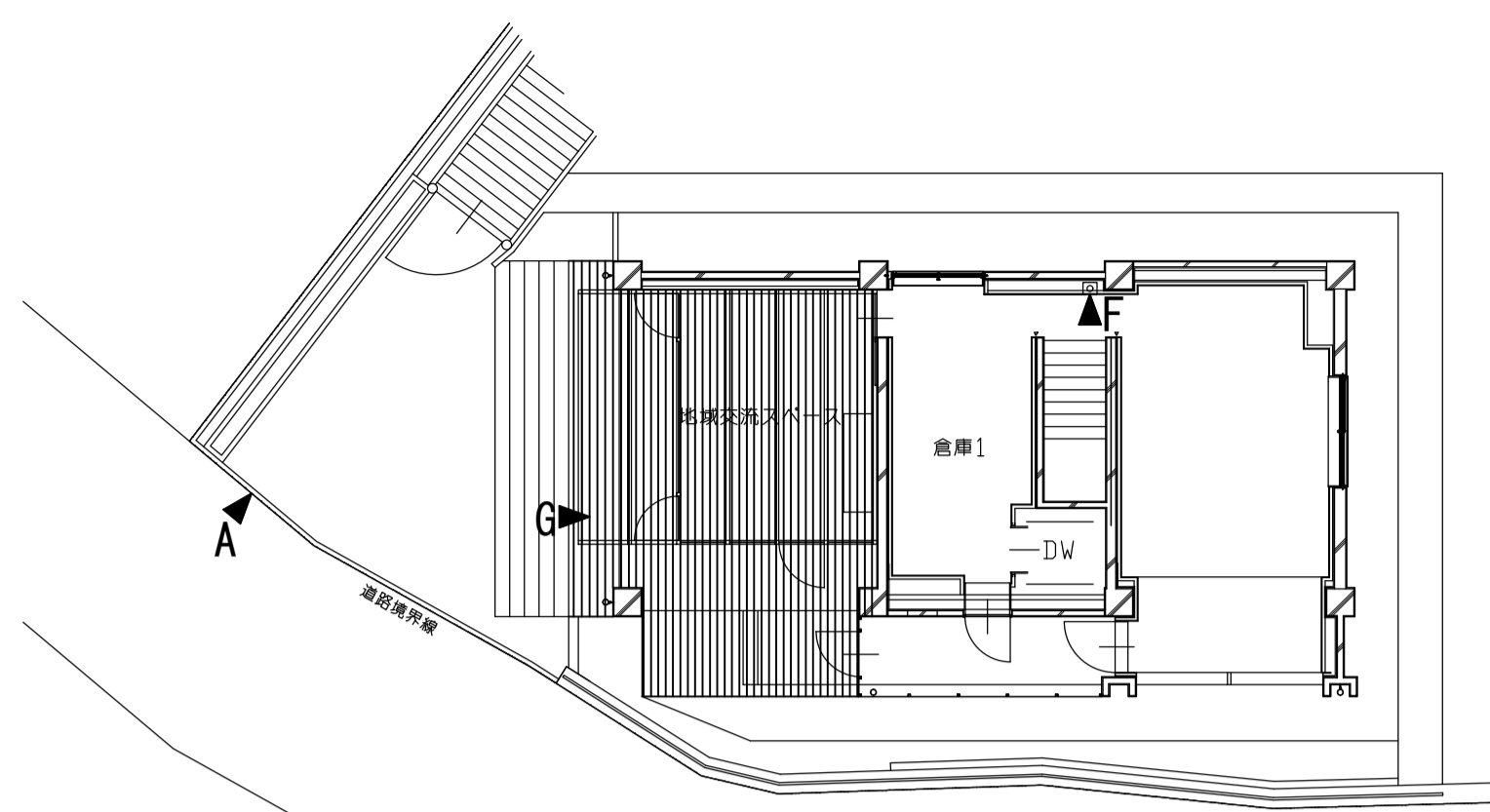


屋内階段段鼻 詳細図

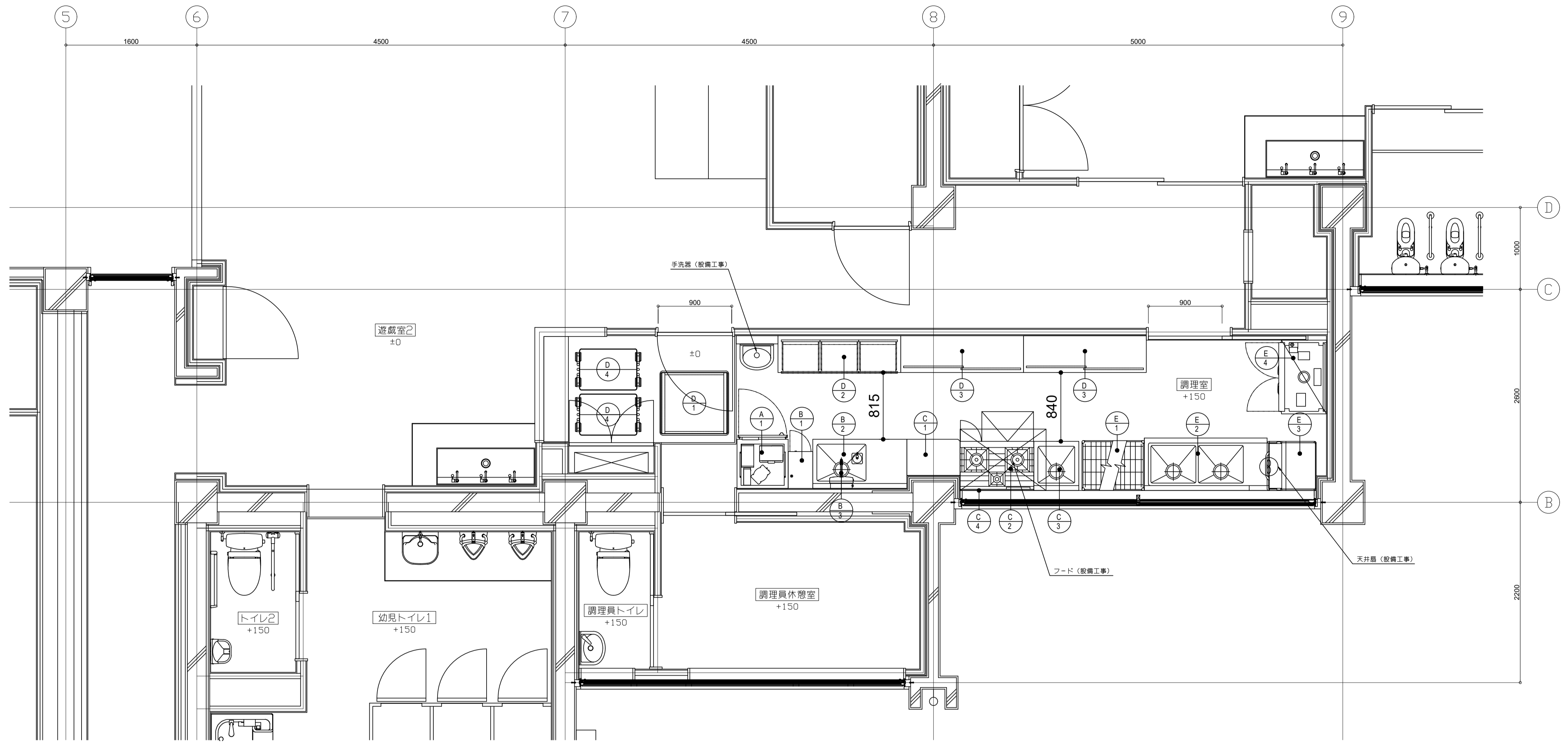
※屋内の全て段差部(フローリング仕上)に共通とする



記号	内 容	箇所数
A	館名サイン1	1
B	インターホンサイン(テンキー)	1
C	掲示板	1
D	室名サイン1	4
E	室名サイン(トイレ)	6
F	消火器サイン	5
G	立て看板	1
H	室名サイン	1
I	衝突防止サイン	-

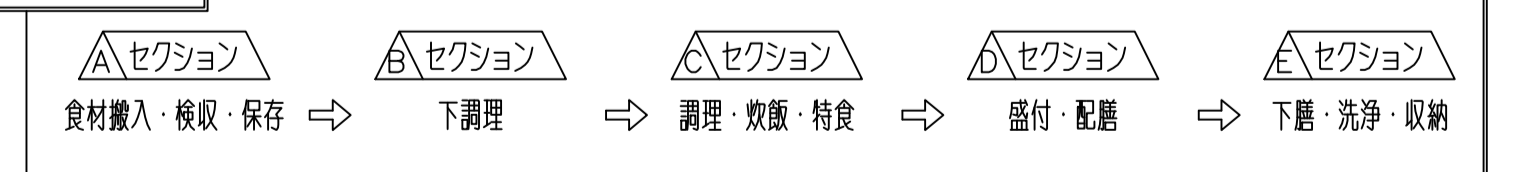


<p>A-D 館名サイン1 (各1ヶ所) ※絵柄、フォントは打ち合わせによる。</p>	<p>1:10 1:40 1カ所</p>
<p>B インターホンサイン (1ヶ所) ※絵柄、フォントは打ち合わせによる。</p>	<p>1:5 1:50 1:3 7カ所 7カ所</p>
<p>D 室名サイン</p>	<p>1:10 5カ所</p>
<p>H 室名サイン 倉庫(1)、(2)(4) 更衣室</p>	<p>1:10 4カ所 1ヶ所</p>



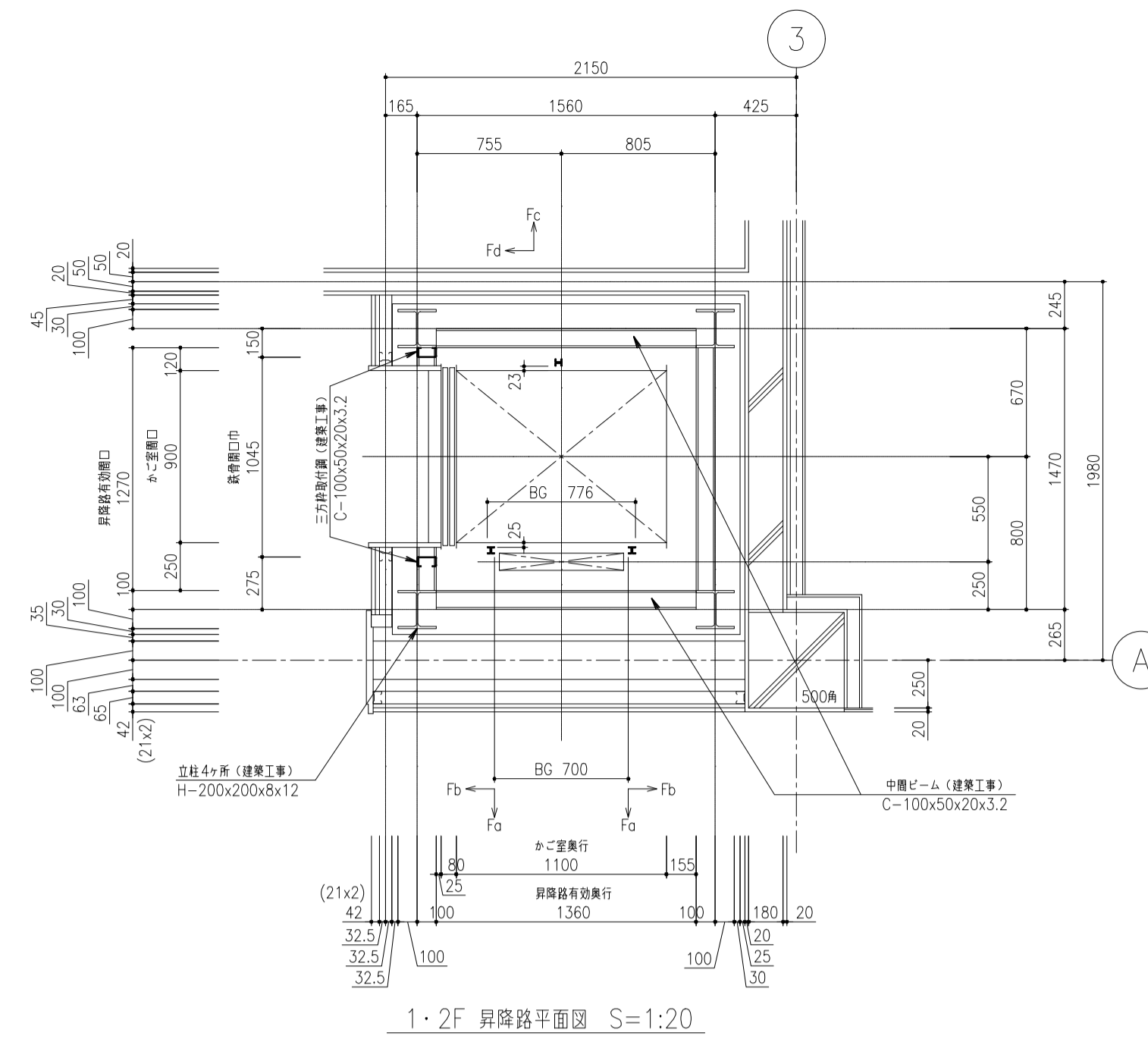
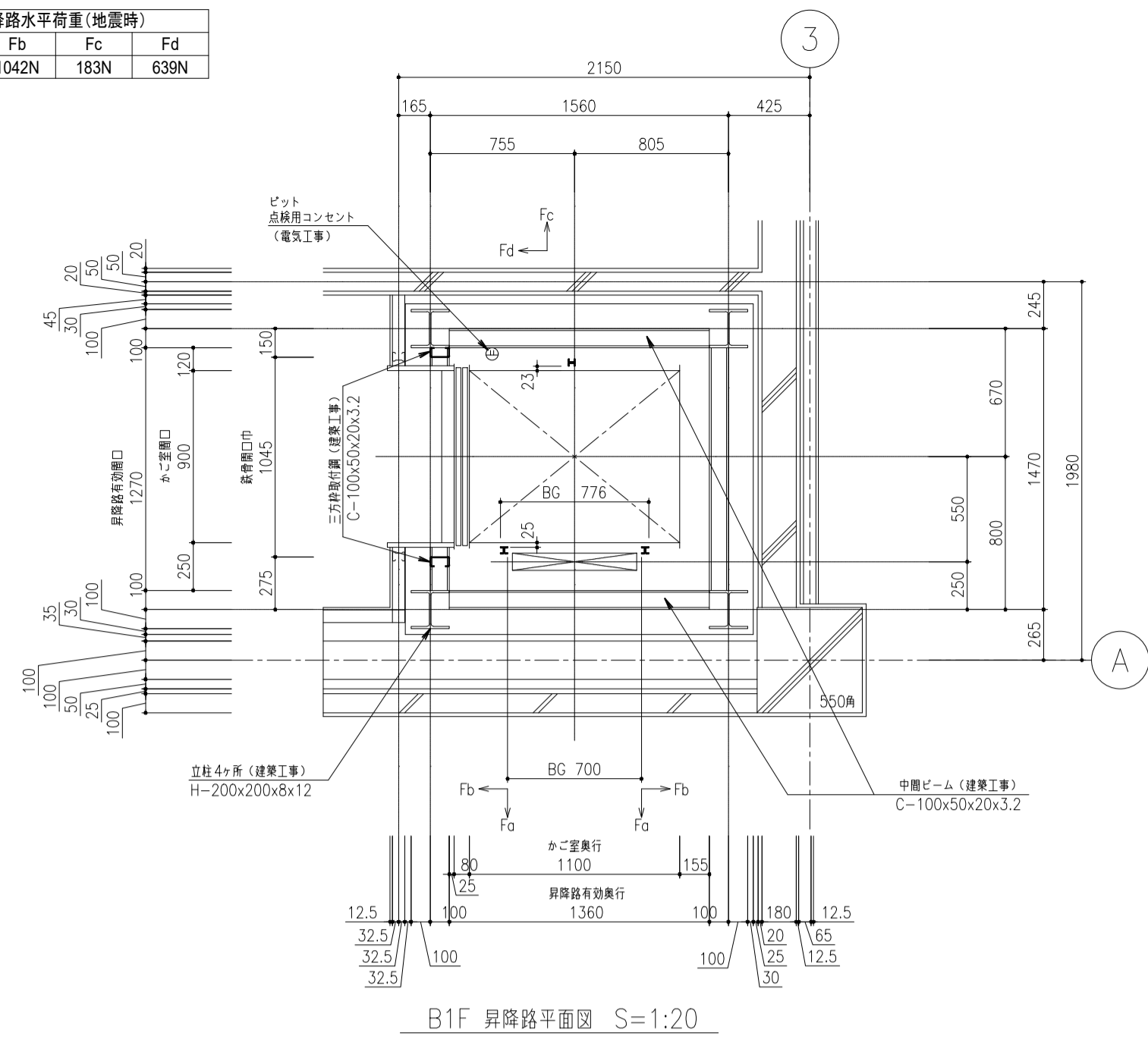
No.	品名	形式	台数	寸法 (mm)			配管口径 (A)				都市ガス		電気 (50Hz, kW)			備考		
				W	D	H	給水	排水	機器側	設備側	口径	A	kW	単相100V	単相200V		三相200V	
A- <保存>																		
1	冷凍冷蔵庫	HRF-63ZT	1	625	650	1890			φ30	50					0.419			定格内容積: 342L<冷蔵庫245L、冷凍室97L>
B- <下調理>																		
1	包丁まな板殺菌庫	TNS-3045WF	1	300	450	1600			25	50					0.273			収納能力: 包丁8本、まな板4枚/乾燥機付
2	一槽テーブル付シンク	SUS304仕様	1	1150	600	800	15	15	40	50								
3	電解水生成装置WDX	WDX-40WA	1	285	145	335	GV15		φ6×2	50×2					0.17			
C- <主調理>																		
1	ワークテーブル		1	650	440	800												
2	ガスレンジ	TSGR-0921<特>	1	900	600	800					20	40.1						要 BGなし
3	一槽シンク		1	550	600	800	15	15	40	50								
4	BG		1	900	14	100												
D- <盛付・配膳>																		
1	配膳車	TH46-24	1	840	785	1125												
2	引出付キャビネットテーブル		1	1500	450	800												
3	キャビネットテーブル		2	1500	450	800												
4	ステンレス折りたたみワゴン	3KKT-750	2	763	505	958												棚3段
E- <下膳・洗浄>																		
1	ストックマスター	SC-762L×SCP-1900	1	762	609	1900												
2	ソイルドテーブル		1	1500	640	800	15×2	15×2	40×2	50×2								
3	食器洗浄機	JWE-450RUB3-R-SA	1	600	600	1380	GV15	φ38.5×2	層熱50×2					4.535				要 万能ラック×3 フラットラック×1
4	消毒保管庫	HSB-10SB3-SB	1	900	550	1900			25	50				4.6				専用カゴ10カゴ付
合計												40.1	0.862	9.135				

厨房動線計画

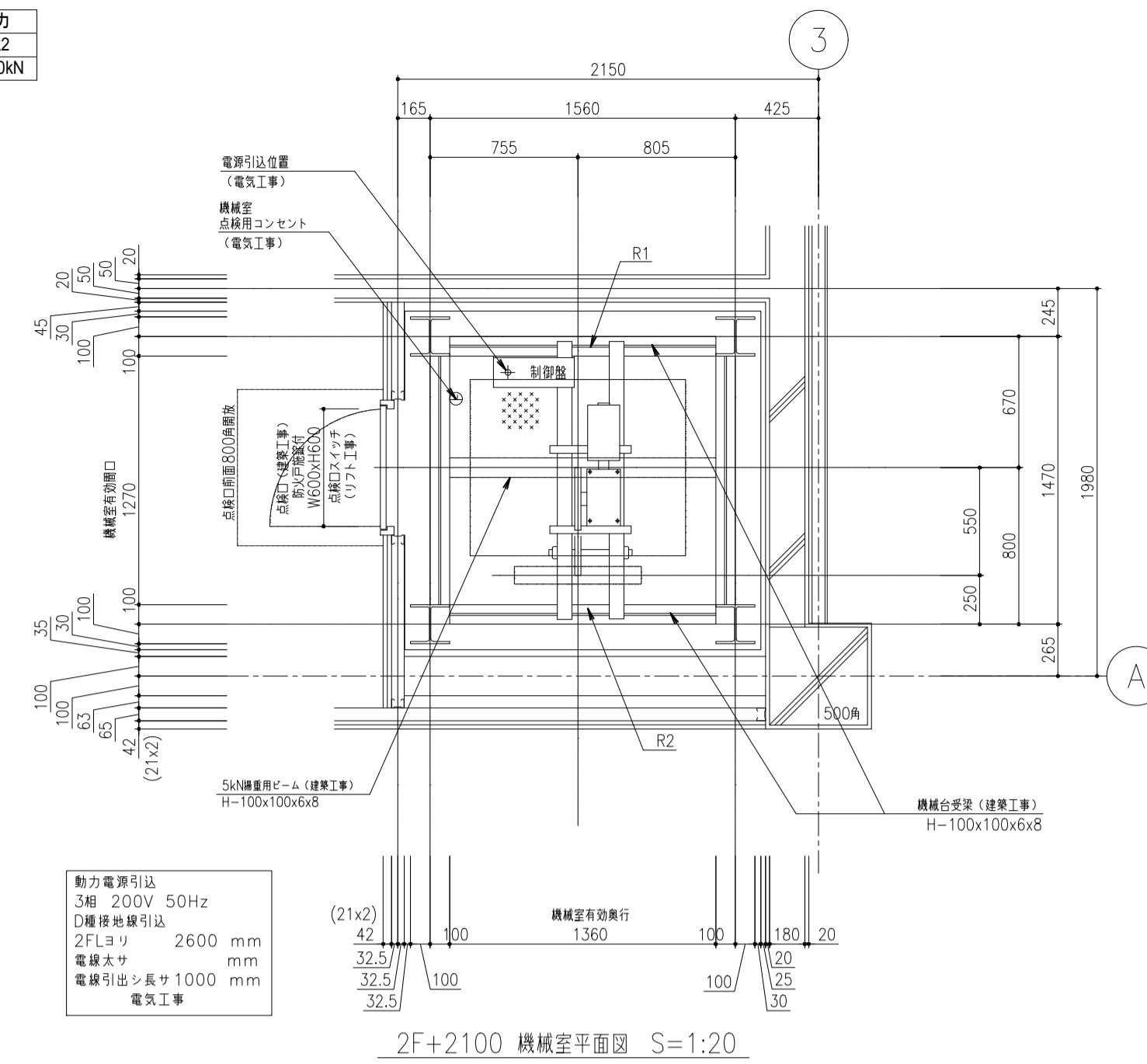


- ★本図は厨房内を不燃構造で仕上げる事を前提に作図しています。
 - ※厨房機器への接続 (給湯・排水・ガス・電気等の一次側・二次側接続工事)
 - ※厨房内の予備コンセント
 - ※厨房内 (壁、床、天井) 下地及び仕上げ・カウンター・グレーチング等
 - ※給湯器・フード (GF含)・手洗器・シンクのカラン等
 - ※厨房機器搬入・据付 (レベル調整)・試運転調整
- ⇒ 別途 (設備工事)
- ⇒ 厨房工事

昇降路水平荷重(地震時)			
Fa	Fb	Fc	Fd
977N	1042N	183N	639N



機械台反力	
R1	R2
6.8kN	10.0kN



小荷物専用昇降機仕様要項

機 種	RL-300S-23G3
制 御 方 式	インバータ速度制御方式
積 載 質 量	300 kg
速 度	45 m/min
電 源	3相 200V 50Hz
モ ー ト ル	2.2 kw 4P
停 止 個 所	B1・1・2FL 計 3 個所
巻 上 機	RMG-360
ソ ナ 車	直径320mm
ソ ラ セ 車	直径320mm
ワイヤーロープ	8mmx2本 1:1ローピング
レ ー ル	π型成形レール:3.0kg/m
か ご 内 法	W900xD1100xH1200
お も り	40% BALANCE
出 入 口 開 閉 方 式	二枚戸上下開き式(手動式)
か ご 戸 開 閉 方 式	二枚戸上下開き式(電動式)
操 作 方 式	相互階制御方式

- *サービス切りスイッチ(全階)
- *運転停止スイッチ(バーキング機能付): (1階のみ)
- *機械室直接口スイッチ付
- *自動急停止モード付
- *出入れ口扉・かご扉の同時閉付
- *到着予告アナウンス付(到着チャイム)
- *積み過ぎ警報装置付(オートアナウンス付)
- *ハンズフリーインターホン
- *デジタル表示(階着・上昇・下降・エラーコード)

意匠仕様

三 方 枠	ステンレスヘアライン仕上(SUS304)
出 入 口 扉	ステンレスヘアライン仕上(SUS304)
敷 居	L形鋼65x65x6塗装仕上(No.602)
か ご 室 扉	鋼板塗装仕上(No.601)
か ご 室 壁	鋼板塗装仕上(No.601)
か ご 室 天 井	鋼板塗装仕上(No.601)
か ご 室 床	床用鋼板塗装仕上(No. 602)
操 作 盤	プラスチックプレート インターホン一体式 デジタル表示
イ ン タ ー ホ ン	プラスチックプレート 操作盤一体式 ハンズフリー通話方式

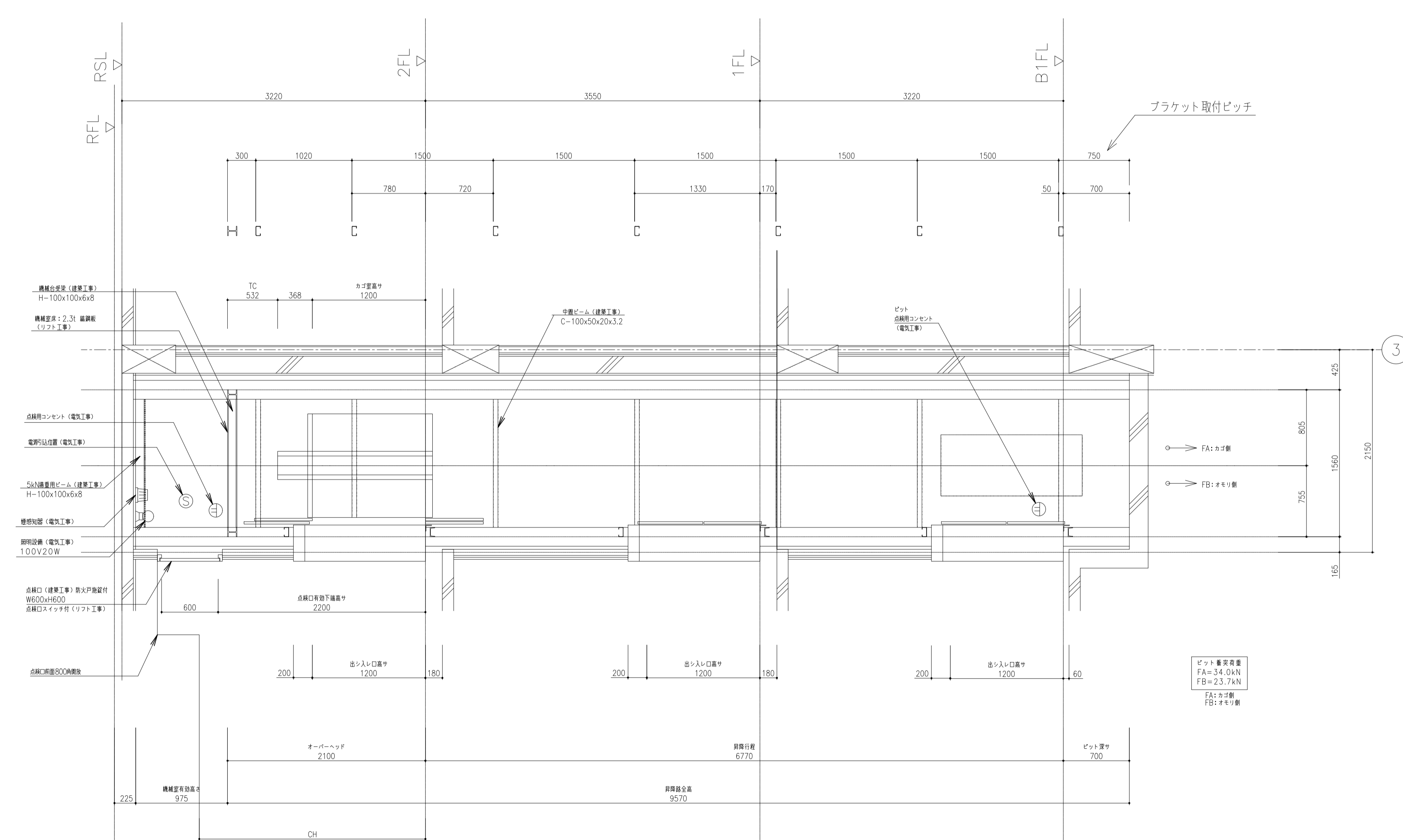
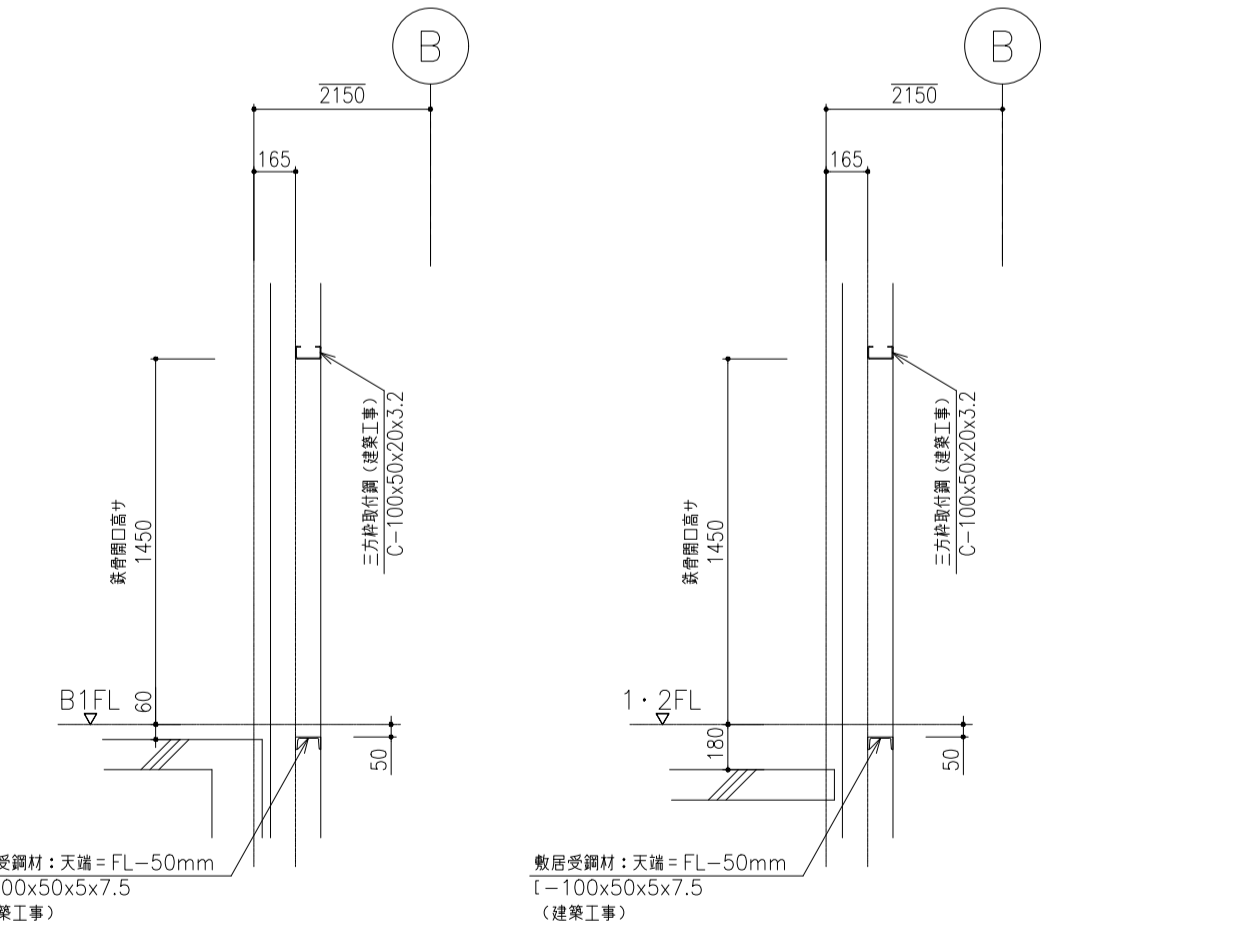
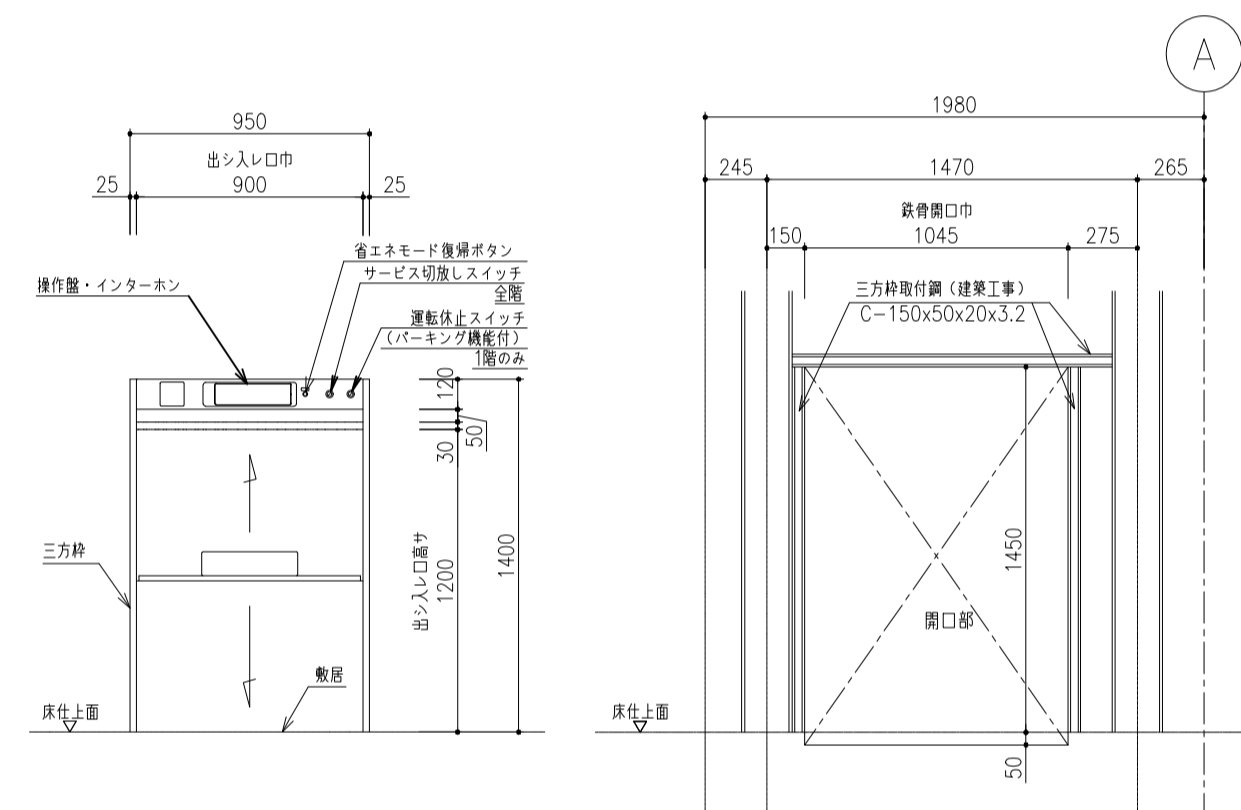
安全装置

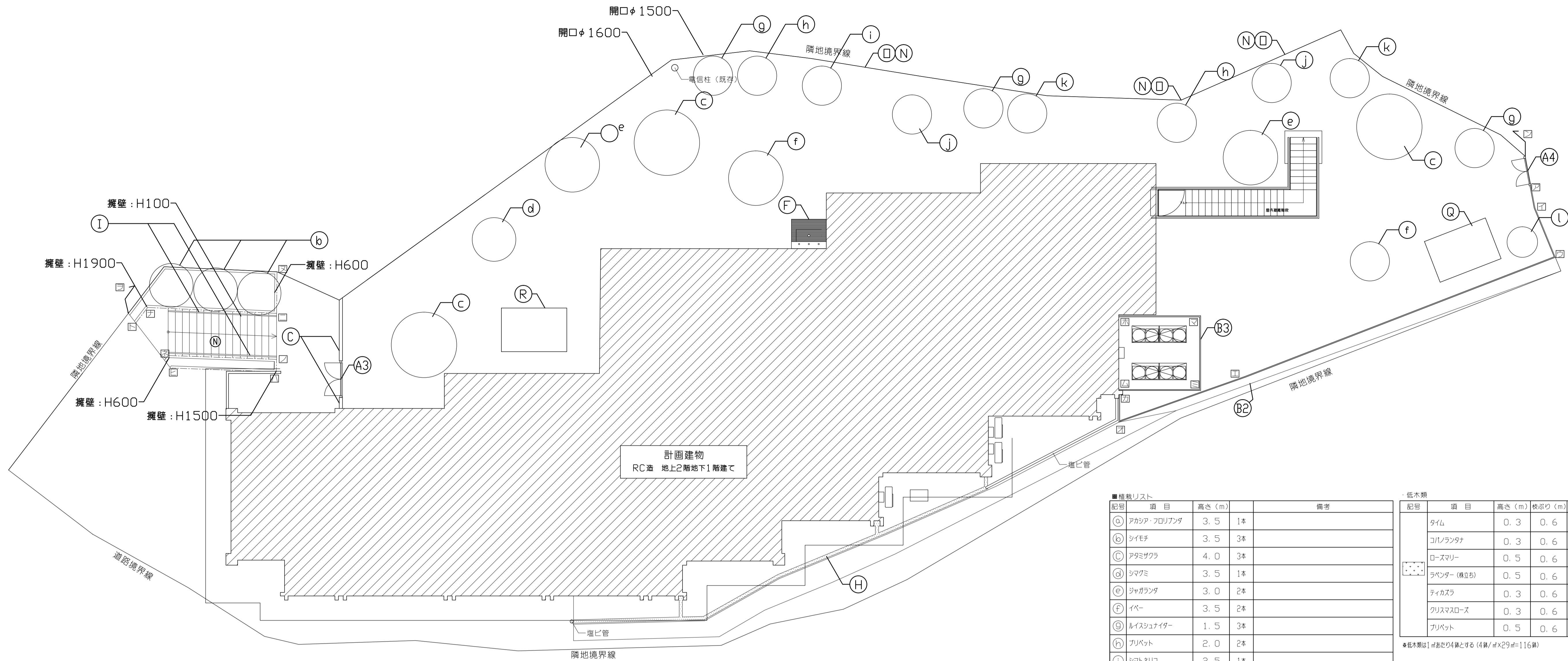
強制開扉機構付ドアスイッチ	ロック装置(出入れ口の戸)
ゲートスイッチ(かごの戸)	電磁ブレーキ(巻上機)
操作盤非常停止ボタン	終端スイッチ
戸開放止警報装置	かご行き過ぎ制限スイッチ
かご昇降時間管制(AST)	インバータ異常検知
衝突受(かご・おもり)	インバータ緊急出力遮断
積載注意名板	巻上機ロープ外れ止め

電源設備			
電源・ファン電源	動力電源線サイズ別最大引込長(m)	埋地埋	機械室
容量 NFB		敷地埋	巻上機
KVA 足場A	2.0mm ² 3.5mm ² 5.5mm ² 8.5mm ²	(mm ²)	kJ/h
4.1 20	21 37 58 85	2.0	2662

H17A1112

連絡先: 要電エレベータ施設(株) 神奈川支店
 担当者: 井出
 TEL: 045-241-2821





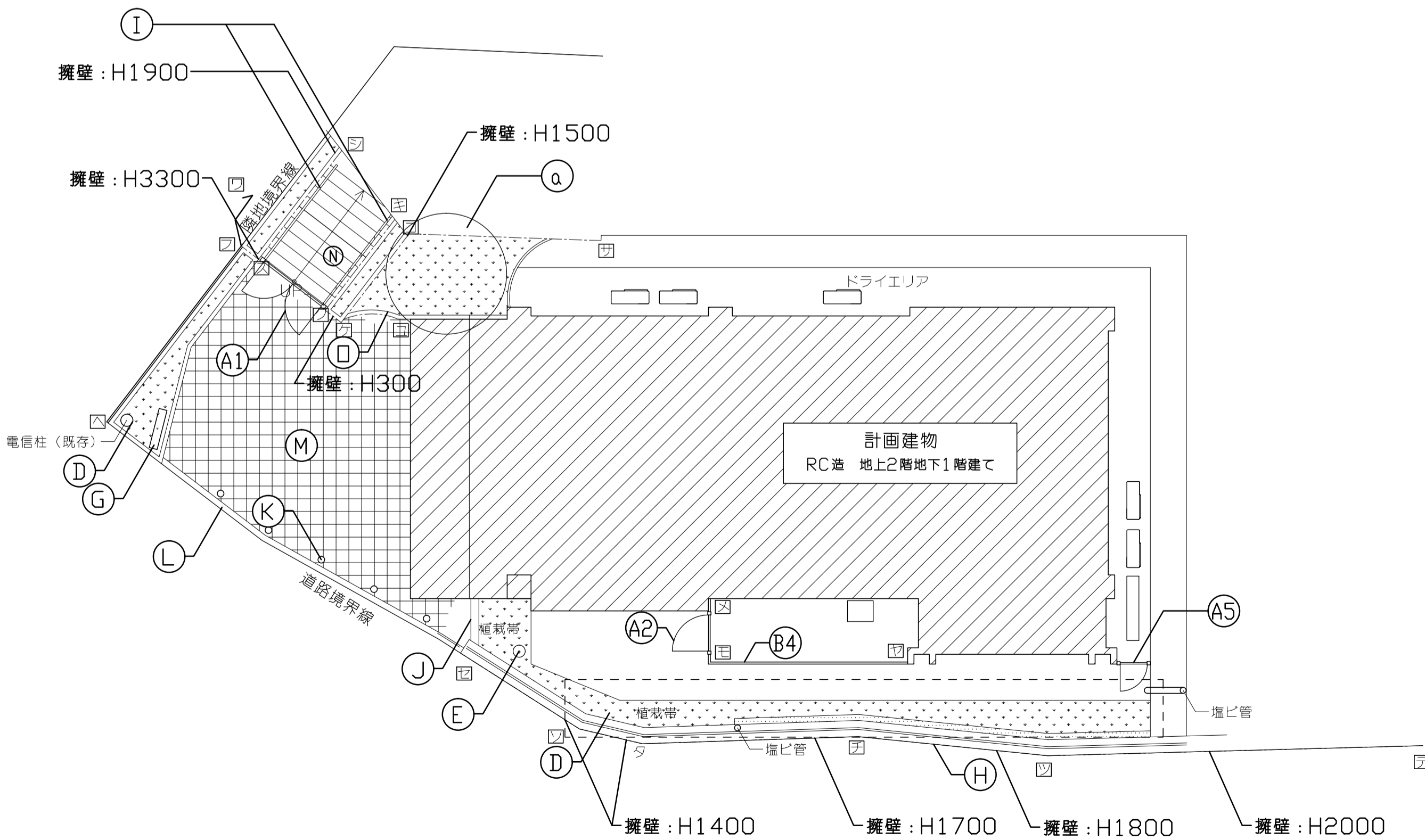
■植栽リスト

記号	項目	高さ (m)	備考
㉑	アカシア・フロリアンダ	3.5	1本
㉒	シャモシ	3.5	3本
㉓	アマミザクラ	4.0	3本
㉔	シマヅミ	3.5	1本
㉕	ジャガランダ	3.0	2本
㉖	イバー	3.5	2本
㉗	レイッシュナイダー	1.5	3本
㉘	アリバット	2.0	2本
㉙	シマトネリコ	2.5	1本
㉚	ロトレイア	4.0	2本
㉛	ミクリア	2.5	2本
㉜	レモン	2.0	1本

・低木類

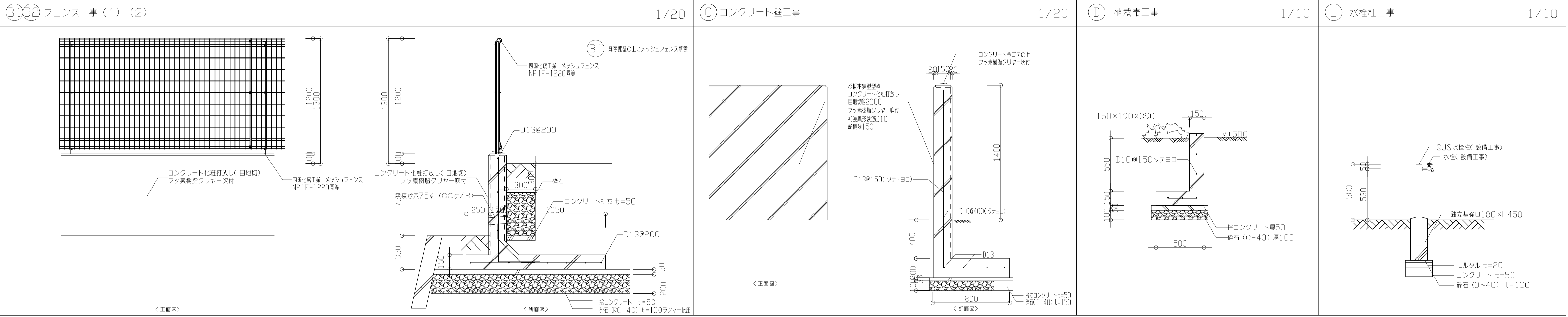
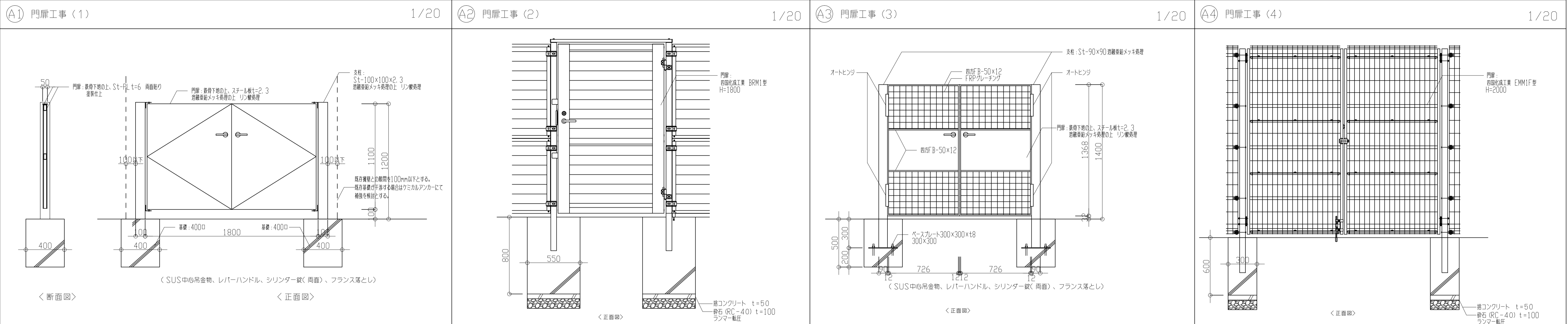
記号	項目	高さ (m)	幅径 (m)	本数	備考
○	タイム	0.3	0.6	20本	常緑小低木
○	コハランタナ	0.3	0.6	10本	常緑小低木
○	ローズマリー	0.5	0.6	25本	常緑低木
○	ラベンダー (株立ち)	0.5	0.6	15本	常緑小低木
○	ティカスラ	0.3	0.6	15本	常緑つる性低木
○	クリスマスローズ	0.3	0.6	15本	耐寒性常緑多年草
○	アリバット	0.5	0.6	16本	常緑低木

※低木類は1㎡あたり4株とする (4株/㎡×29㎡=116株)

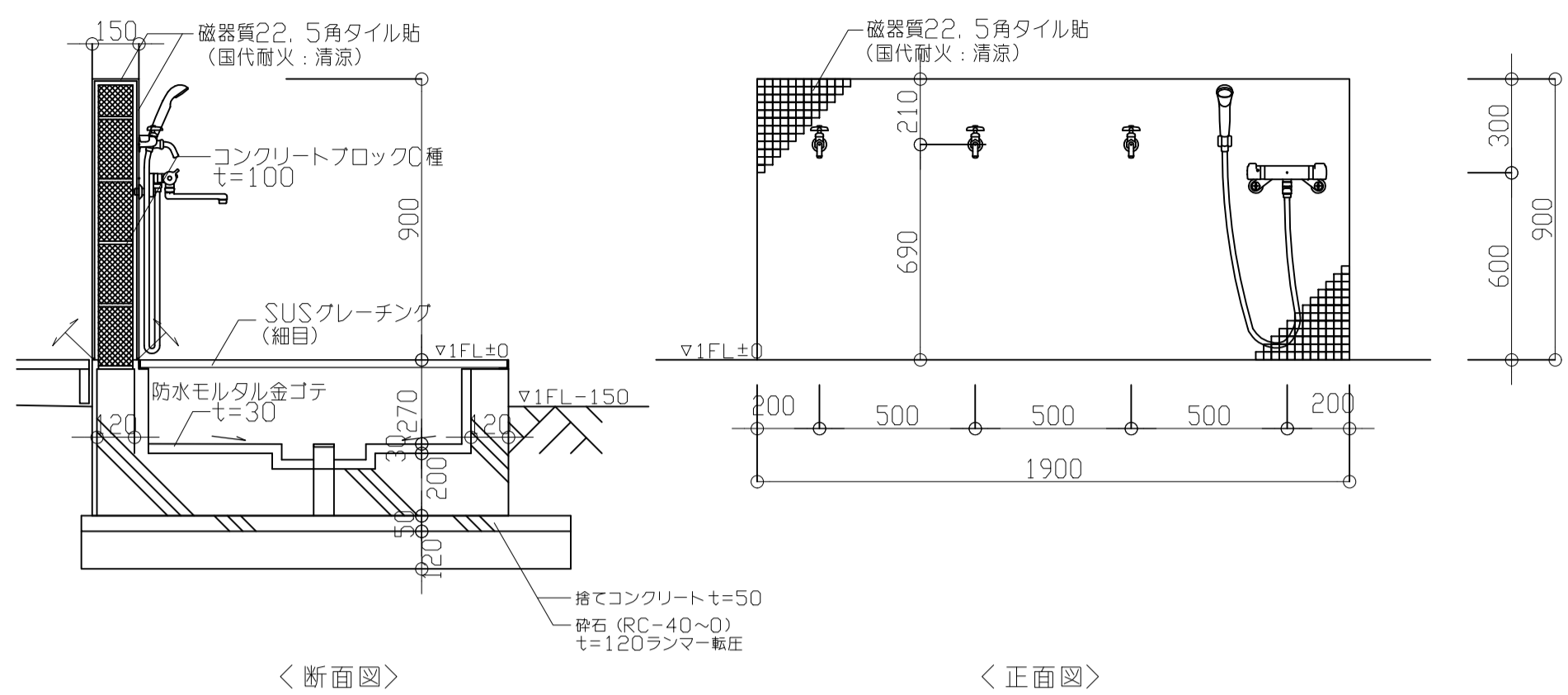


■外構工事リスト

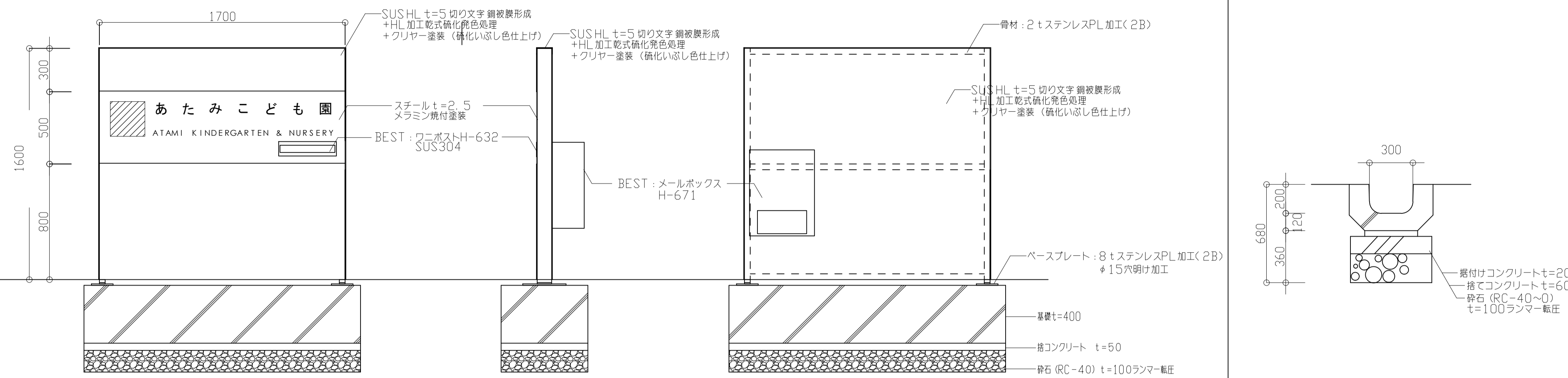
記号	項目	範囲	仕様
A1	門扉工事 (1)	図示	門扉:鉄骨下地の上、スチール板t=2.3 支柱:S _t -100×100×2.3 溶融亜鉛メッキ処理の上 リン酸処理
A2	門扉工事 (2)	図示	四国化成工業:BRM1型 (H1800)
A3	門扉工事 (3)	図示	門扉:FRPグレーティング 一部スチール板t=2.3 支柱:S _t -100×100×2.3 溶融亜鉛メッキ処理の上 リン酸処理
A4	門扉工事 (4)	図示	四国化成工業:EMM1F型 (H2000)
A5	門扉工事 (5)	図示	門扉:朝日 UNフェンス シリンダー錠対向型門扉 h=1800 同等
B1	フェンス工事 (1)	(フ〜ヘ)	スチールメッシュフェンスH=1200 メッキ塗装 四国化成工業:EMF1F型同等、(既存擁壁の上)
B2	フェンス工事 (2)	(ア〜カ)	スチールメッシュフェンスH=2000 (ウ〜工欄 H1200) メッキ塗装 四国化成工業:EMF1F型同等、(新規擁壁の上)
B3	フェンス工事 (3)	(ホ〜ム)	四国化成工業:BRF1型 (H2000)
B4	フェンス工事 (4)	(メ〜ヤ)	四国化成工業:BRF1型 (H1800)
C	コンクリート壁工事	図示	コンクリート化粧打放し (杉板本表型型枠) 化粧目地切@2000 フッ素樹脂クリヤー吹付
D	植栽帯工事	図示	樹木 (別表参照)、寄土t300以上 ※必要に応じて二脚懸居支柱等を設置。
E	屋外水栓工事	図示	独立基礎 ステンレス水栓柱
F	屋外手足洗工事	図示	コンクリートブロックの上 磁器質22.5角タイル貼
G	自立式ポスト・サイン工事	図示	スチールt=2.5メラミン焼付塗装 ステンレス製ポスト、サイン取付 ※詳細図参照
H	削溝工事	図示	コンクリート製U字溝 (既製品)
I	手摺工事	図示	スチール製手摺新設 H800 手摺:F _B 9×50溶融亜鉛メッキ処理 / 手摺子:F _B 9×50@900溶融亜鉛メッキ処理 ことも手摺:st34φ 溶融亜鉛メッキ処理 (H600の位置に支柱よりブラケットにて固定)
J	擁壁工事	図示	コンクリート化粧打放し 化粧目地切@2000 フッ素樹脂クリヤー吹付
K	パレット工事	図示	帝金株式会社 KS-1NC同等×5 @1500 (錆内蔵型、昇降式)
L	地先境界工事	図示	※詳細図参照
M	舗装工事	図示	敷石 (コンクリート下地の上、ピンコロ90角) ※詳細図参照
N	タイル貼工事	図示	既存外構階段、擁壁高圧洗浄後、下地調整の上 磁器質タイル (国産耐火 磁器ビセルJFX-K2 (14角1mm目地) 同等) 貼
O	既存コンクリート高圧洗浄	図示	既存コンクリート擁壁高圧洗浄
P			
Q			
R	砂礫工事	図示	※詳細図参照



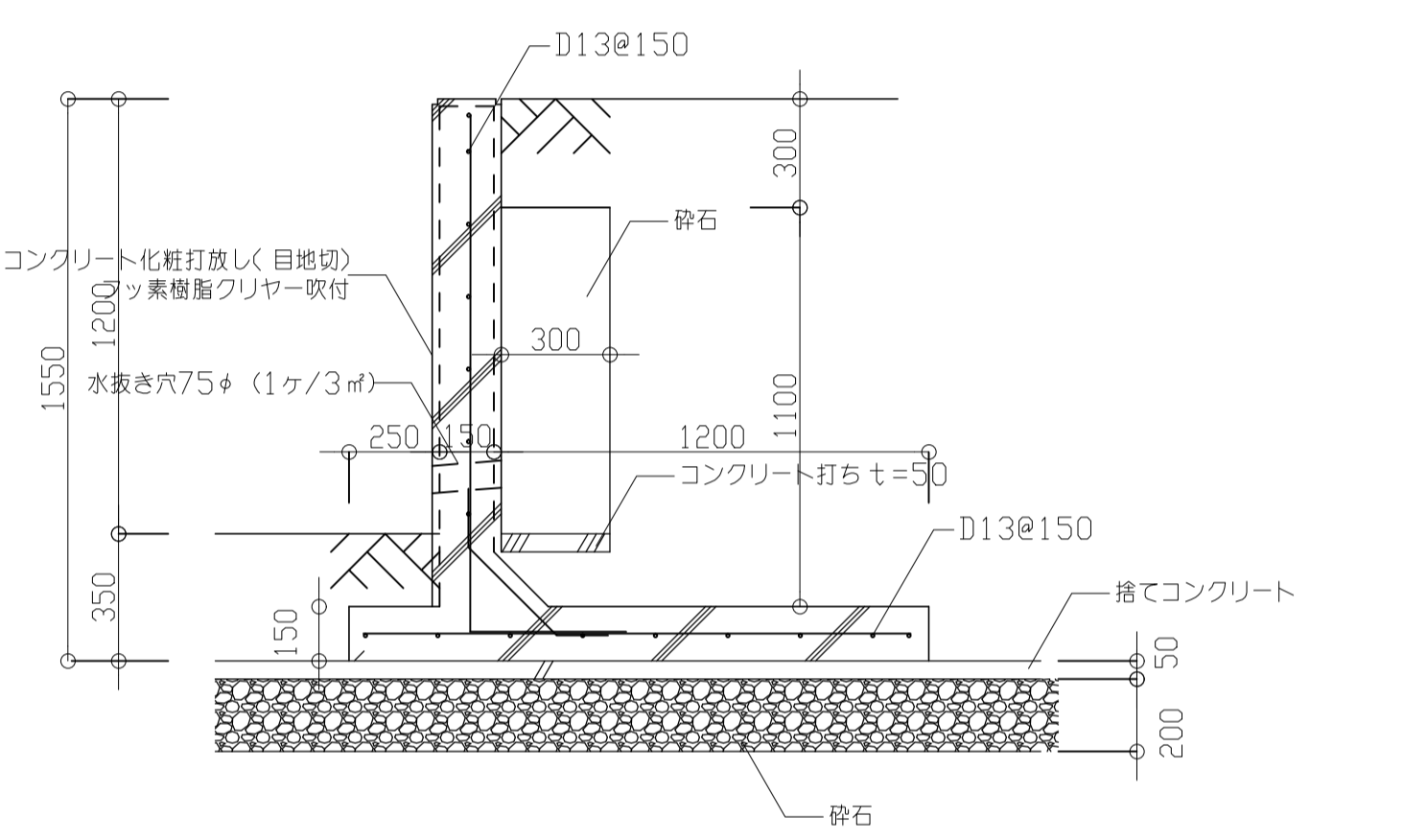
F 屋外手足洗工事 1/20



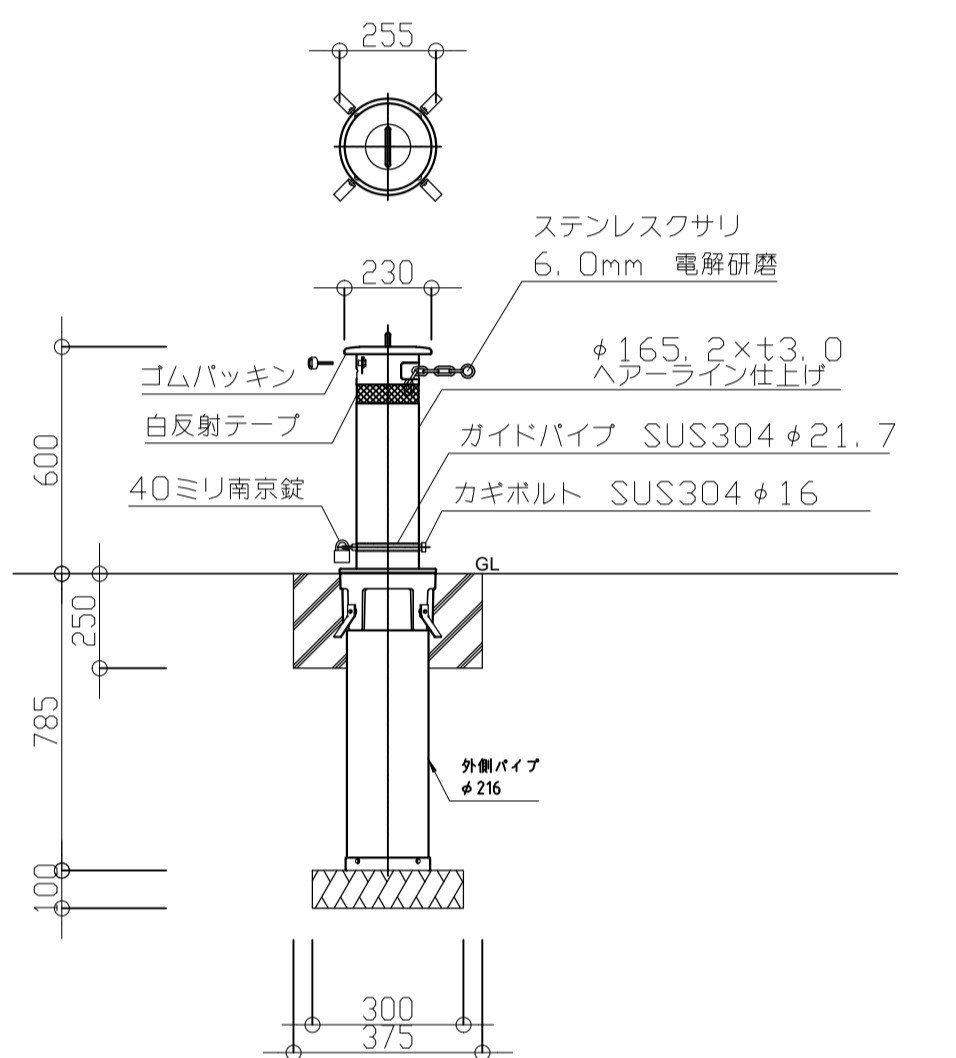
G 自立式ポスト・サイン工事 1/10 H 側溝工事 1/10



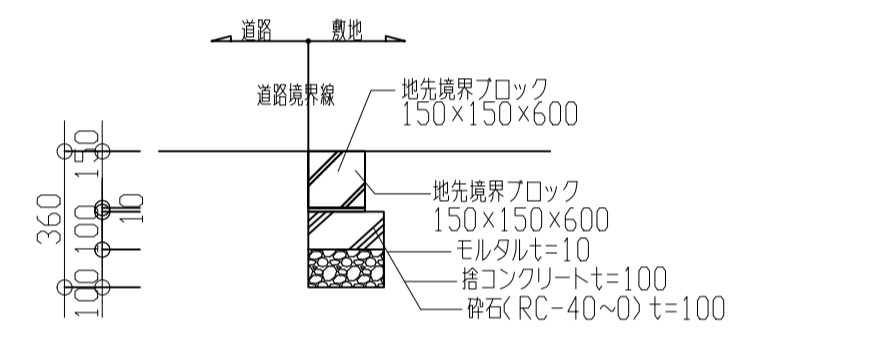
J 擁壁工事 1/20



K バリカー工事 1/20

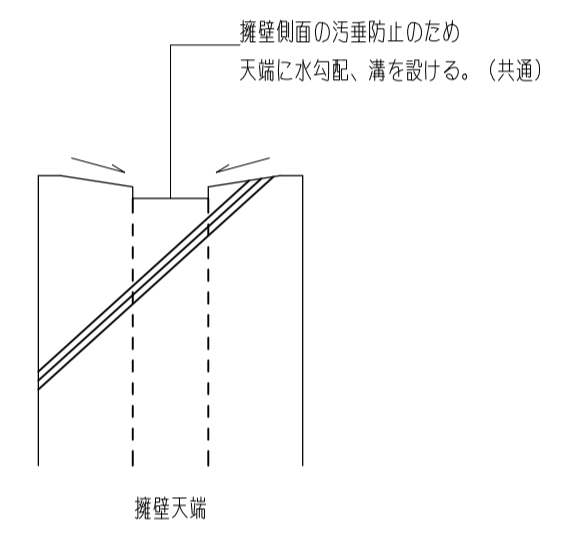


L 地先境界工事 1/20

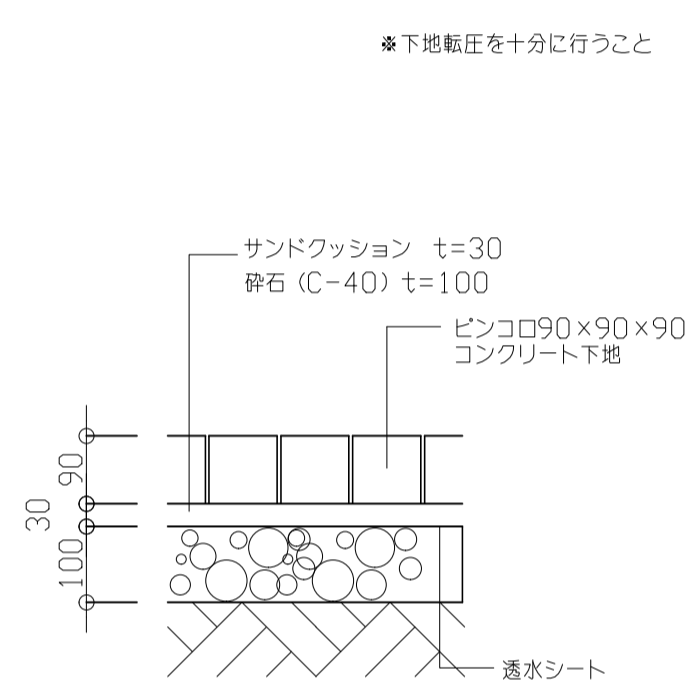


各所コンクリート天端 1/20

※コンクリート天端の排水方法(方向)は監督員の指示に従う事。



M 舗装工事 1/20



Q 畑工事 1/20 R 砂場 1/20

